

Chojin saw man

藤本タツキ

Tatsuki Fujimoto

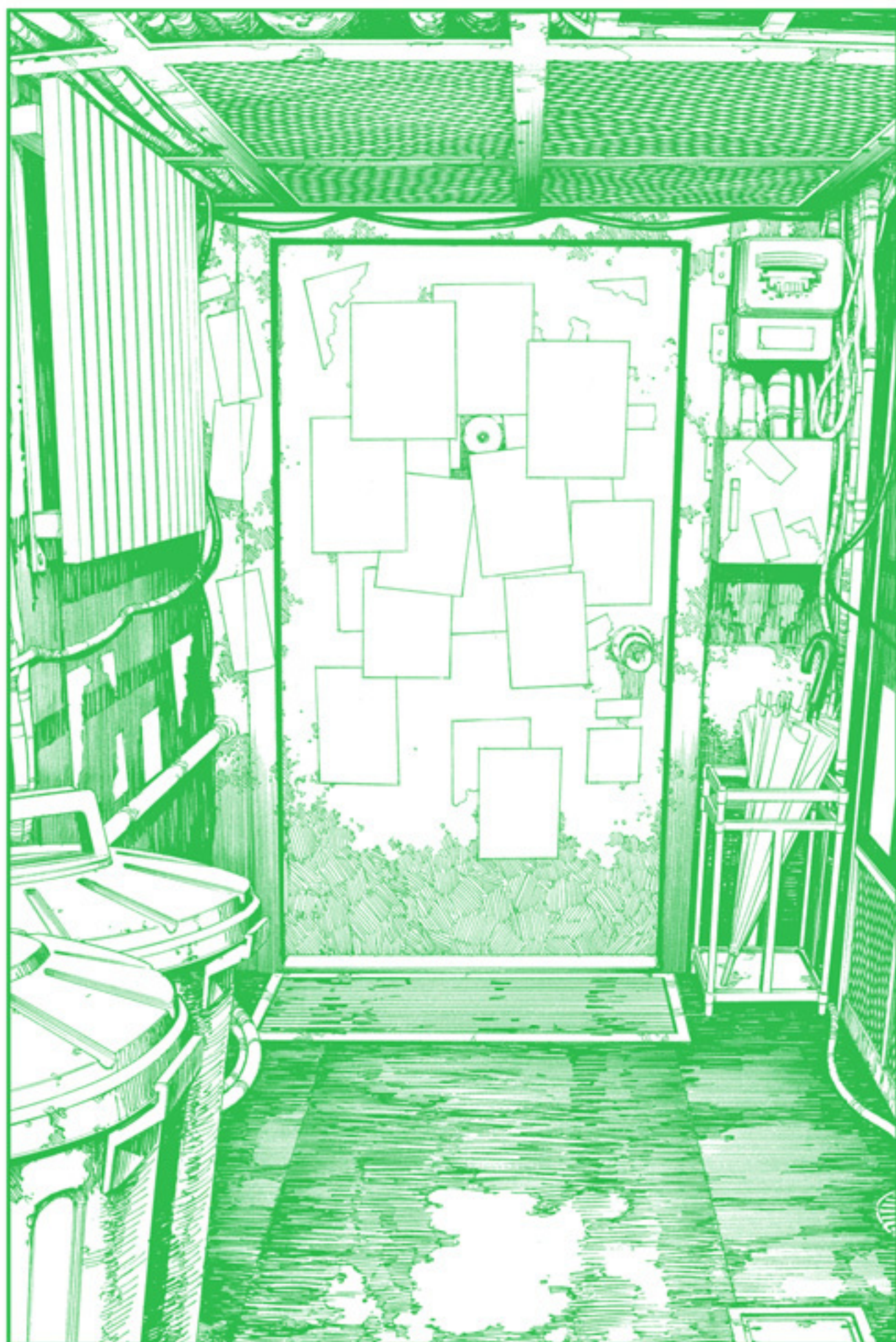
JUMP COMICS



がんばれチェーンソーマン

11

★この作品はフィクションです。実在の人物・団体・事件などには、  
いっさい関係ありません。著者カラー原画に加え、著者の原画を  
もとに集英社でデジタル彩色を行った特別編集版です。



# チェンソーマン

## 11

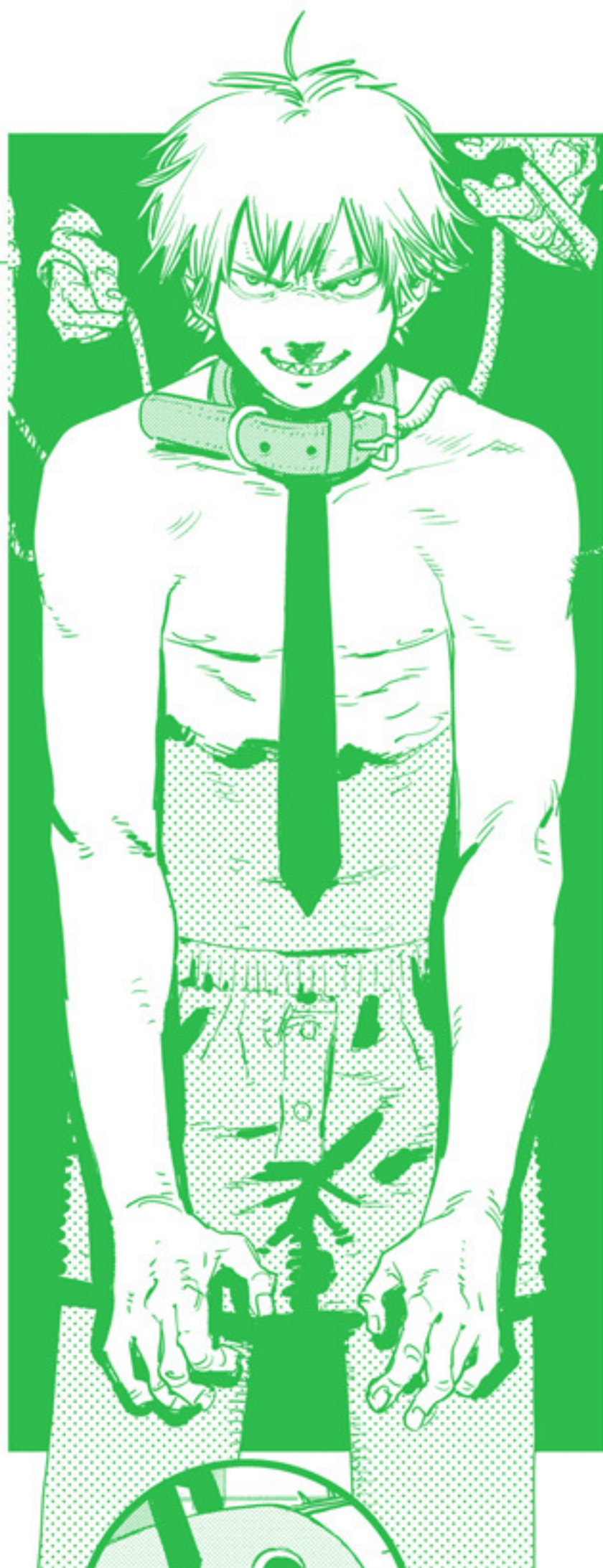
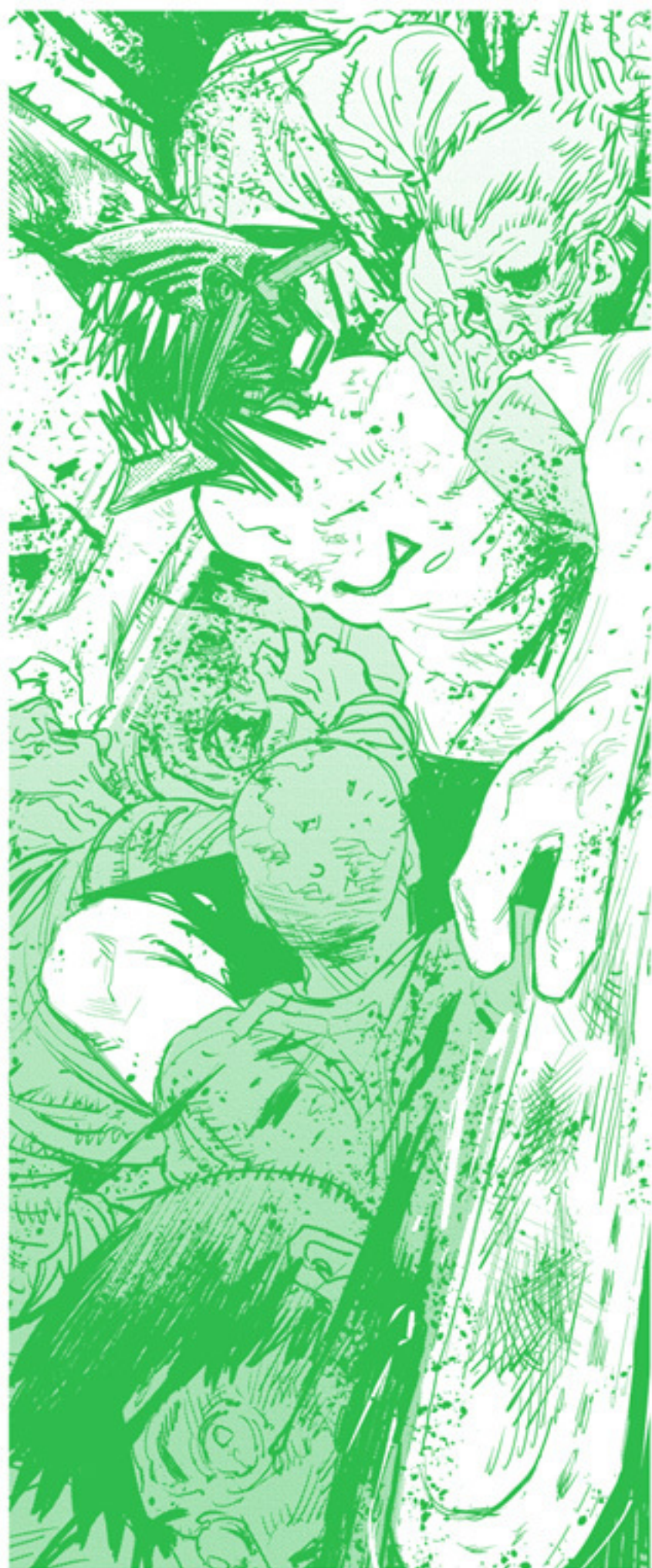
【がんばれチェンソーマン】

ふじもと  
藤本タツキ

# CHARACTERS

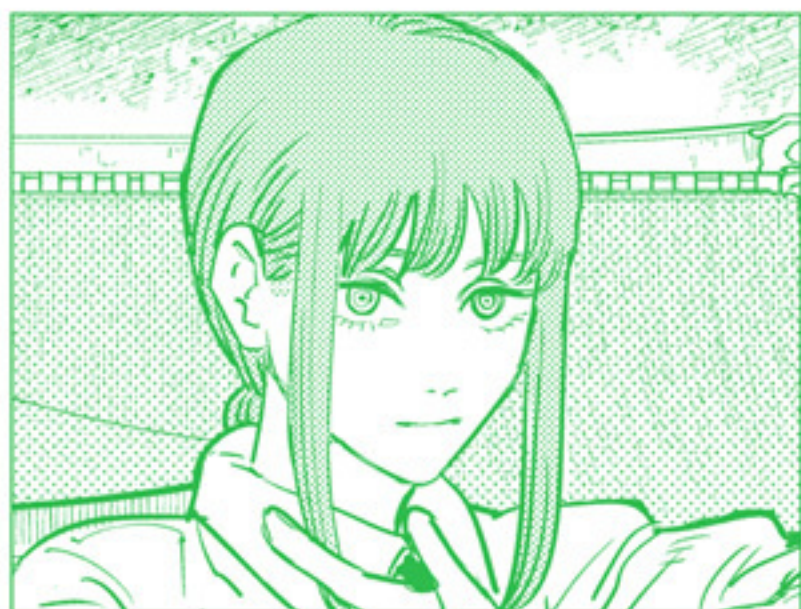
## デンジ

相棒のポチタをその身に宿す、『チェーンソーの悪魔』の少年。自分の欲望に正直。初めて人並扱いしてくれたマキマが好き。



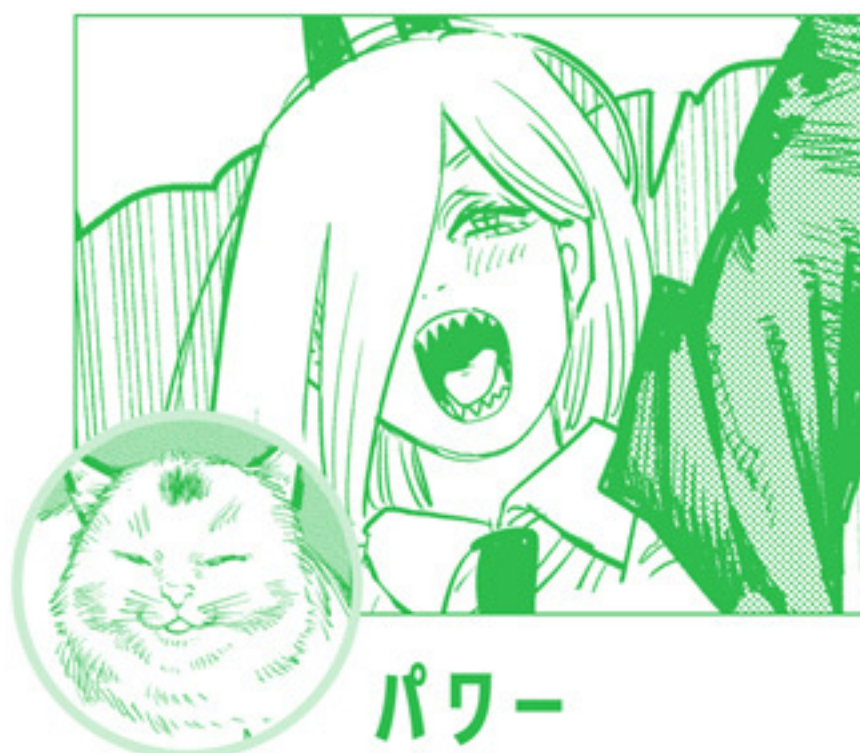
## ポチタ

『チェーンソーの悪魔』。  
デンジに心臓を与え、体の一部となる。



マキマ

公安対魔特異4課を取り仕切るミステリアスな女。その正体は「支配の悪魔」。



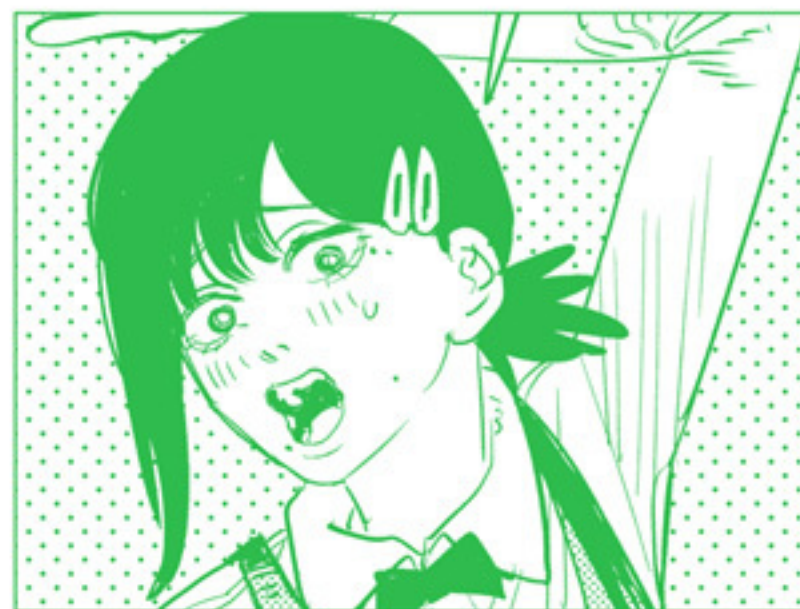
パワー

「血の悪魔」の魔人。自分勝手に暴走しがち。猫のニャーコが唯一の友達。



岸辺

並外れた戦闘力を持つ特異課最強のデビルハンター。マキマのことを警戒している？



東山コベニ

元公安対魔特異4課のデビルハンター。現在はハンバーガーショップの店員。

## STORY

悪魔のポチタと共にデビルハンターとして暮らす少年・デンジ。借金返済のためこき使われるド底辺の日々を過ごしていたところを、裏切りに合い殺されてしまう。だが、ポチタがその命と引き換えにデンジを「チェンソーの悪魔」として蘇らせる！ 敵を皆殺しにしたデンジは、マキマに拾われ公安のデビルハンターとなるのだった。

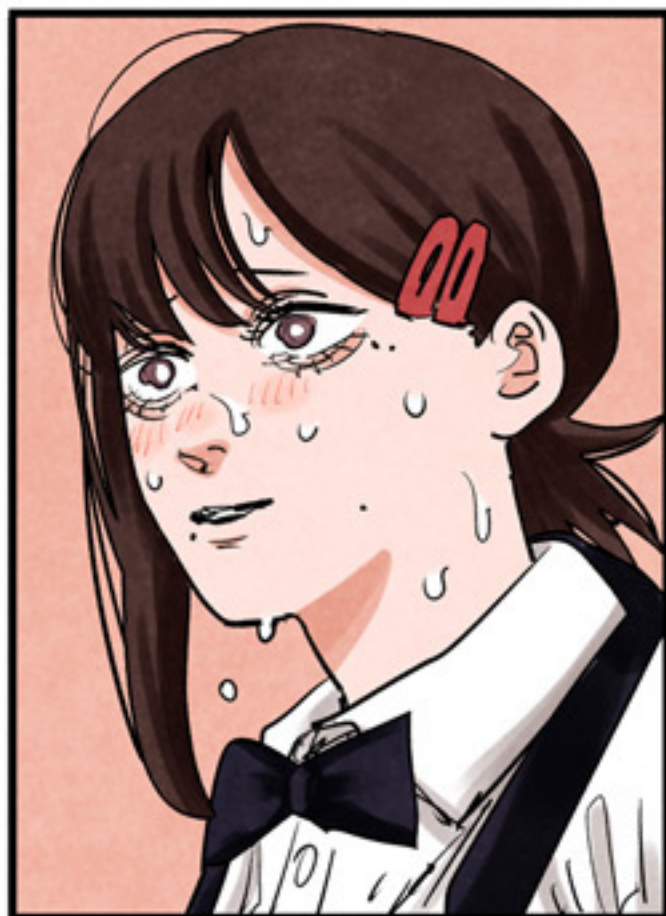
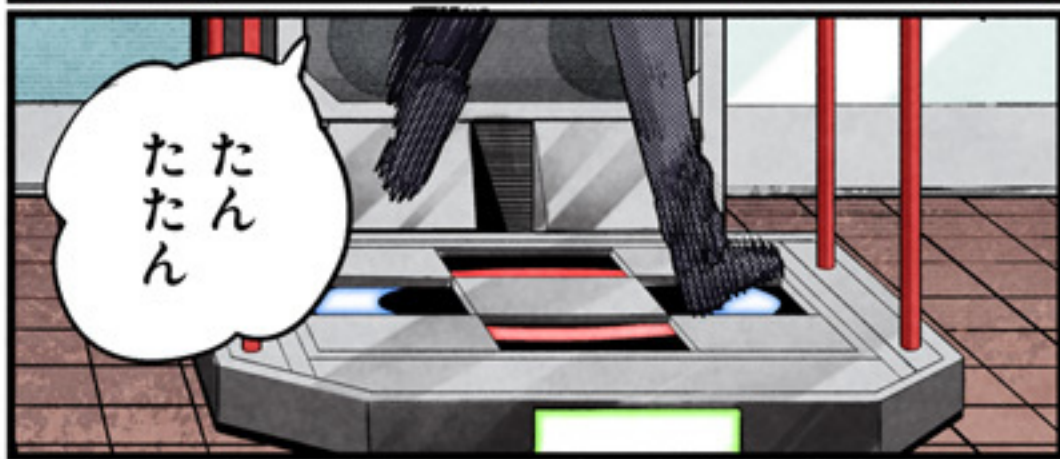
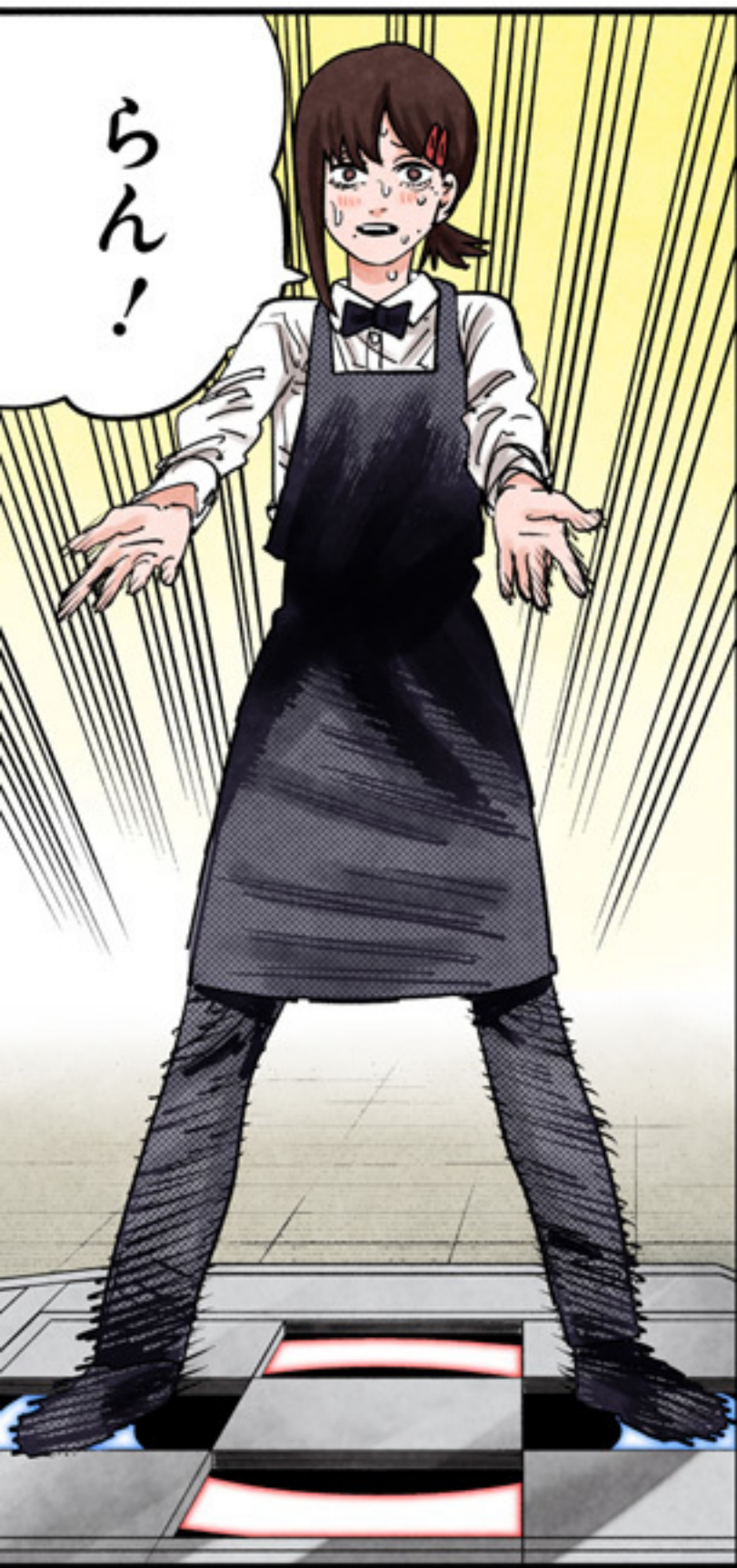
「俺がアキを殺した」— 罪悪感に苛まれ続けるデンジ。脳が糞になったデンジは「マキマさんの犬になりたい」と告げるが、マ

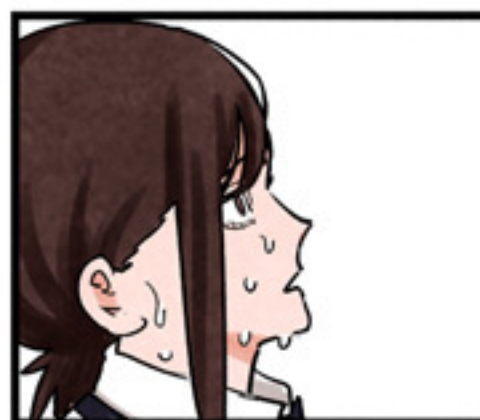
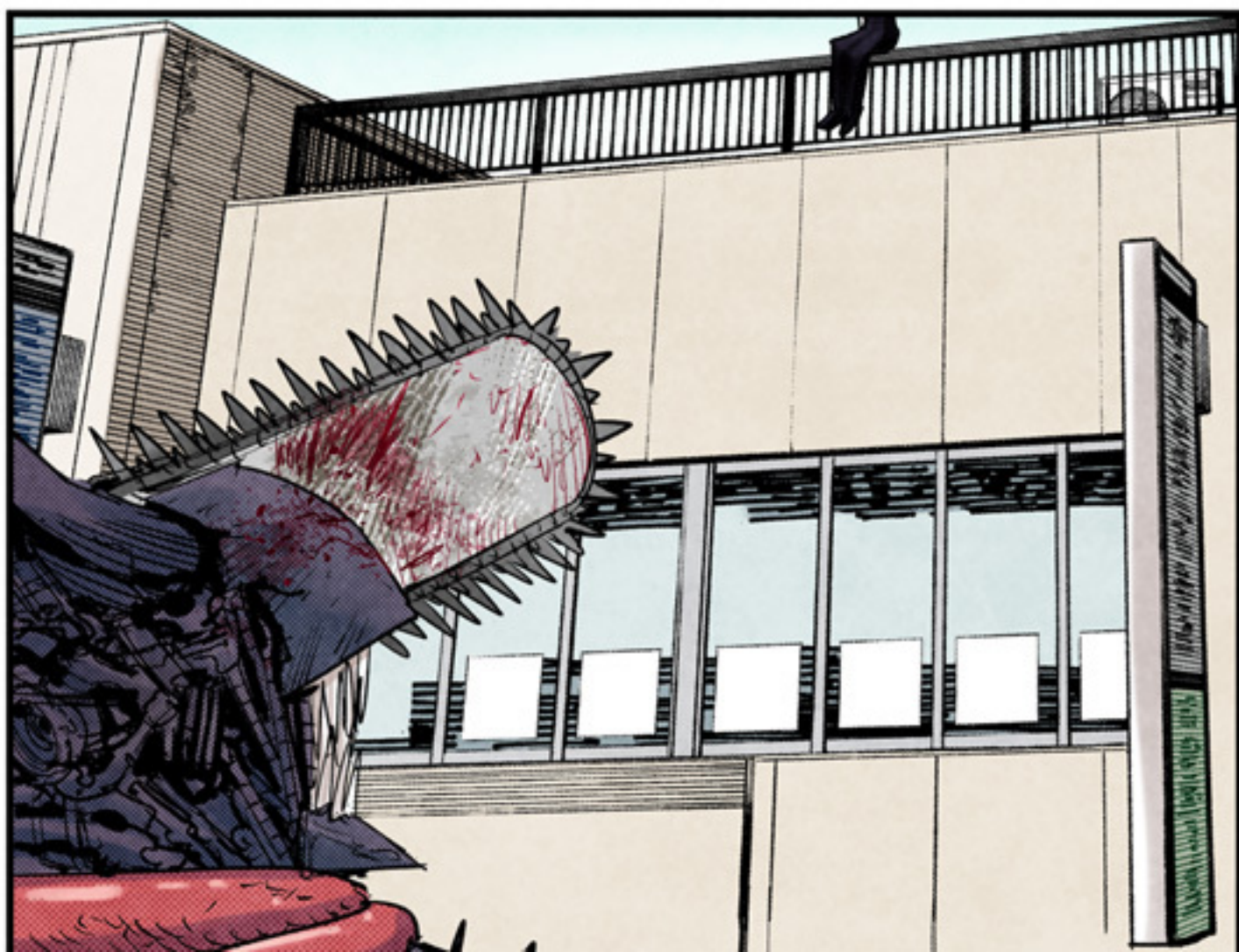
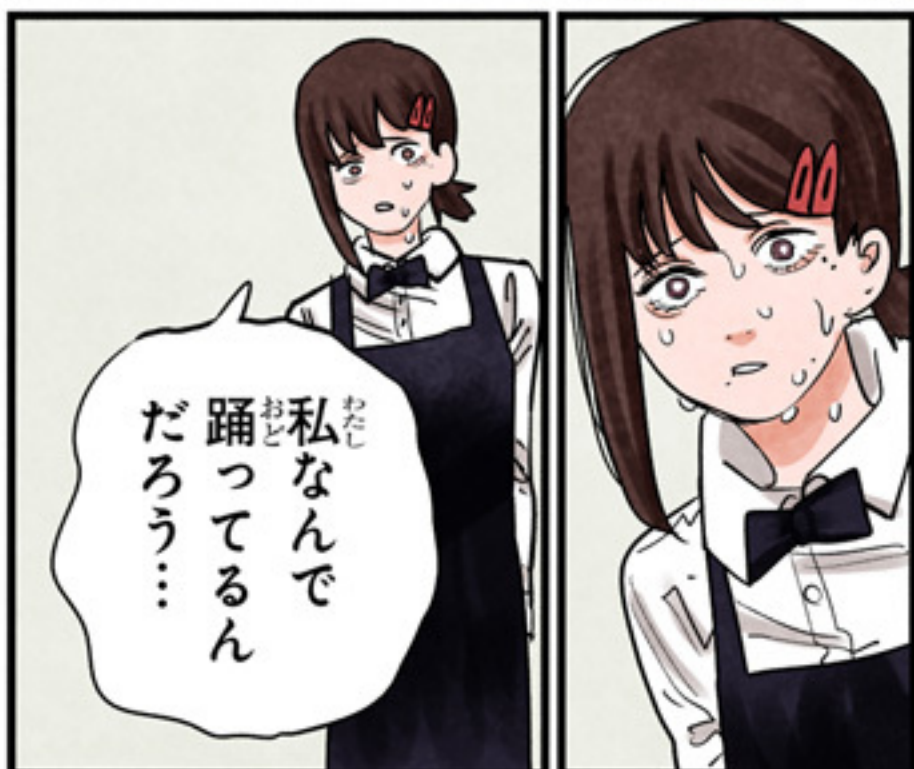
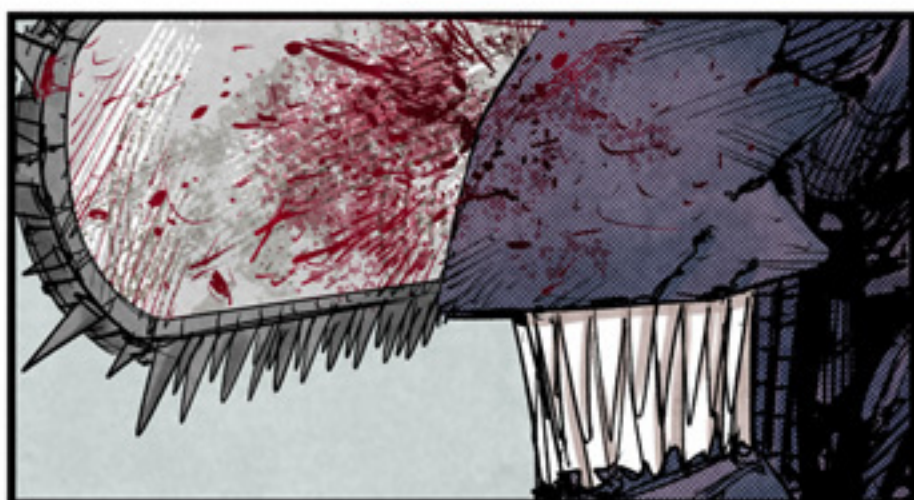
キマはその目の前でパワーを殺害。マキマはデンジに「幸せ」を与えた後で全て奪うことで、記憶の扉を開いたのだった。心を失ったデンジは「チェンソーマン」として覚醒。マキマの真の狙いは「チェンソーマンが食べた悪魔は、その名前の存在がこの世から消える」という能力を使い「より良い世界」を作ることだった…。岸辺はその計画を阻止すべくマキマを殺害しようとするも失敗。7人の悪魔を従え、チェンソーマンを倒し支配しようと目論むマキマ。悪魔 VS 悪魔血みどろ大乱戦の行方は!?

## CONTENTS

- [ 第 89 話 ] がんばれチェーンソーマン 007
- [ 第 90 話 ] ちょう 超 パワー 027
- [ 第 91 話 ] パワー・パワー・パワー 049
- [ 第 92 話 ] バニラスカイ 068
- [ 第 93 話 ] きみ 君とくそ えい が 糞 映画 091
- [ 第 94 話 ] チェンソーマン 対 武器 人間 ズ 111
- [ 第 95 話 ] チェンソーマン VS パーサス し はい あく ま 支配の悪魔 131
- [ 第 96 話 ] あじ こんな味 151
- [ 第 97 話 ] あい 愛・ラブ・チェーンソー 170

だい 第 89 話 ] がんばれチェーンソーマン





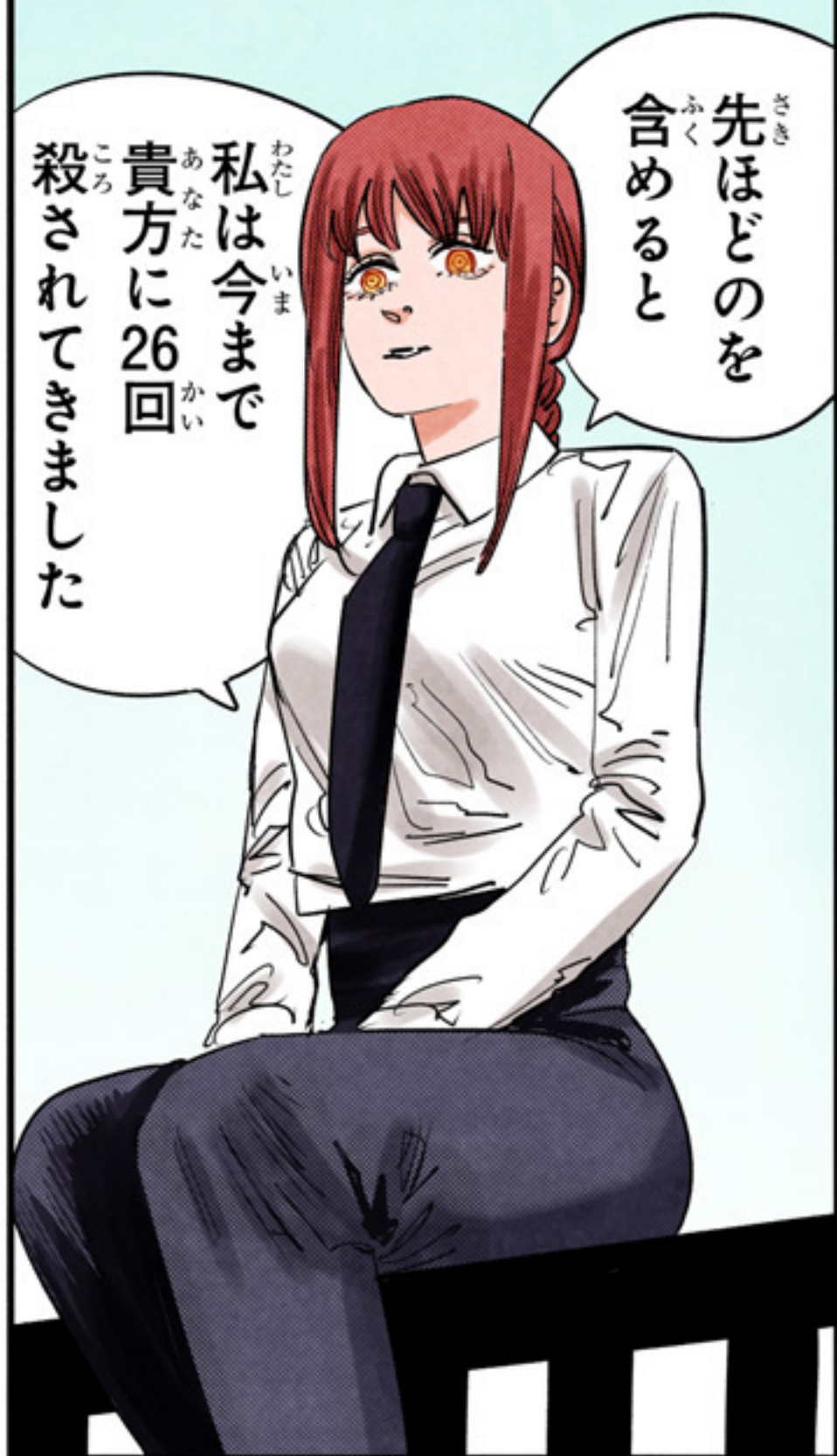
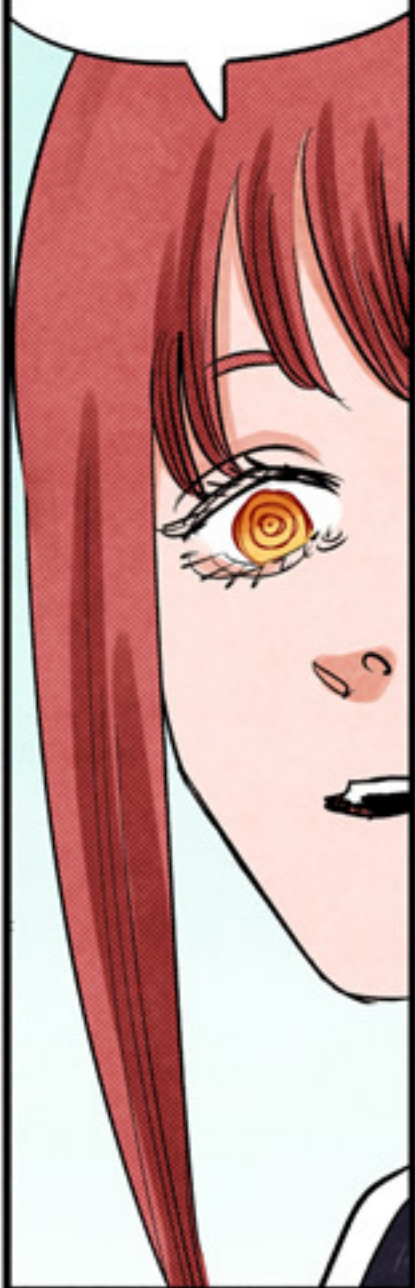


先ほどのを  
含めると

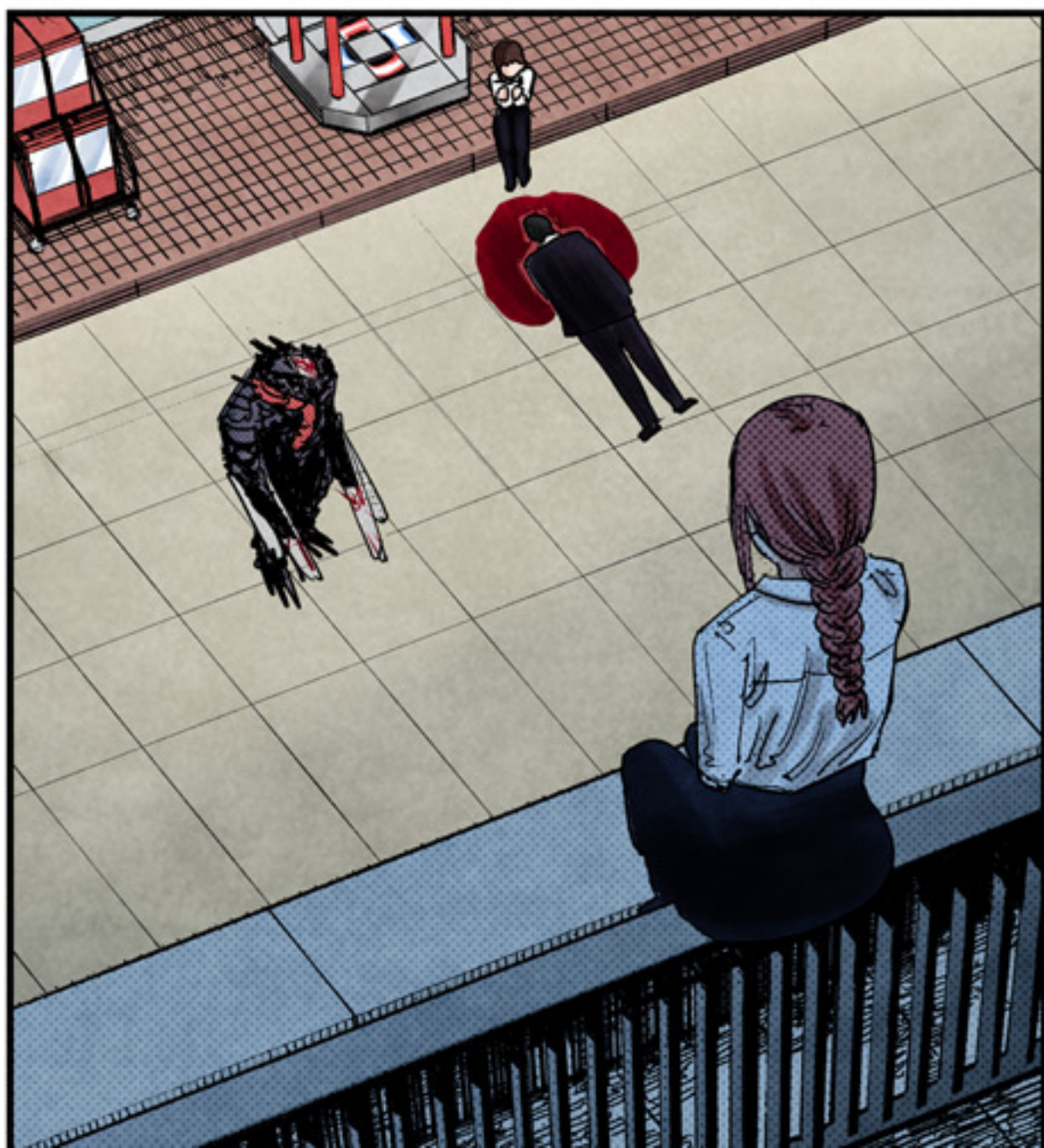
私は今まで  
貴方に26回  
殺されてきました

それなのに  
なぜ私を  
食べないの  
ですか？

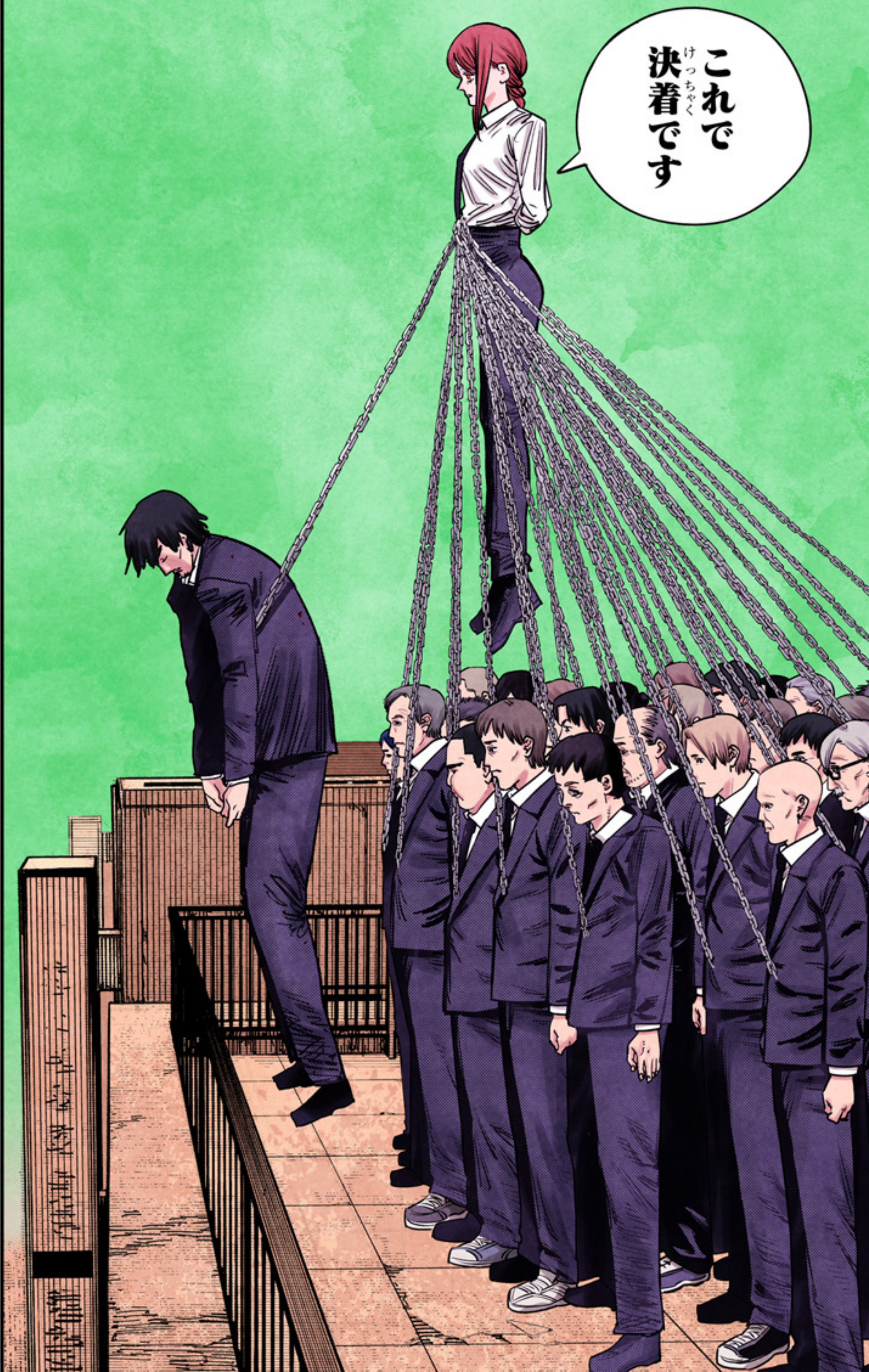
それほど  
私の体は  
美味しそう  
ではないの  
でしょうか



え!  
!?

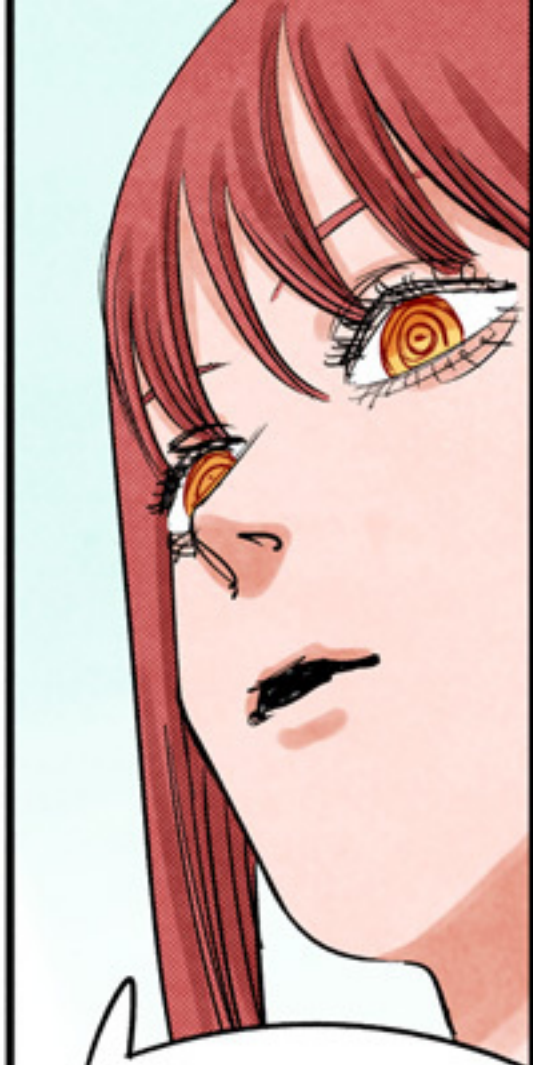


これで  
けっちやく  
決着です





え……？



あなた  
貴女の  
チェンソーマンへの  
恐怖が薄くなつて  
きているでしょう？

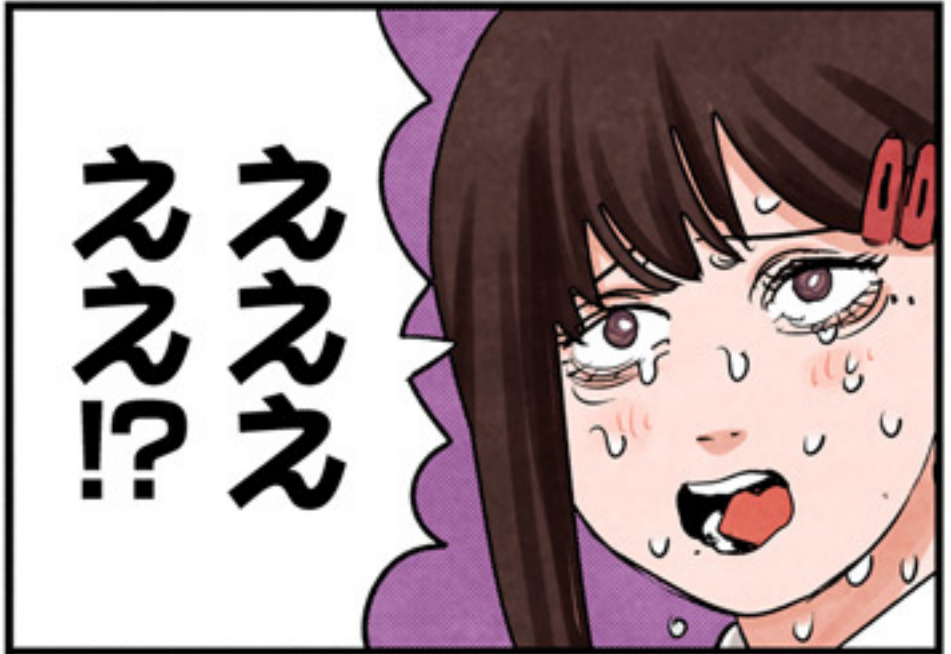


私<sup>わたし</sup>は  
関係<sup>かんけい</sup>は  
ない

私<sup>わたし</sup>は  
関係<sup>かんけい</sup>は  
ない……



コベニちゃんも  
おお  
大いに関係<sup>かんけい</sup>  
ありますよ？

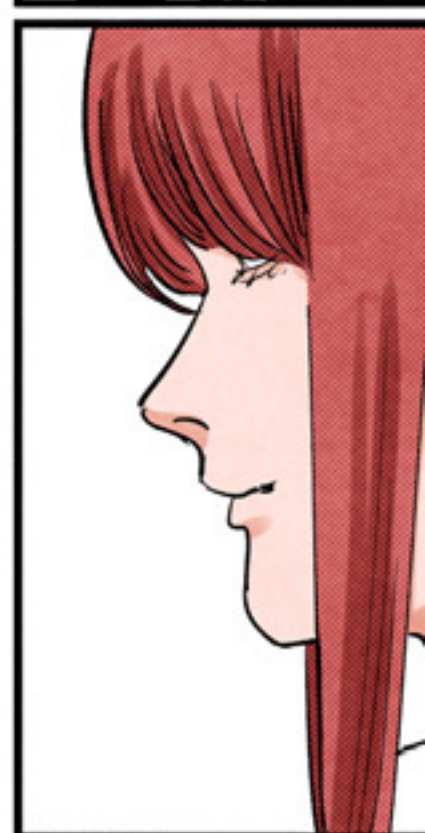
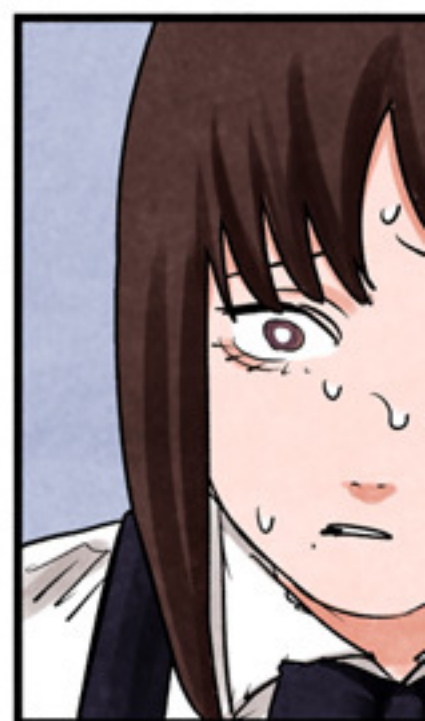
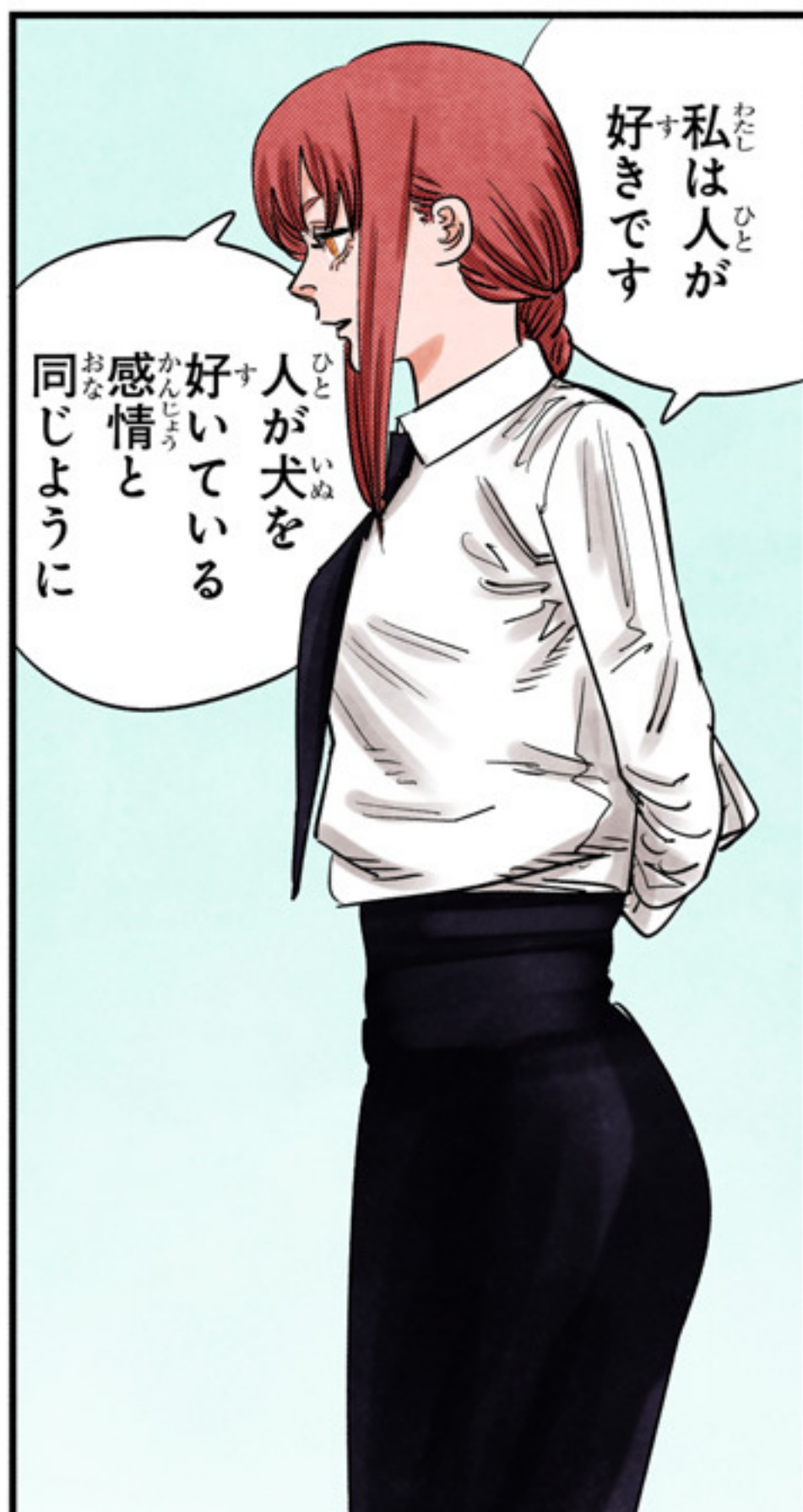
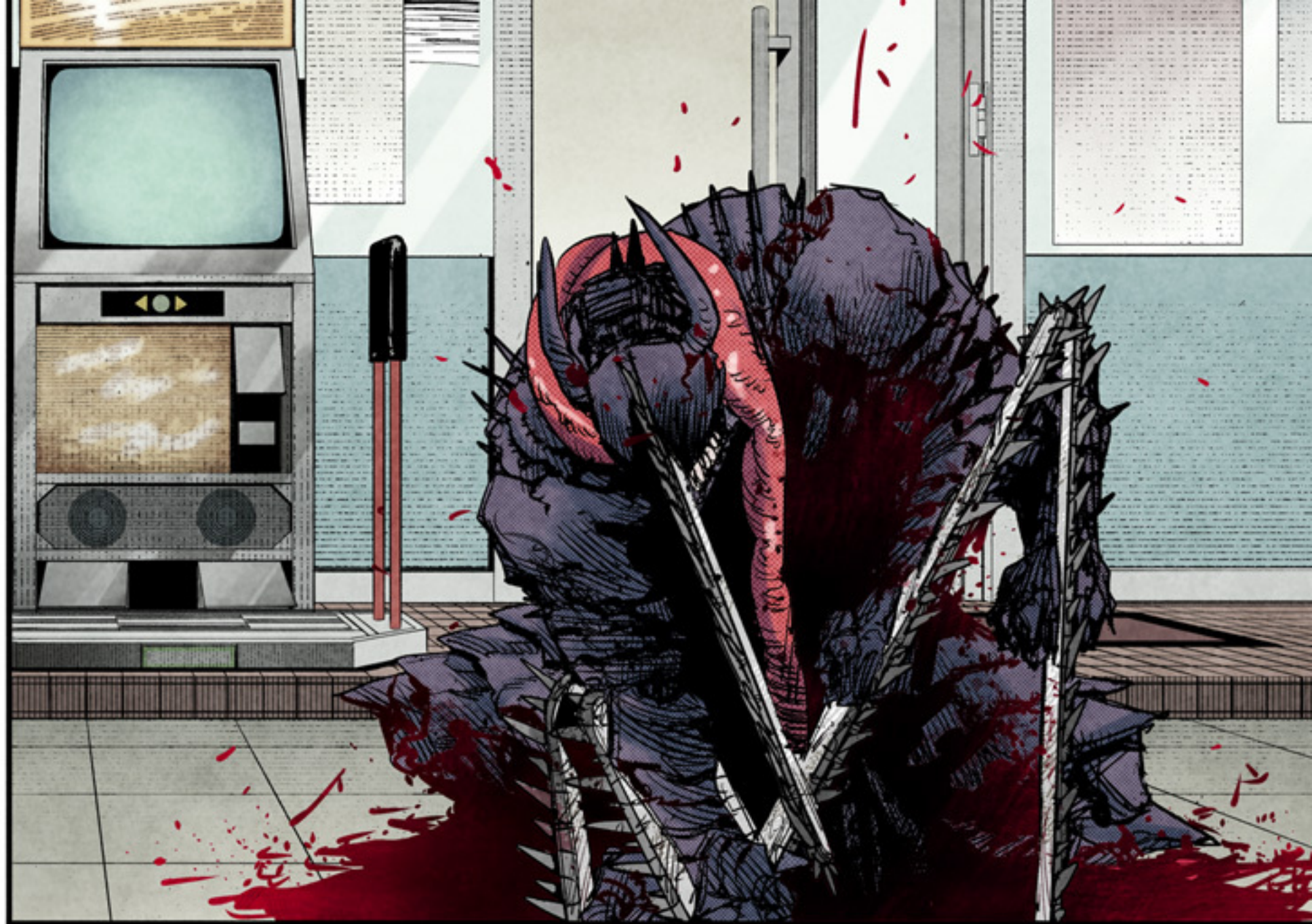


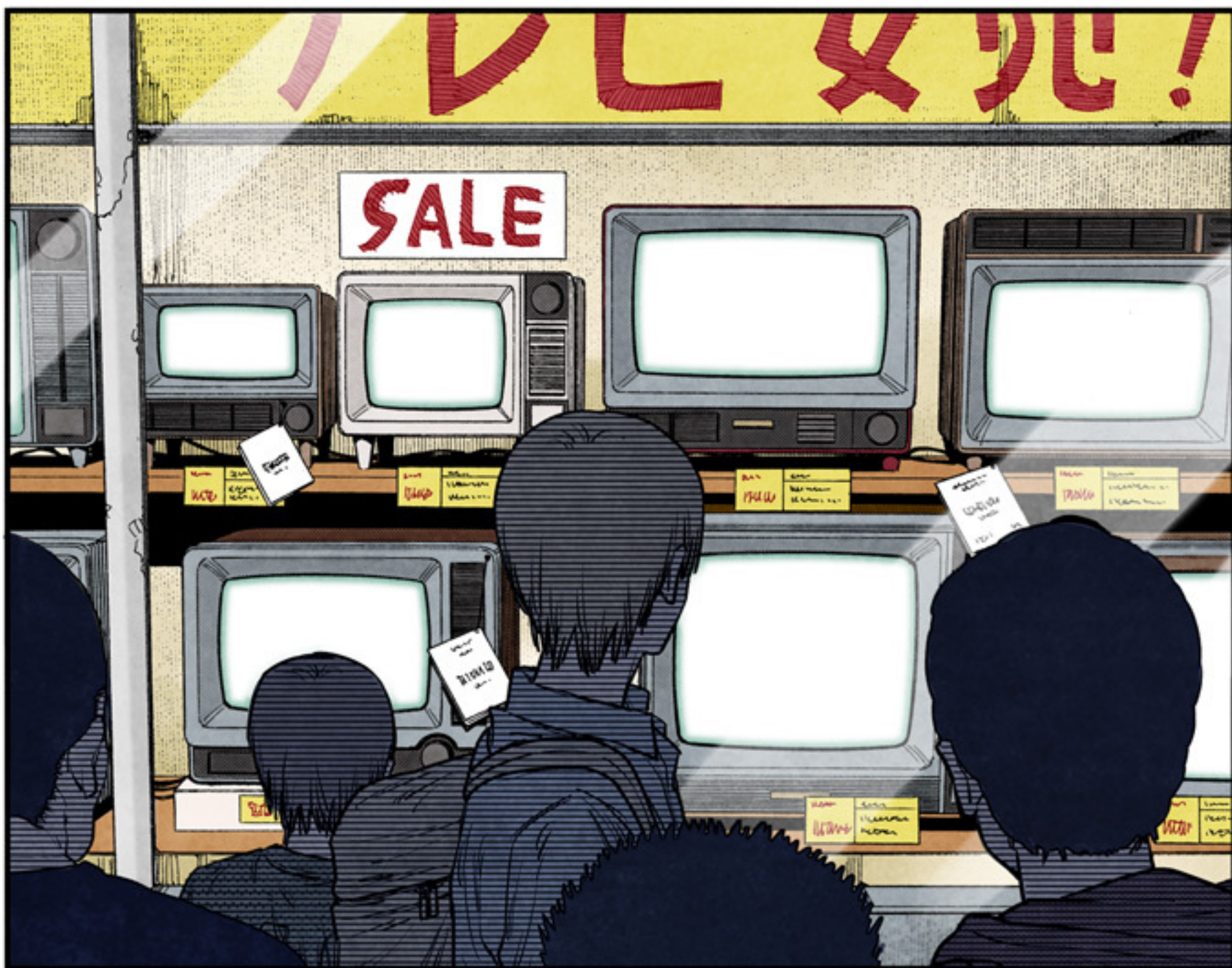
えええ  
えええ!?



ヴァ  
……？









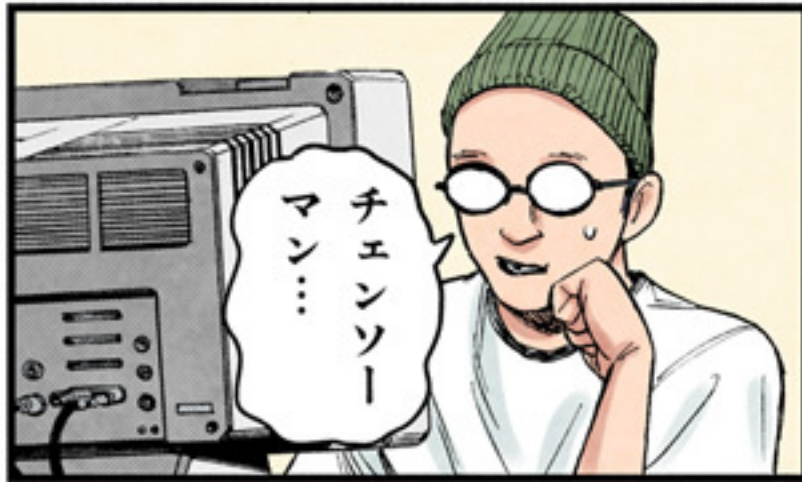
ここで  
速報です

日本に  
突如現れた  
謎のヒーロー

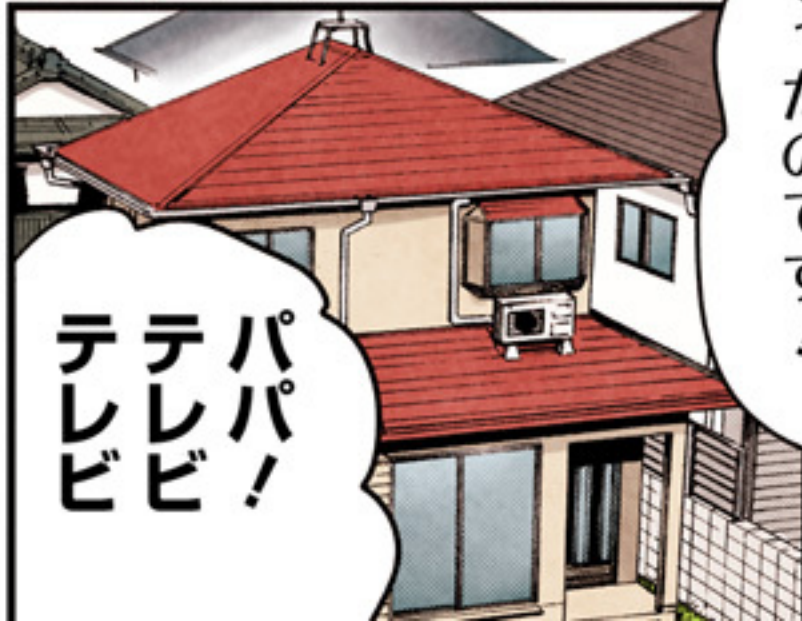
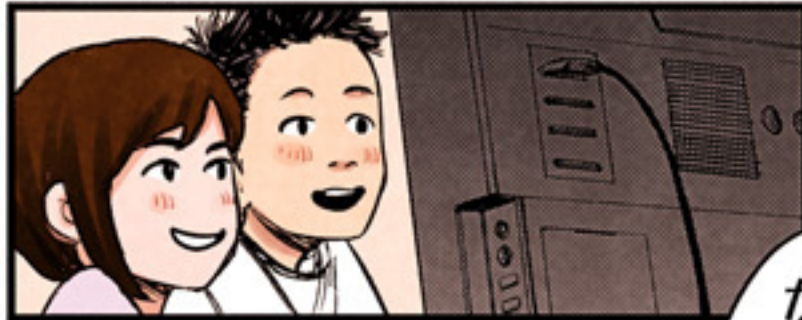
チェンソーマンが  
銃の悪魔を  
倒したとの  
情報が  
入ってきました



マジ!?



チェンソー  
マン...

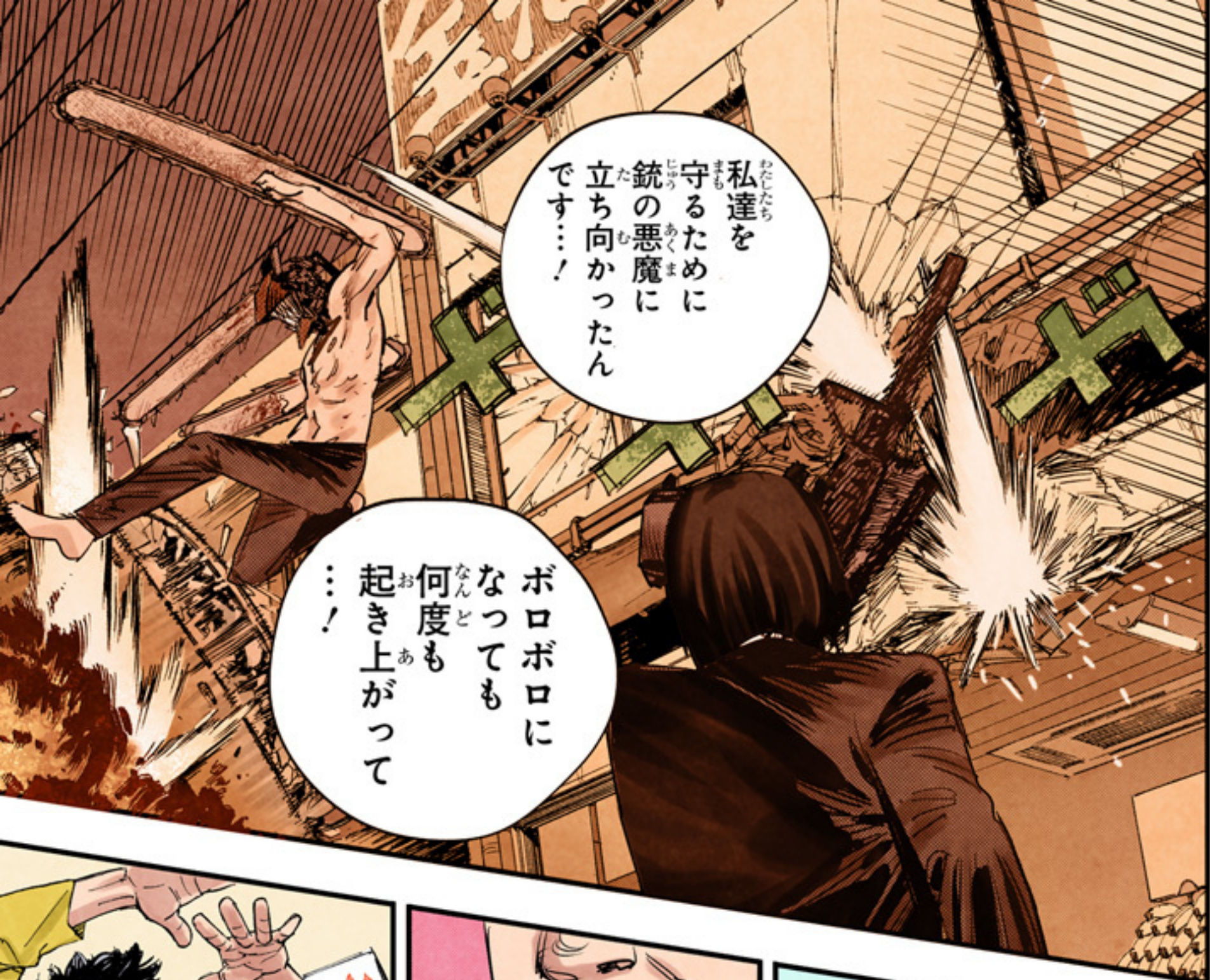


パパ!  
テレビ



この嬉しい  
ニュースは  
世界中で  
大きな話題に  
なっています!

今日より  
銃の悪魔に  
恐怖する  
生活とは  
無縁に  
なったのです!



私達を  
守るために  
銃の悪魔に  
立ち向かったん  
です…！

ボロボロに  
なっても  
何度も  
起き上がって  
…！



チェンソーマンが  
サメに乗って  
台風の悪魔を  
倒してるとこ  
見ましたく！



恐ろしい  
人形軍団を  
チェンソーマンが  
ぶった切って  
ぶった切って！

そんで  
俺たちや  
逃げれ  
たんだ！



彼は  
ヒーロー  
です…！



頭の  
チェンソー  
でね！

パーキング  
エリアで  
私を助けて  
くれたよ！



でっけえ  
コウモリから  
守って  
くれたんだ！



電車  
私を助けて  
くれたの！

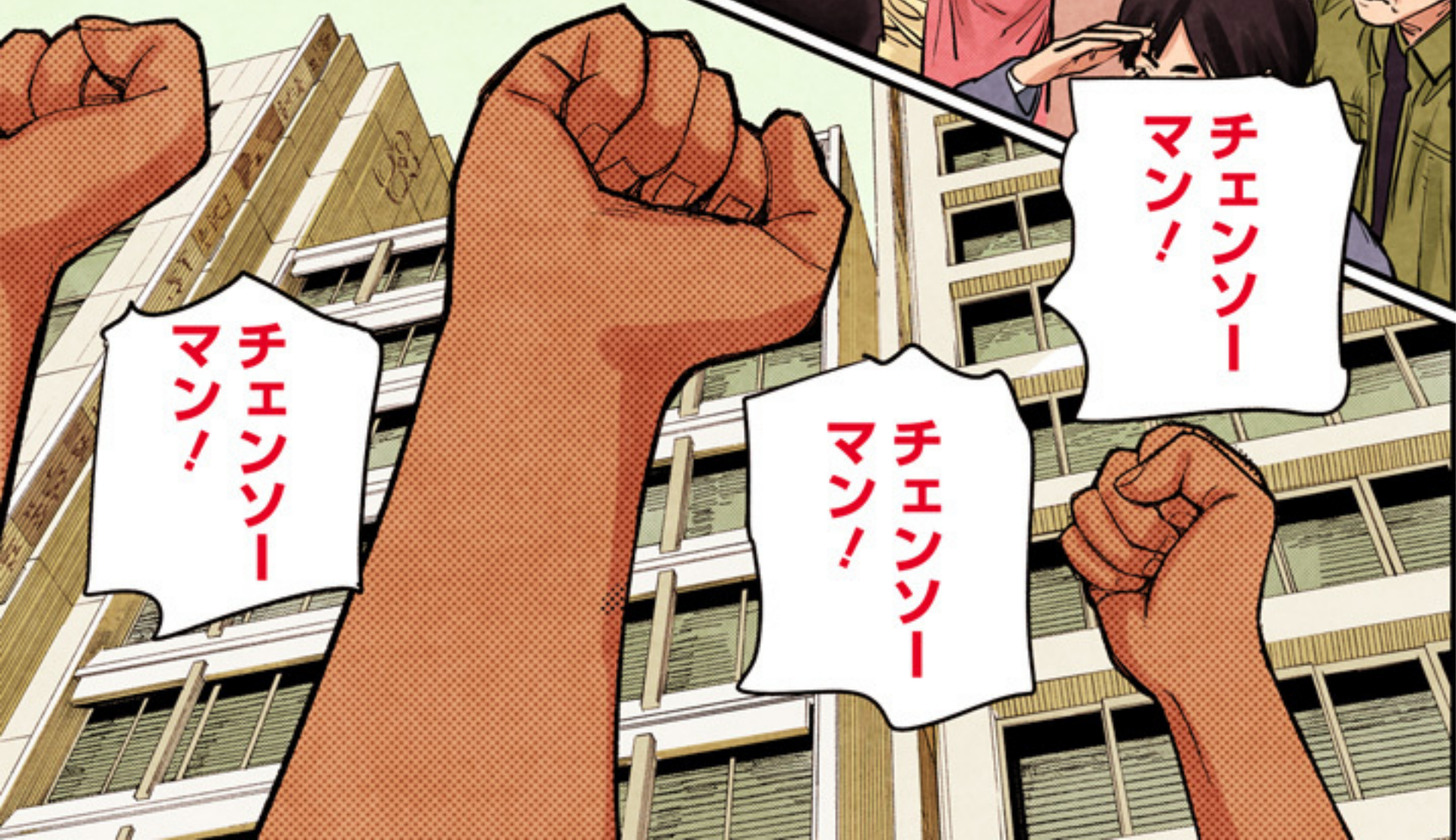


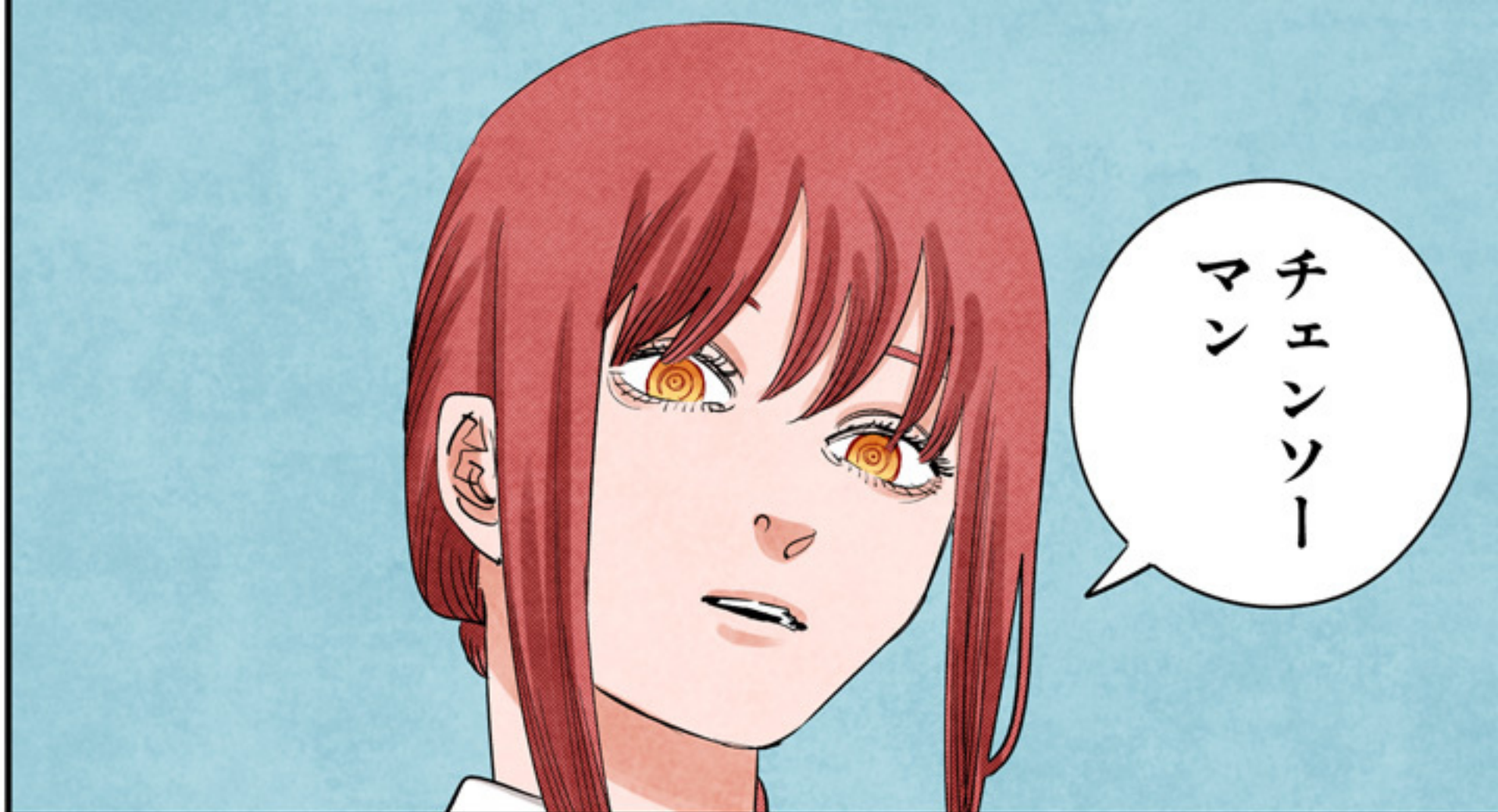
家の中に  
いる人は  
外に出てみて  
ください！

世界中  
どこにいても  
チェンソーマン  
コールが  
聞こえて  
きます！

今もどこかで  
悪魔と戦っている  
チェンソーマンを  
皆さんも応援  
しましょう！





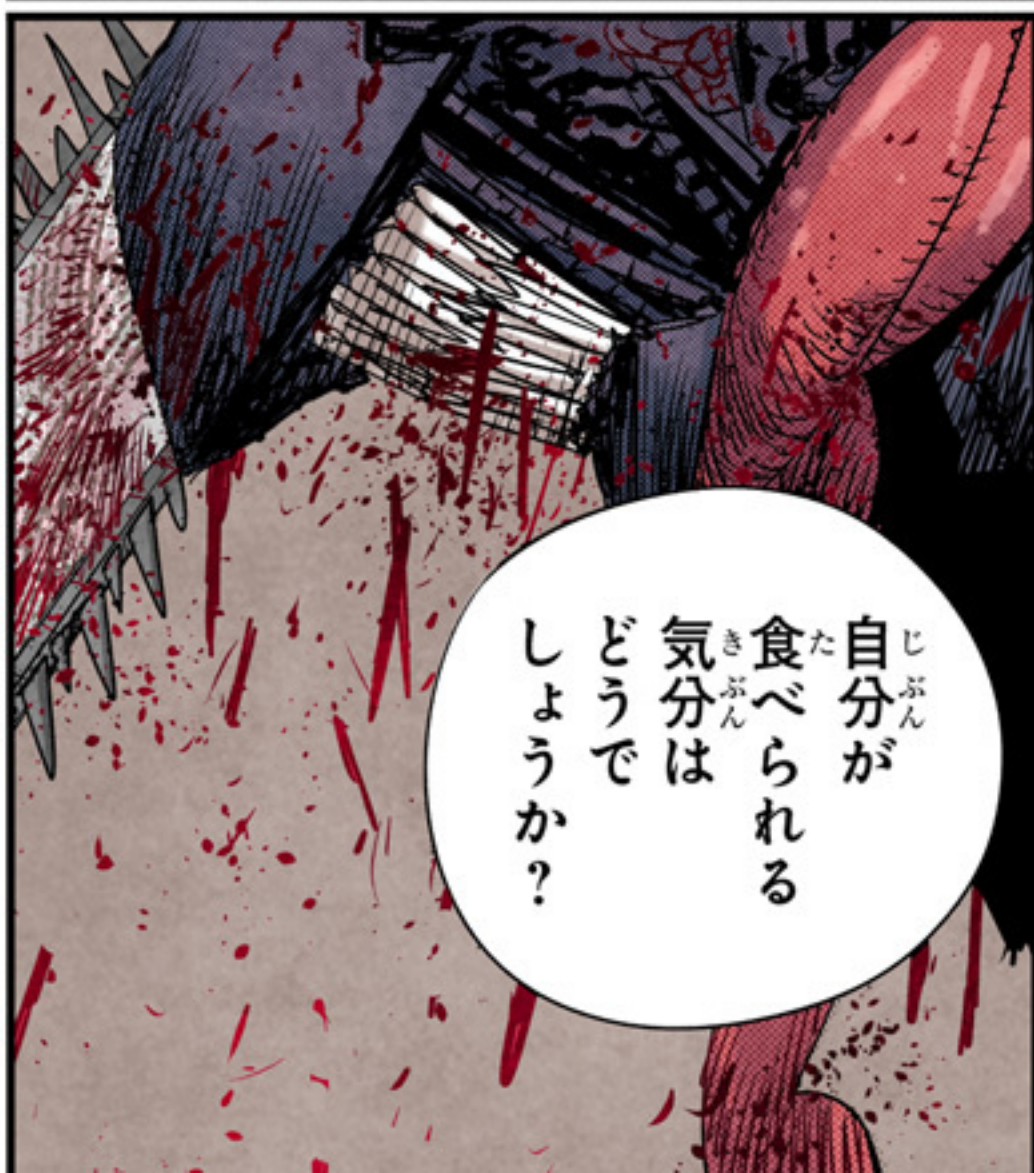
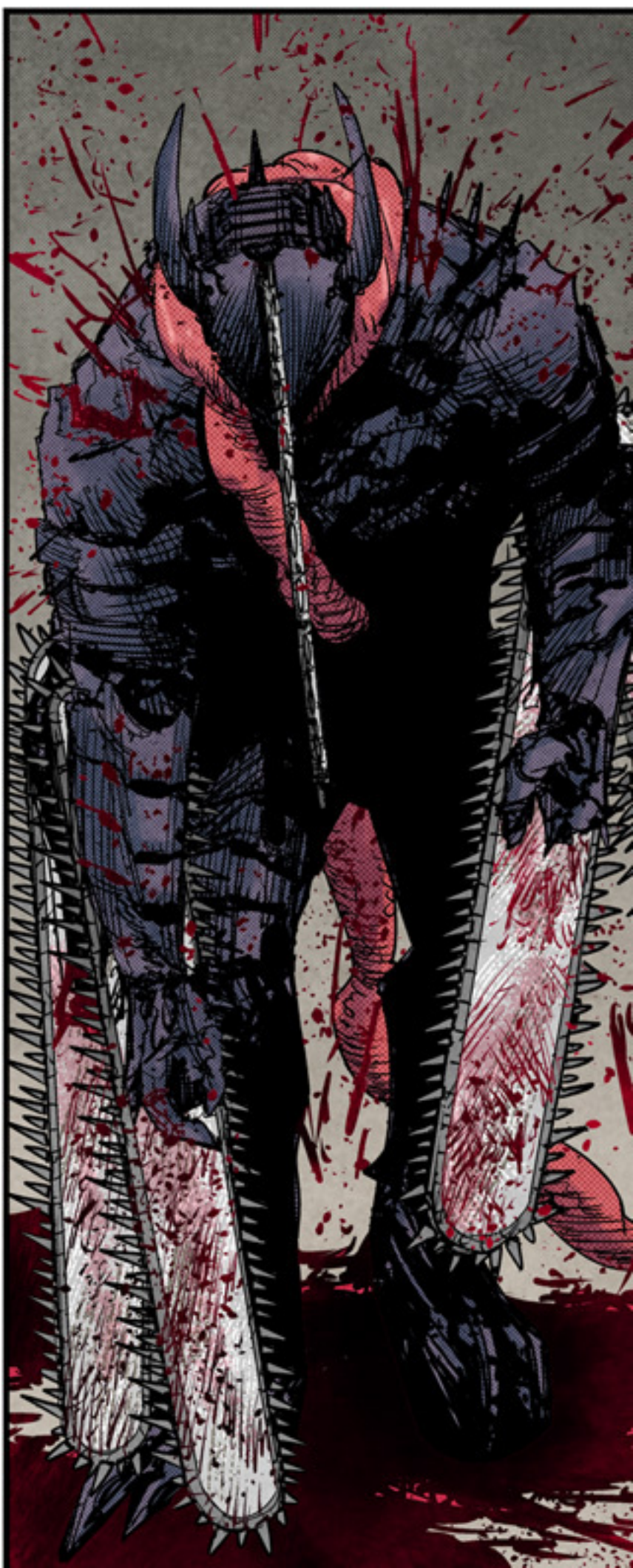


チェンソー  
マン

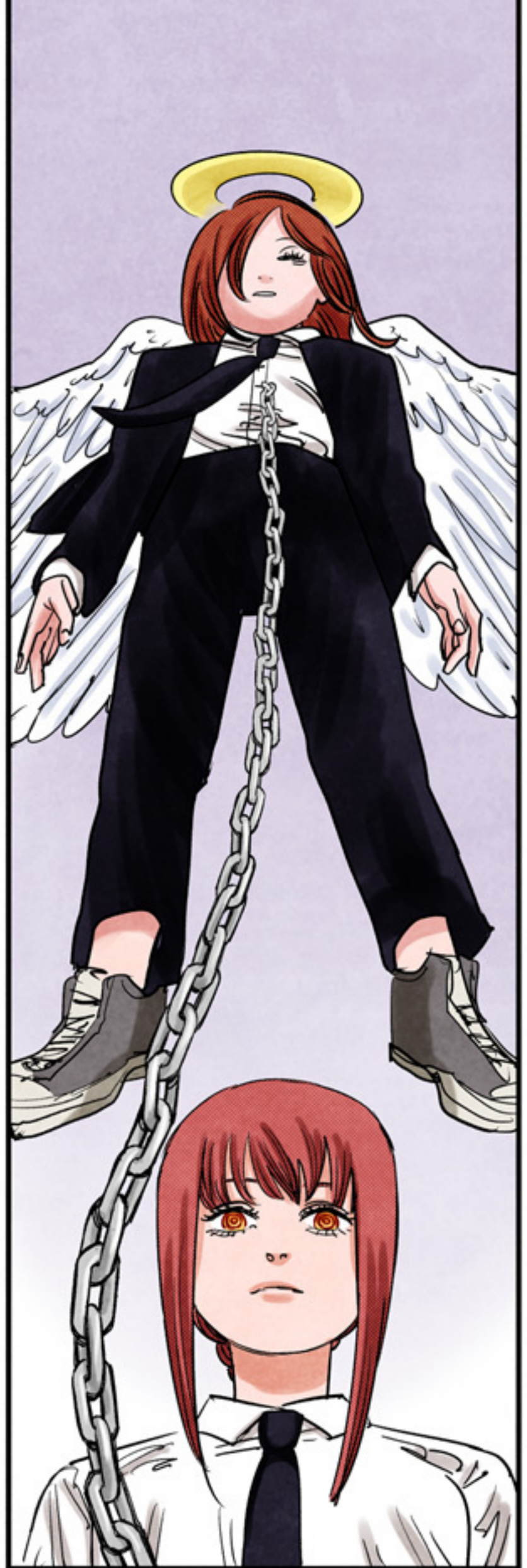


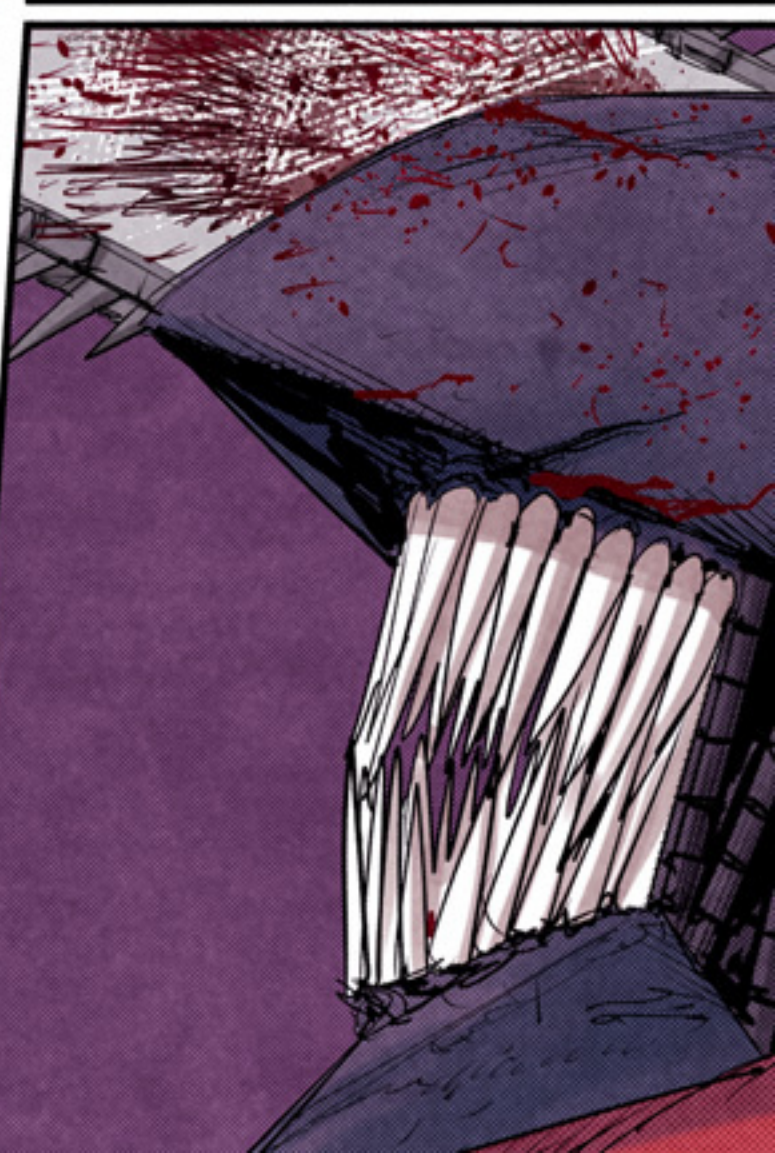
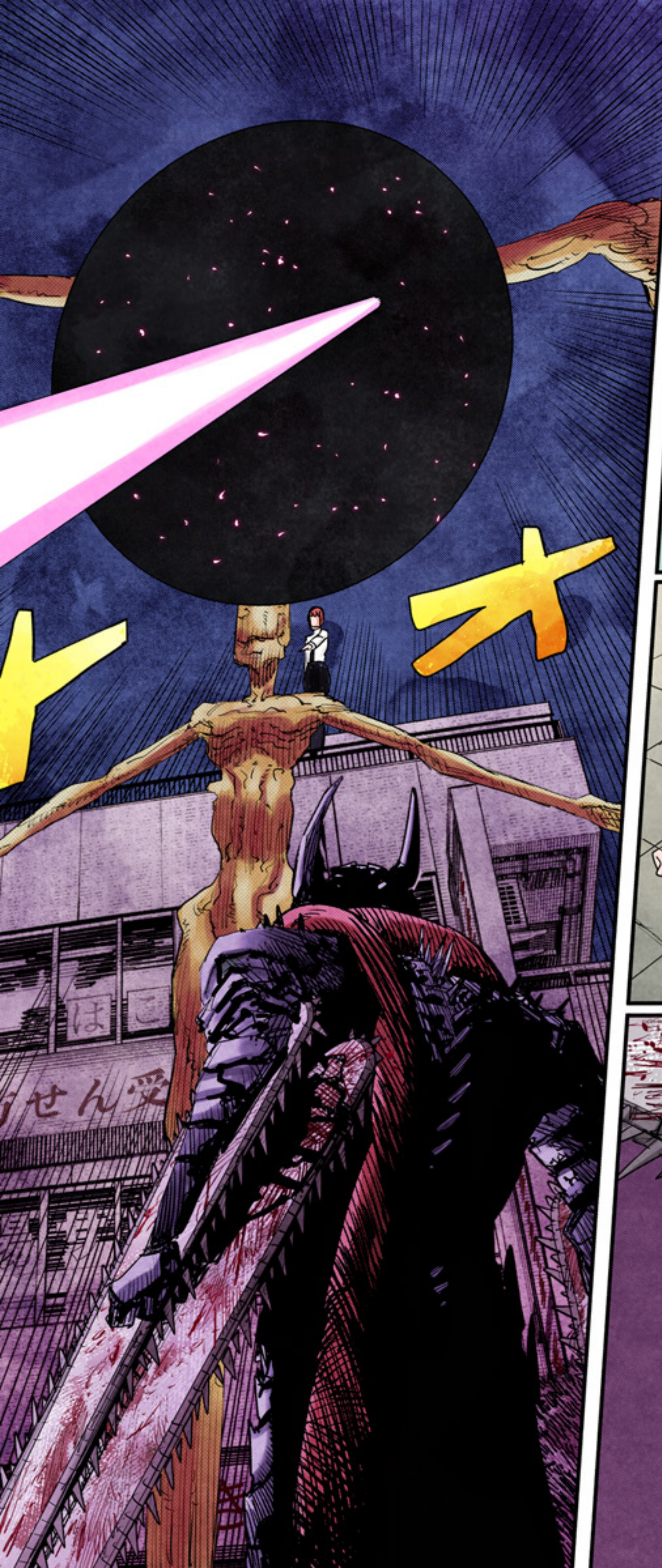
悪魔達の  
恐怖が貴方に  
力を与えました

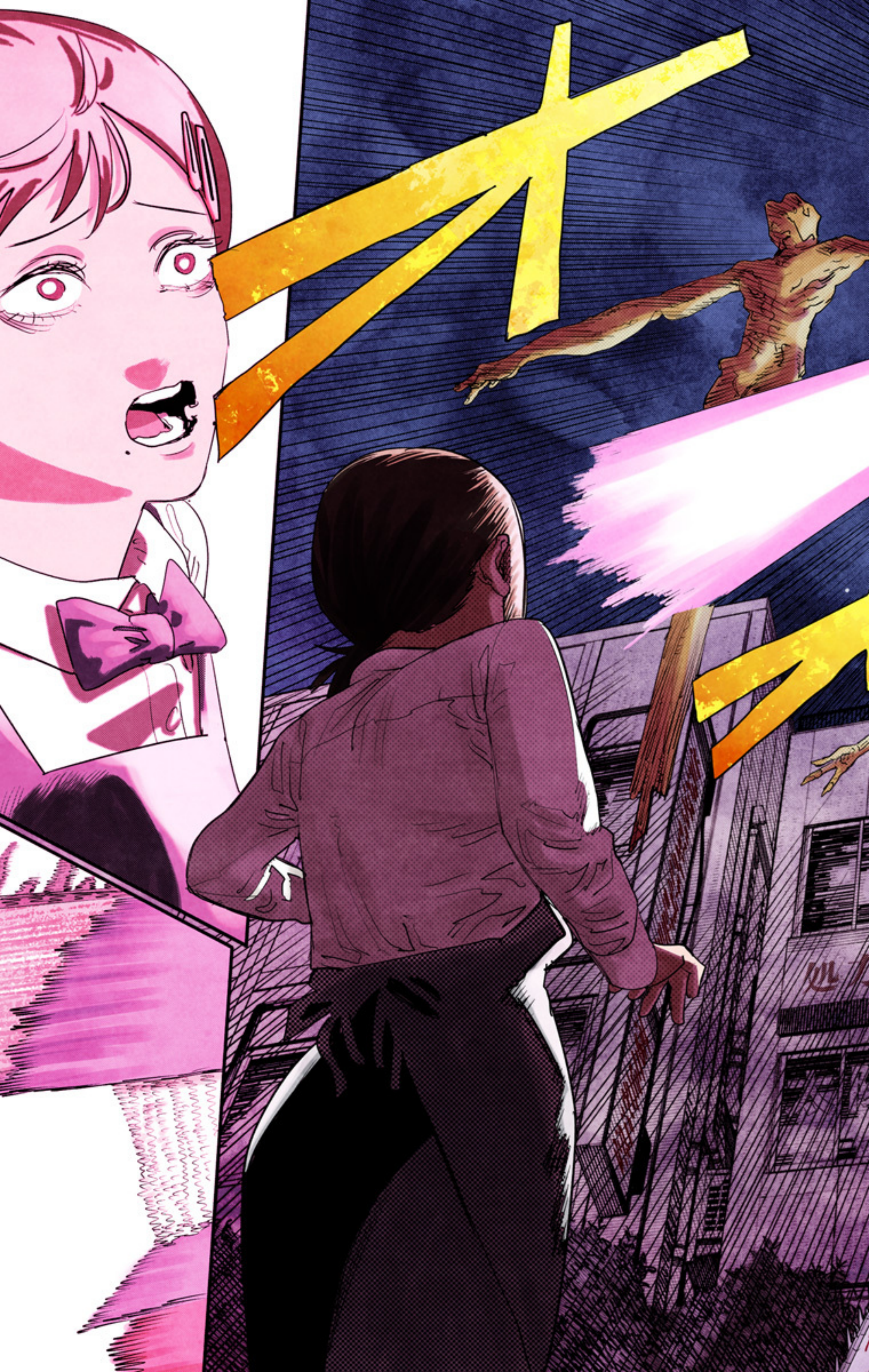
今それを  
人間達に  
食べて  
もらって  
います

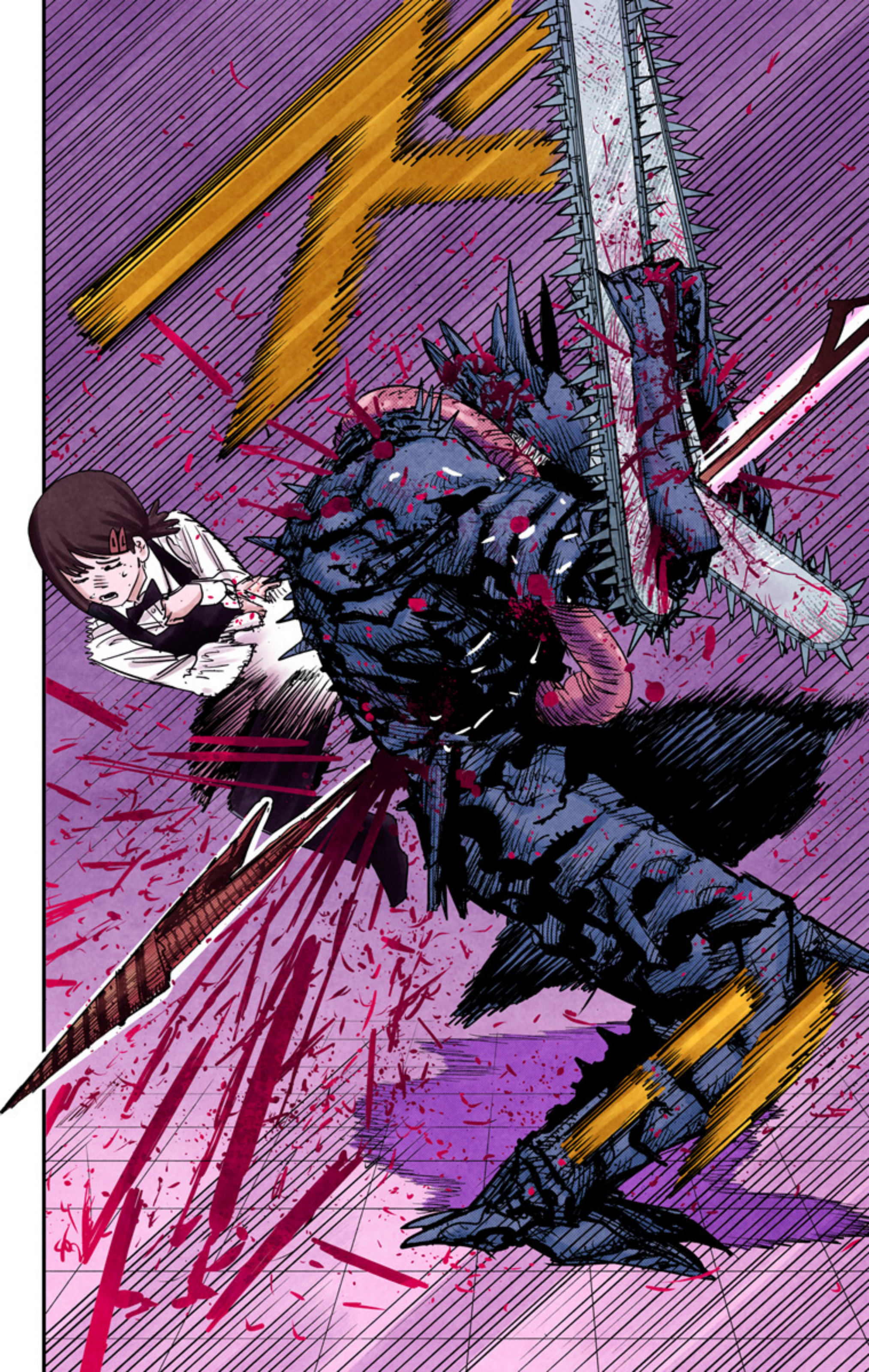


自分が  
食べられる  
気分は  
どうで  
しょうか？







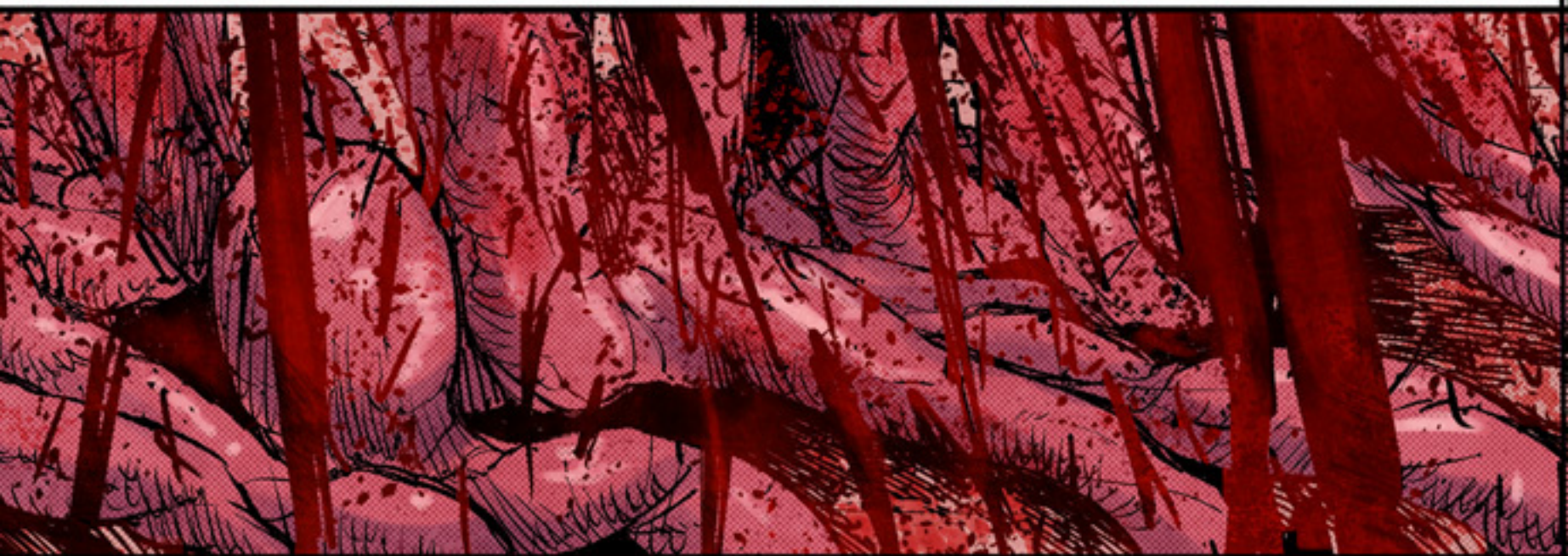
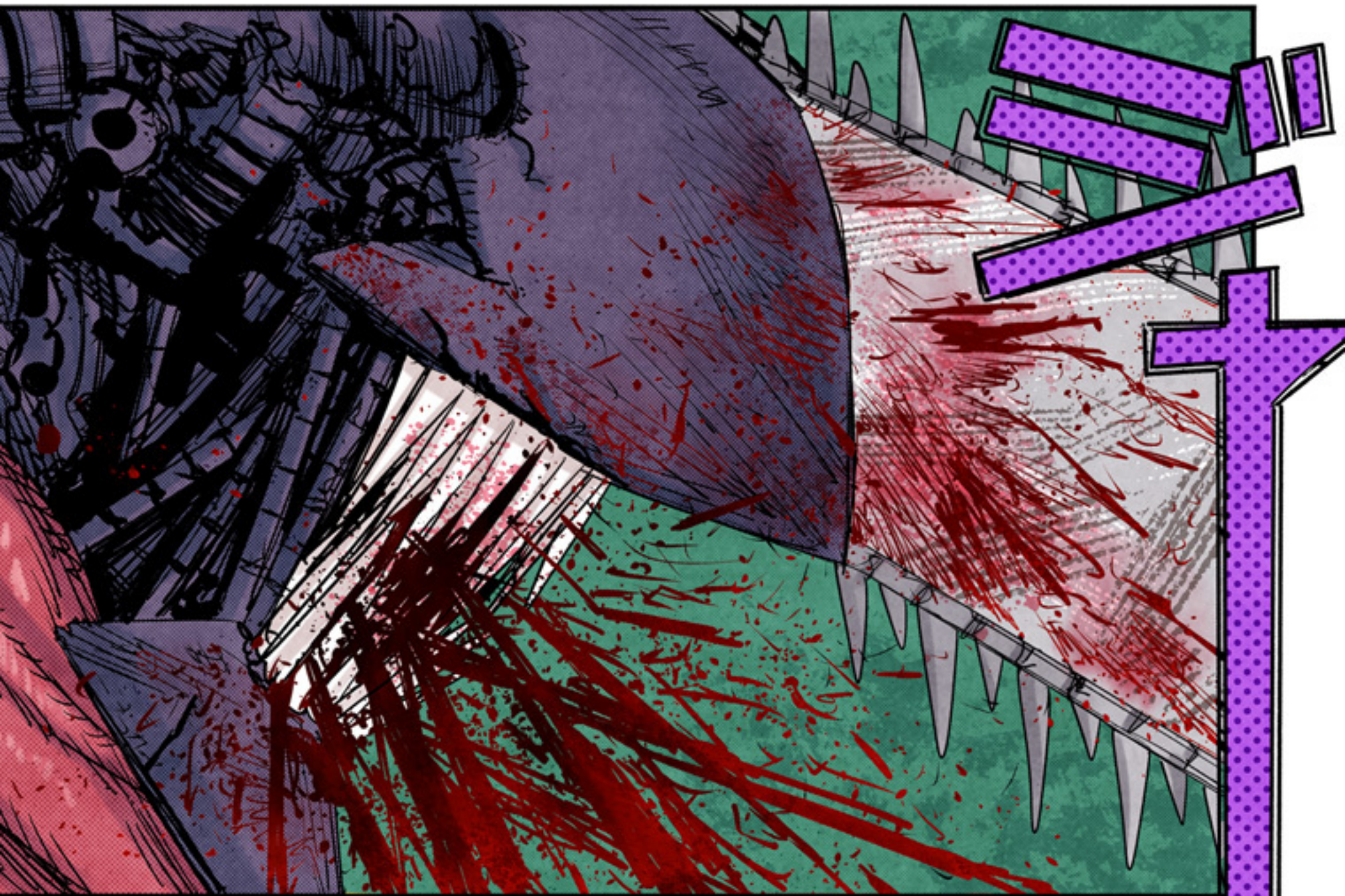




さすが  
ヒーロー

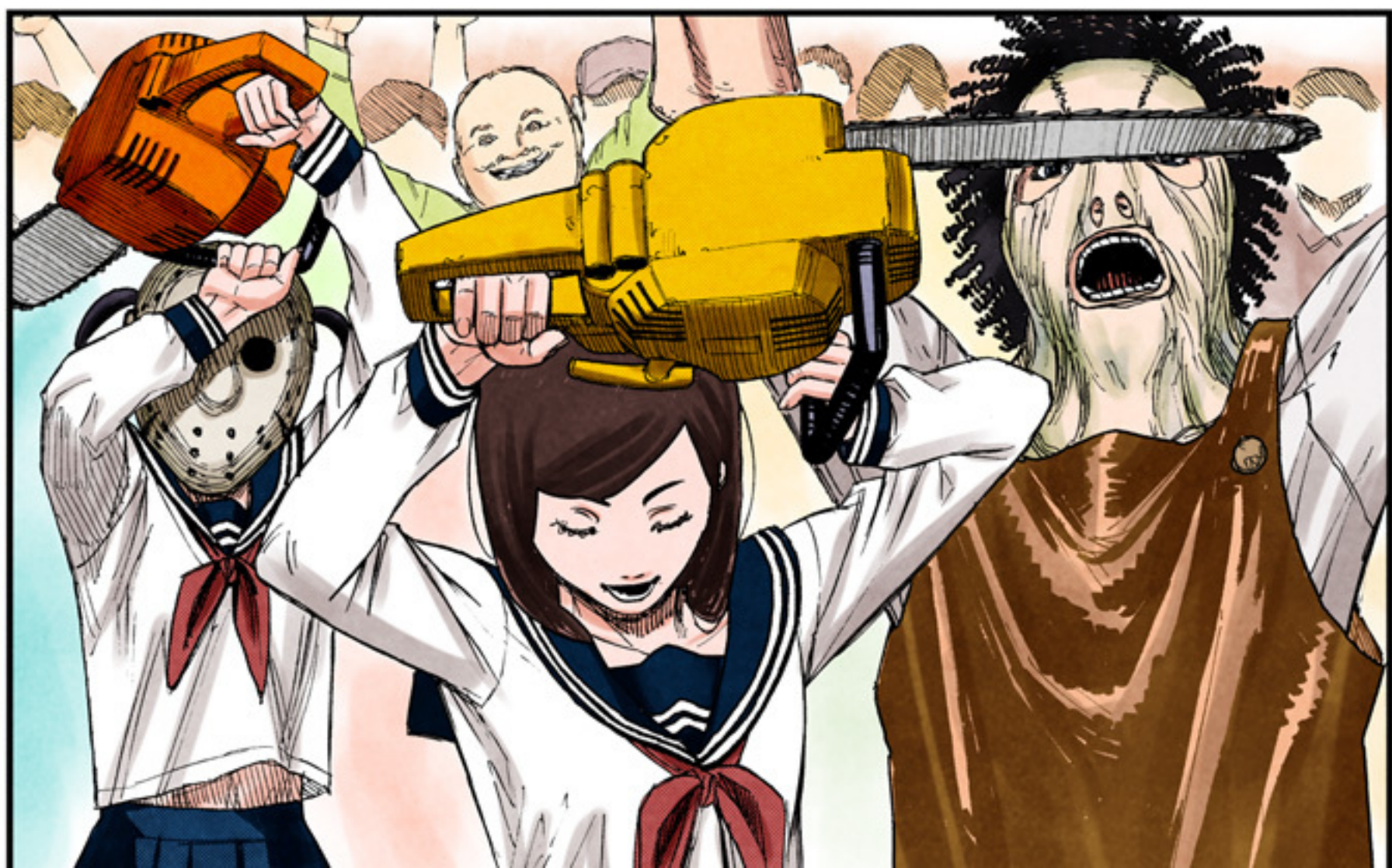
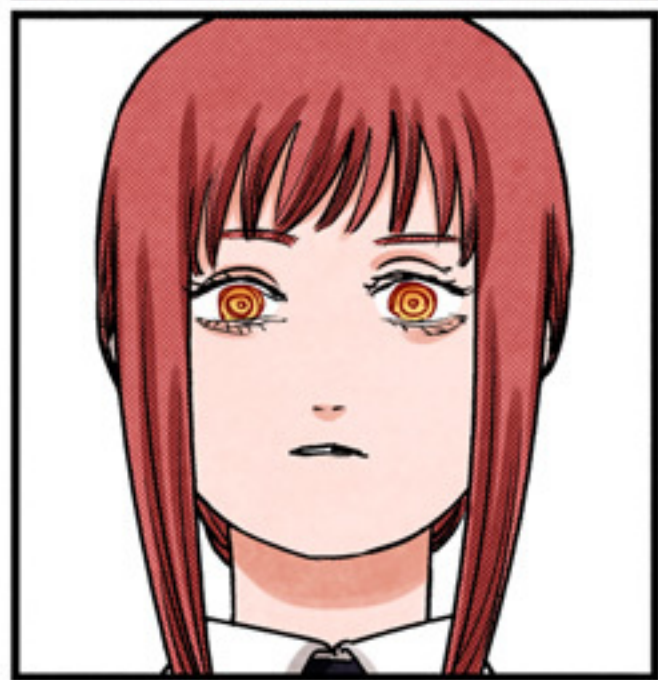
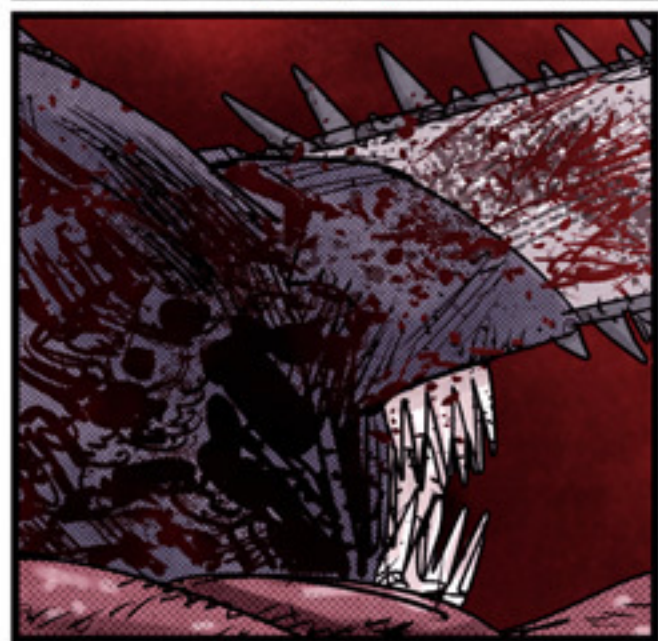


はひっ  
はひっ  
……





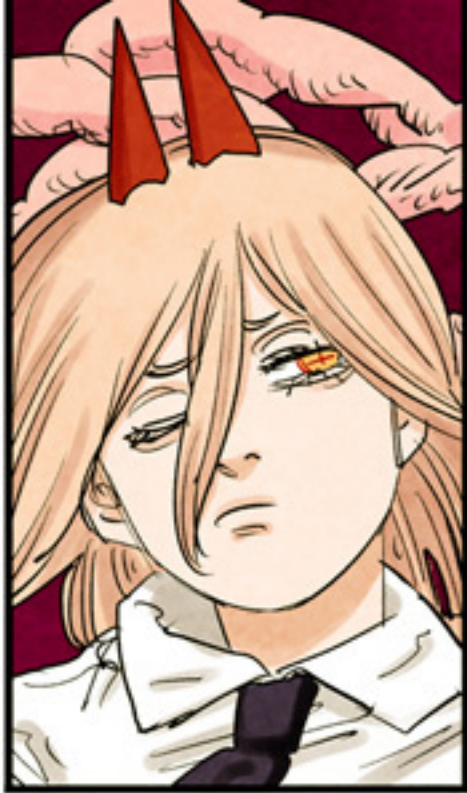




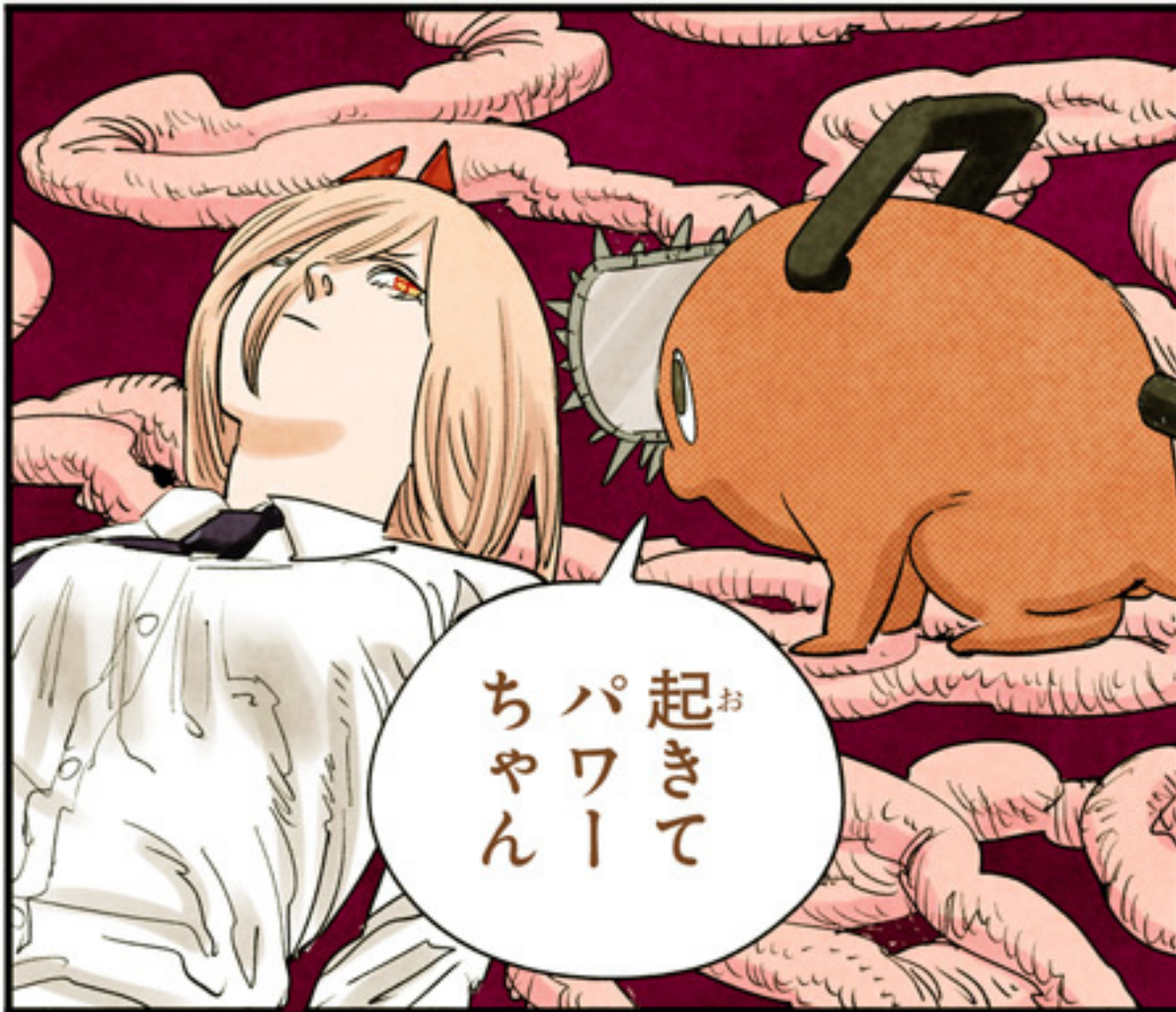
チェンジャー



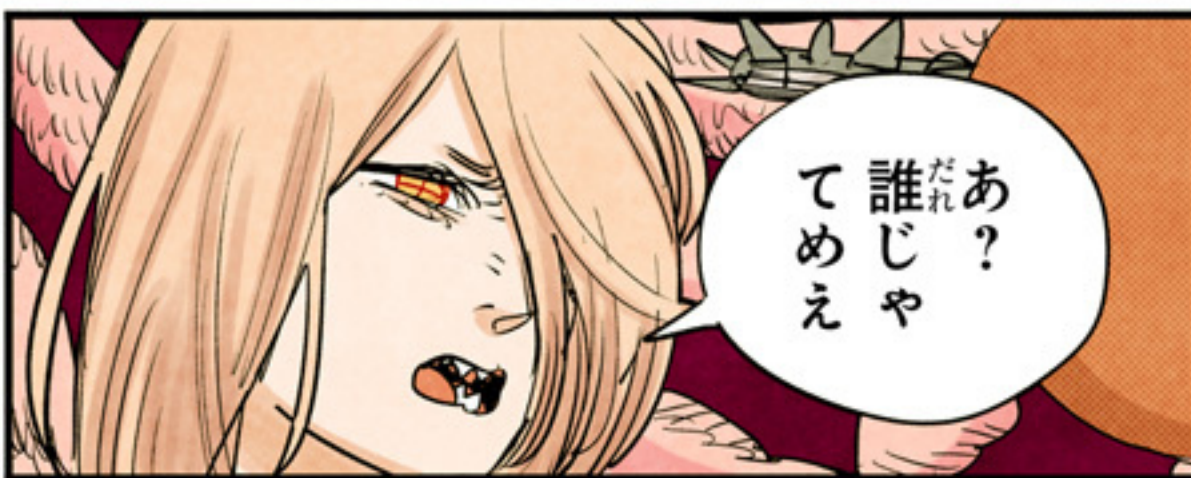
【 第 90 話 】 ちょう 超パワー



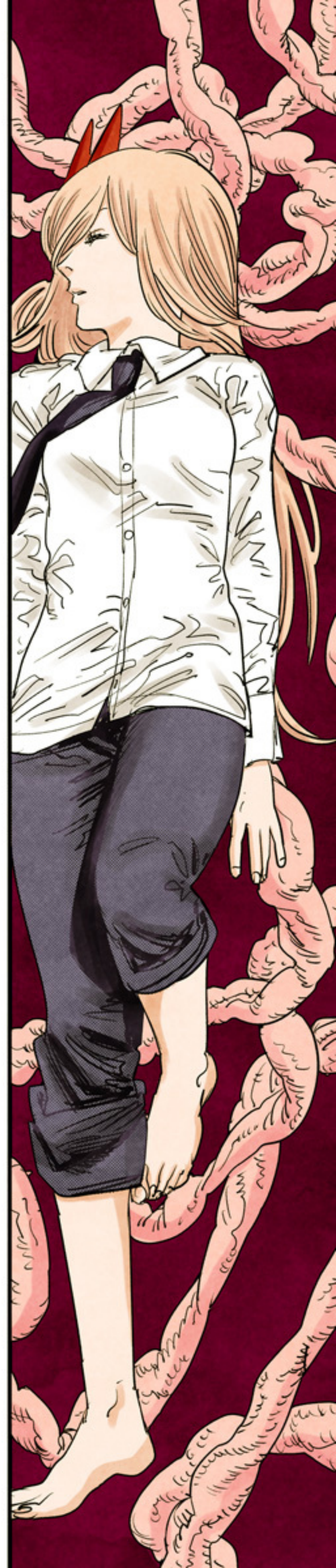
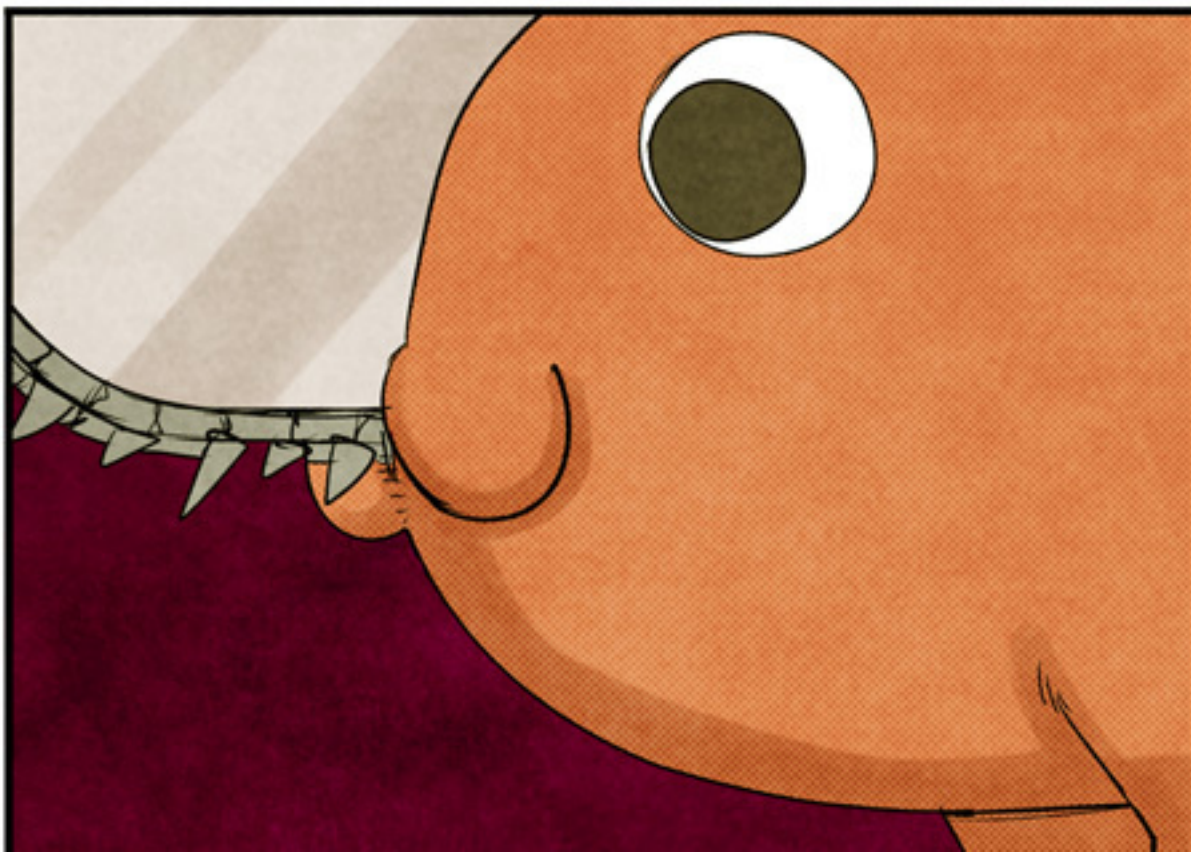
うん  
……  
まだ  
ね寝るん  
じゃあ  
……

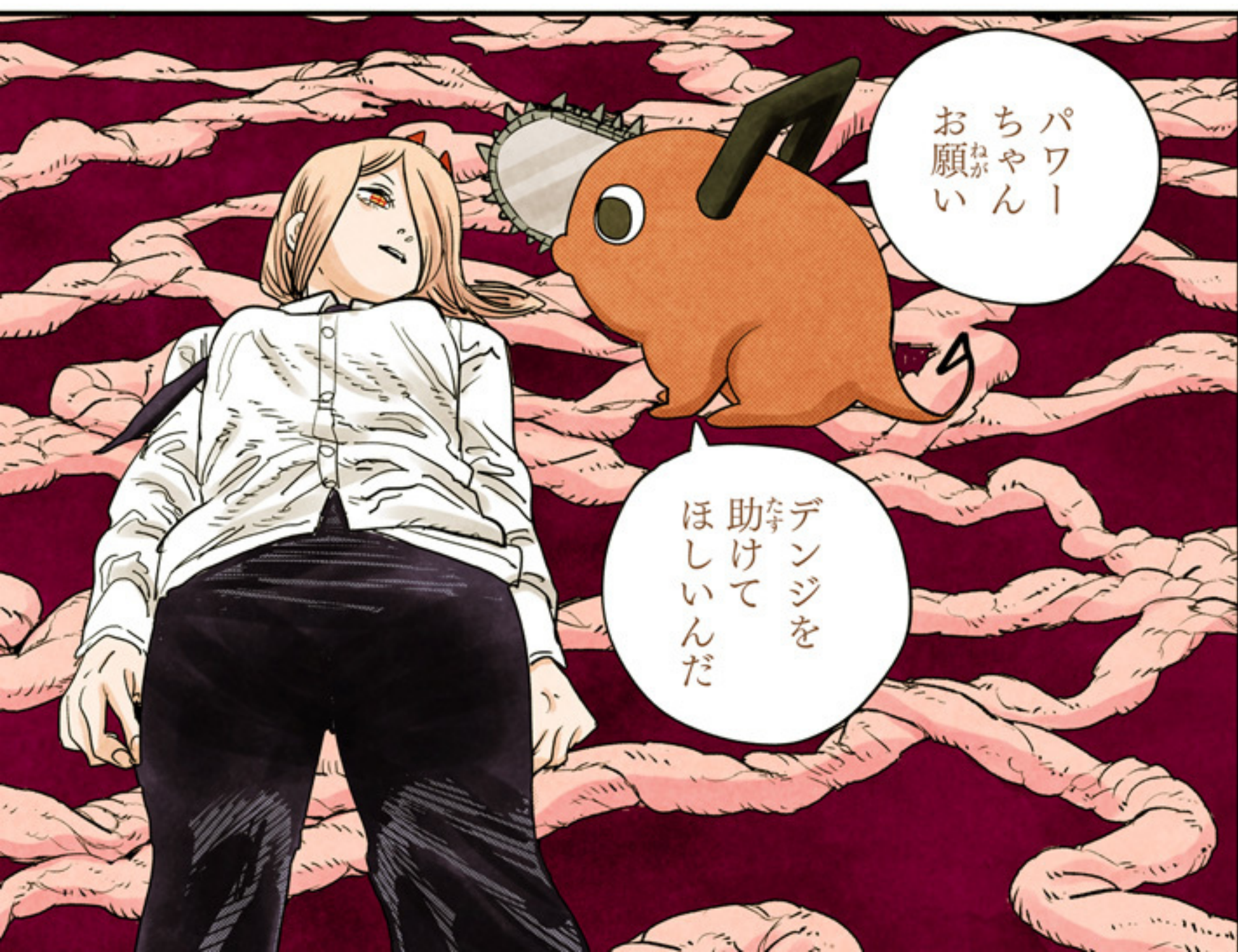
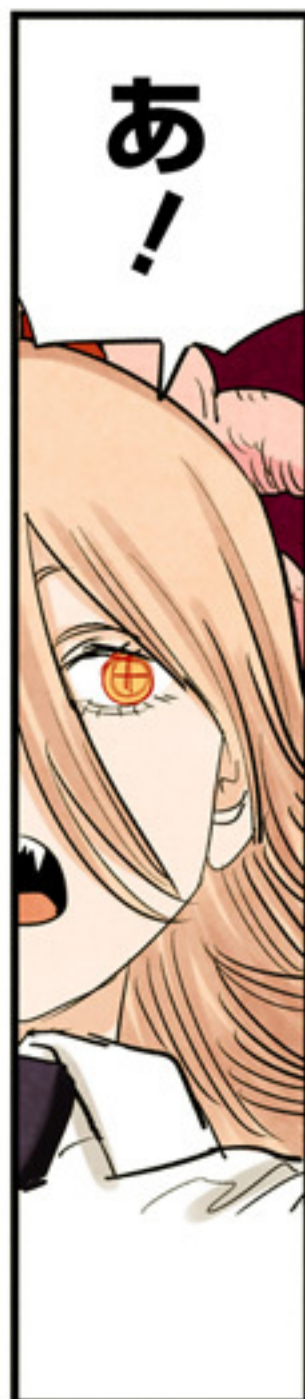


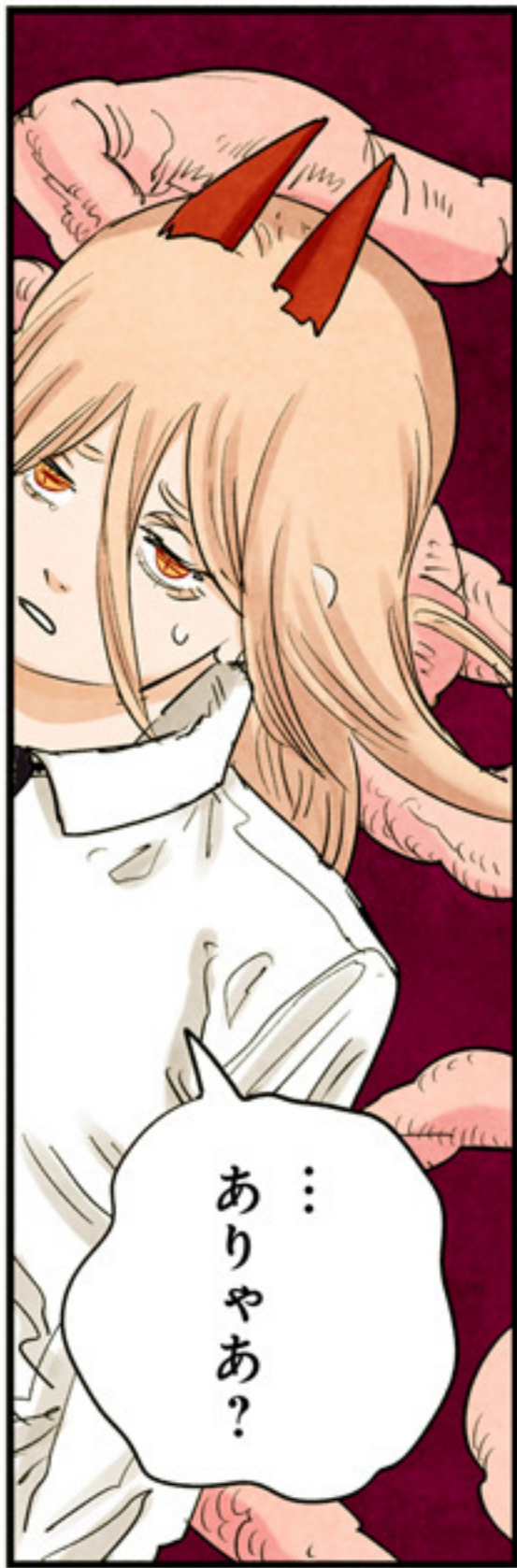
起きて  
パワー  
ちゃん



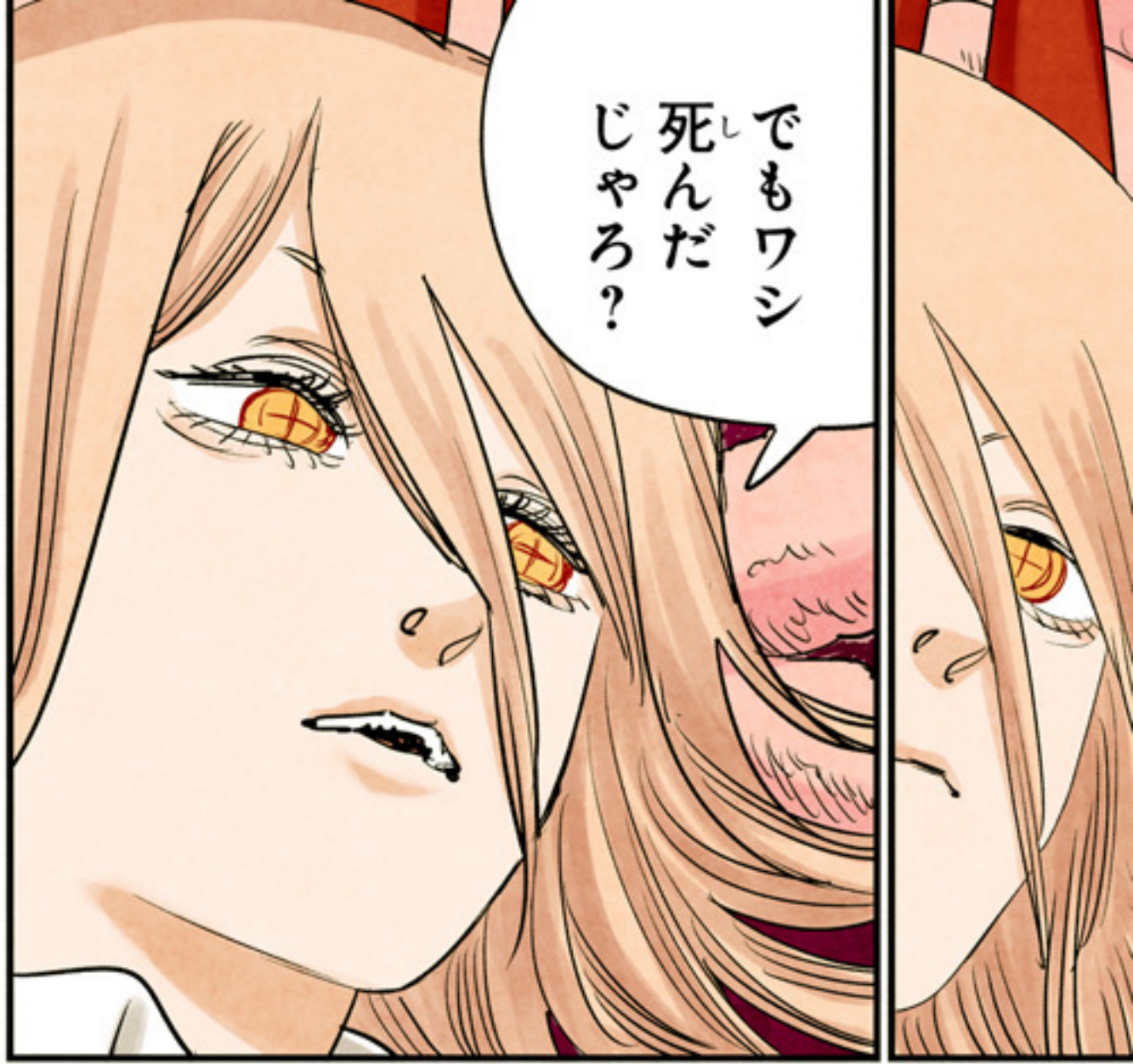
あ？  
誰じゃ  
てめえ







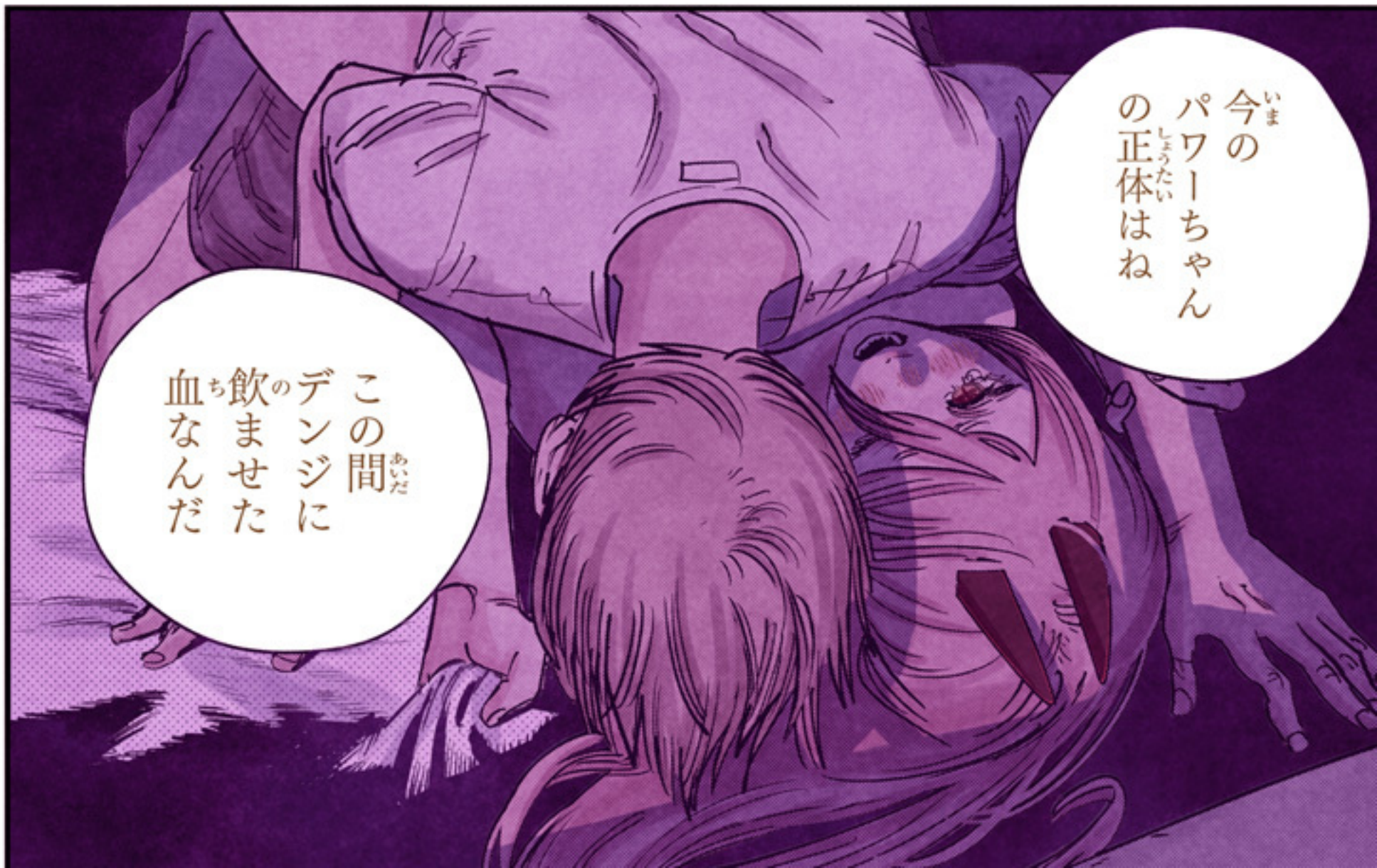
∴  
ありゃあ？



でもワシ  
死んだ  
じやろ？



ではなんで  
私と  
話せて  
るんだい？



いまの  
パワ  
ーちゃん  
の正体はね

この間  
デ  
ン  
ジ  
に  
飲  
ま  
せ  
た  
血  
な  
ん  
だ

血ちの悪魔あくまと言えど  
このままじゃキミは  
消きえてしまう

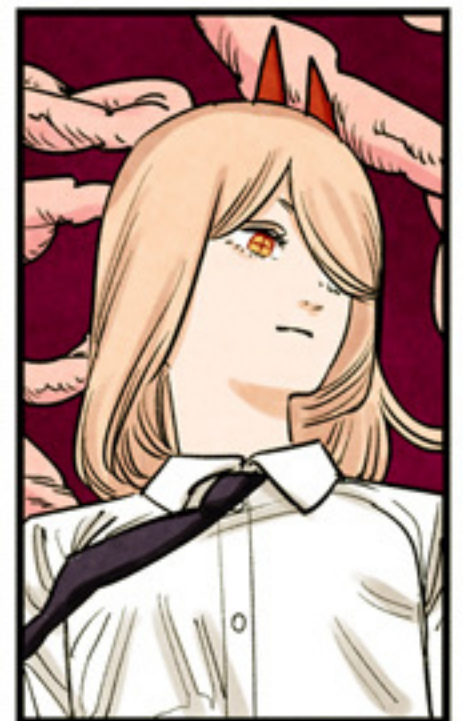
強つよい悪魔あくまの肉にくを  
食たべれば  
悪魔あくまは力ちからを  
増ふやす事ことが  
できる

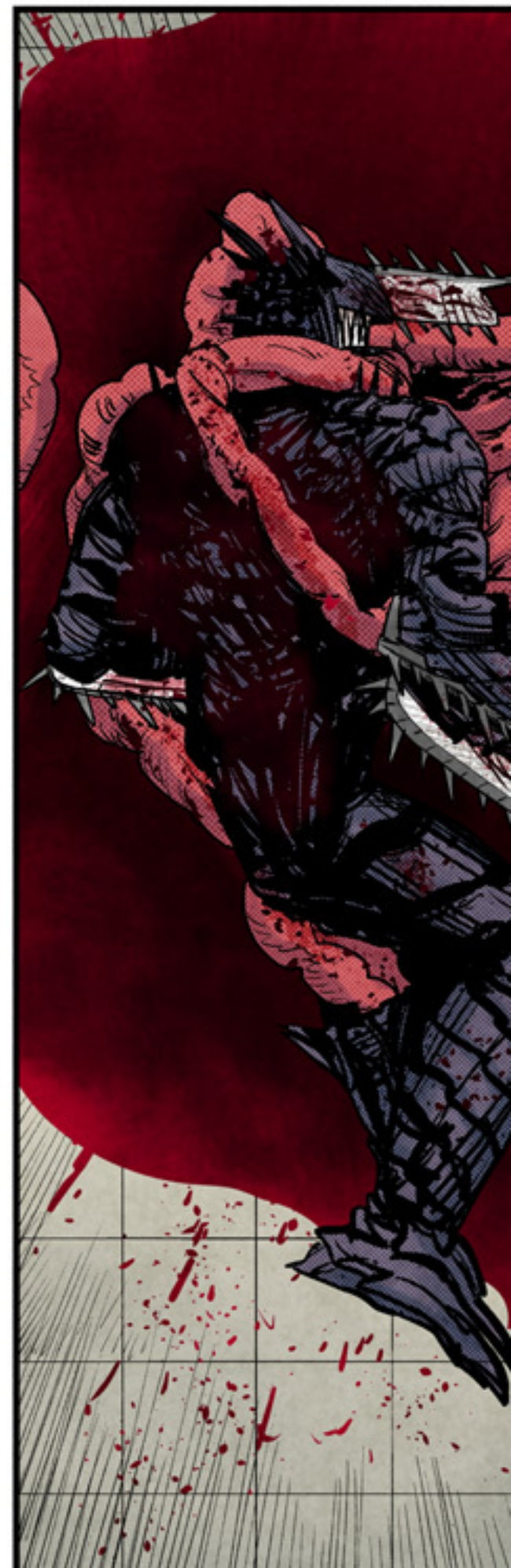
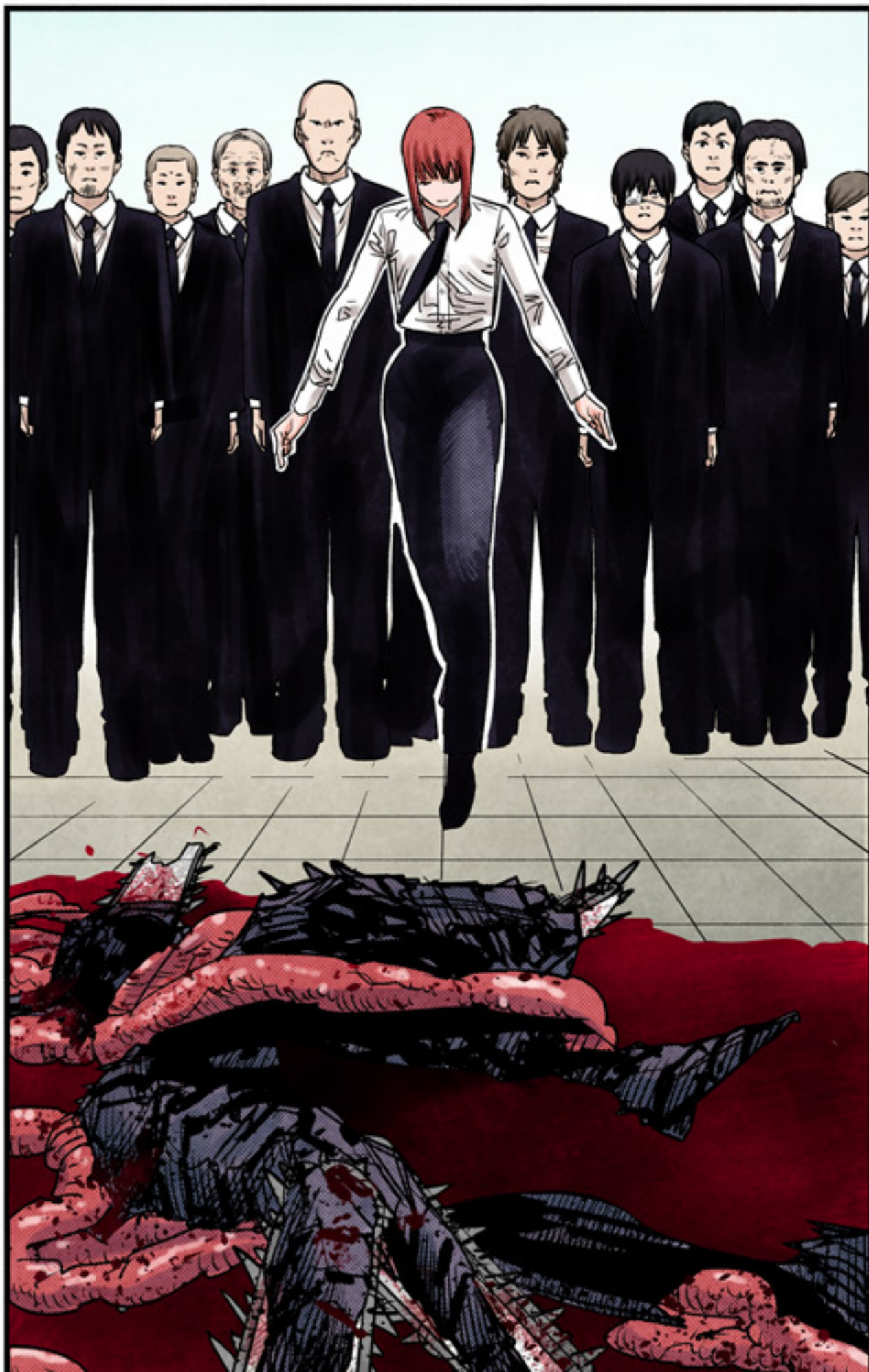
でも  
大丈夫だいじょうぶ

私わたしを食たべて  
悪魔あくまとして  
復ふっかつ活かつするんだ

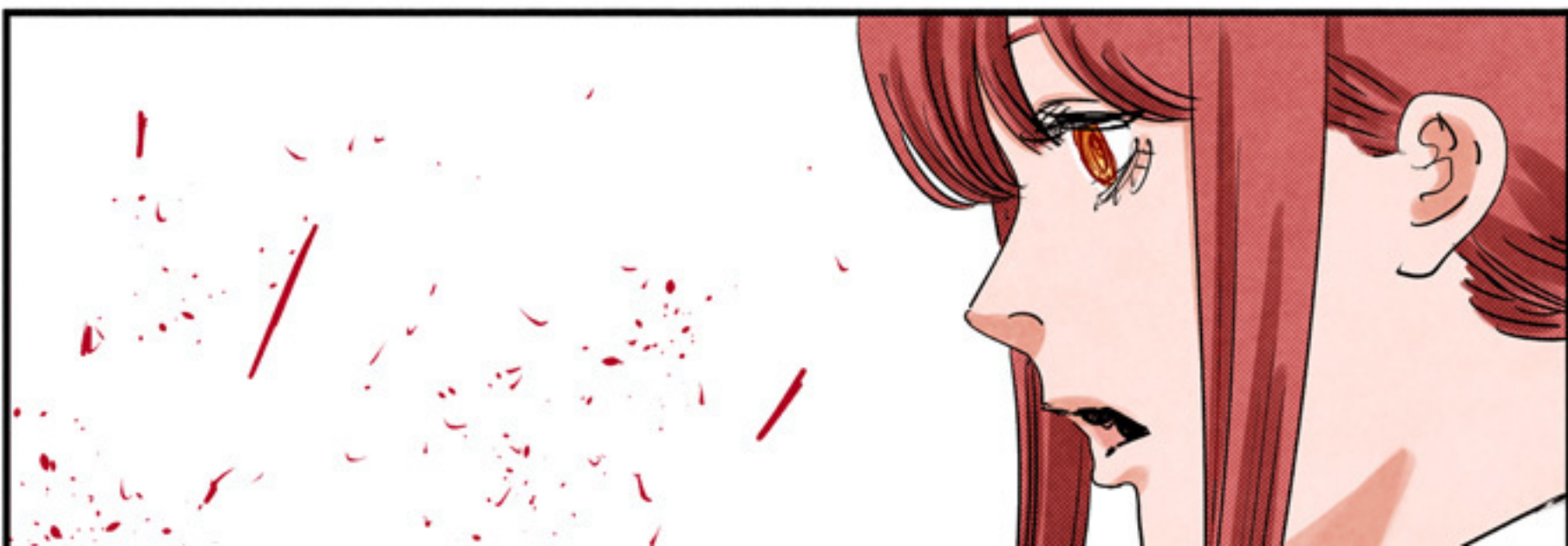
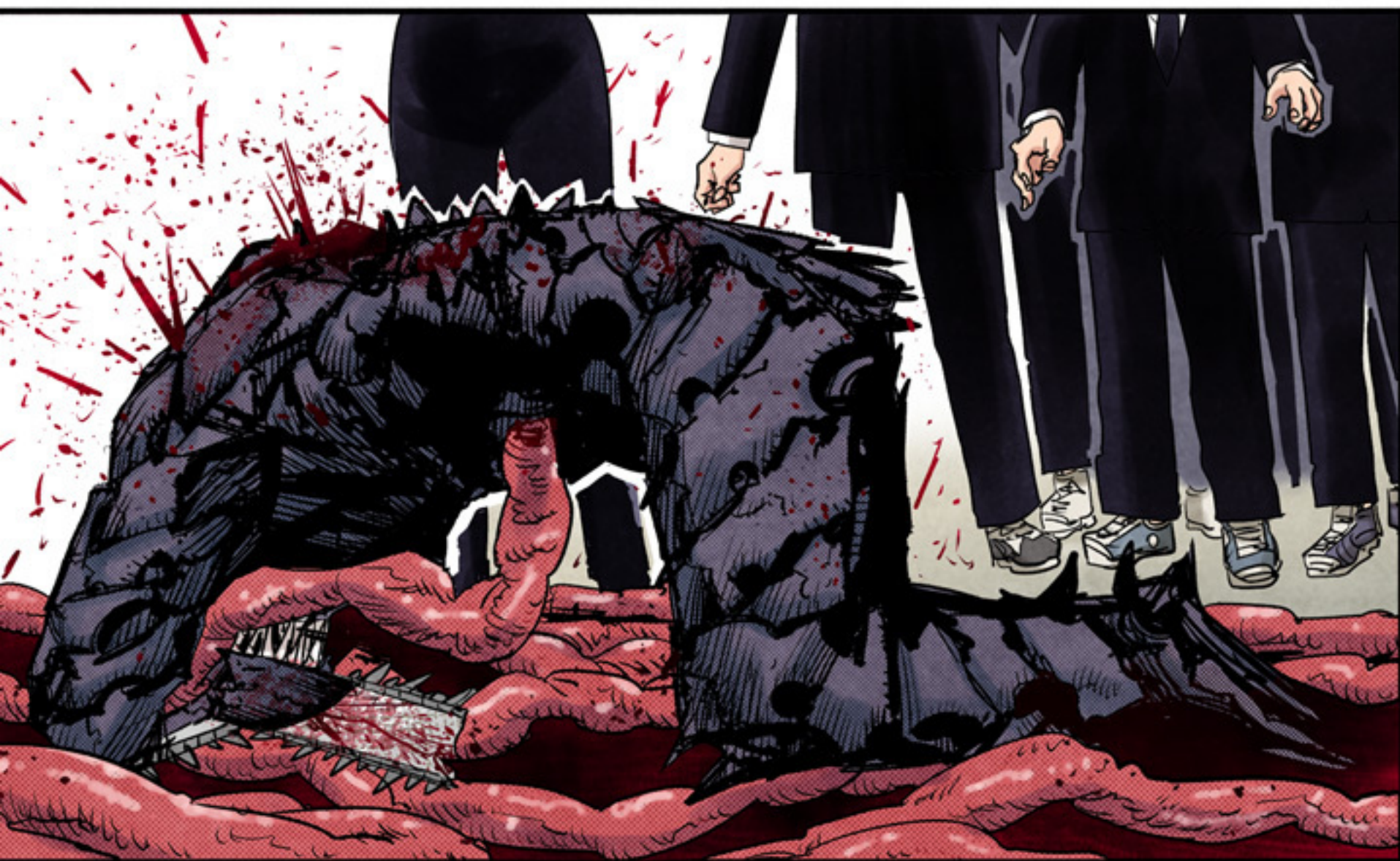
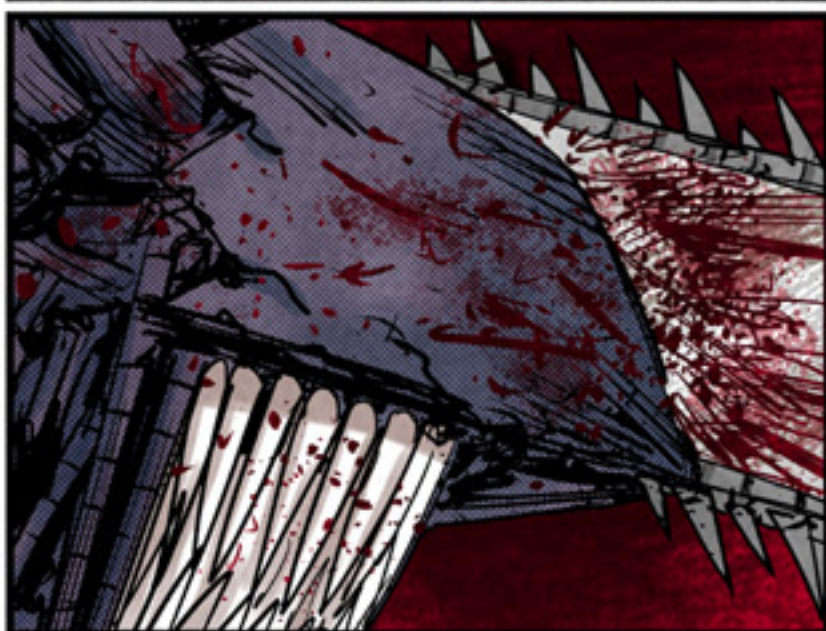
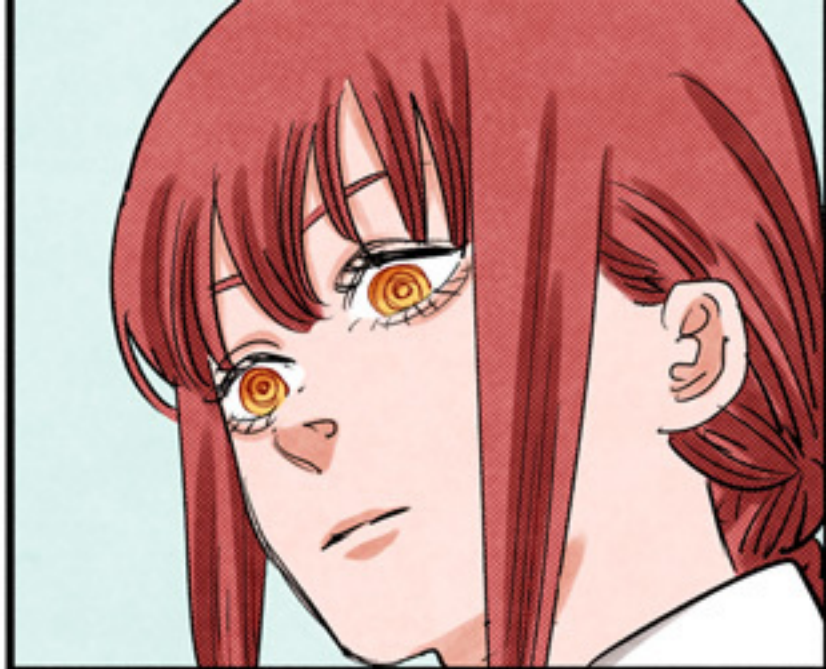
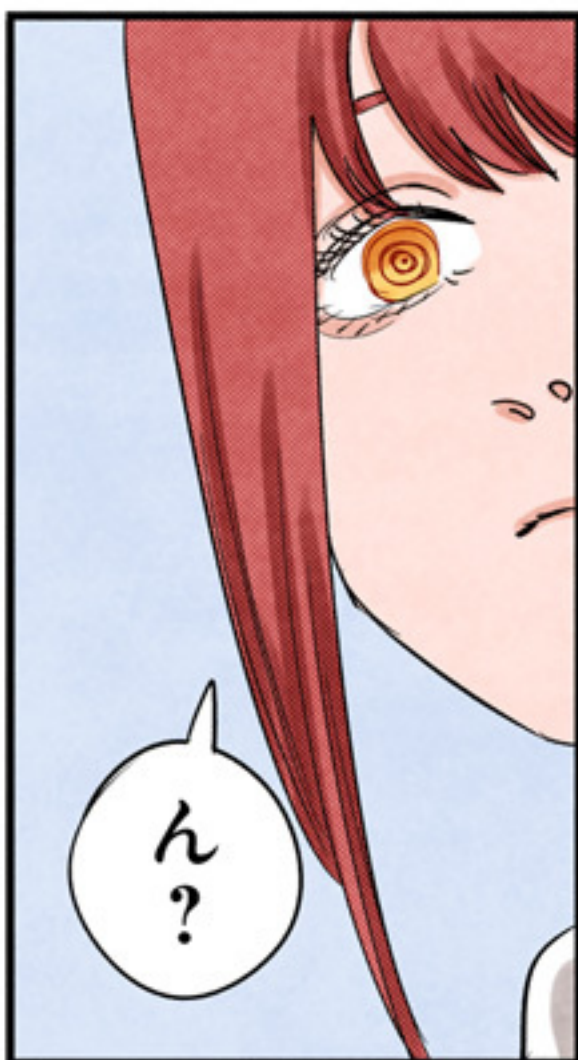
……  
デンジを  
助たすけて  
くれるか？

あたり  
まえじゃ！









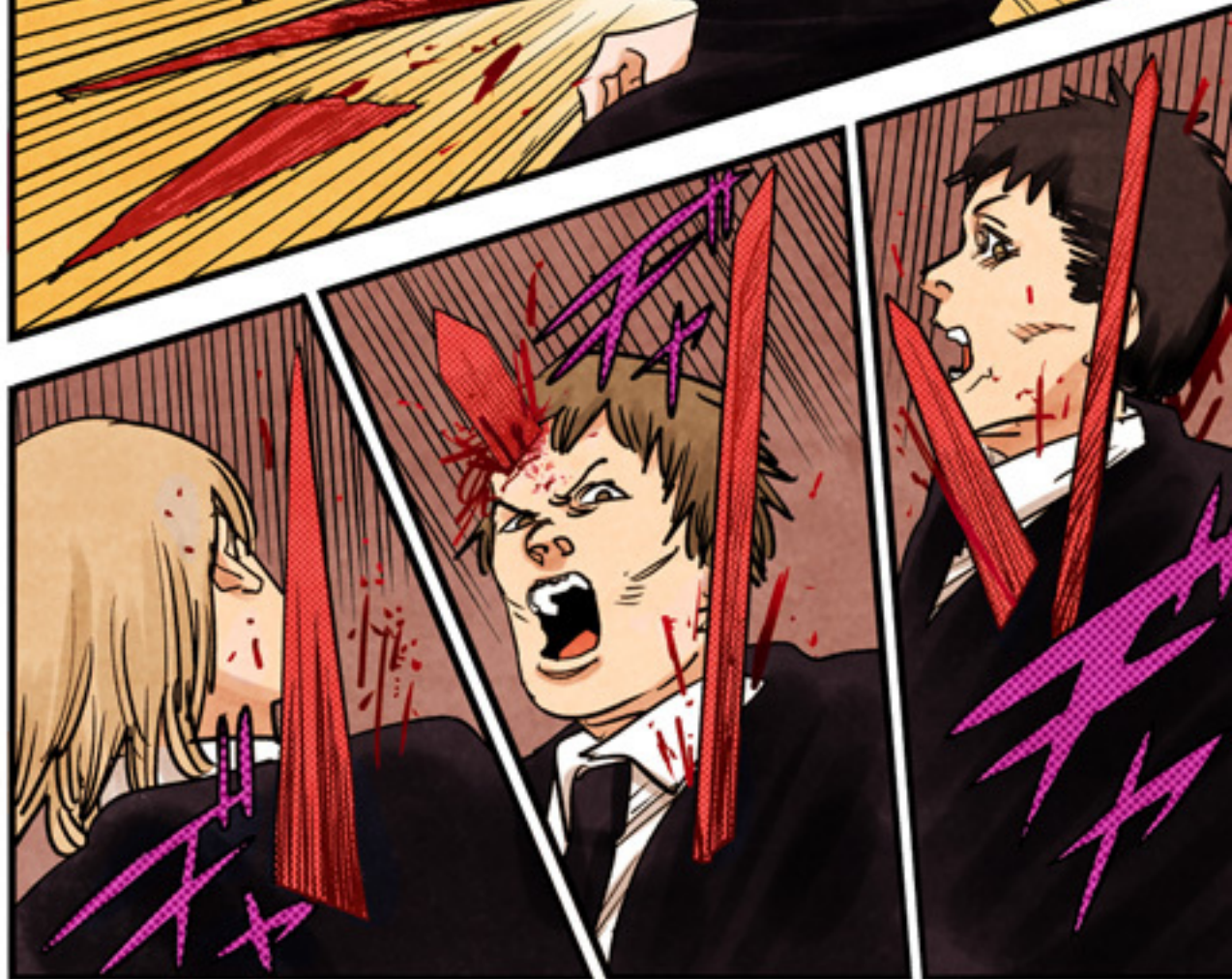
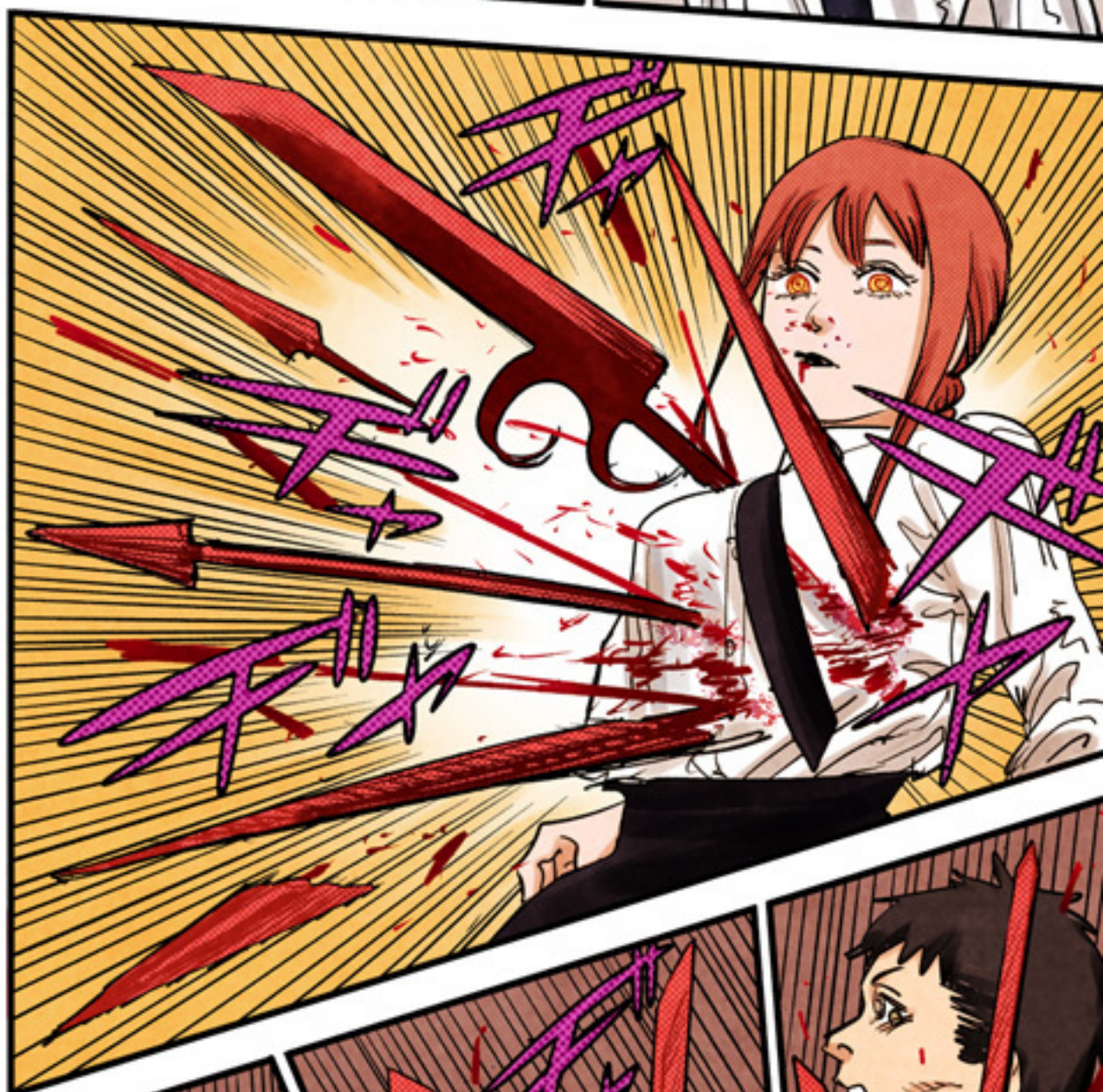
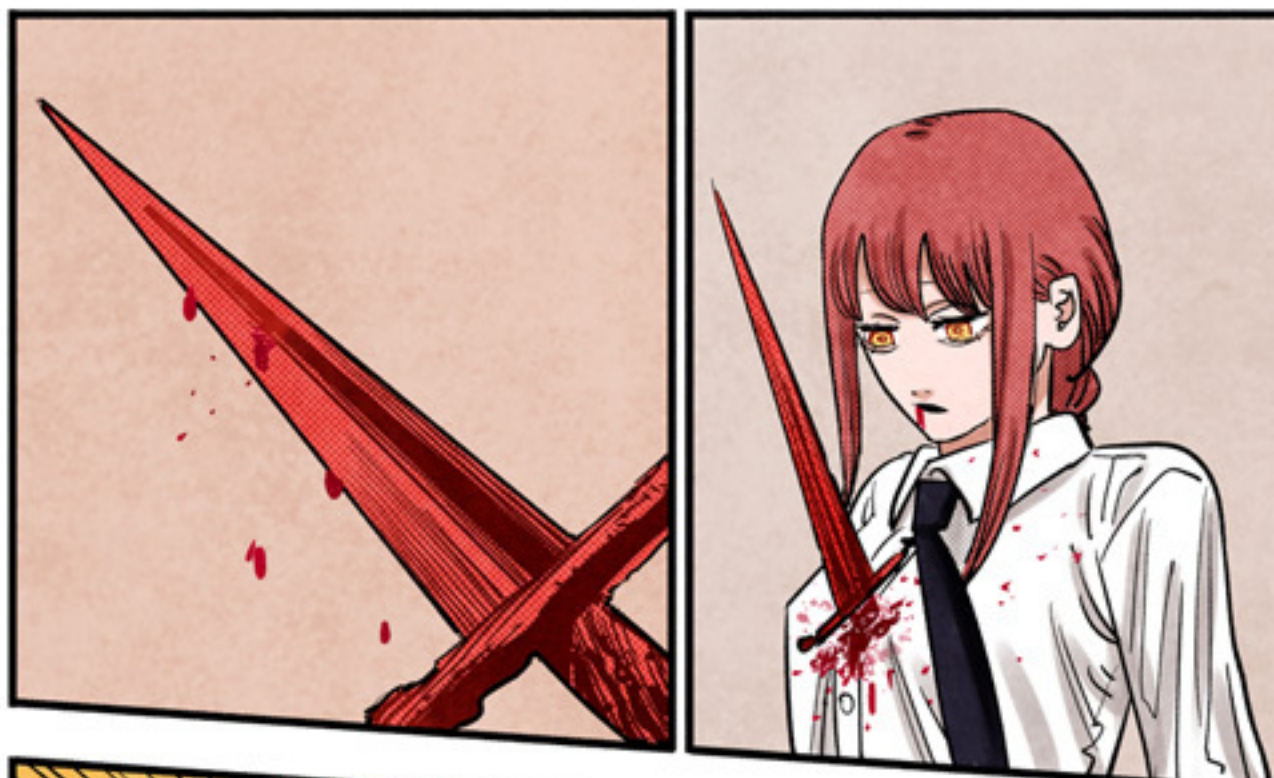
ははははははははは!!



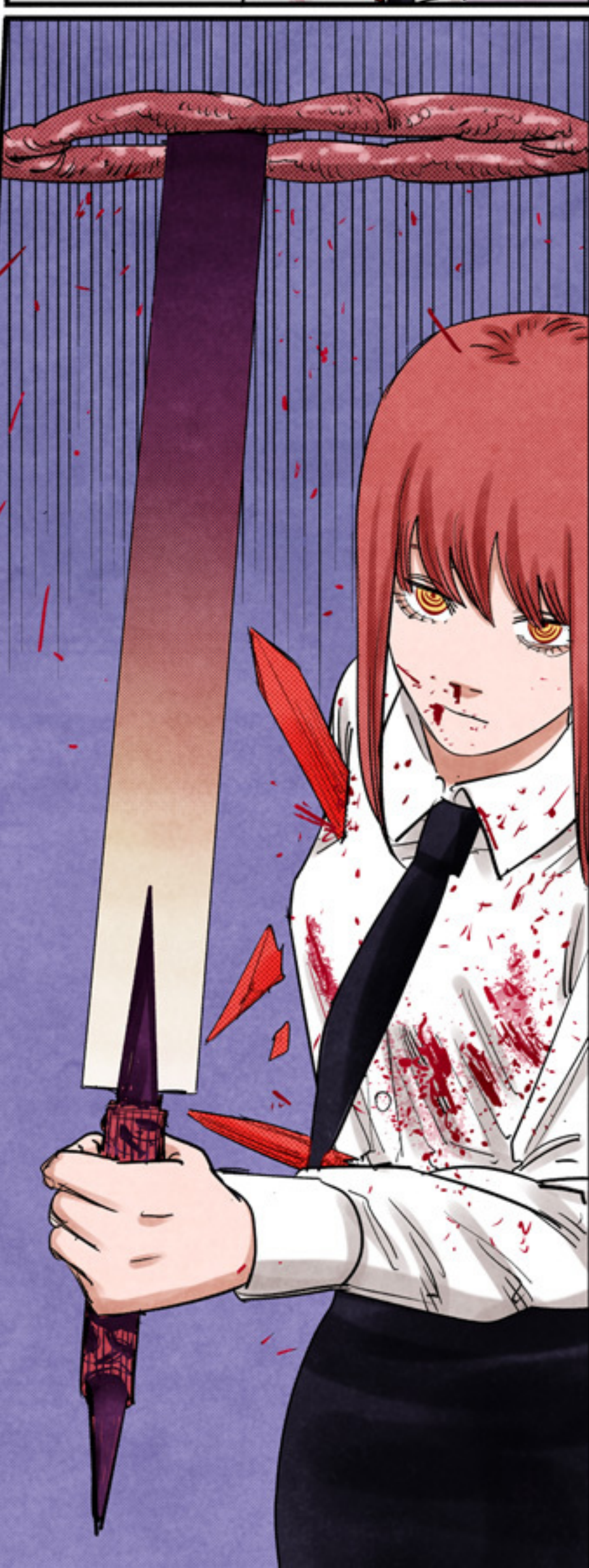
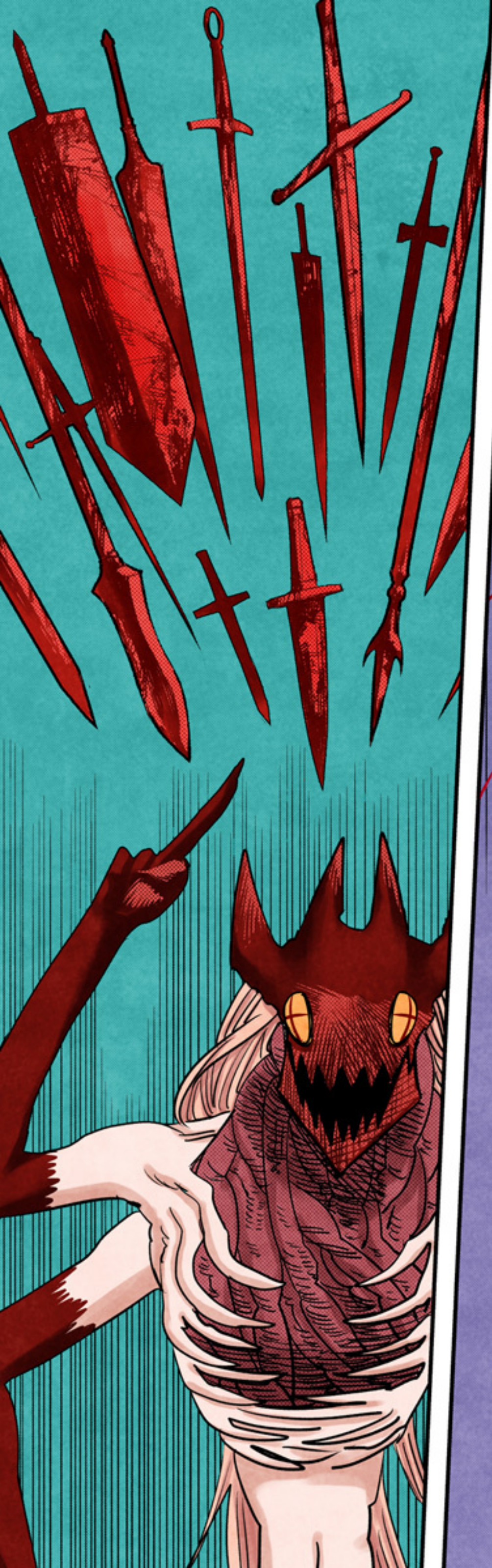


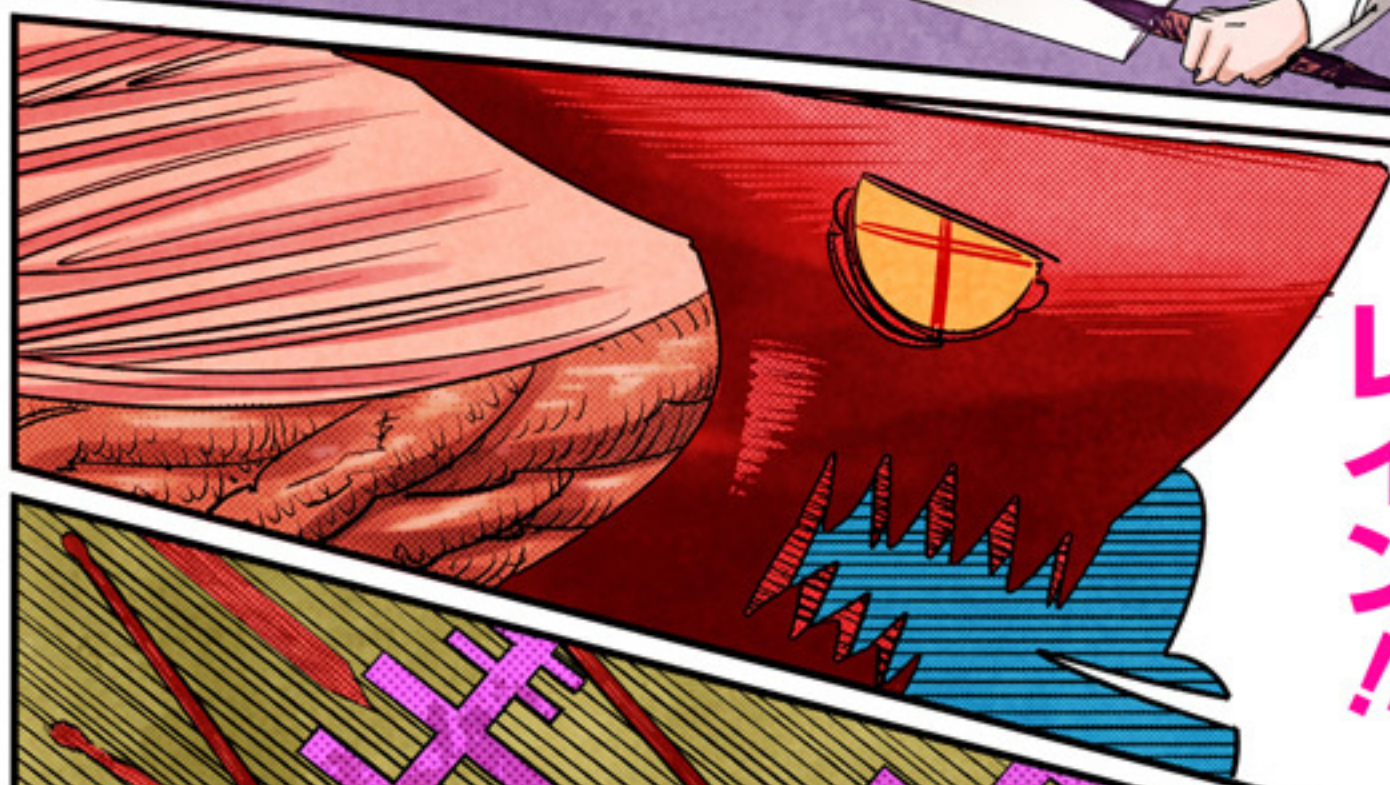
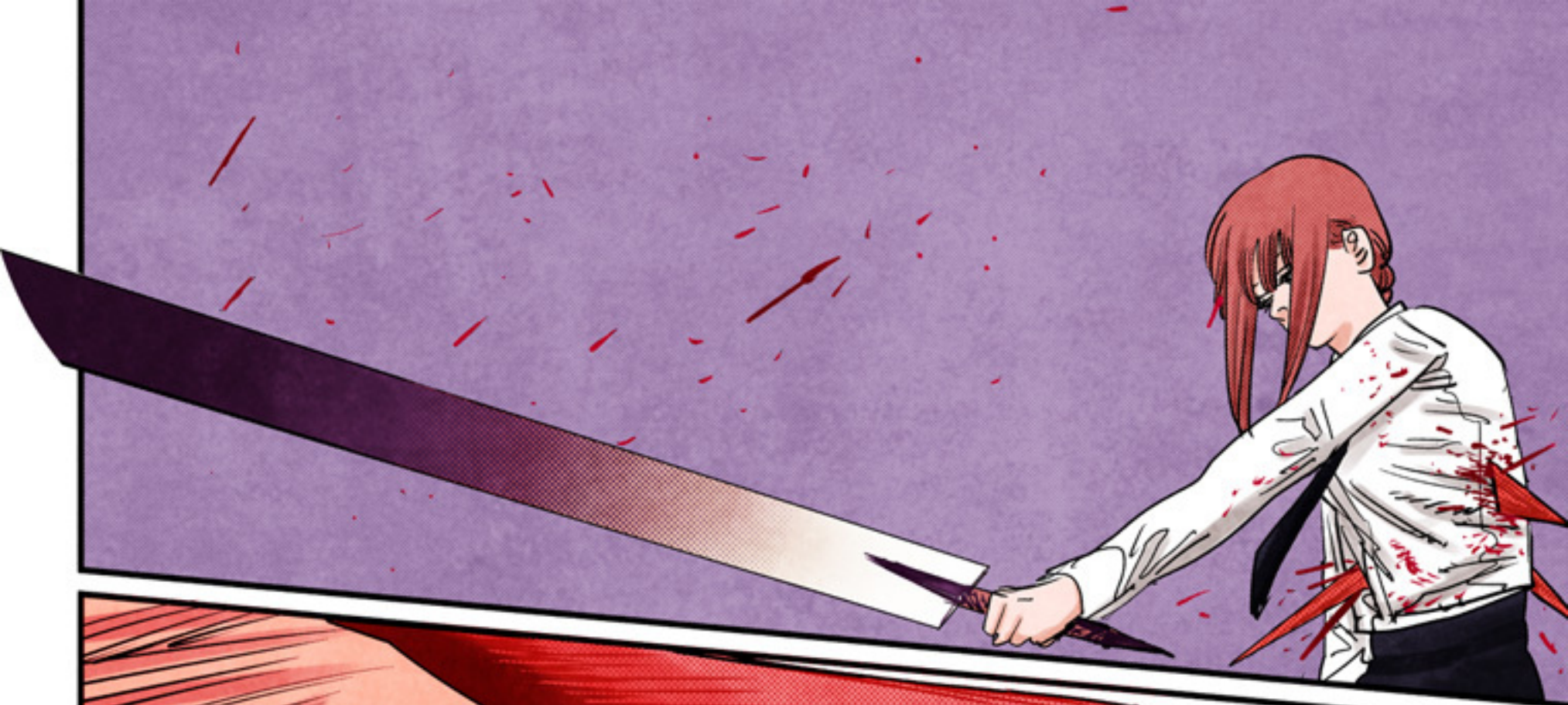
がは

最強才才  
才才!!

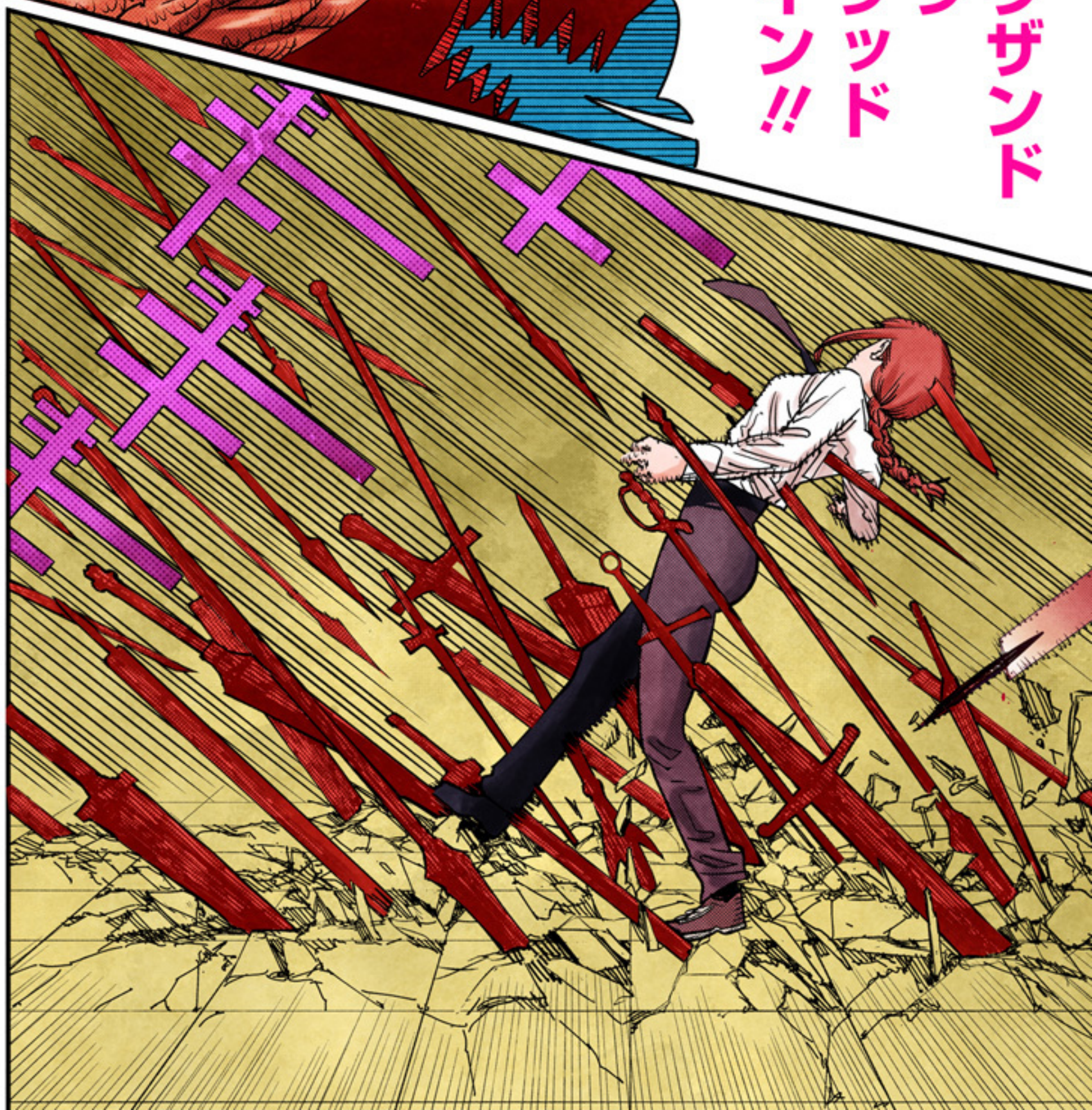


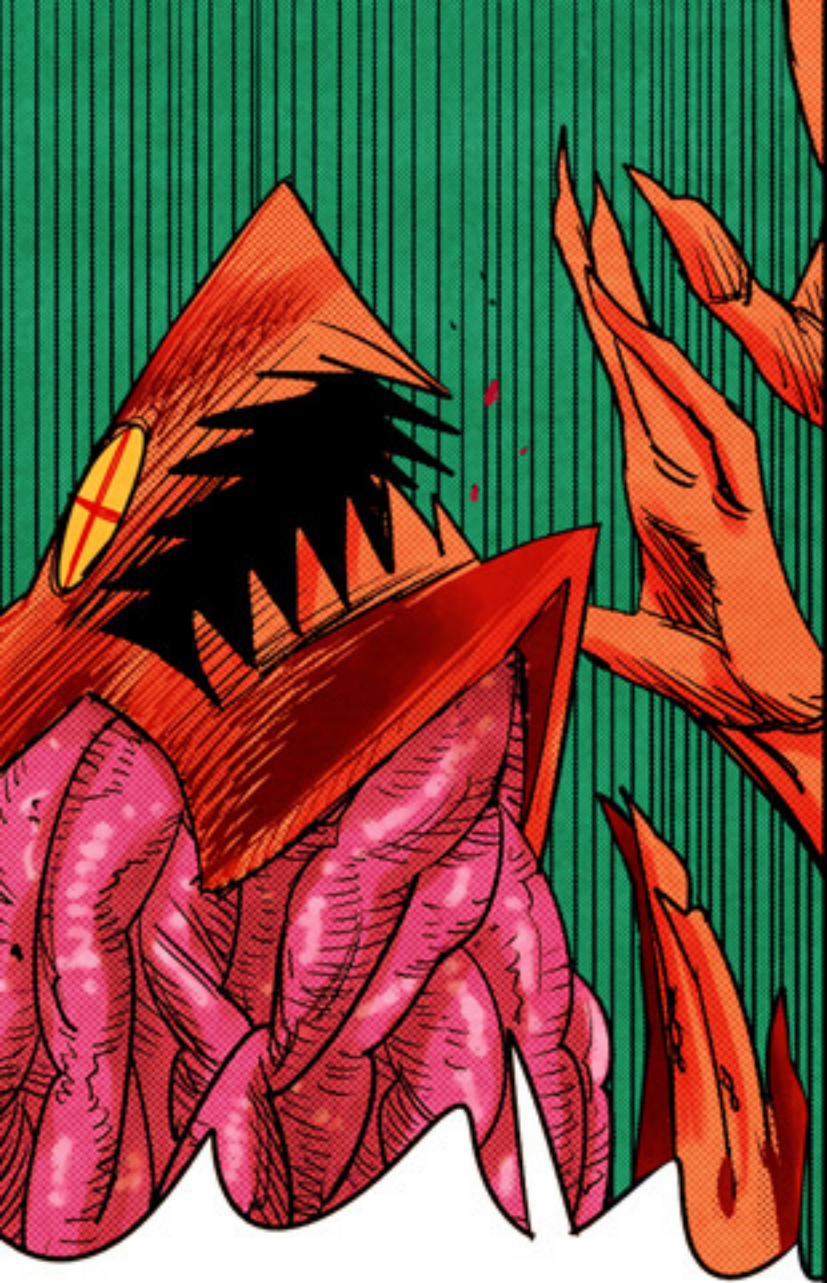
ワシが  
最強じゃあ  
ああ!!





サウザンド  
テラ  
ブラッド  
レイン!!

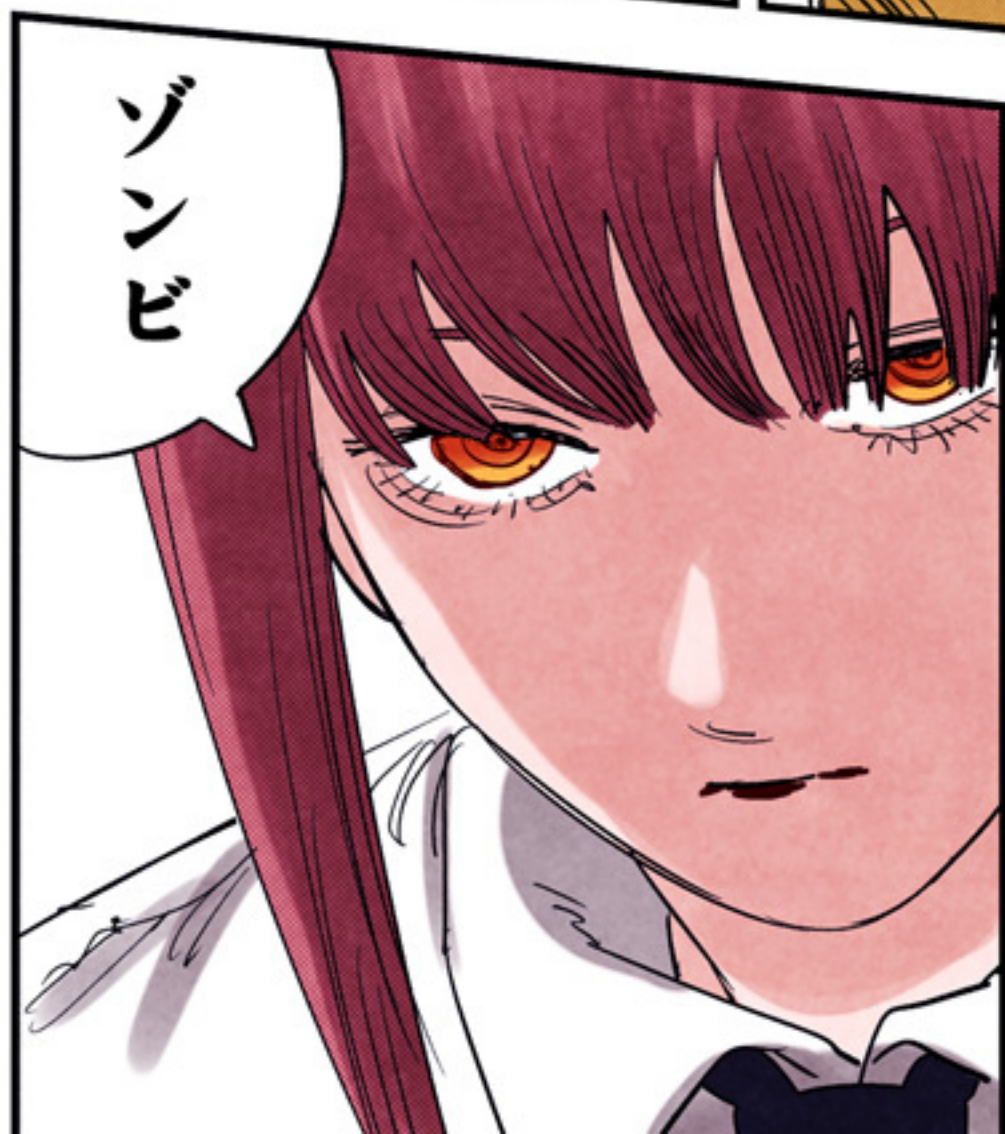




ワシが最初の  
大統領なん  
じゃあああ  
ああ!!



マキマは  
雑魚!!  
マキマは  
雑魚!!



ズン  
ズン









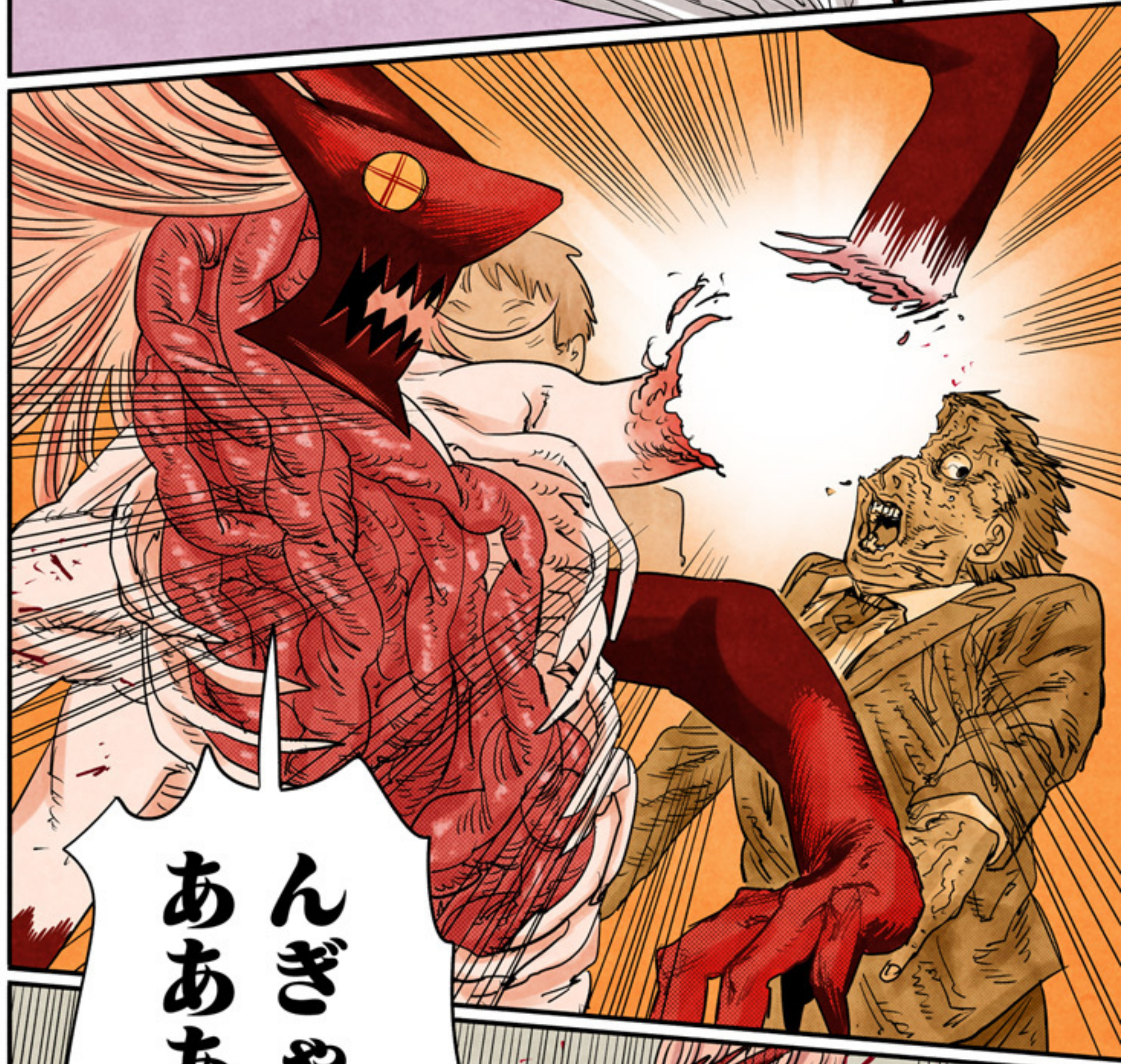
痛<sup>いた</sup>あ  
あ  
イ!!

痛<sup>いた</sup>痛<sup>いた</sup>  
い<sup>いた</sup>い<sup>いた</sup>  
!!  
痛<sup>いた</sup>い

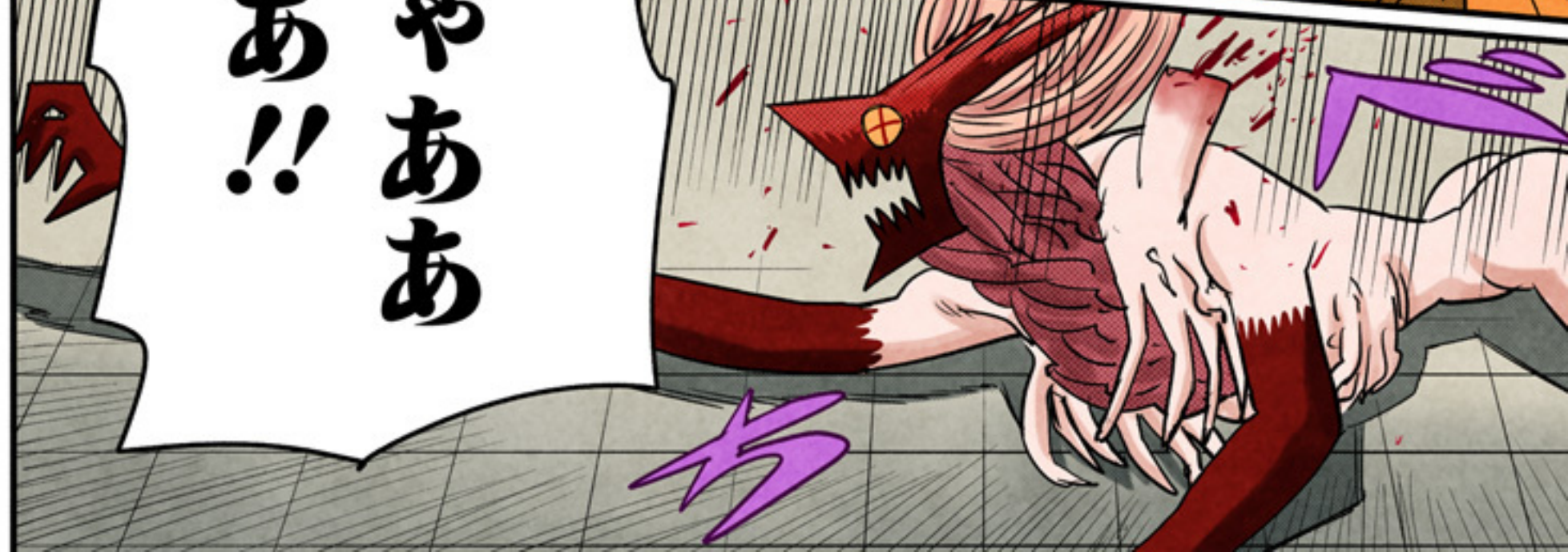




ぱん



んぎゃああ  
ああ!!





うあ…

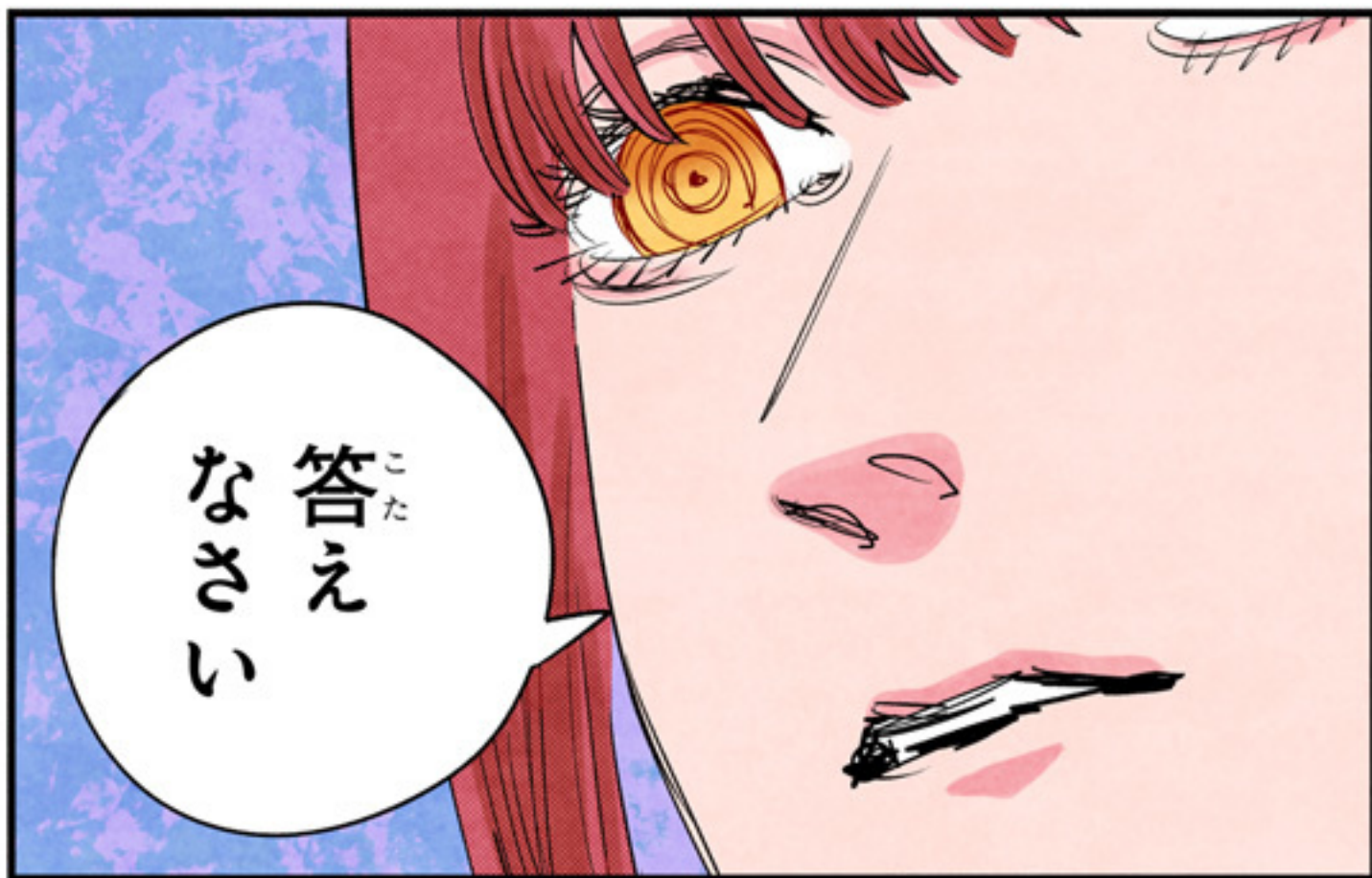
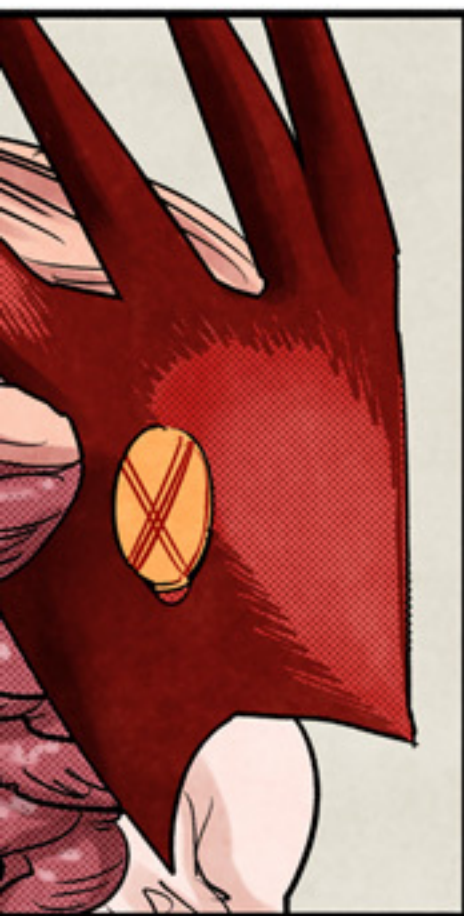
あ…  
ああ…  
あ…



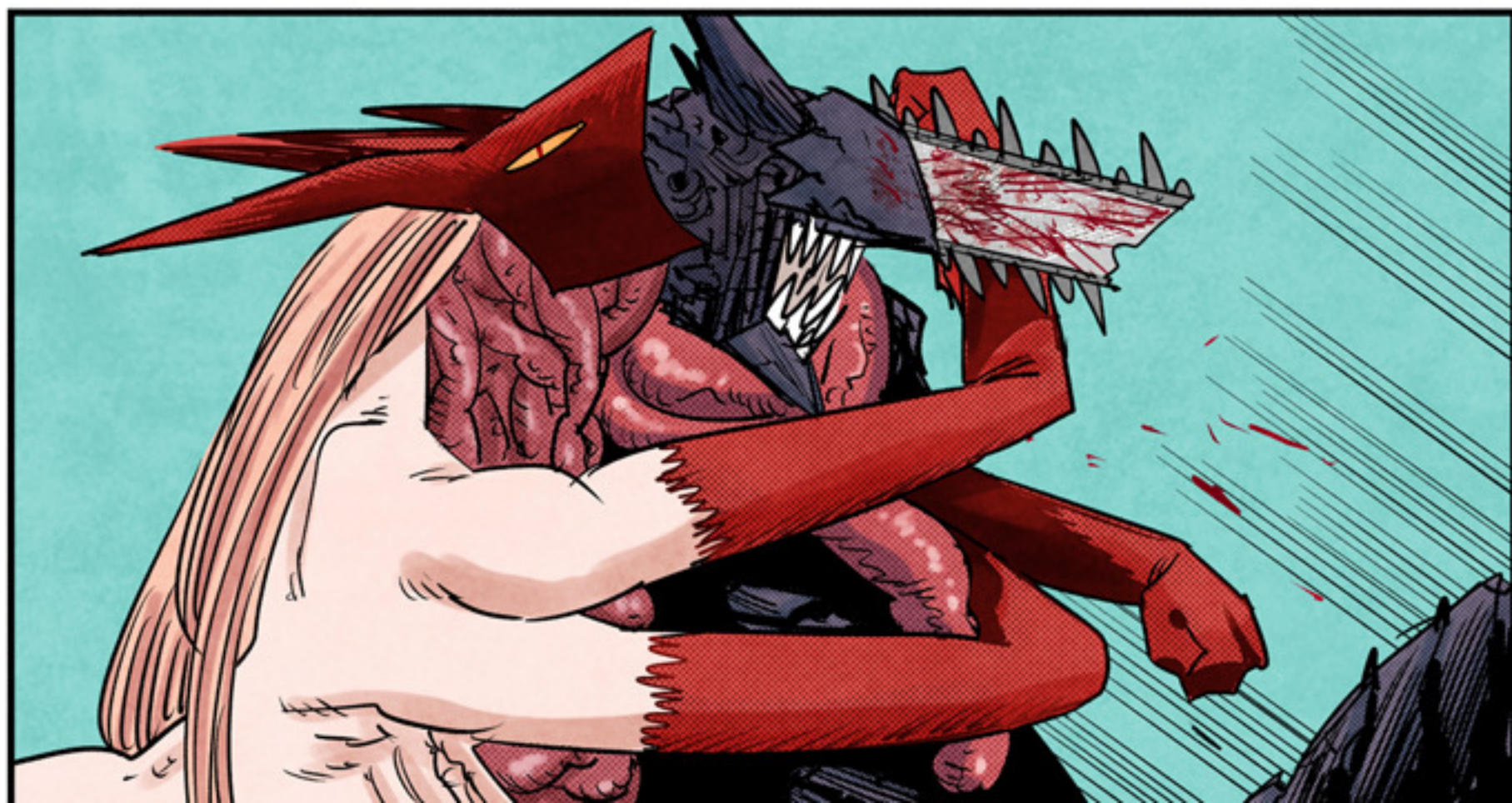
どうして  
殺したのに  
生きている  
のかな？

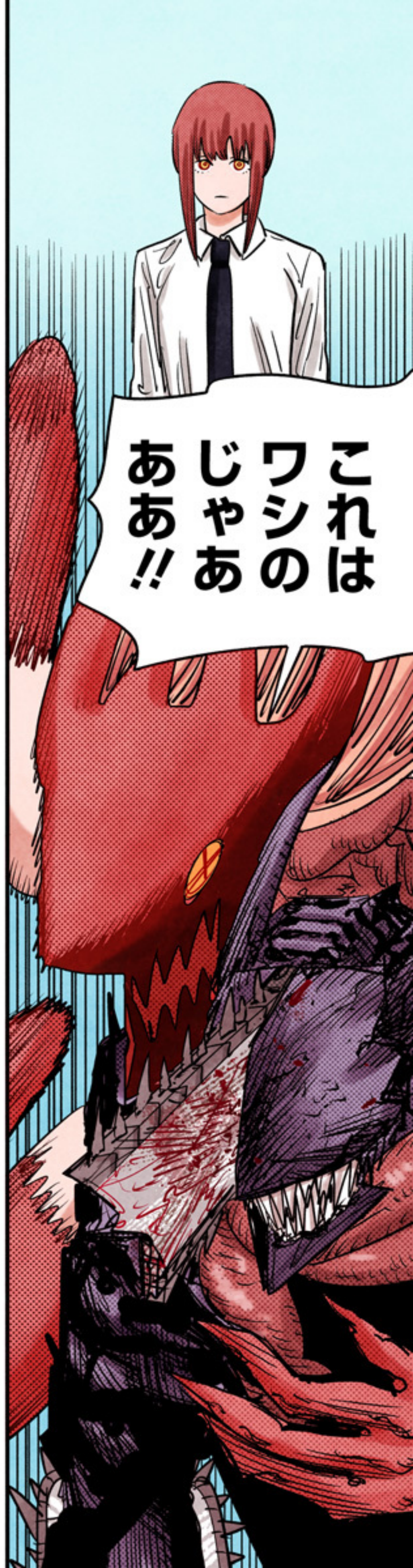
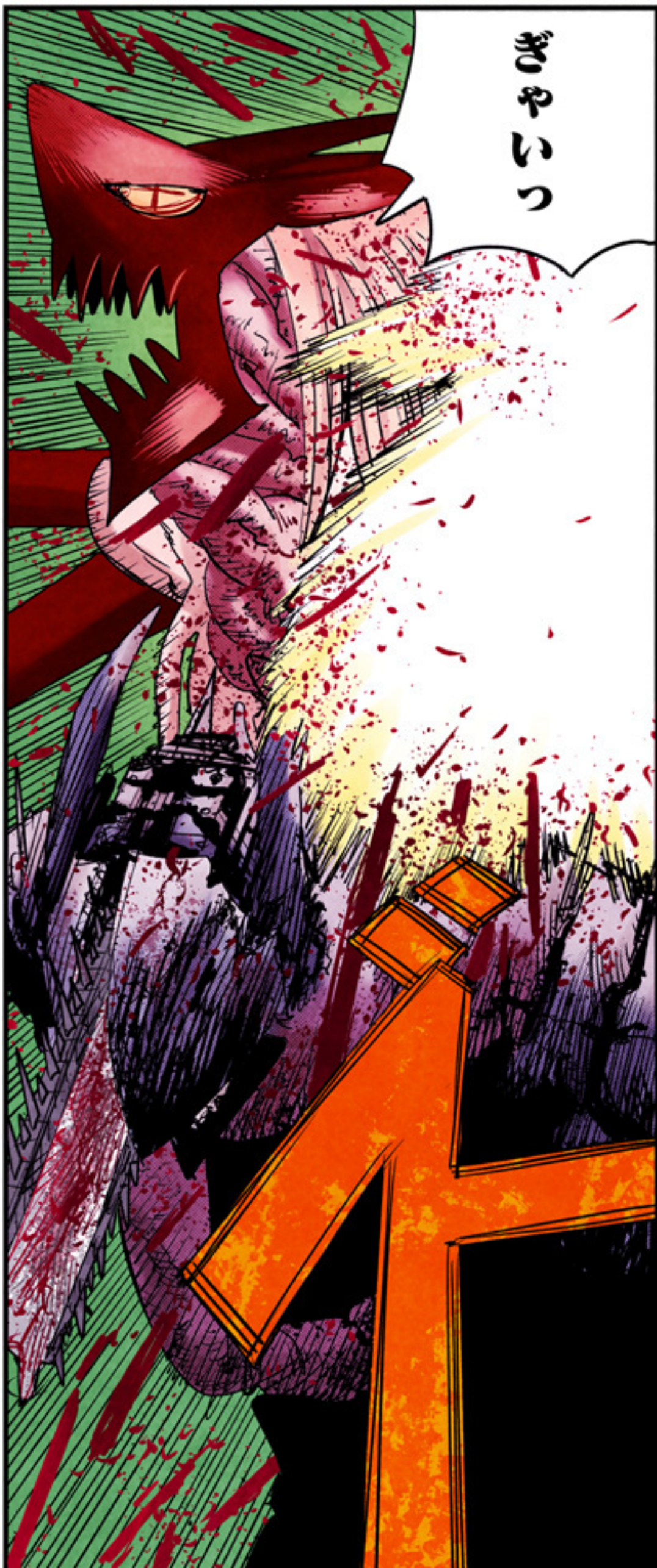


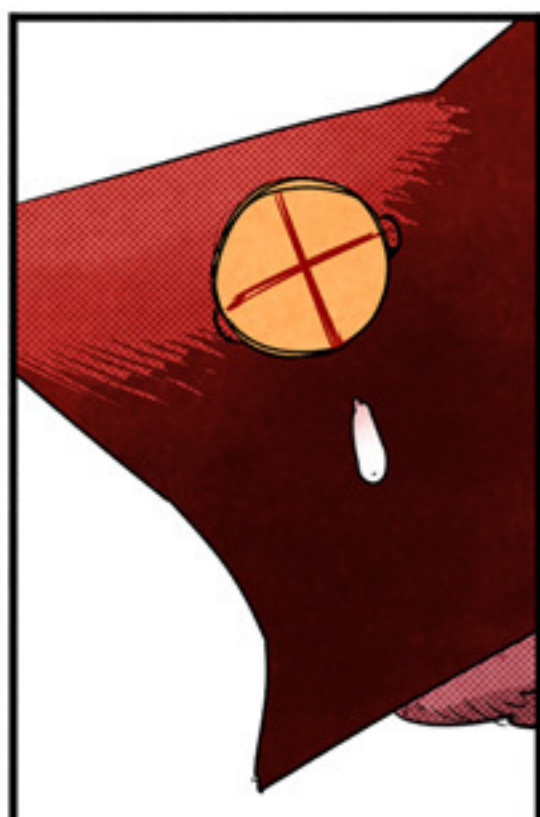
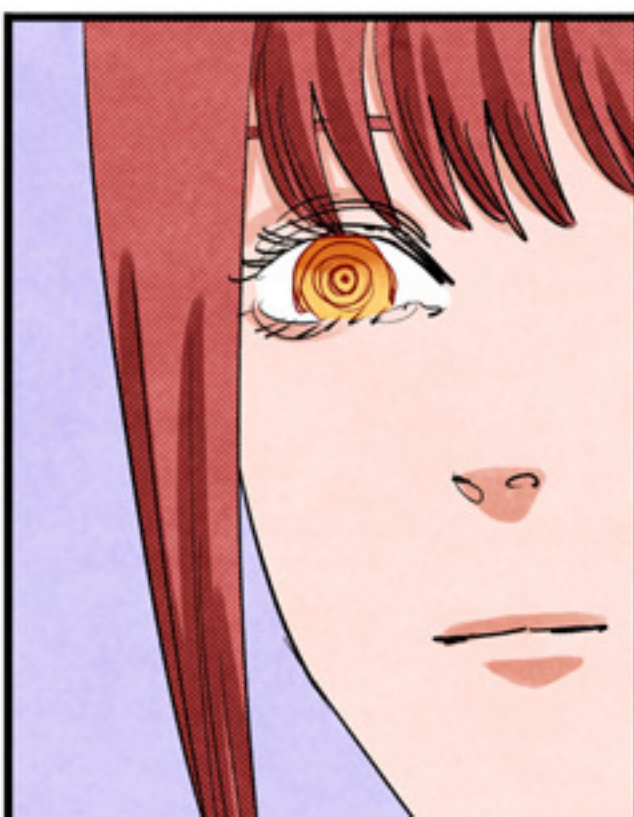
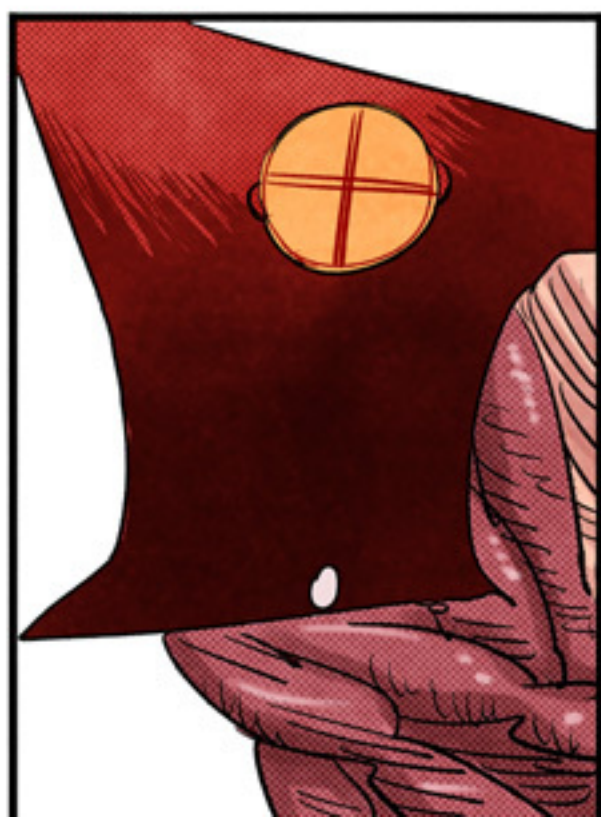
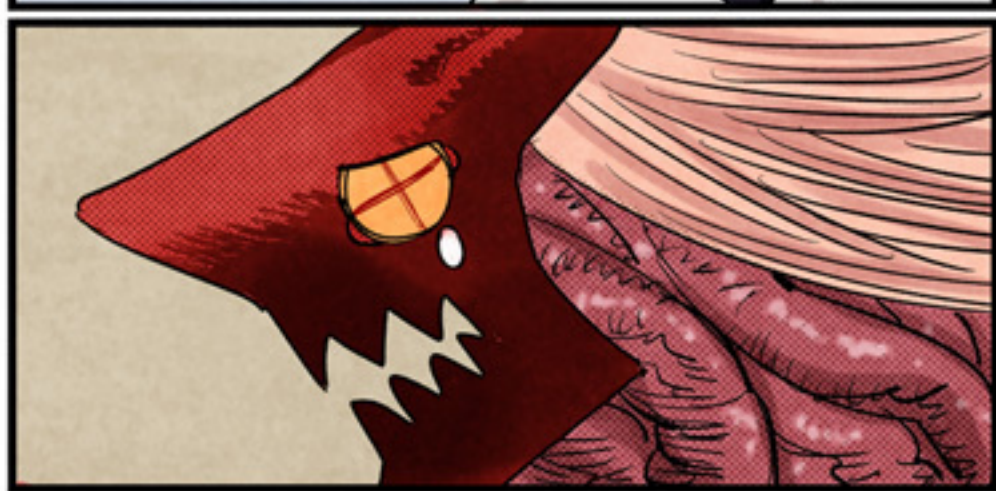
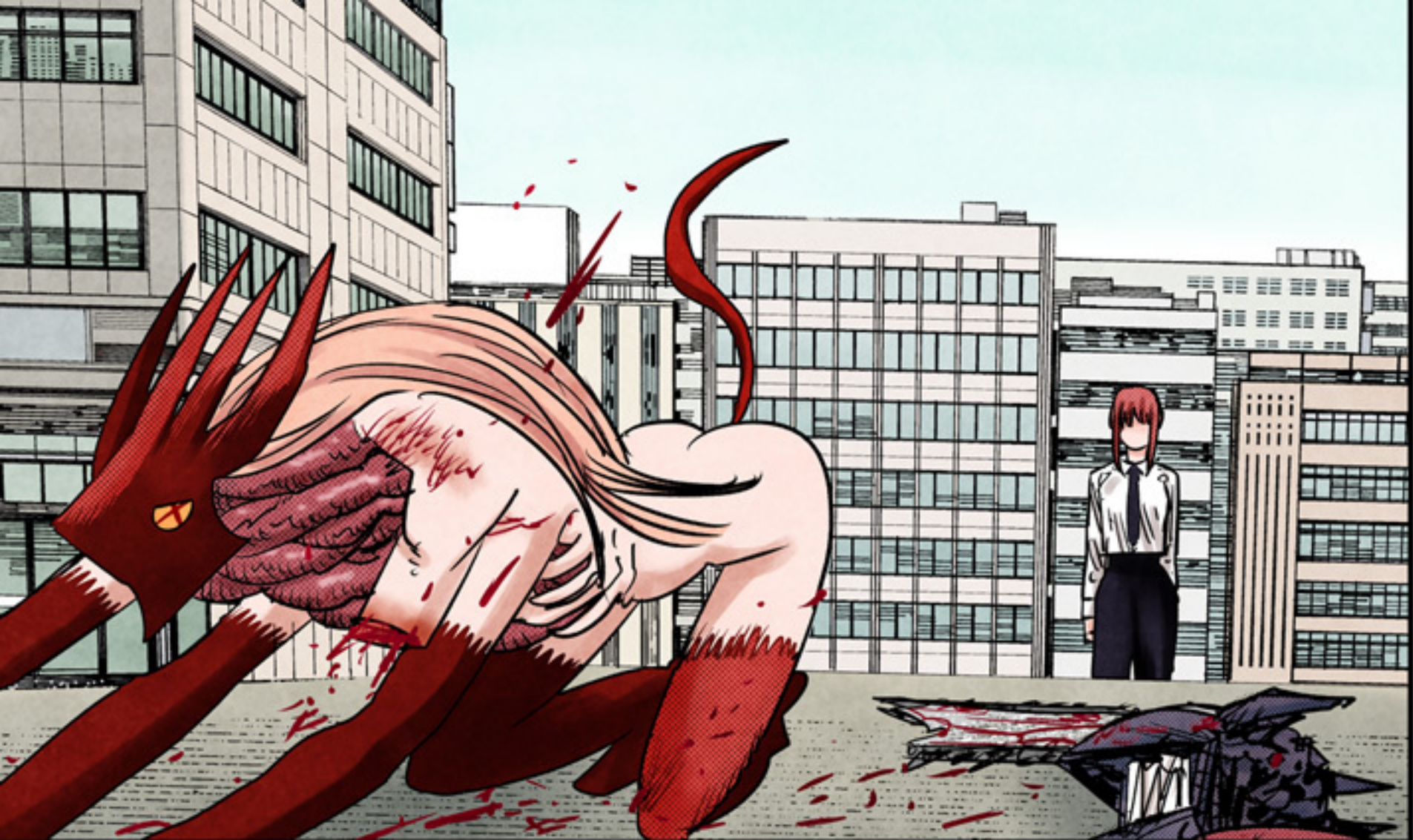
パワーちゃん  
どうして  
かな…？



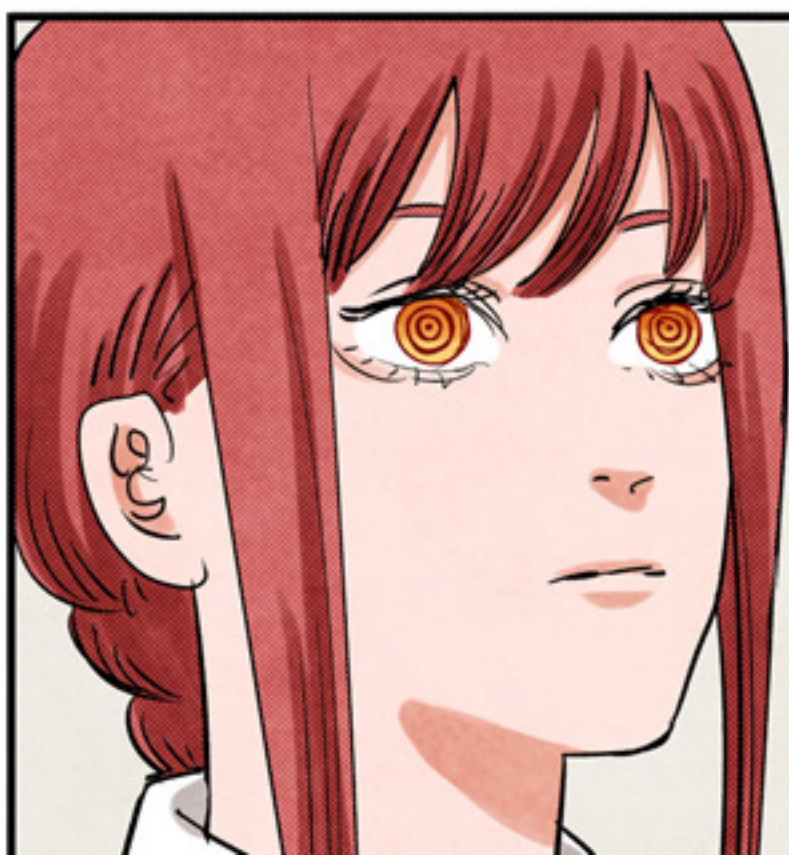
こた  
答え  
なさい







仰せの  
ままに  
いいー!!

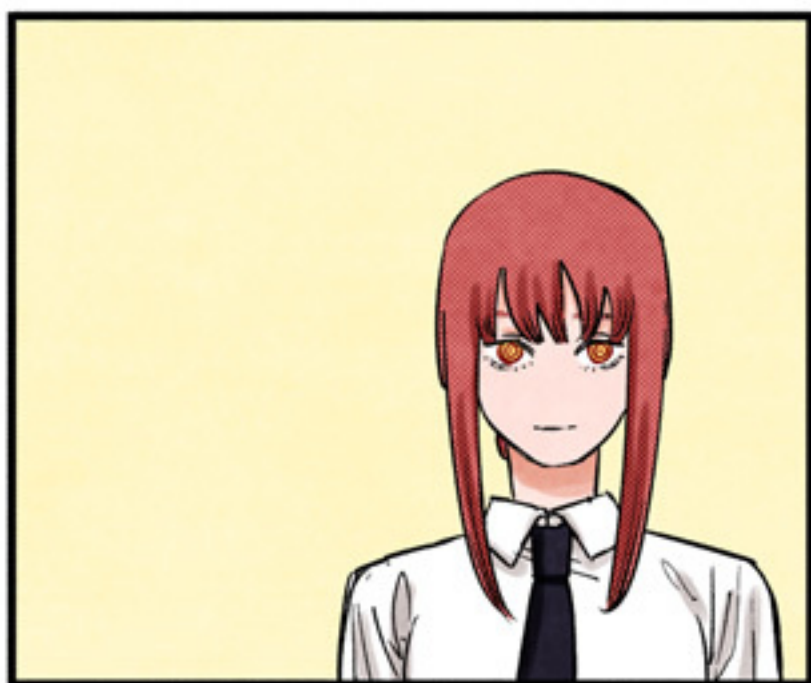




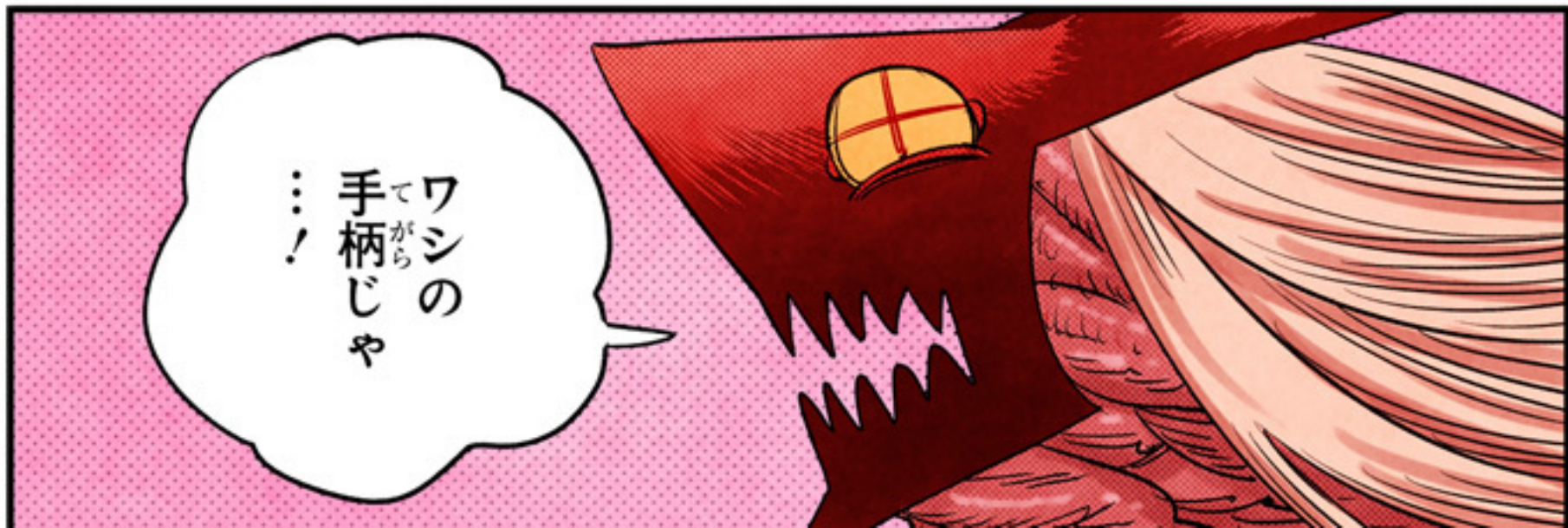
実はワシが  
こやつを  
捕まえ  
ましたあ!!



いい子  
だね



…そんな



ワシの  
てがら  
手柄じゃ  
…!

チェンジャー



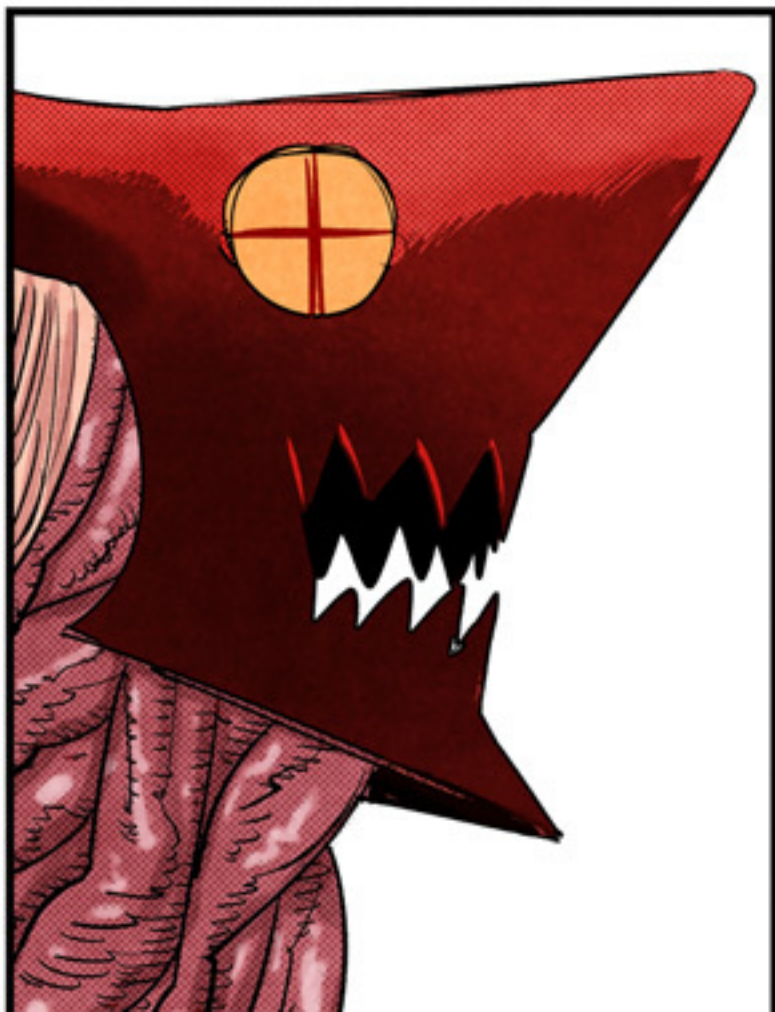
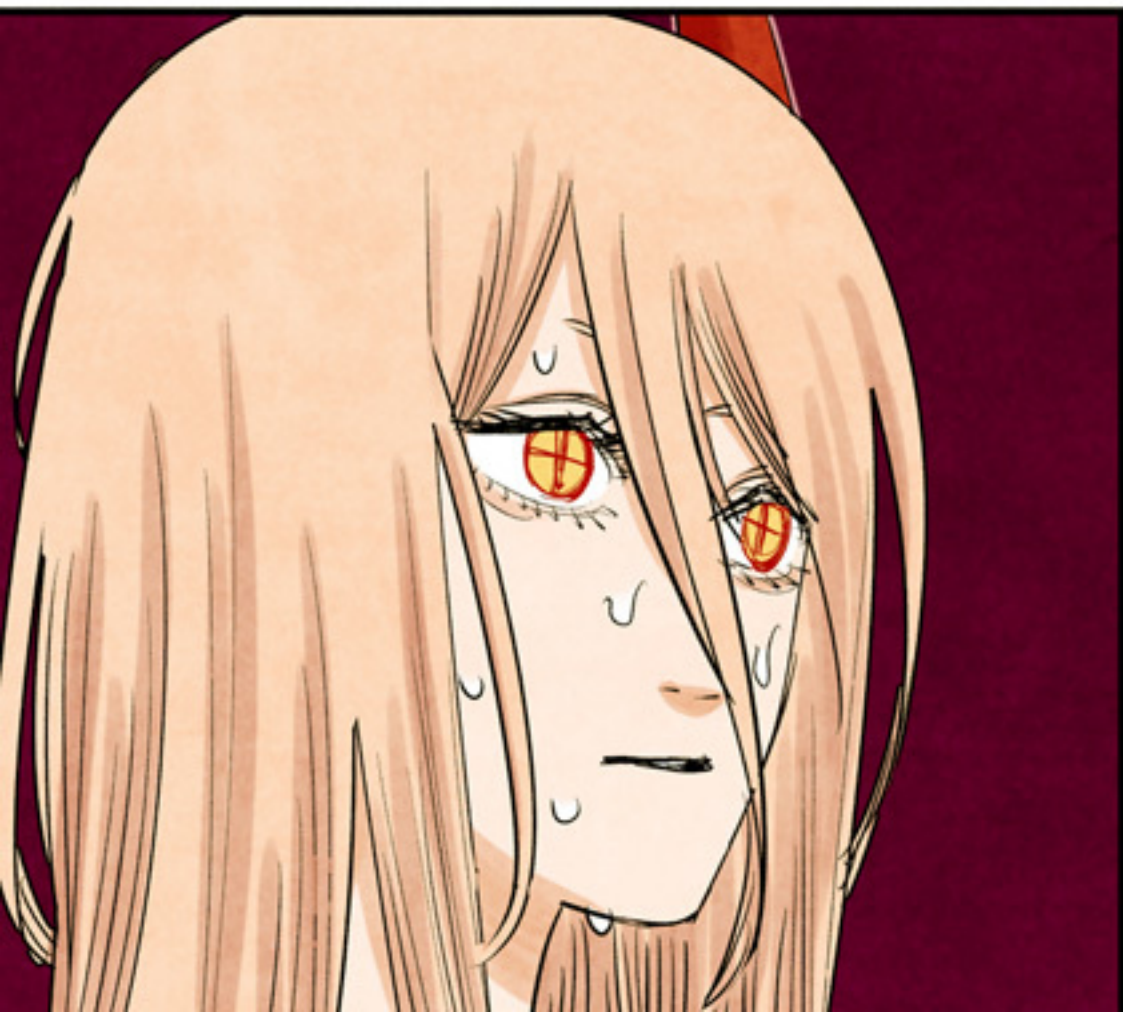
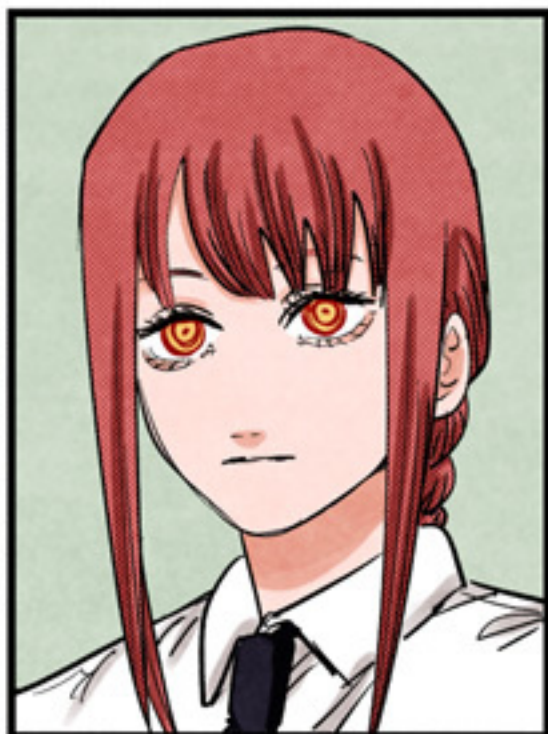
だい 第 91 話 ] パワー・パワー・パワー

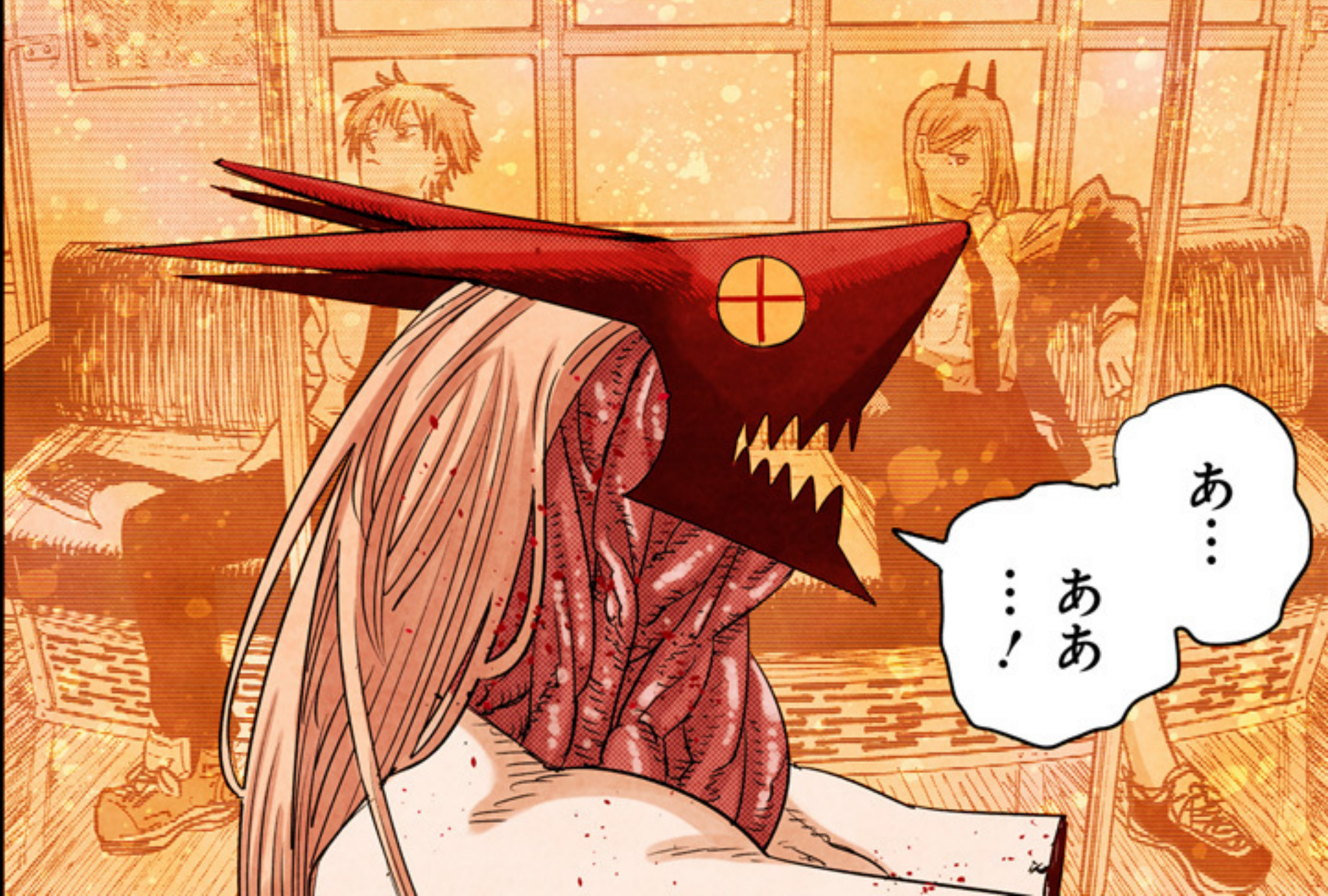


パワーちゃん  
地面に  
チェンソーマンを  
置きなさい



パワー  
ちゃん？

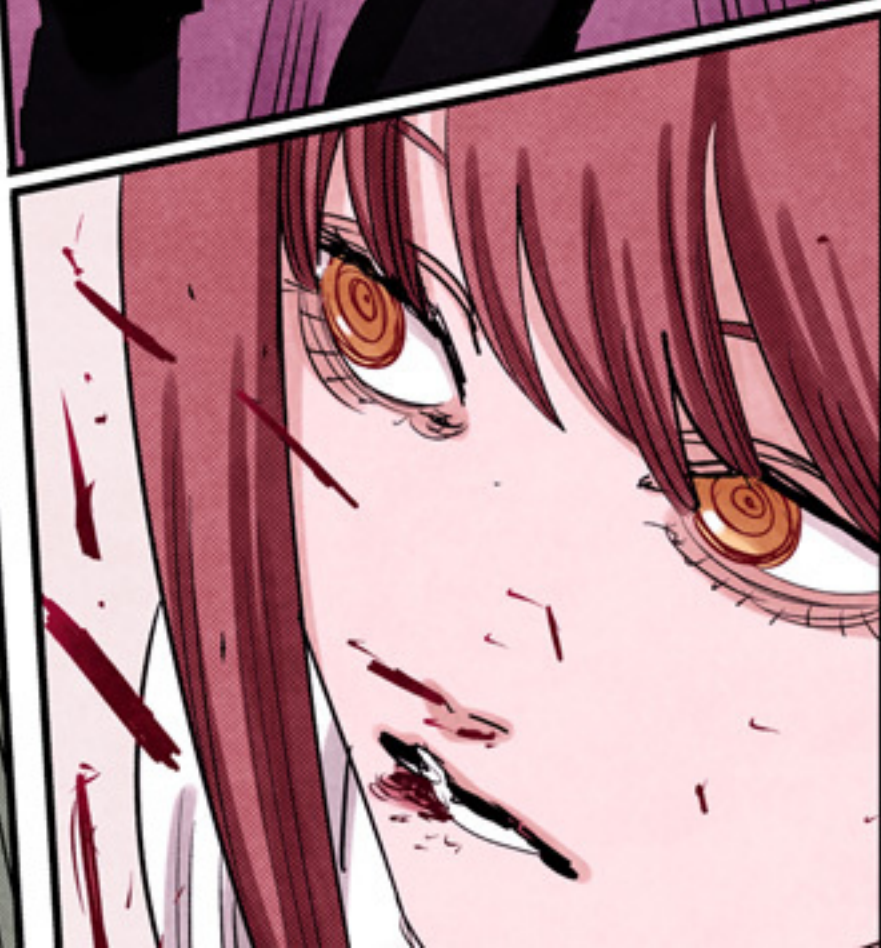
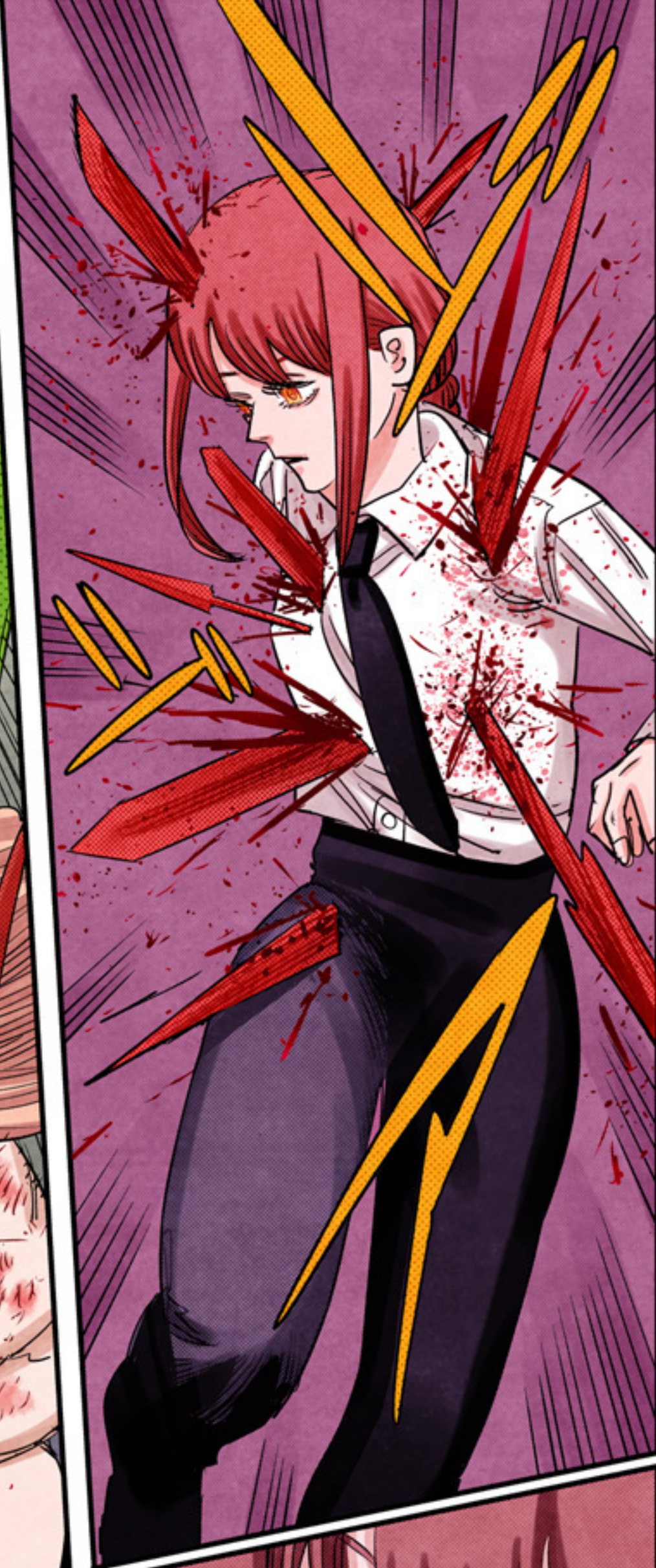
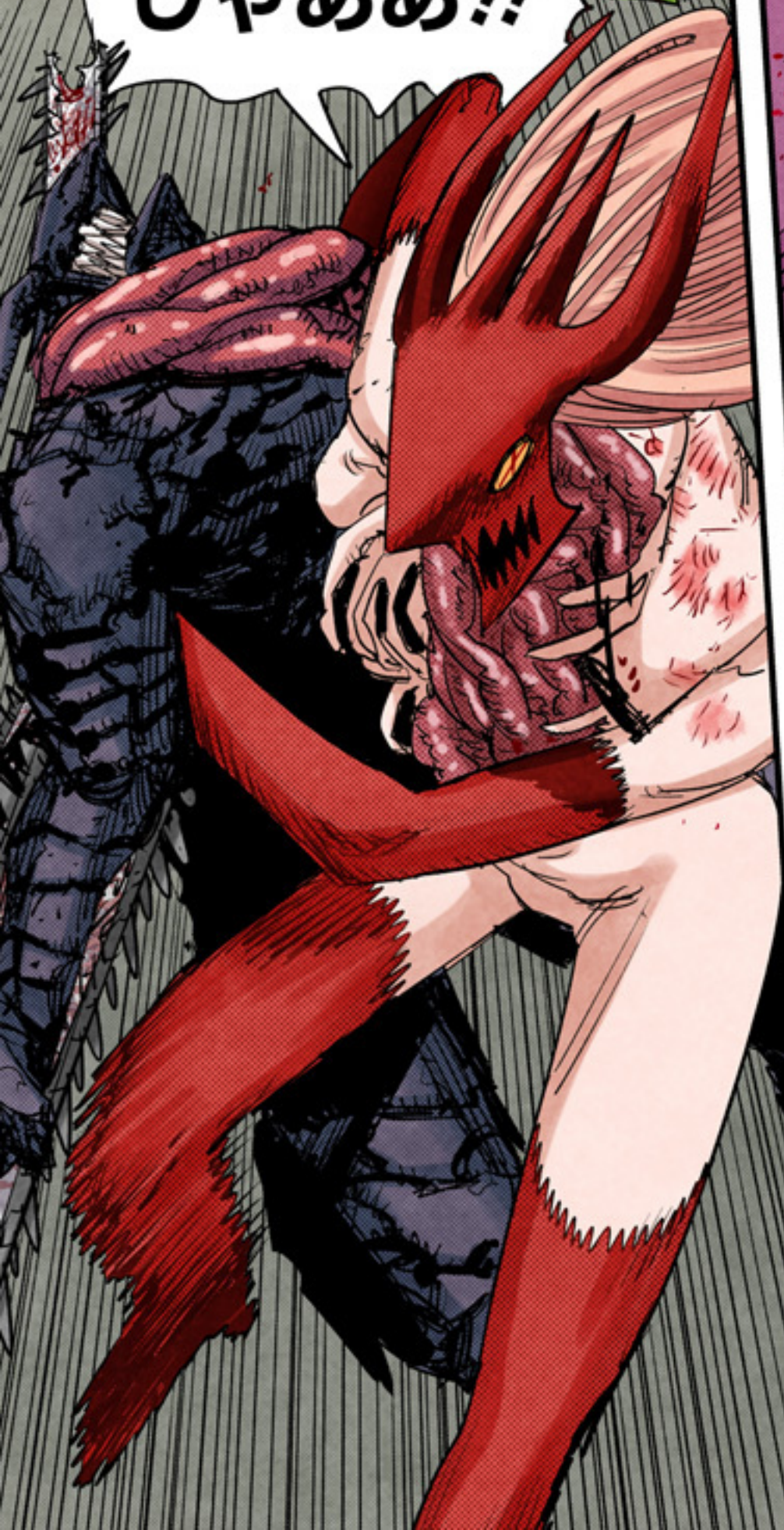


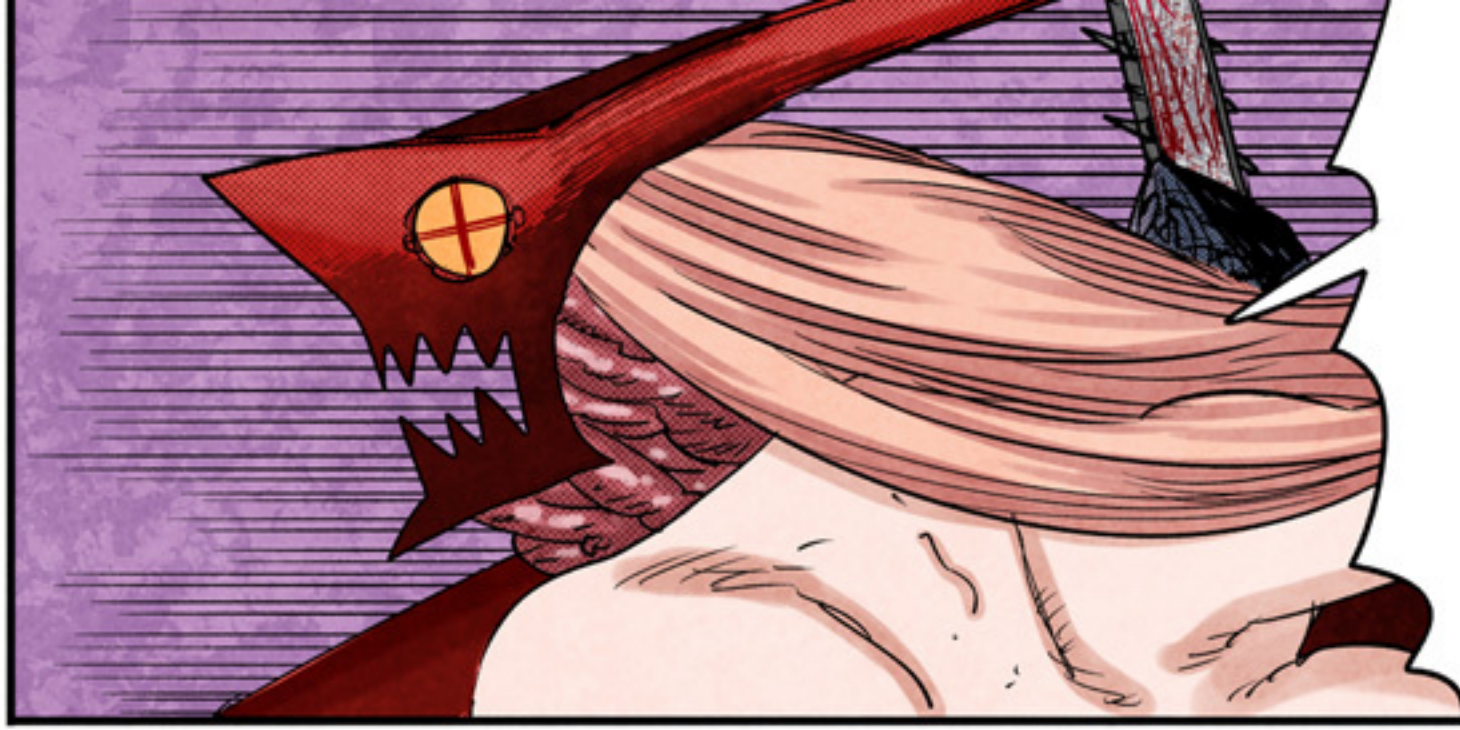


ああ...!!

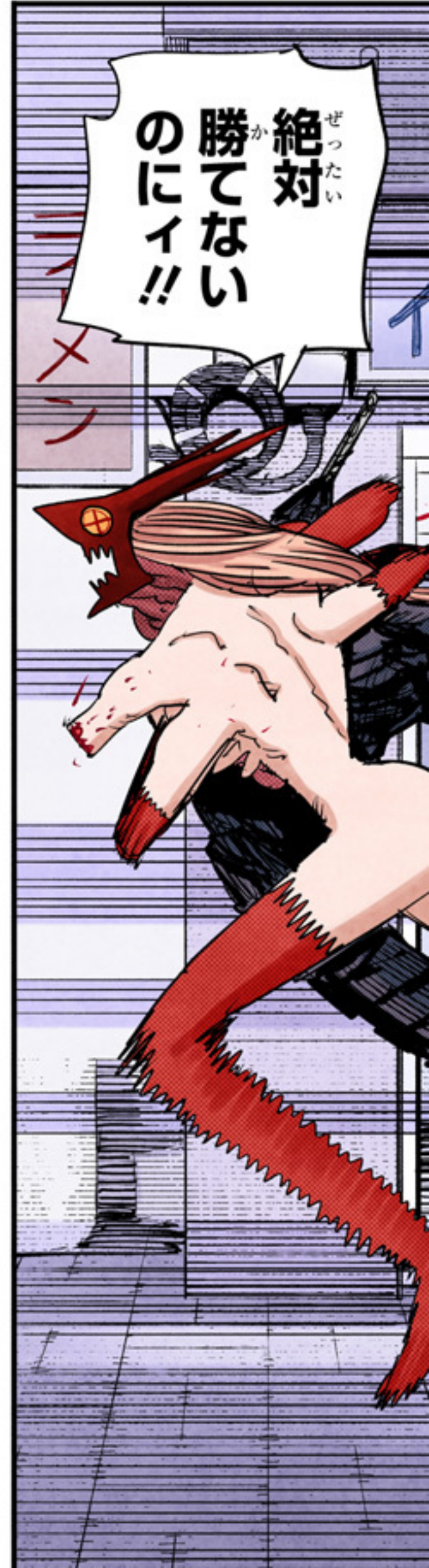
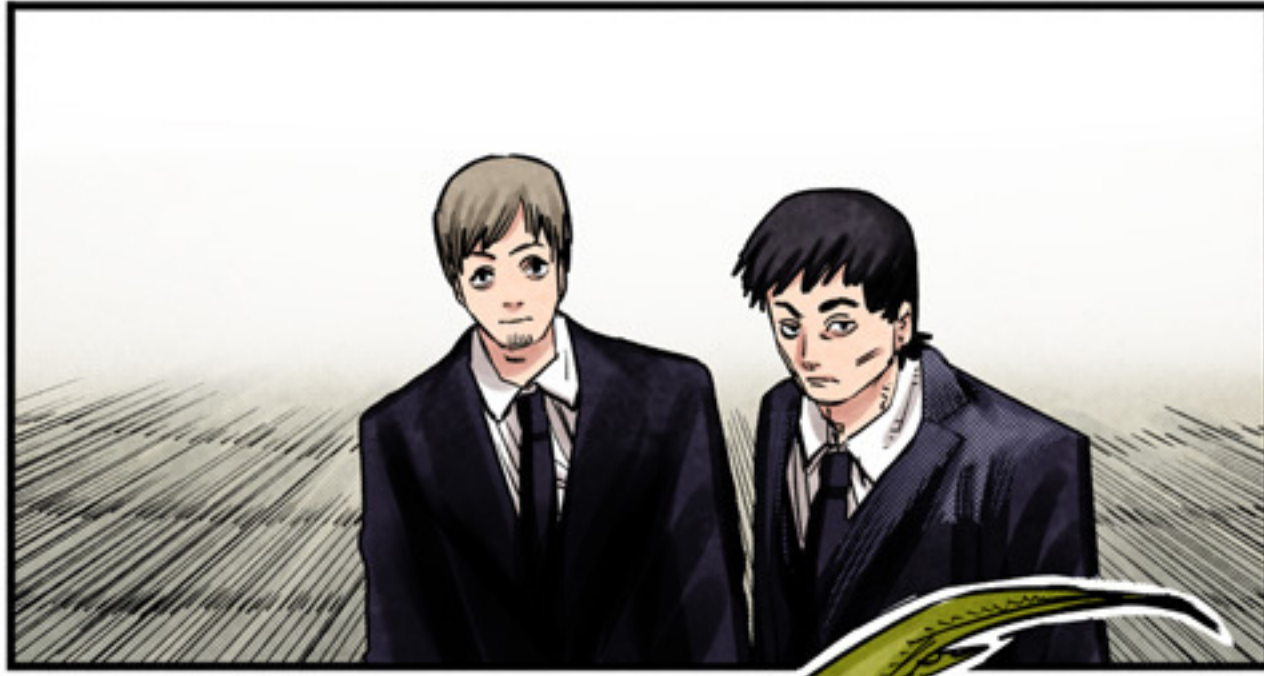


なんで  
じゃあああ!!





なんで！  
なんでマキマに  
ワシ逆らったん  
じゃあ!?

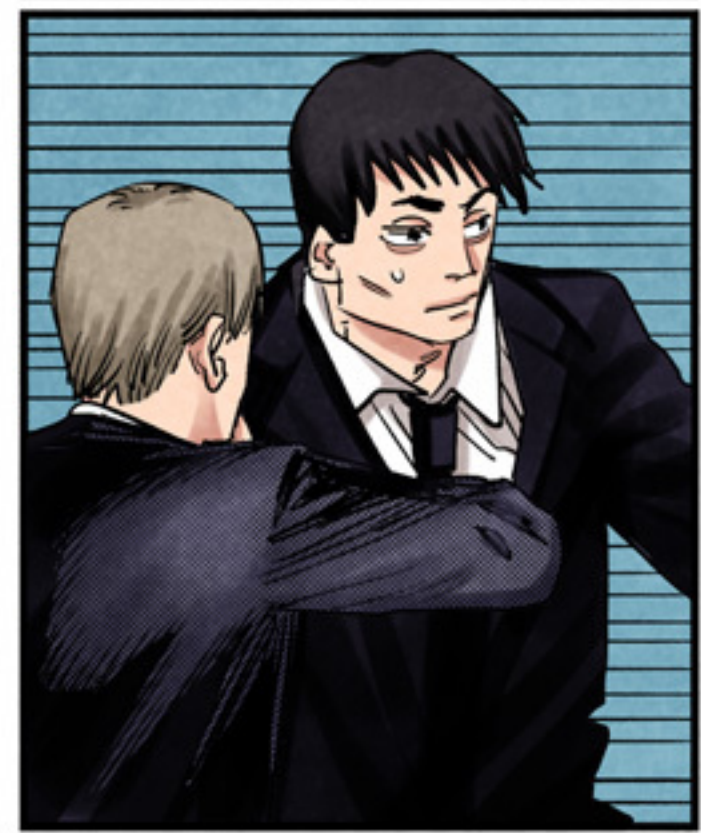
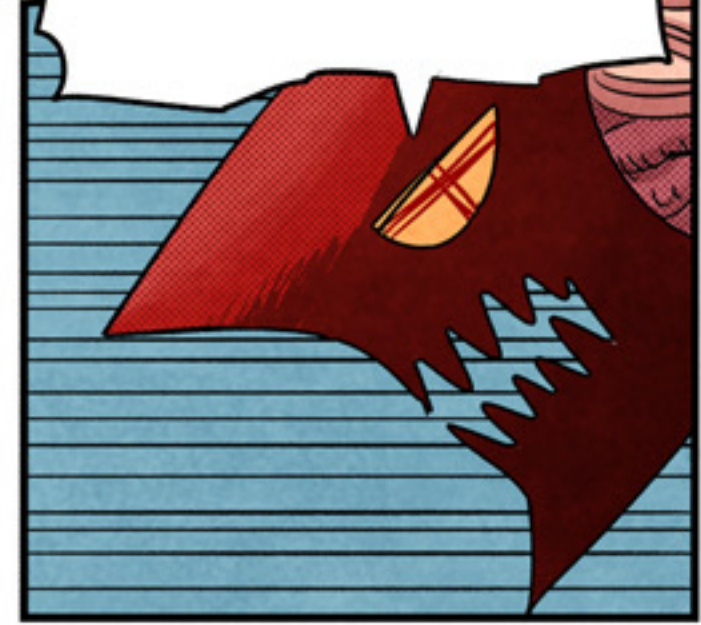
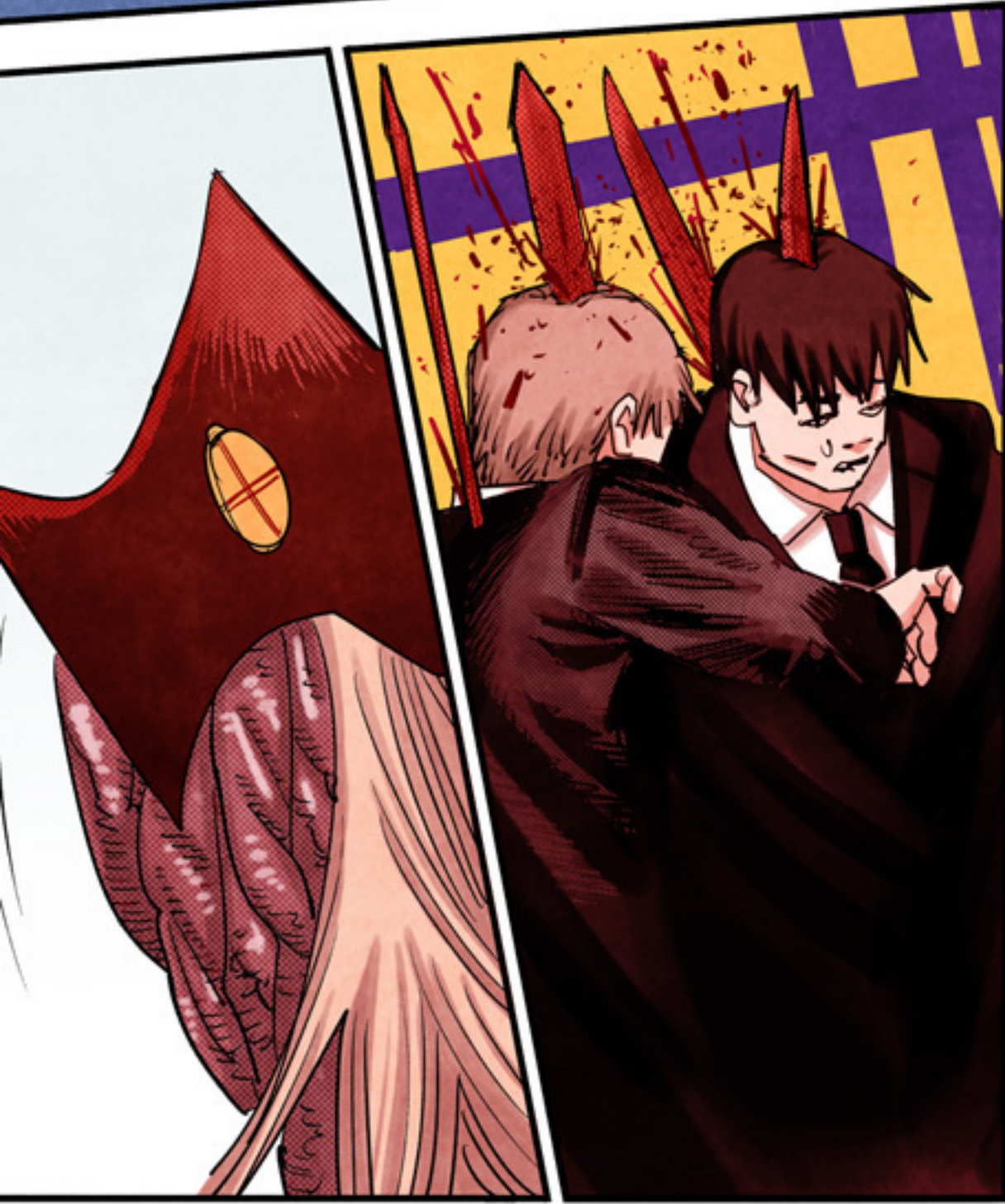


絶対  
勝てない  
のにイ!!



おろろ!?

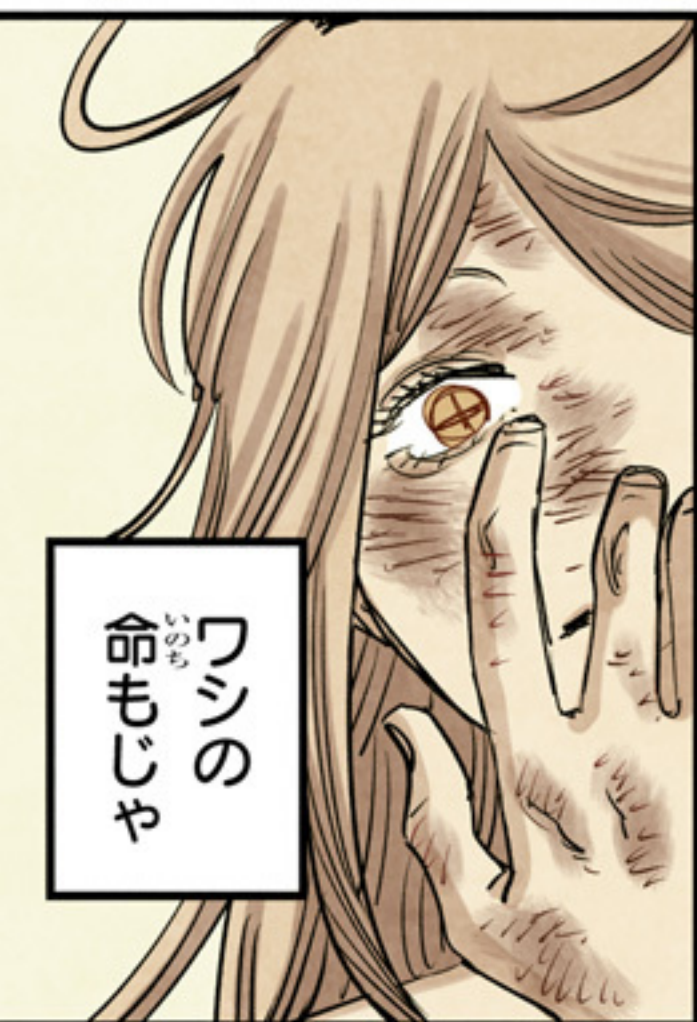
いいいいいいいい!



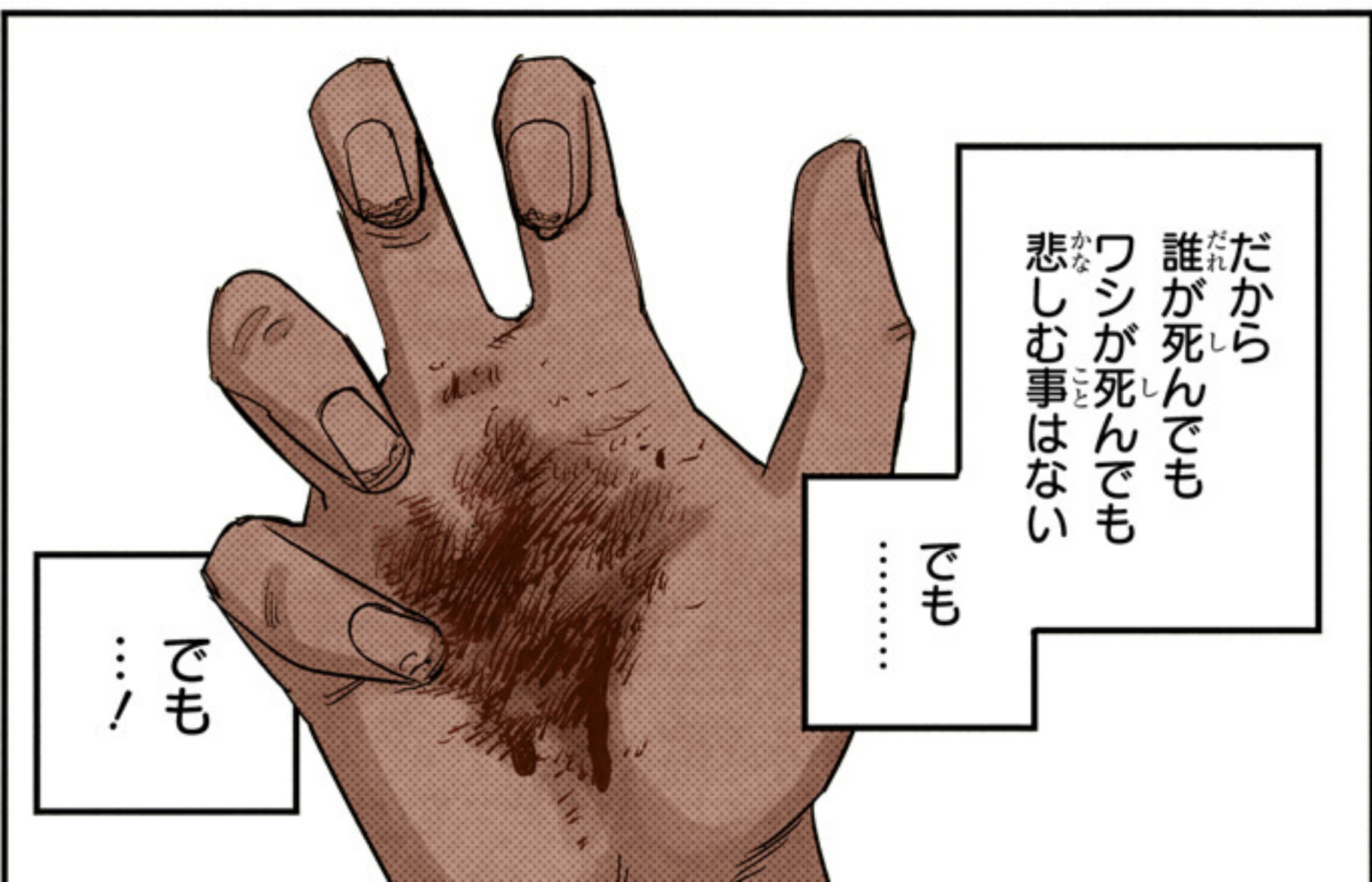
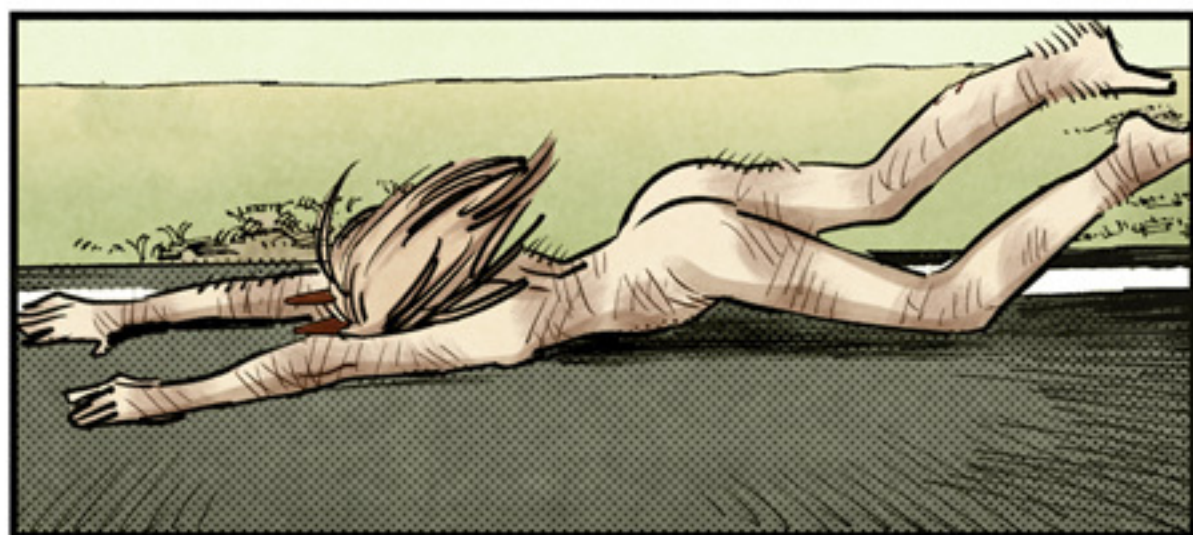




命は いのち  
平等に びやうどう  
かる かる  
軽い 軽い



命も いのち  
ワシ ワシ  
の の  
命 いのち  
も も  
じ じ  
や や



だから だから  
誰 だれ が死 し んで ん も も  
ワシ ワシ が死 し んで ん も も  
悲 かな しむ む 事 こと は は な な い

でも でも  
.....

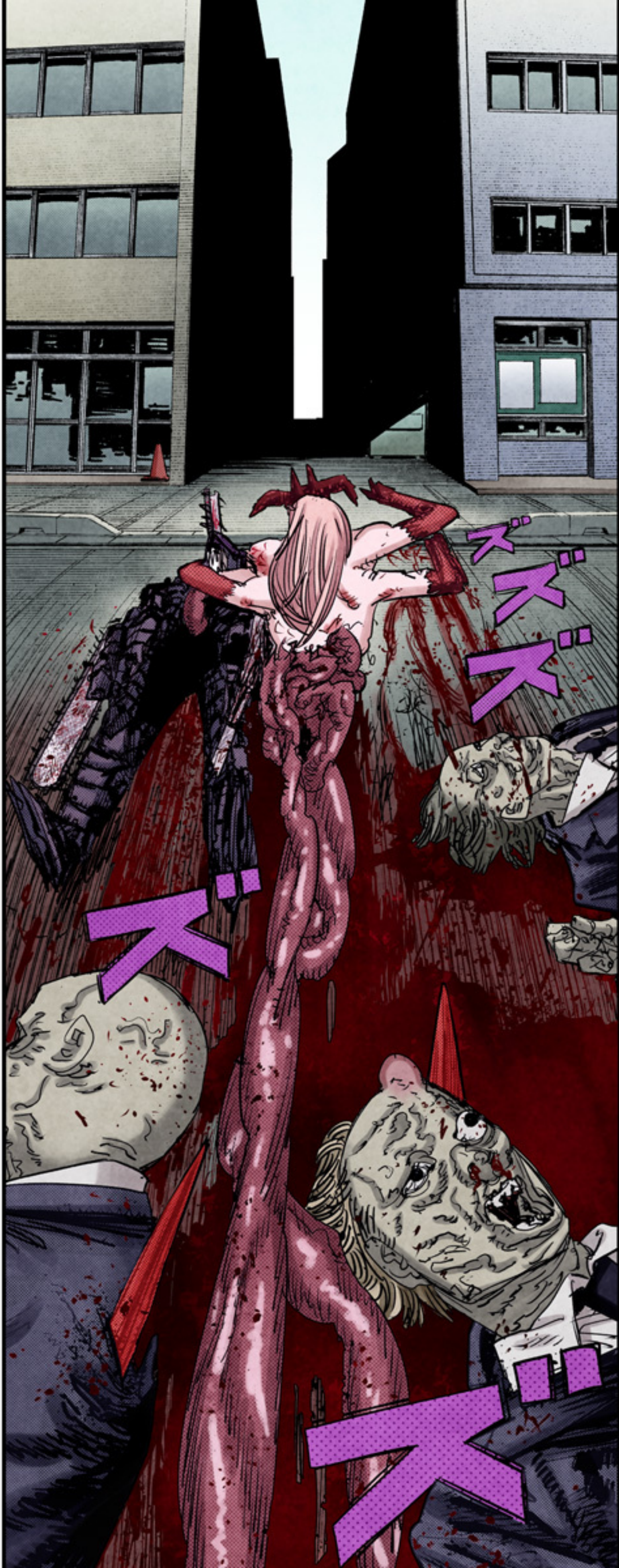
でも でも  
! !

デモンズは

……



ダメじゃ  
ああ……







デンジは  
……

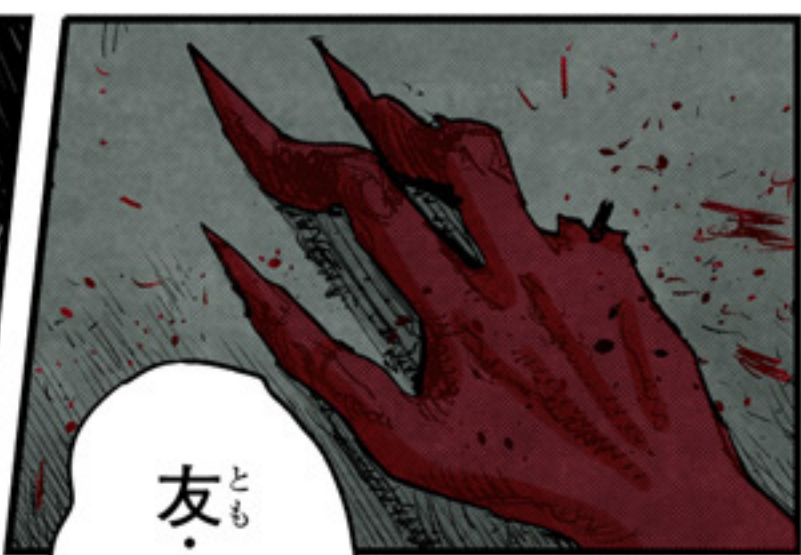
だって  
デンジは  
……



初めて  
できた  
……

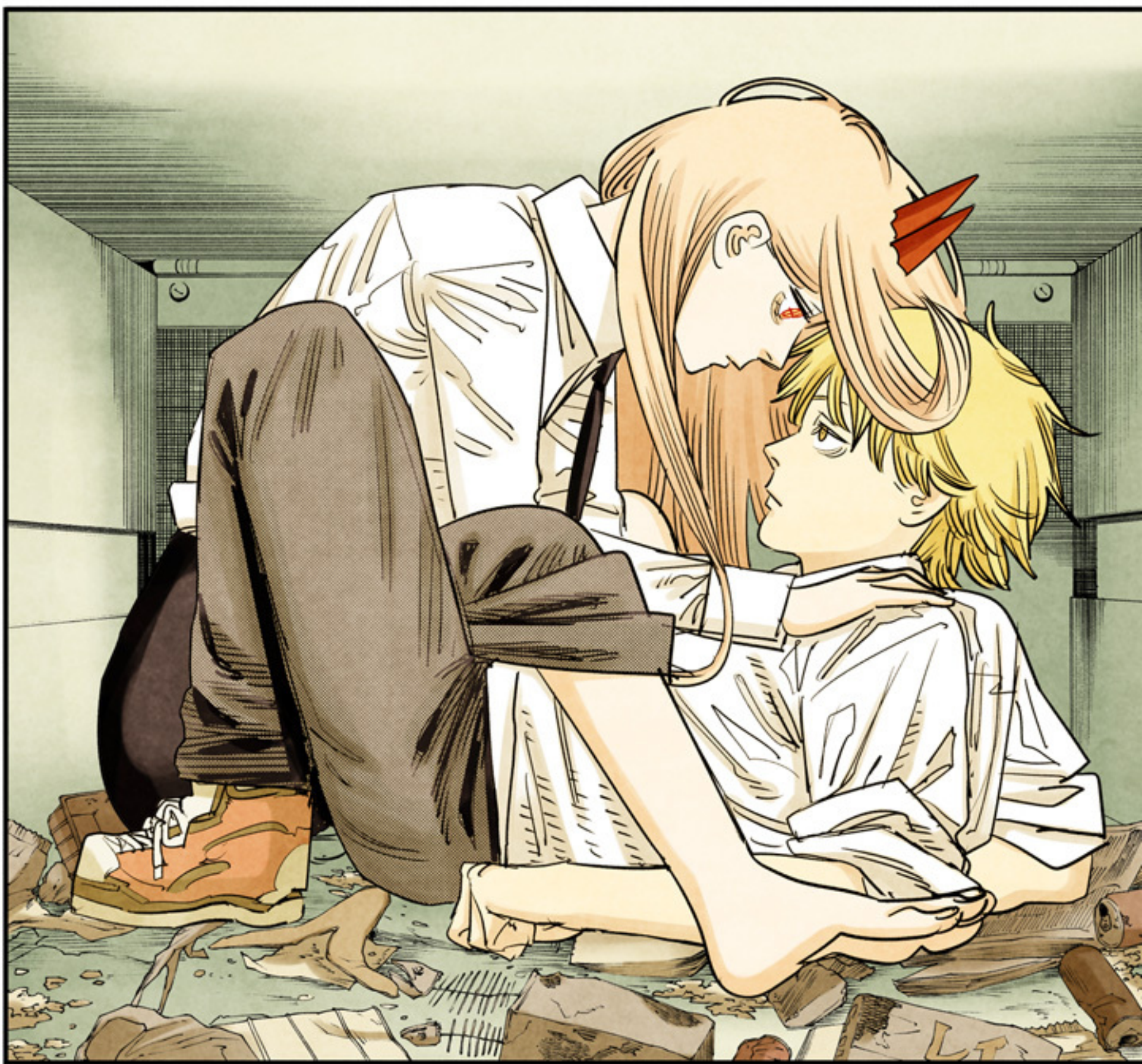
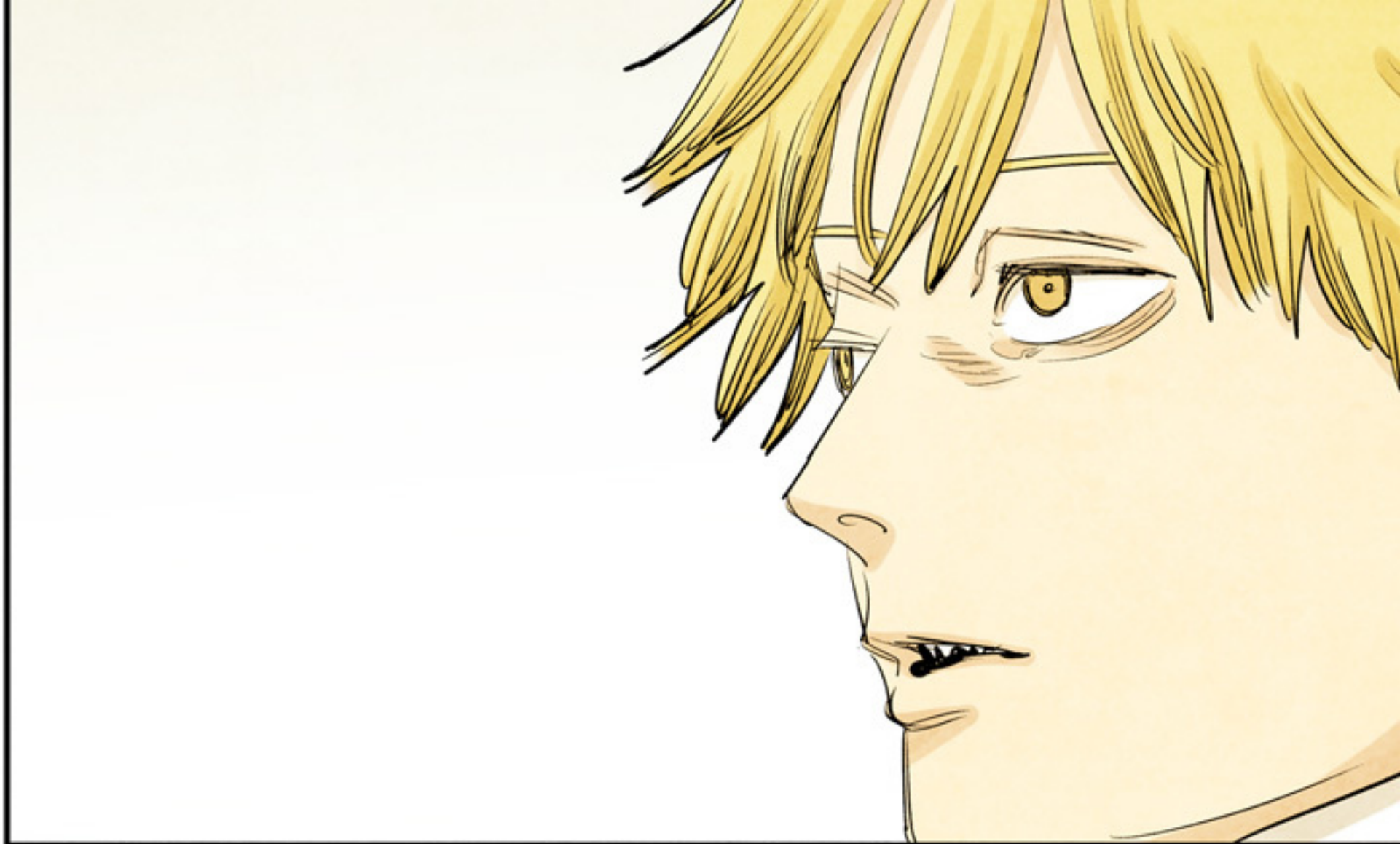


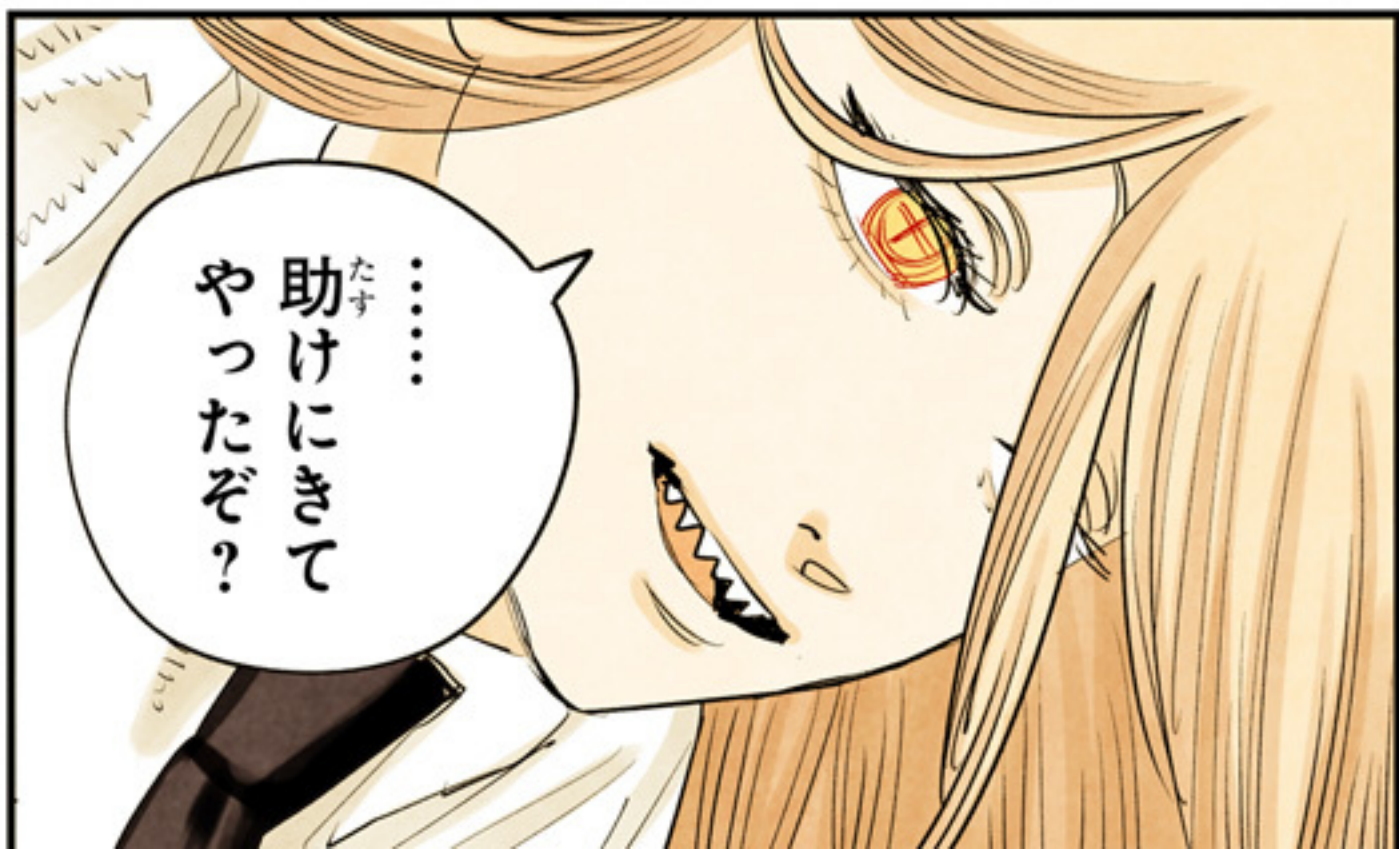
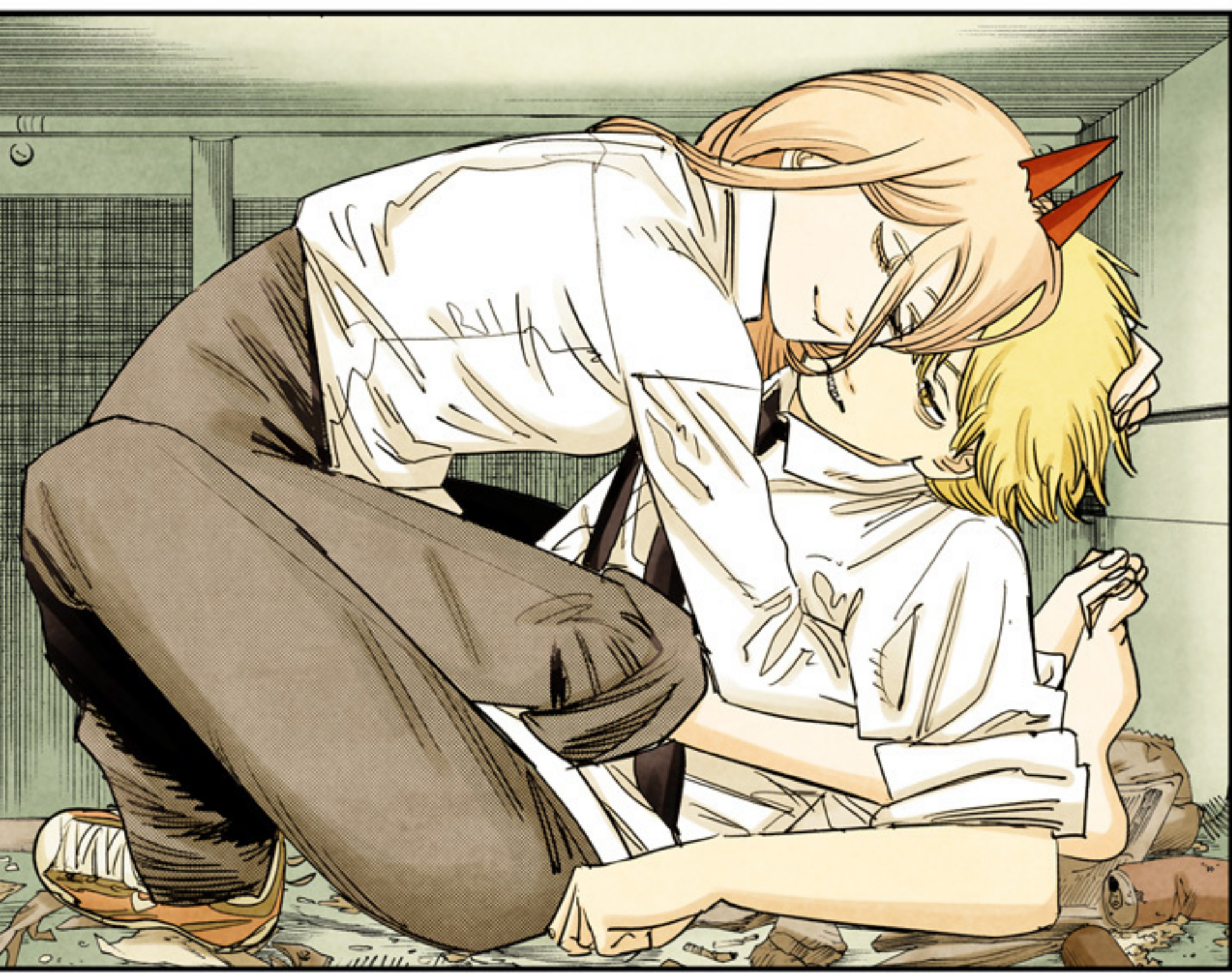
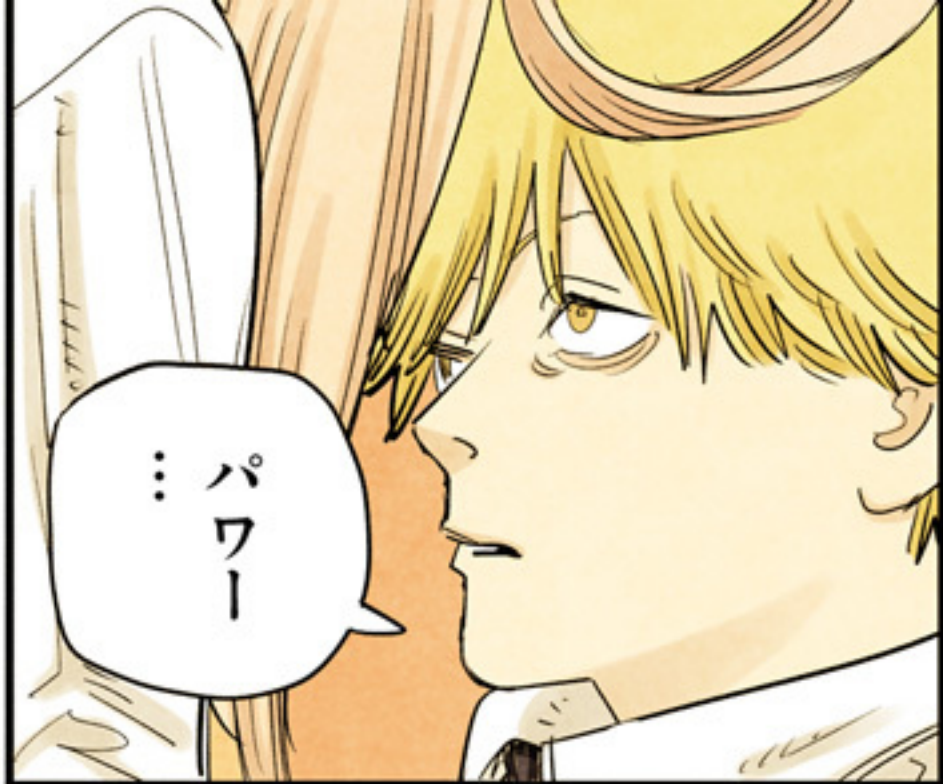
ギ  
ン

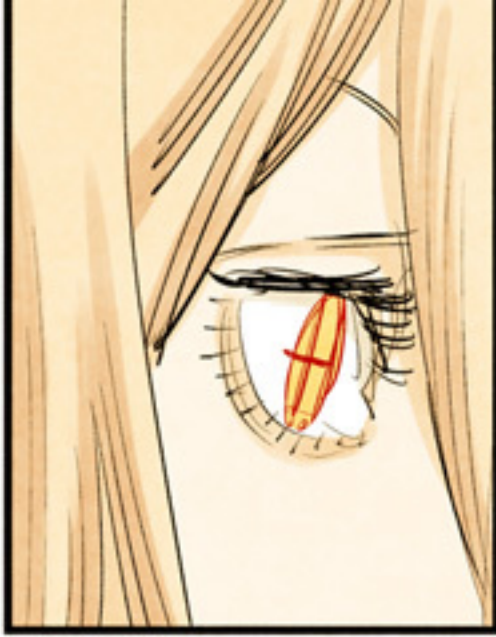


とも  
友……  
達  
たち

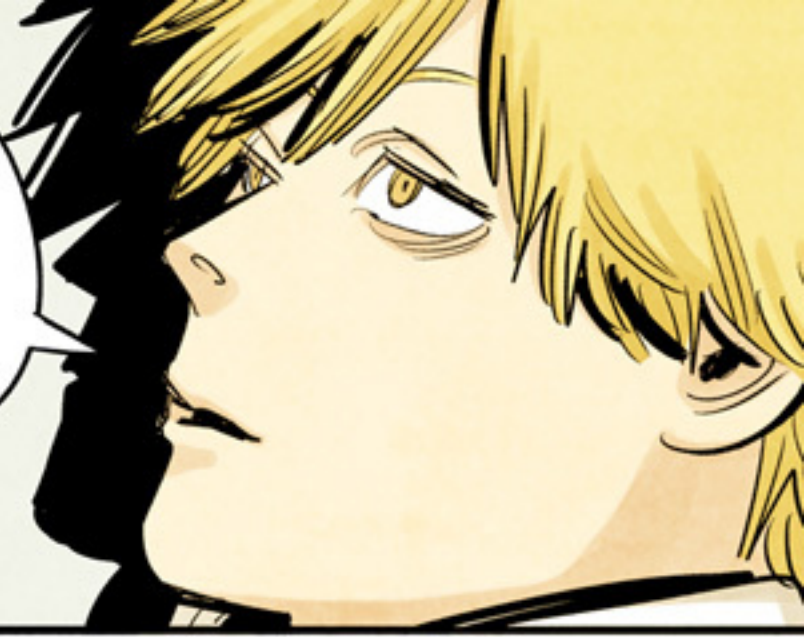








俺おれ…  
俺おれ  
あもう  
いいんだ  
パワー

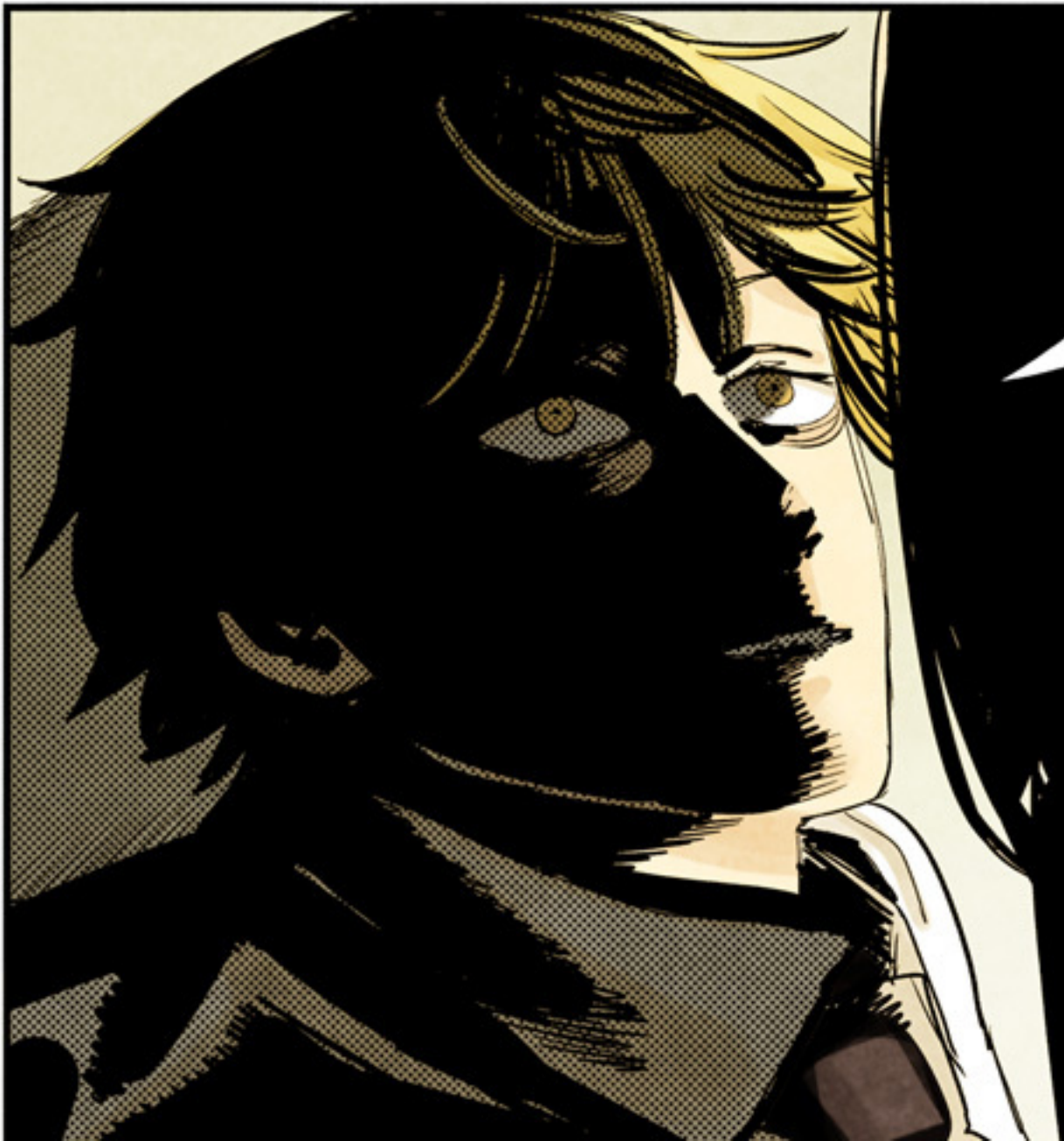


ウマイモン  
たくさん  
食べたし

女とおんな  
と  
いちやいちやも  
したし

いっしょ  
一緒に  
みんな  
でゲームも  
できて…

お前とままえ  
いっしょ  
一緒に  
寝ね  
て…



借金しやうきん  
地獄ん時のじごくとき  
オレから  
したらさ

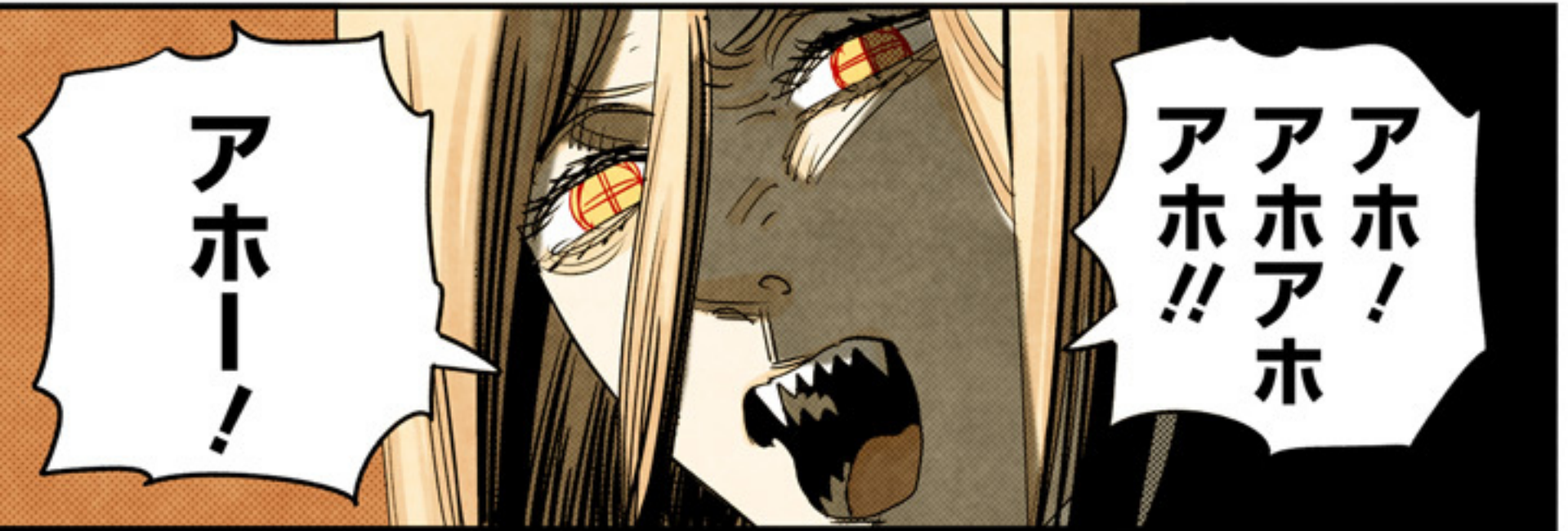
ホント  
夢みたいなゆめ  
生活がせいかつ  
できたんだ



パワーも  
いない  
だろ？



だから  
もういい  
……  
もう  
生きても  
いい事  
ないしな



アホー！

アホ！  
アホアホ  
アホ！！



アホじゃな  
ウヌは……



そんな……！  
イジけるくらい  
ワシが恋しいか！？



恋しい  
よ……

悪魔は  
この世で  
死んでも  
地獄で  
蘇るんじや

だから次に  
デンジと  
会う事が  
あっても  
敵として  
じゃろう

その時は  
ワシはワシじや  
なくなつとる  
がお

デンジ

血の悪魔を  
見つけに  
行け

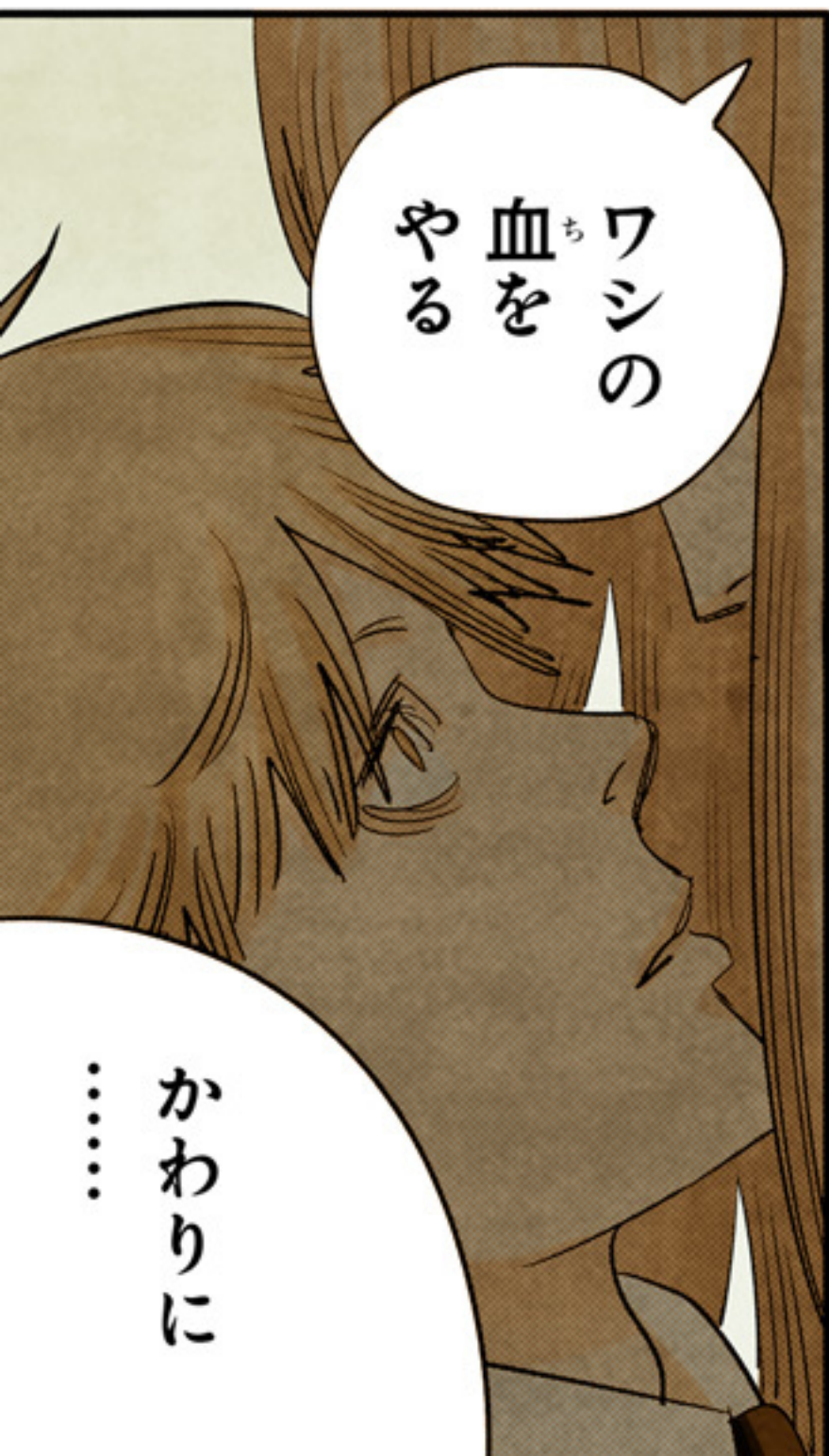


そうすればまた  
デンジのバディに  
なれるじやろ？



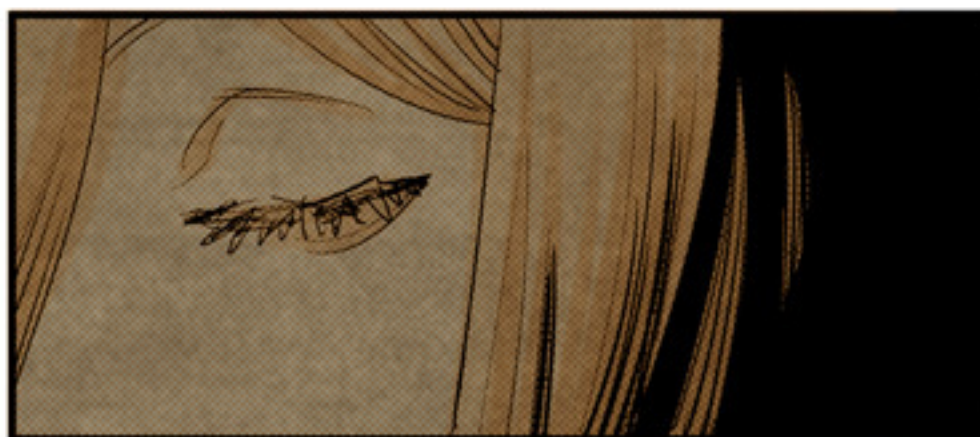
見つけて  
どうにか  
仲良くなつて

血の悪魔を  
またパワーに  
戻してくれ



ワシの  
血を  
やる

かわりに  
……

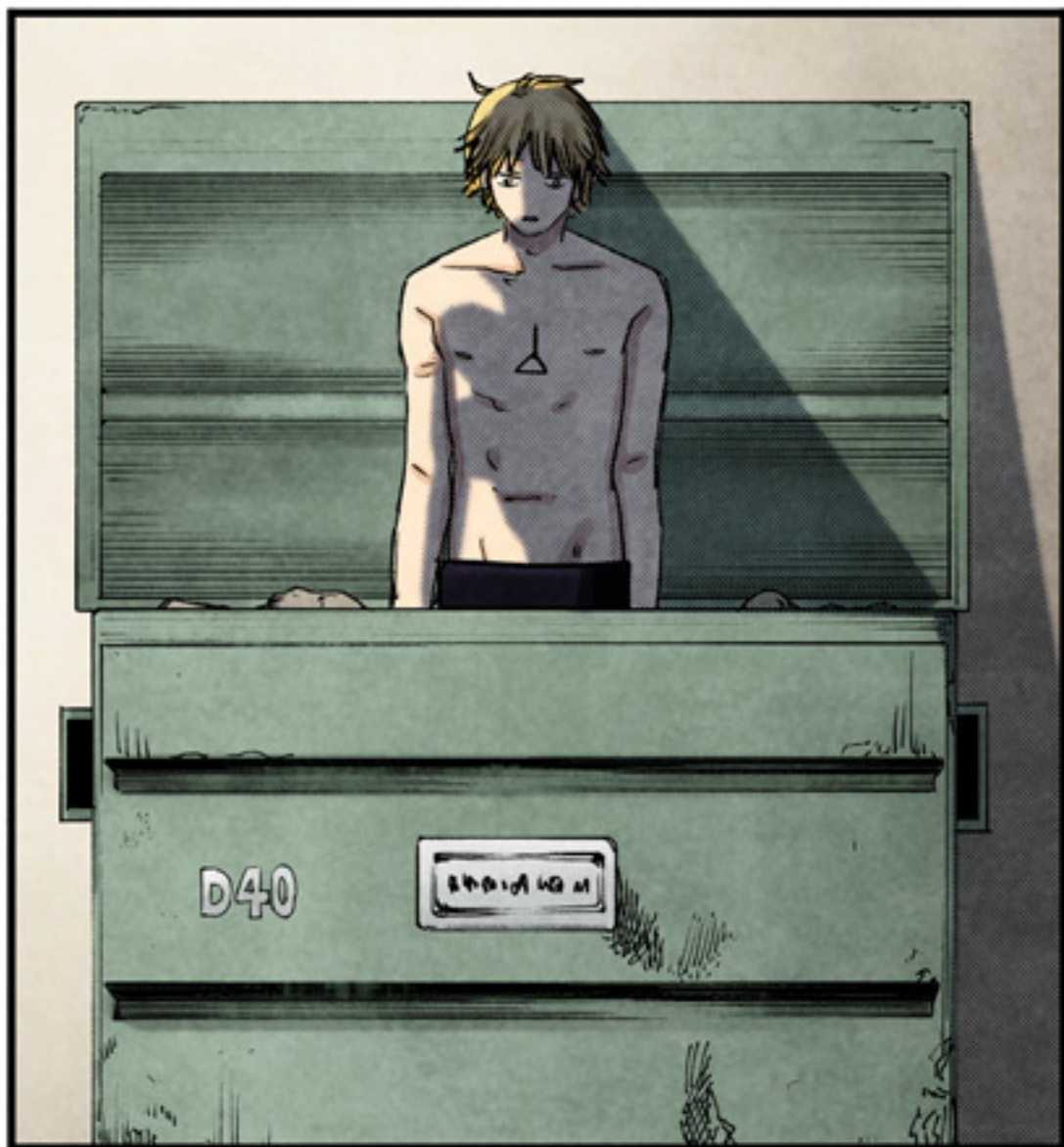
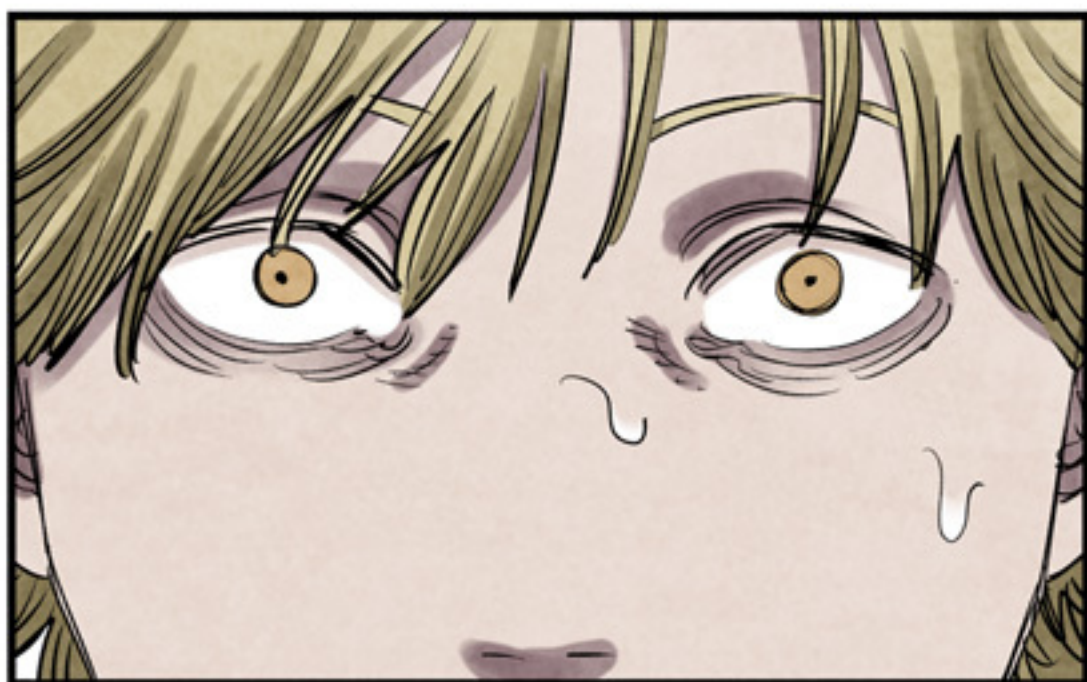


デンジ

これは  
契約じや

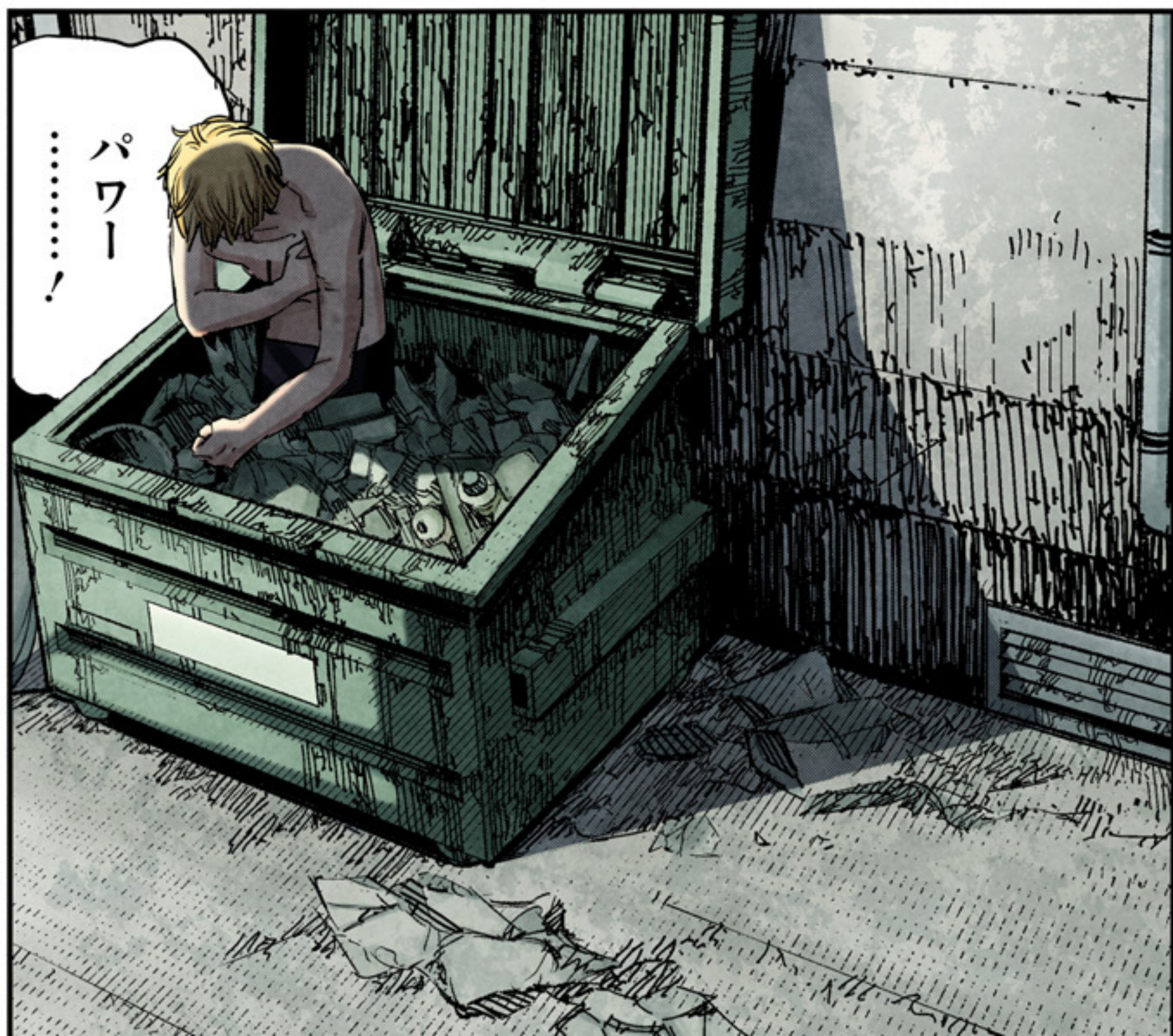
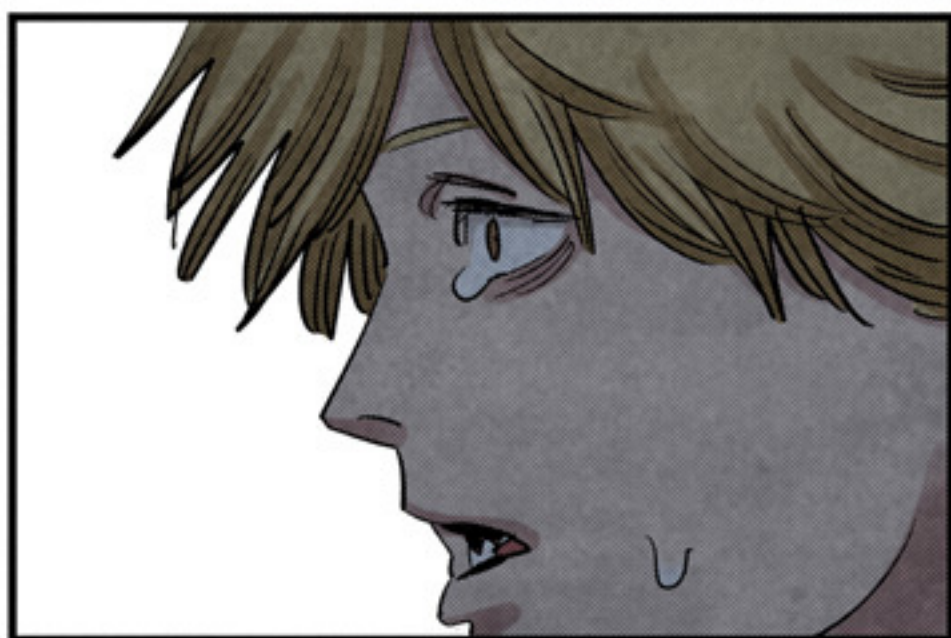
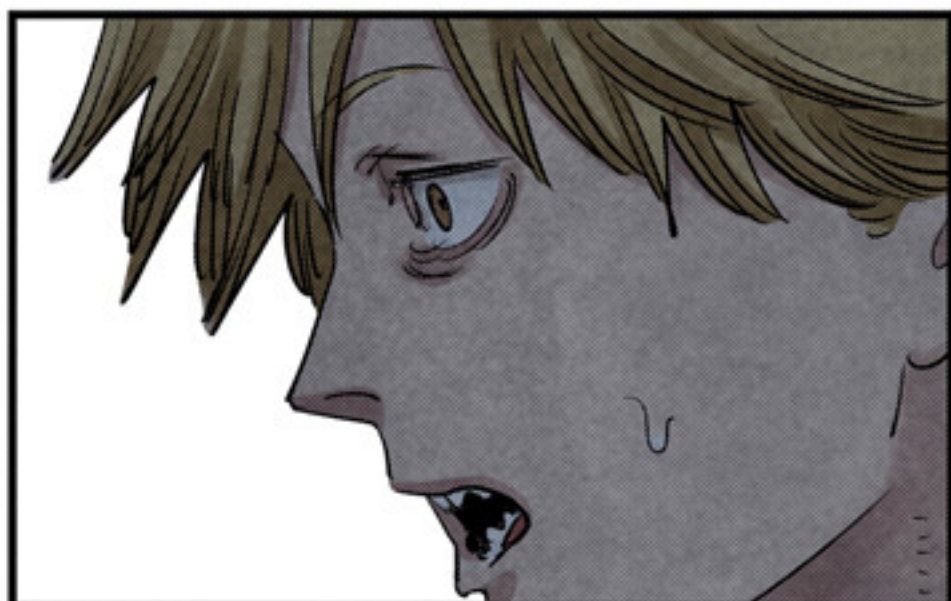


ワシを  
見つけに  
来てくれ



パワー!!





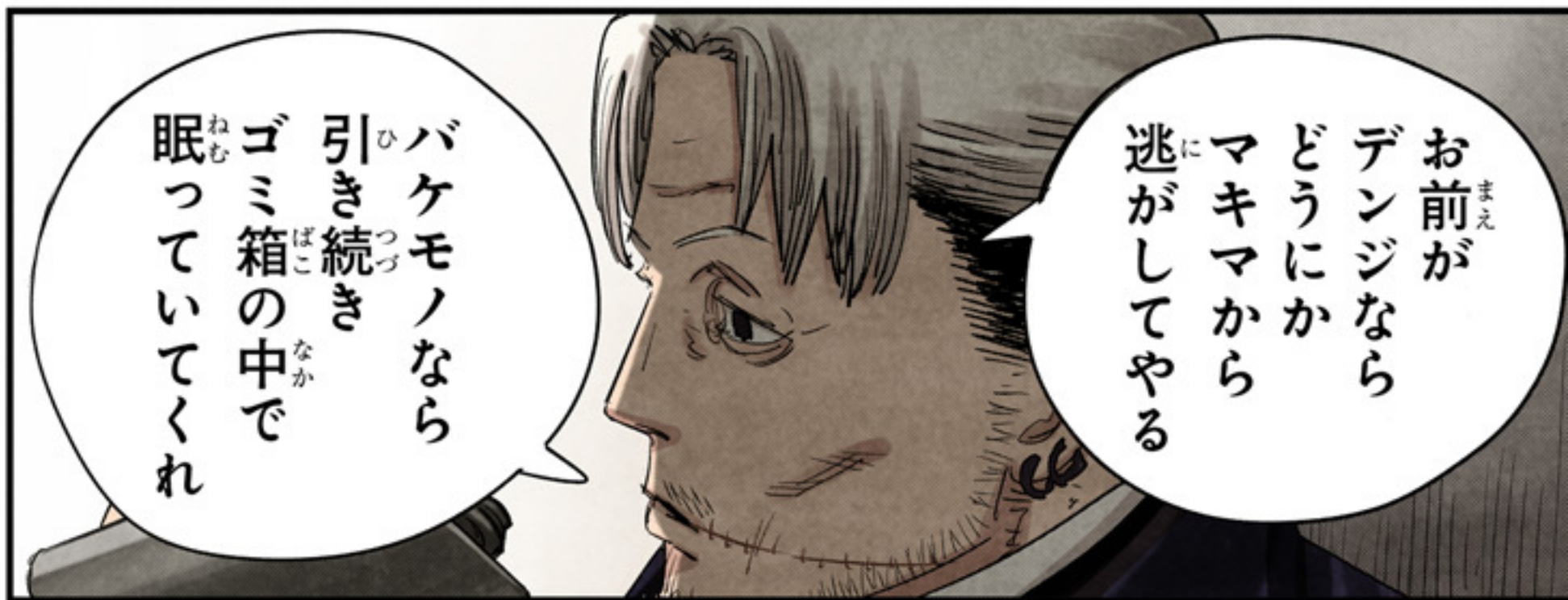
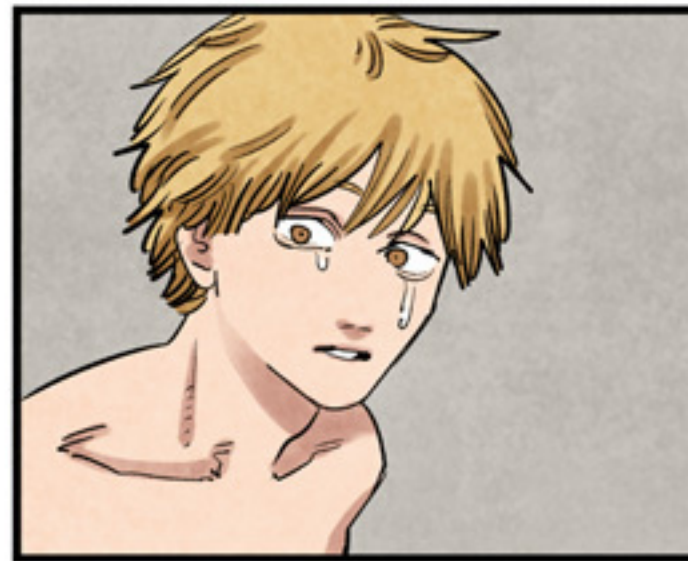


質問する  
お前は  
デンジか？

それとも  
チェンソーの  
バケモノか？

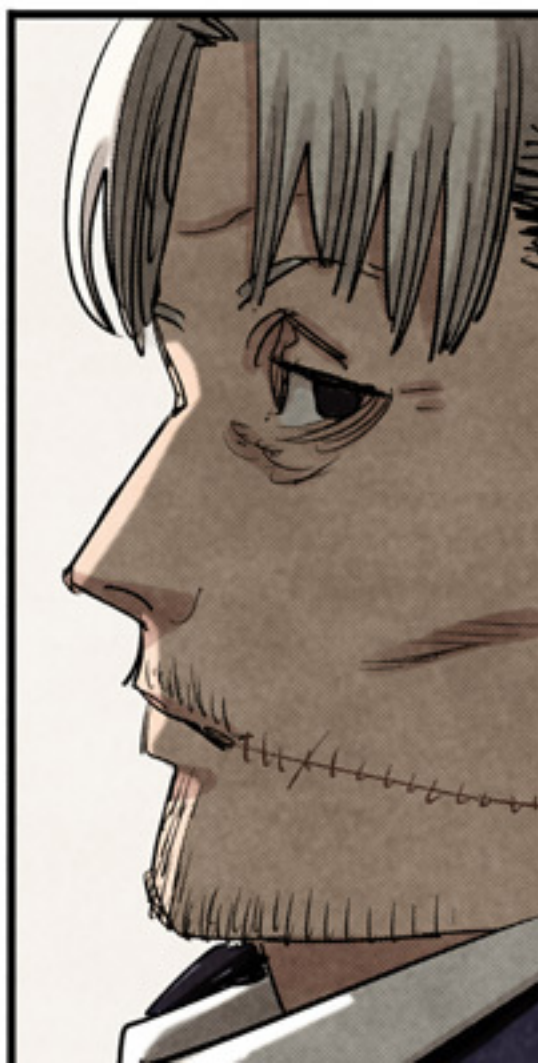
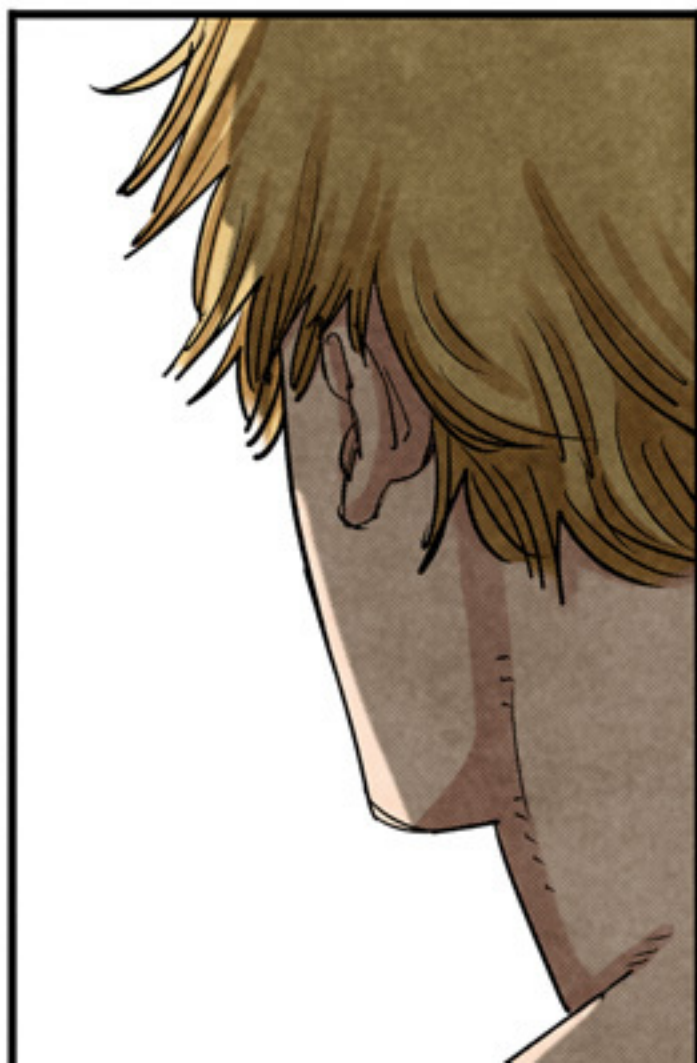


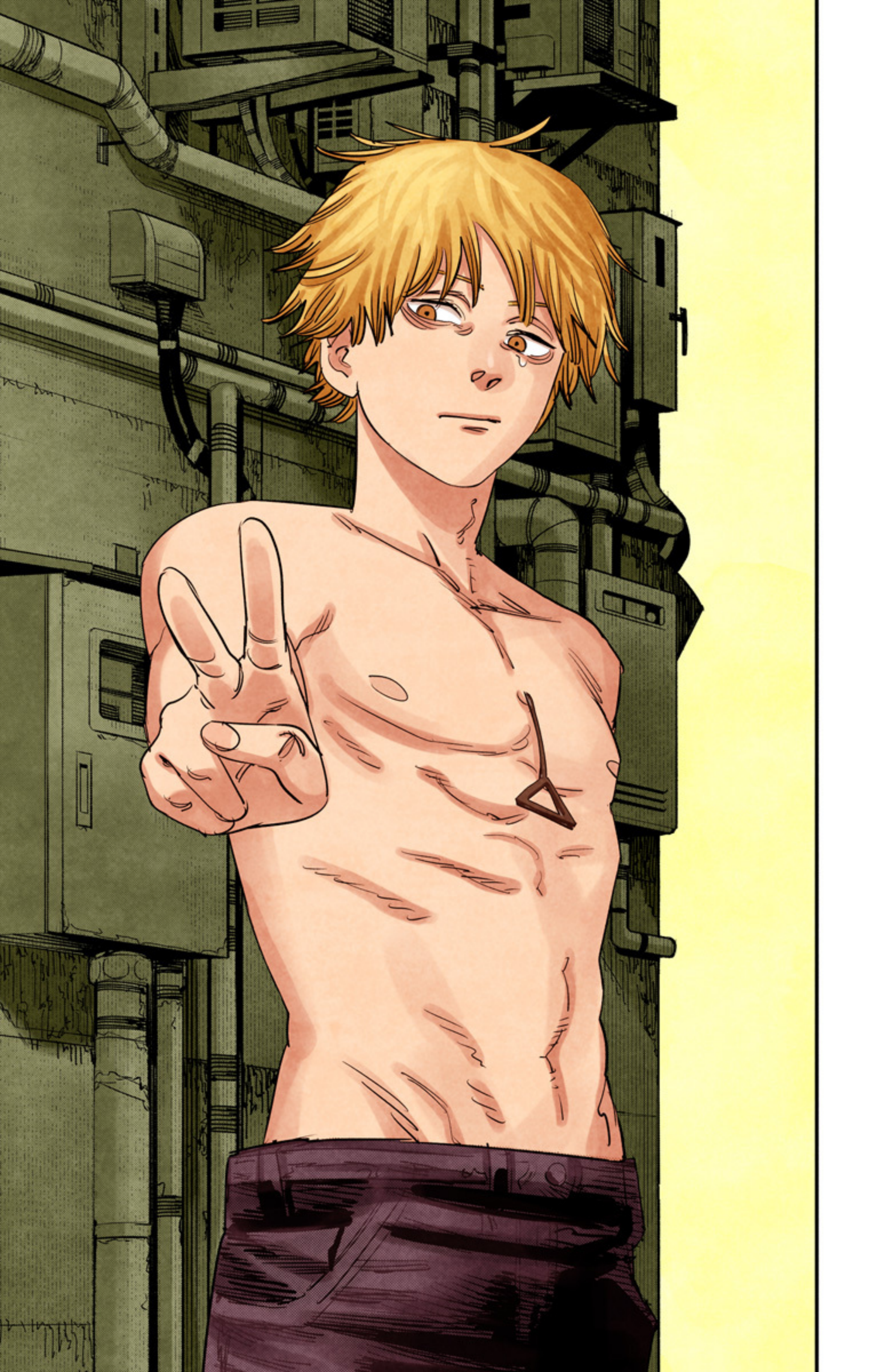
デンジ



お前が  
デンジなら  
どうにか  
マキマから  
逃がしてやる

バケモノなら  
引き続き  
ゴミ箱の中で  
眠っていてくれ





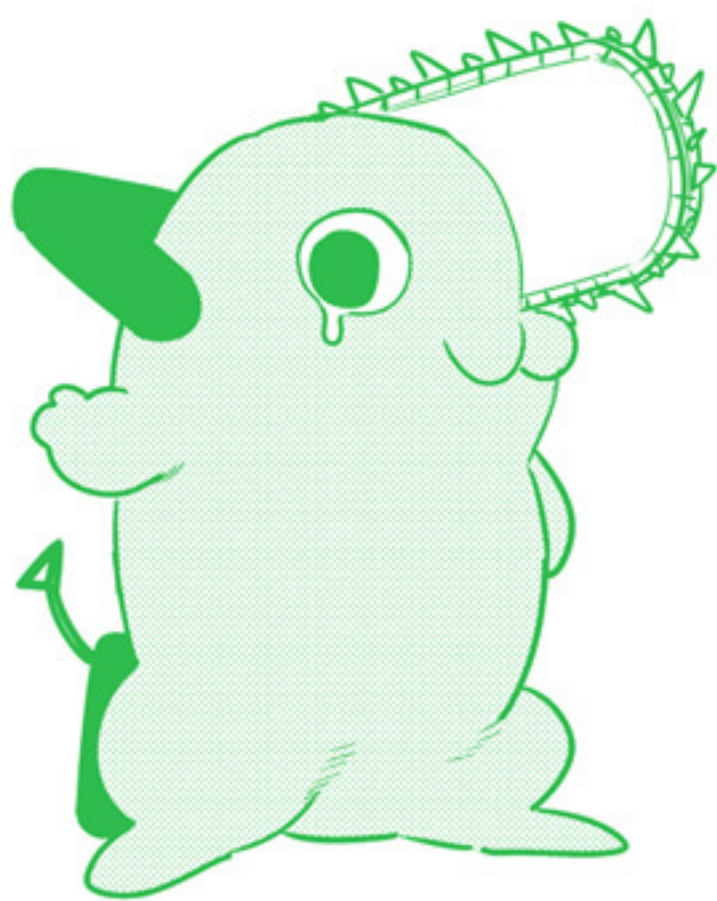


強力殺虫  
バイア

ク生命  
ばこ



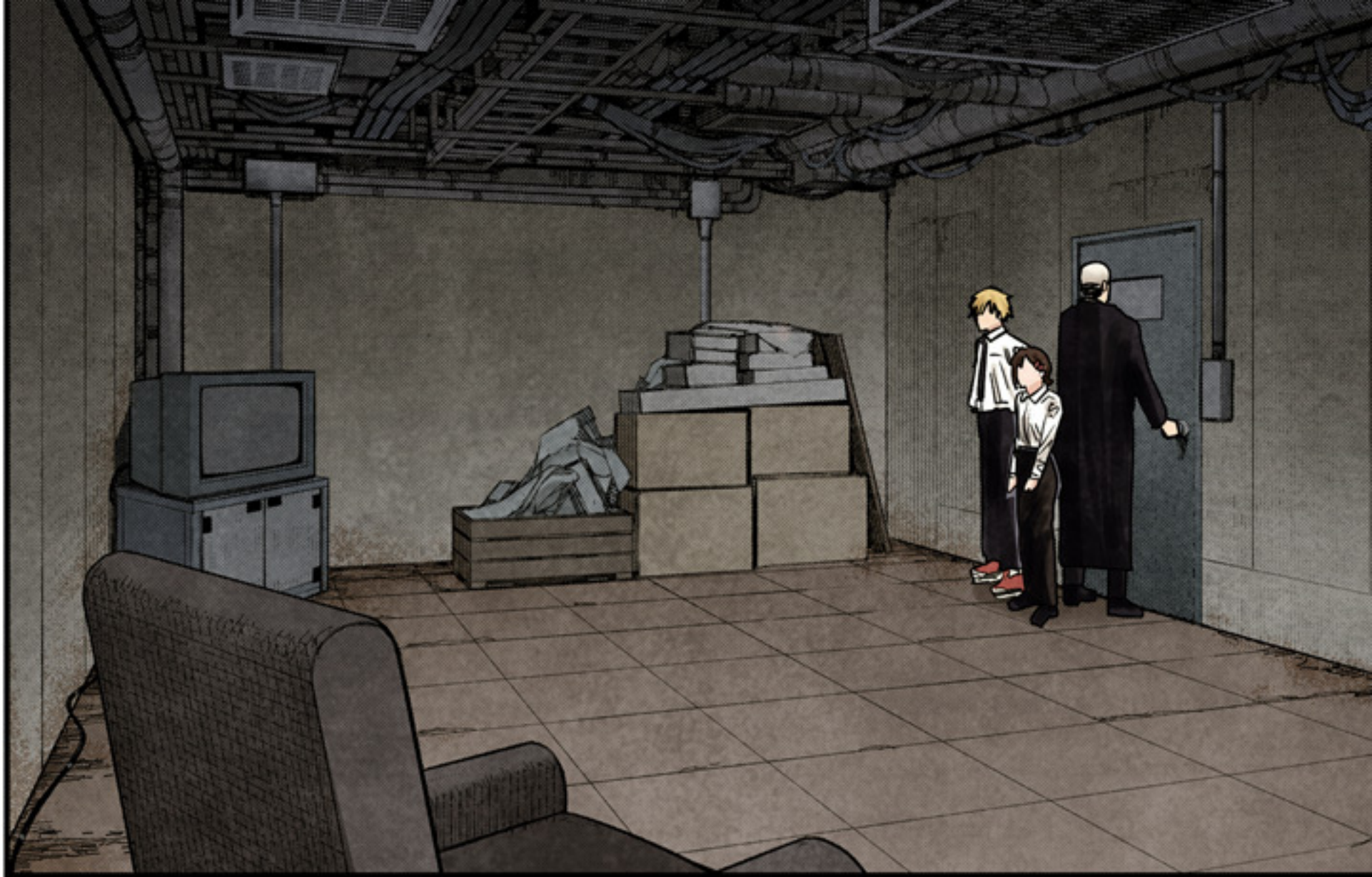
だい  
第 92 話  
か  
バナラスカイ



Chain

u p w m p s  
m a n

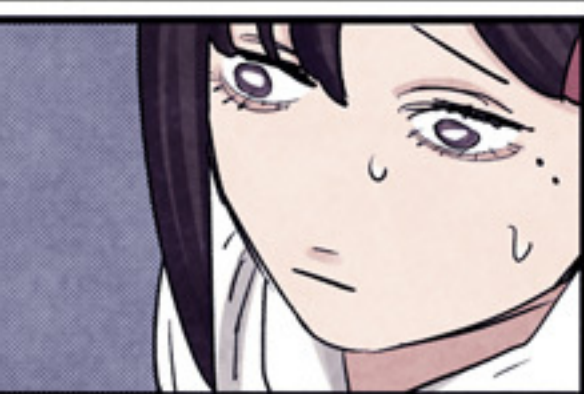




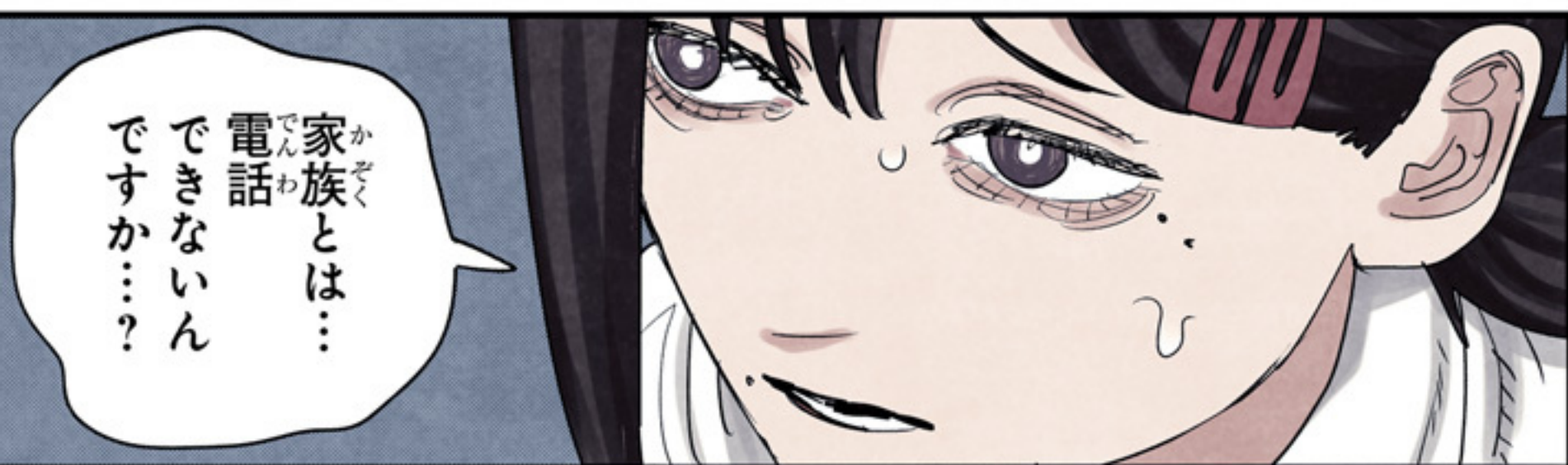




ああ



私……  
いろいろ  
見ちゃった  
から……  
マキマさんに  
殺され  
ちゃうん  
ですか……？



家族とは……  
電話  
できないん  
ですか……？



多分  
そうだな

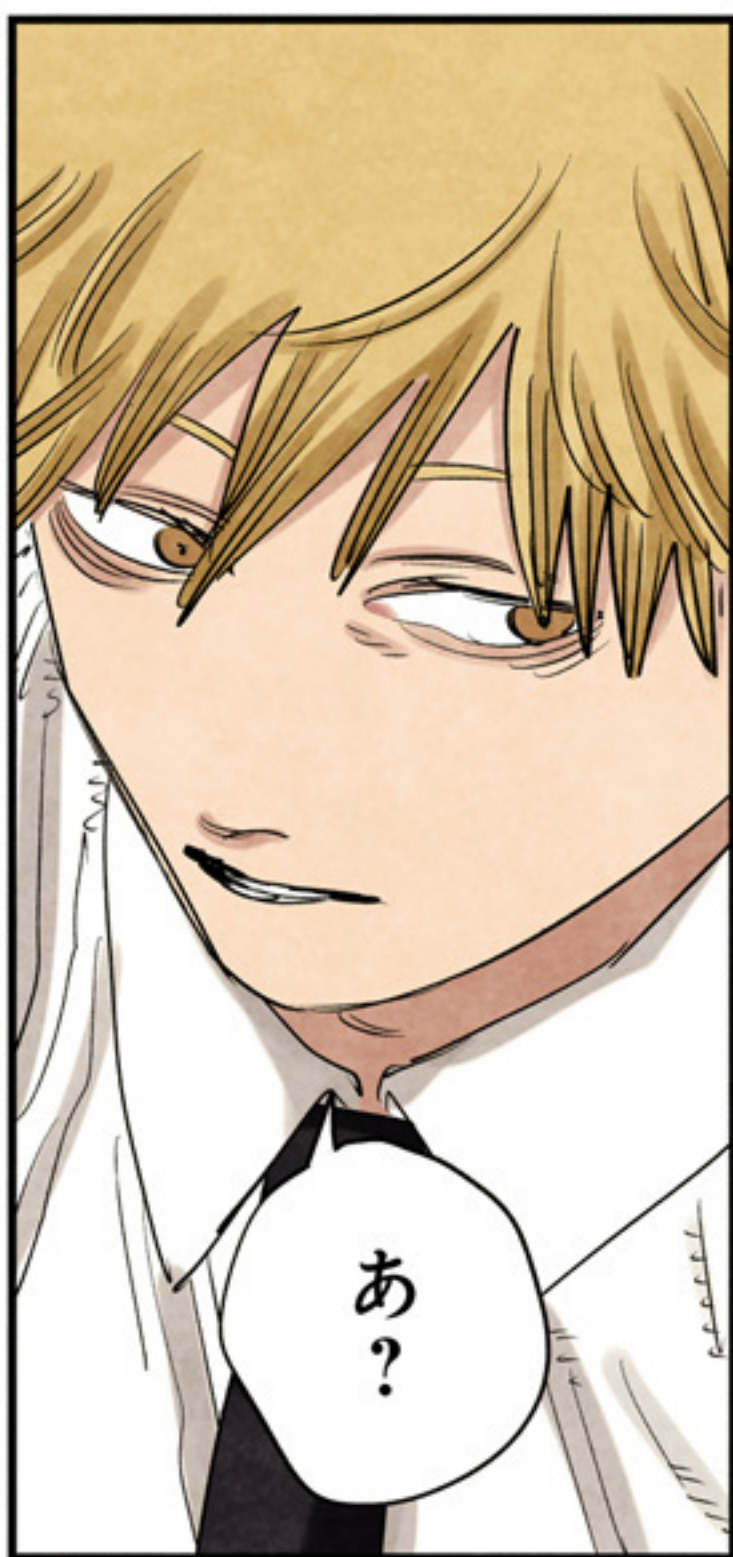
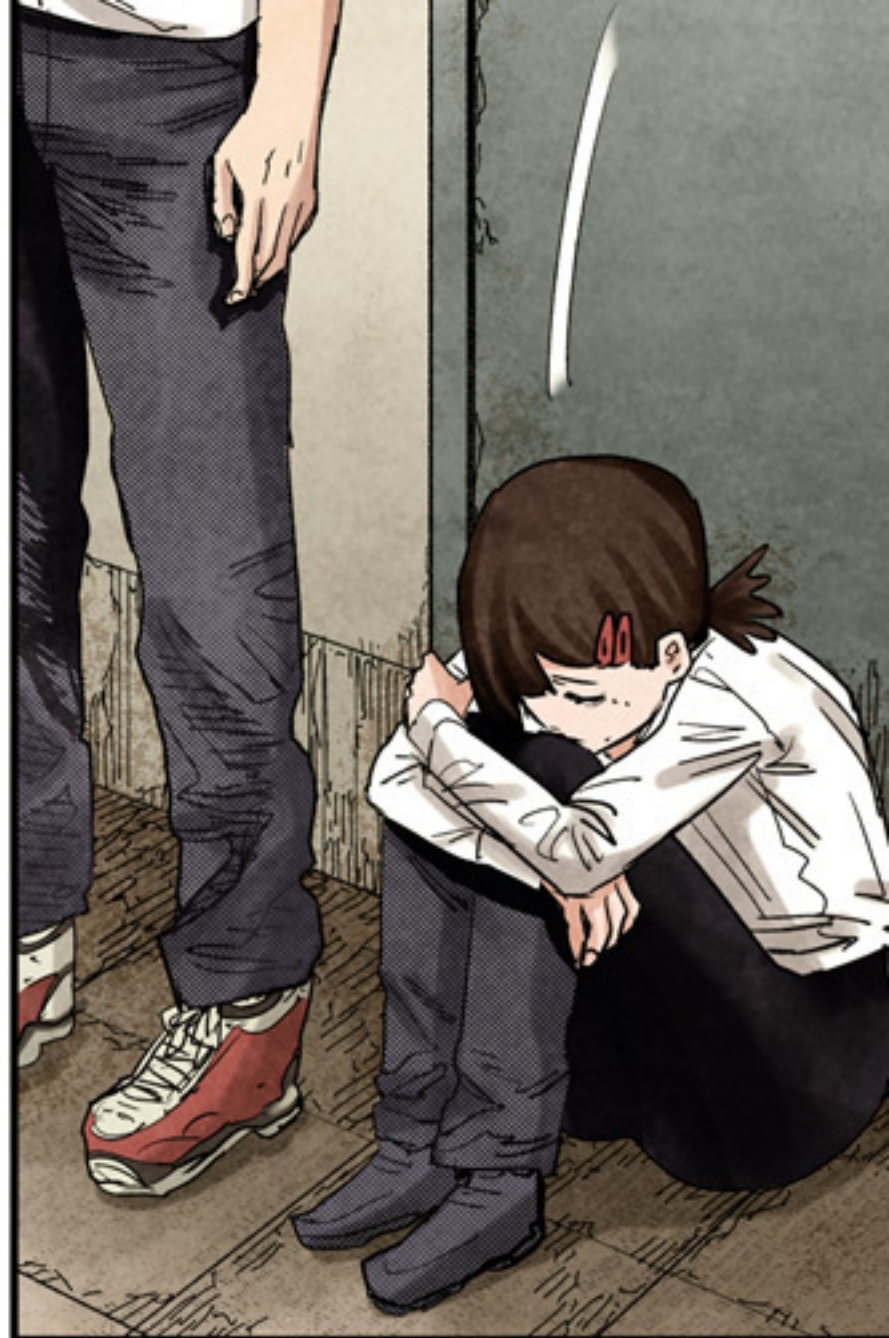


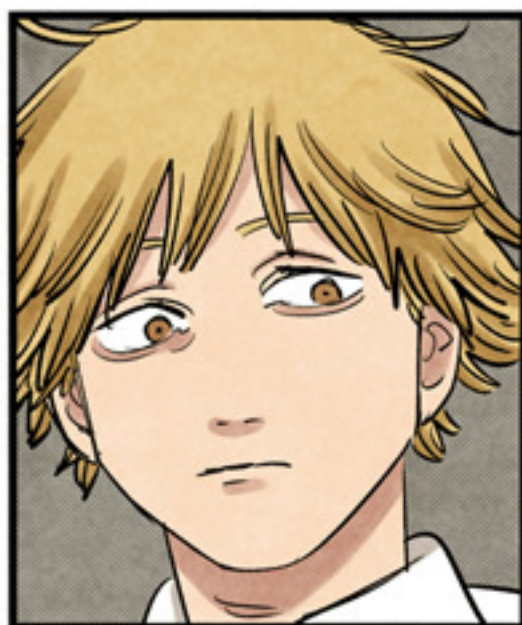
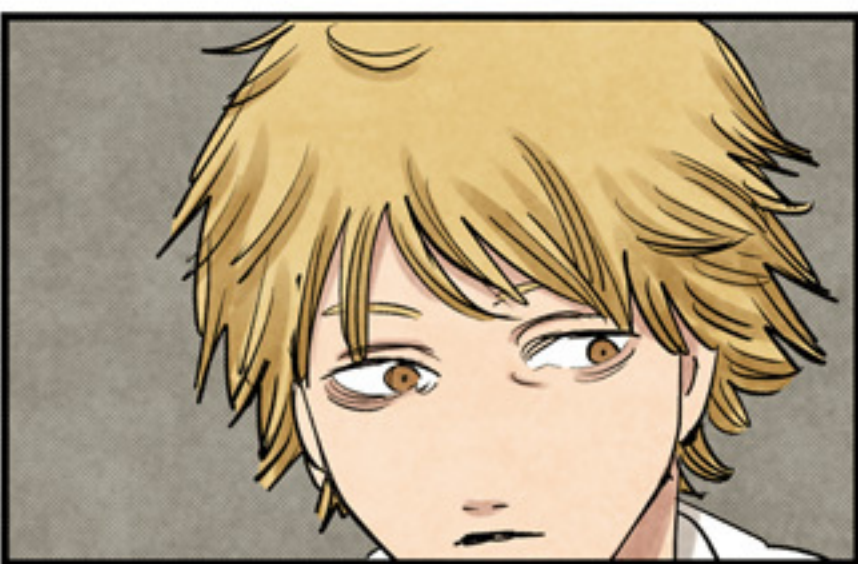
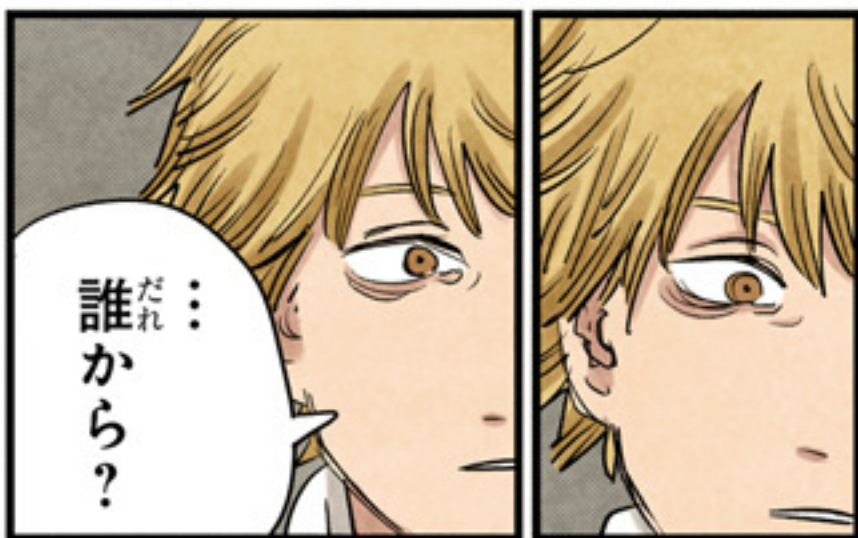
一生……  
ですか  
……？



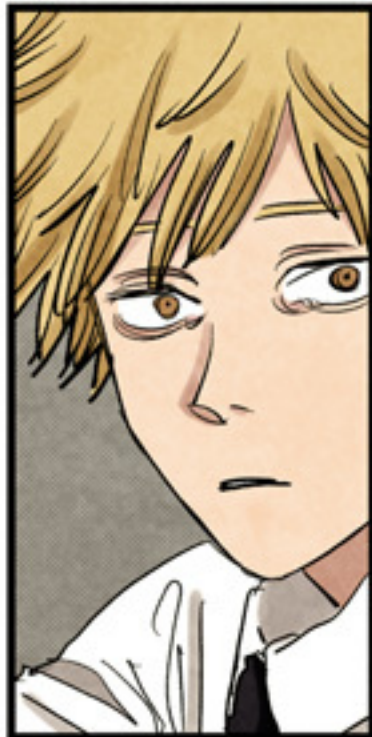
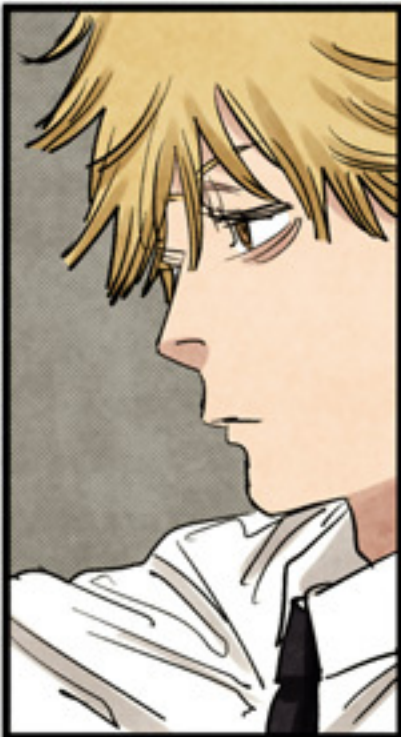
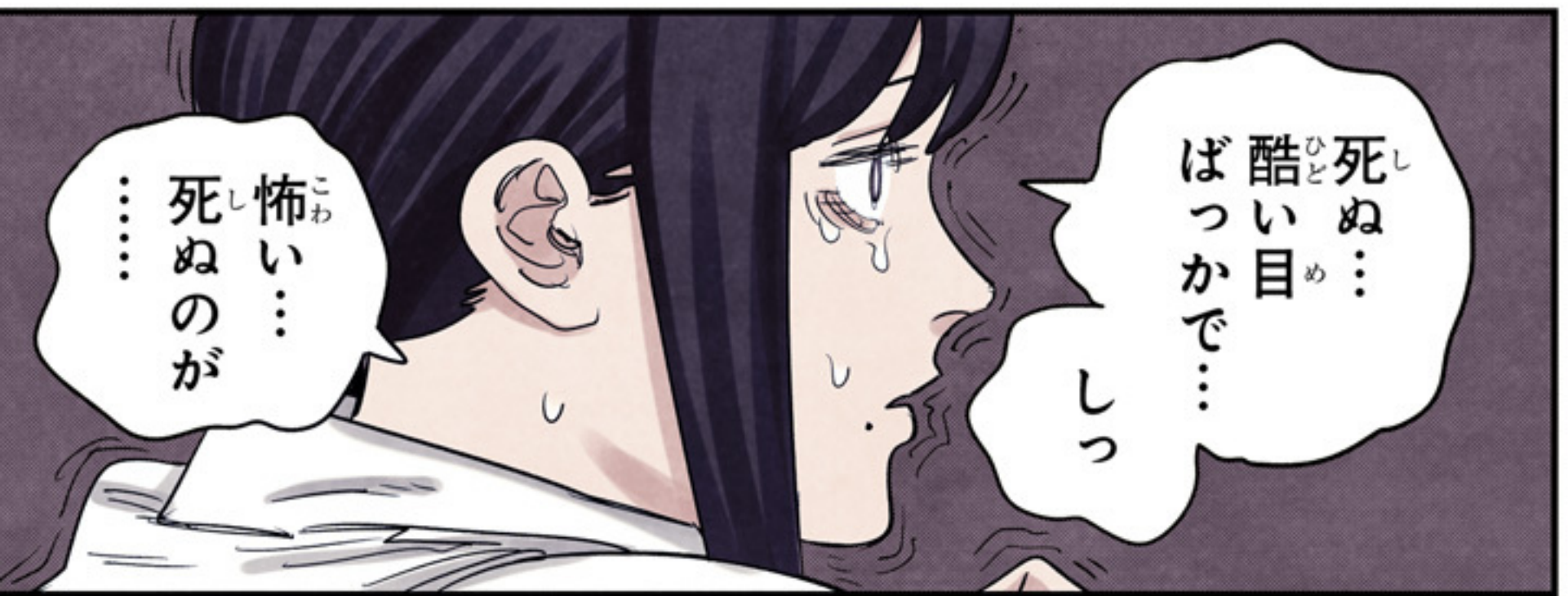
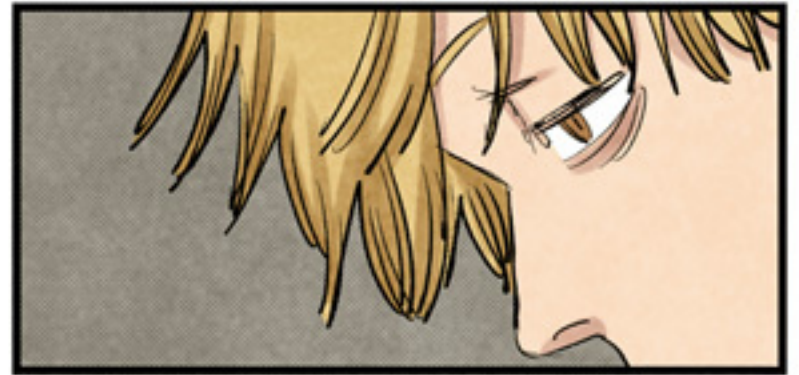
ああ













こう  
見えても  
いま俺はな

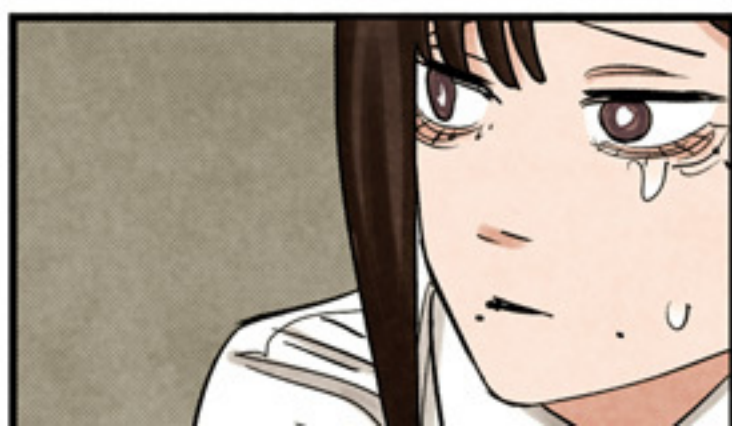
俺ん心は  
なあ

糞詰まった  
トイレん底に  
落ちてる感じ  
なんだぜ



今までの  
良い思いも  
わるい思いも  
全部：  
全部：

全部が他人に  
作られた  
モンだったんだ



俺は最高に  
バカだから  
バカみてえにと  
暮らしてたん  
だけど

気づいて  
みりやあ  
バカのせいで  
全部ダメに  
なってたんだ

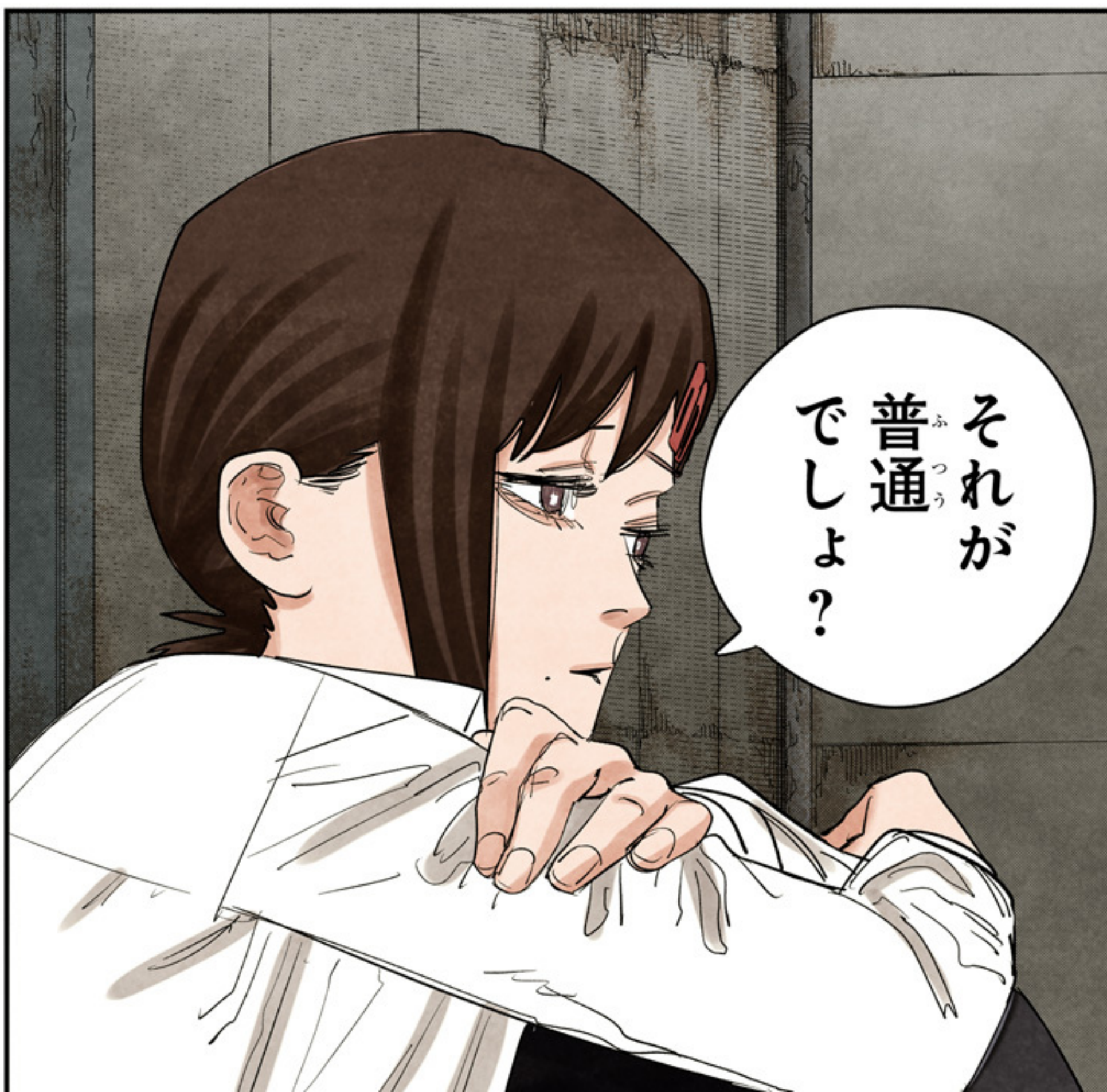
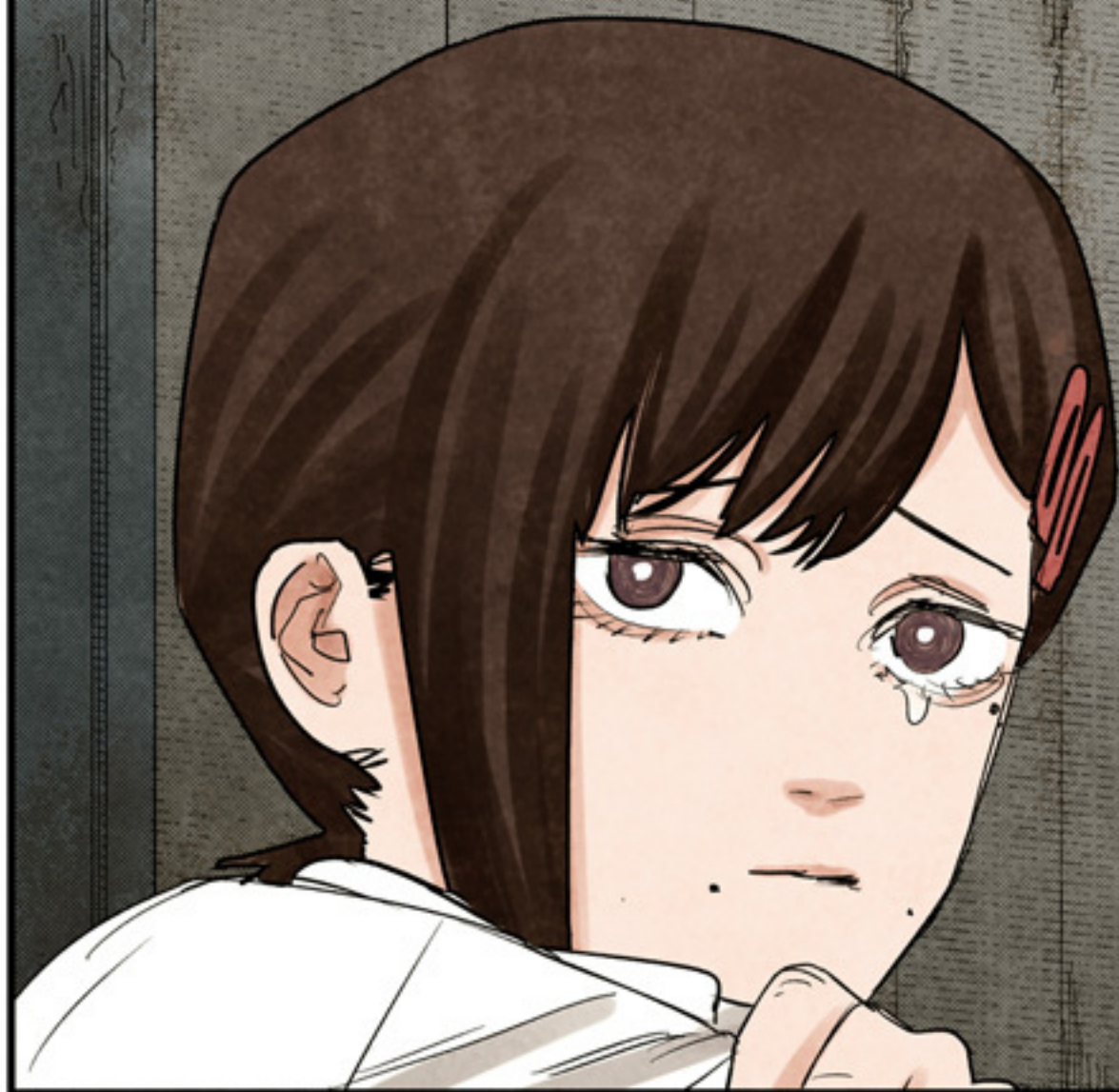
いまおも  
今思えば  
俺は  
なくんにも  
自分で決めて  
こなかったな…

だれ  
誰かの  
言われるがまま  
何も考えねえで  
使われてさ…

これから  
生き延びても  
俺はきつと…

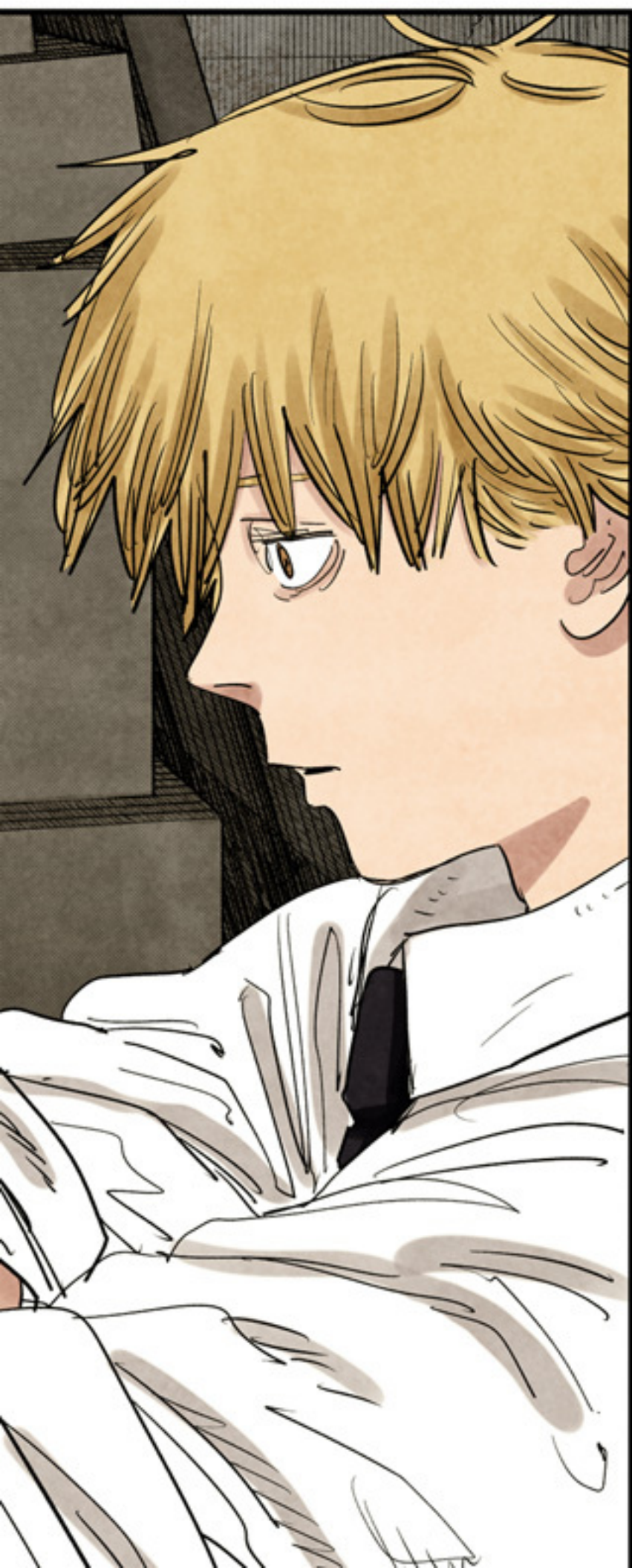
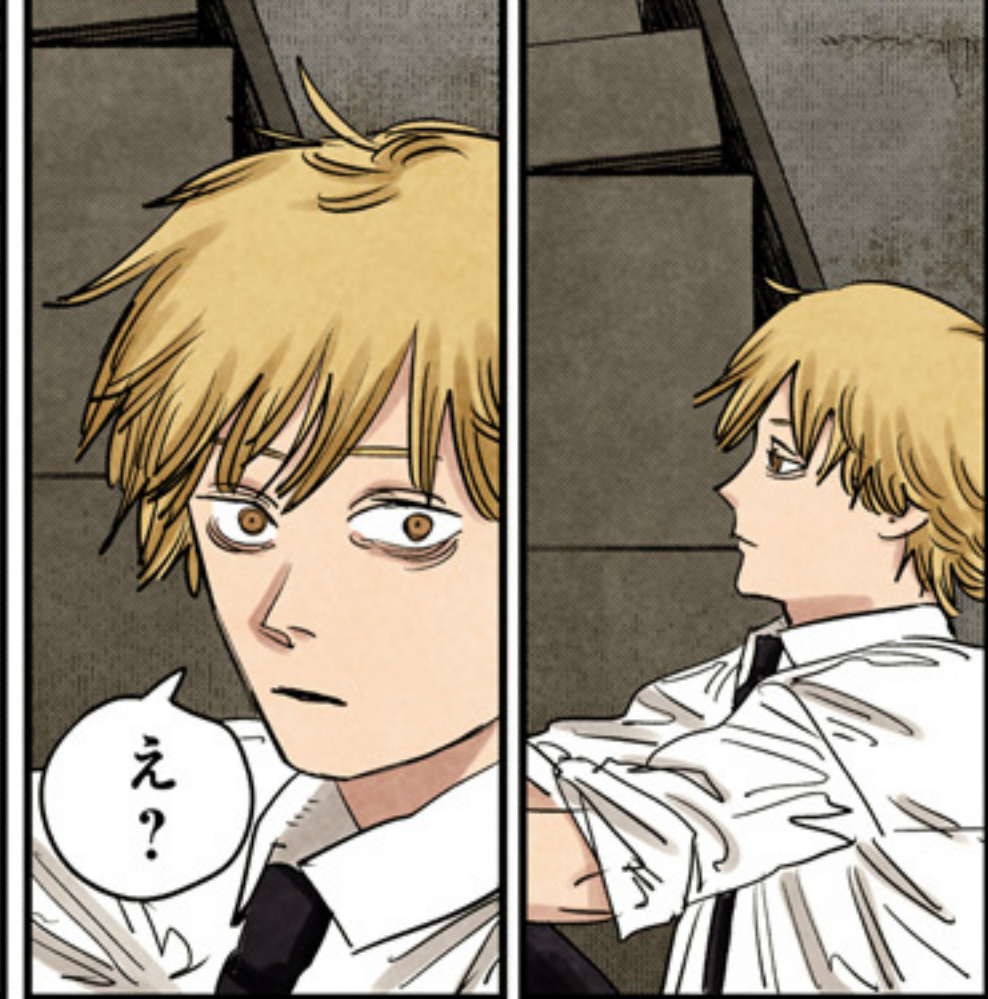
決めてたのは  
昼飯になに  
食うかくらい  
だよ

いぬ  
犬みてえに  
だれ  
誰かの  
言いなりに  
なって  
暮らして  
くんだらうな



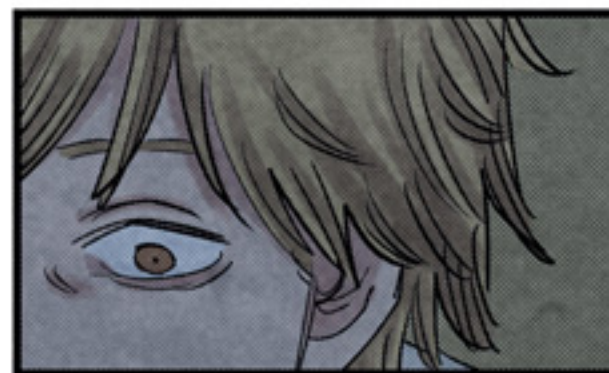
それが  
普通ふつう  
でしょ？

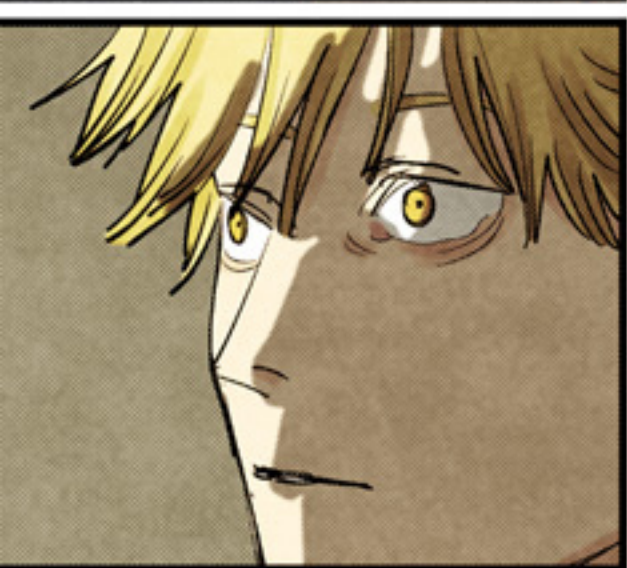
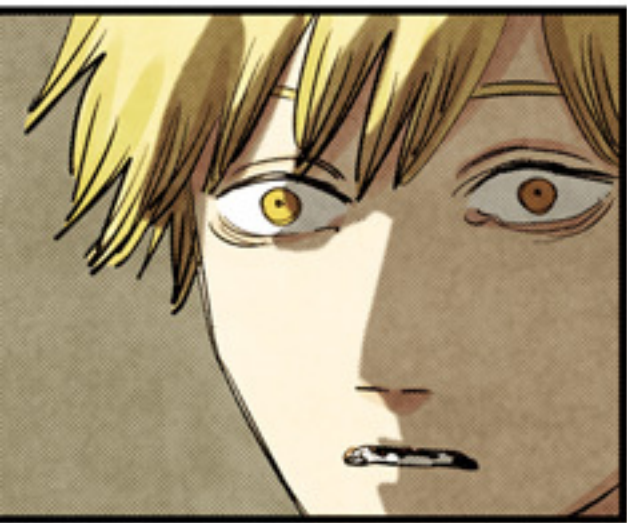
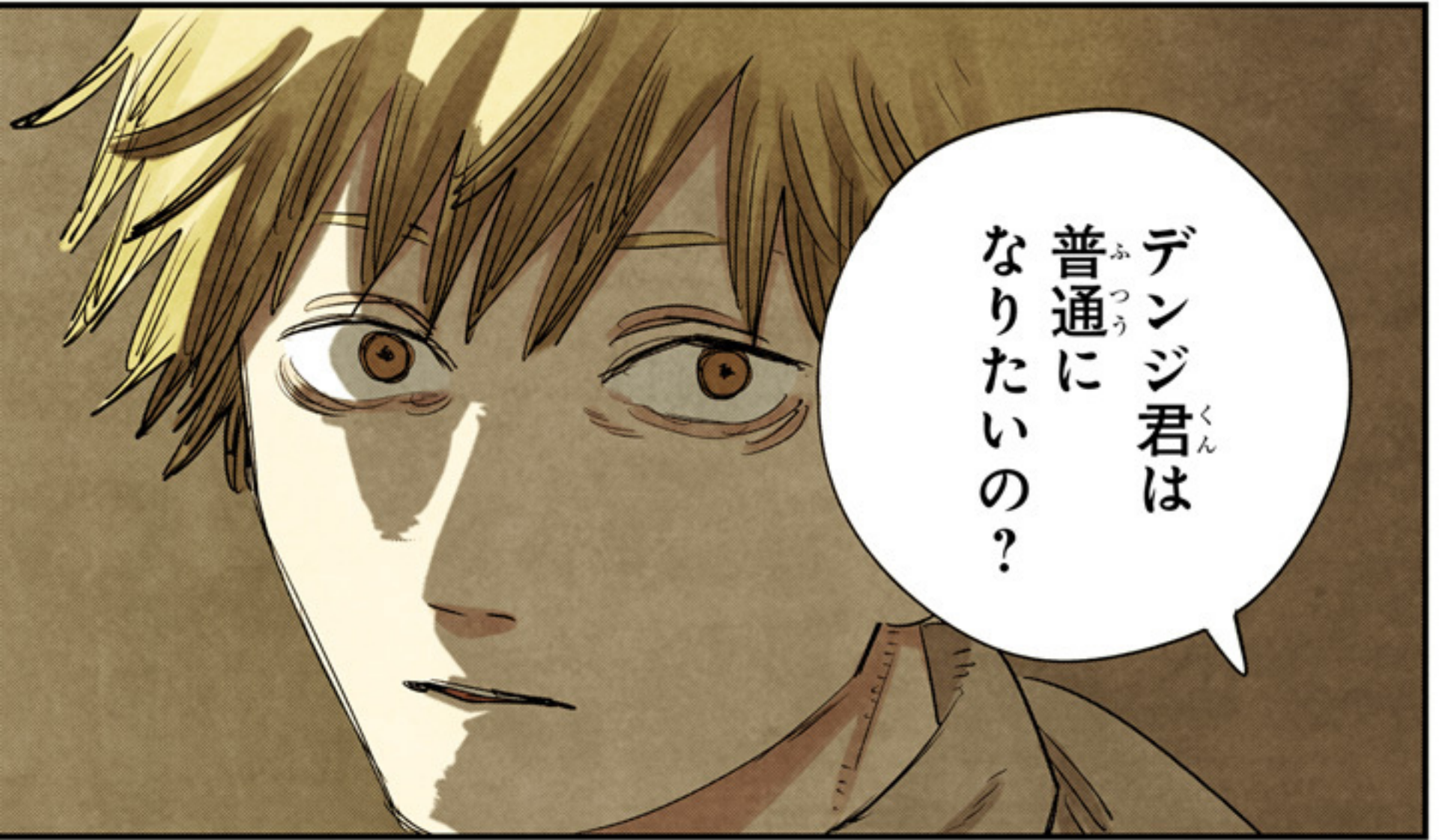
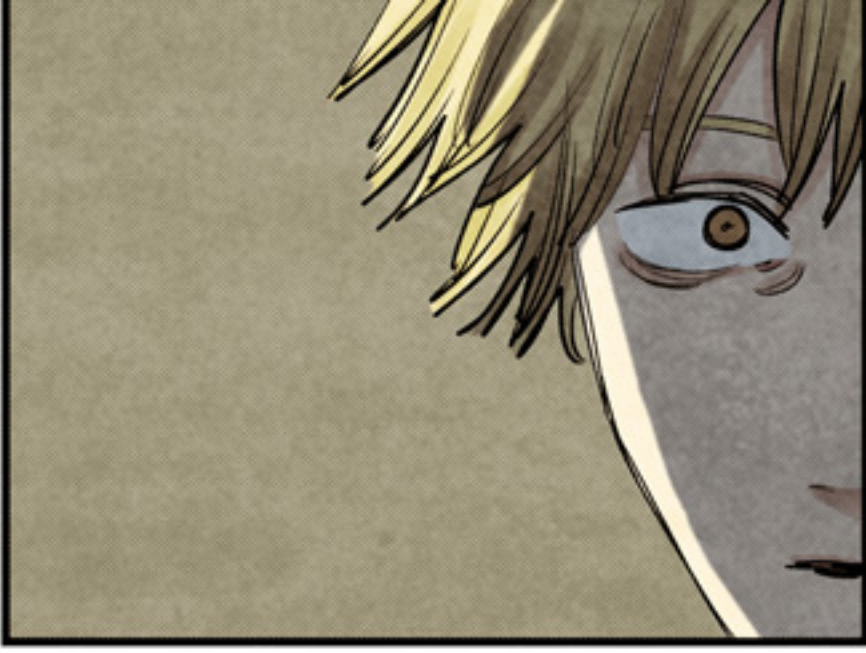














いいですか？  
これは漫画の  
主人公の話じゃ  
ないですよ？

正体は  
明かさない  
見返りは  
求めない



彼の名を  
知らない人は  
いないでしょう

頭にチェーンソーを  
携えて  
悪魔を一人で  
バサリバサリと  
切り倒す



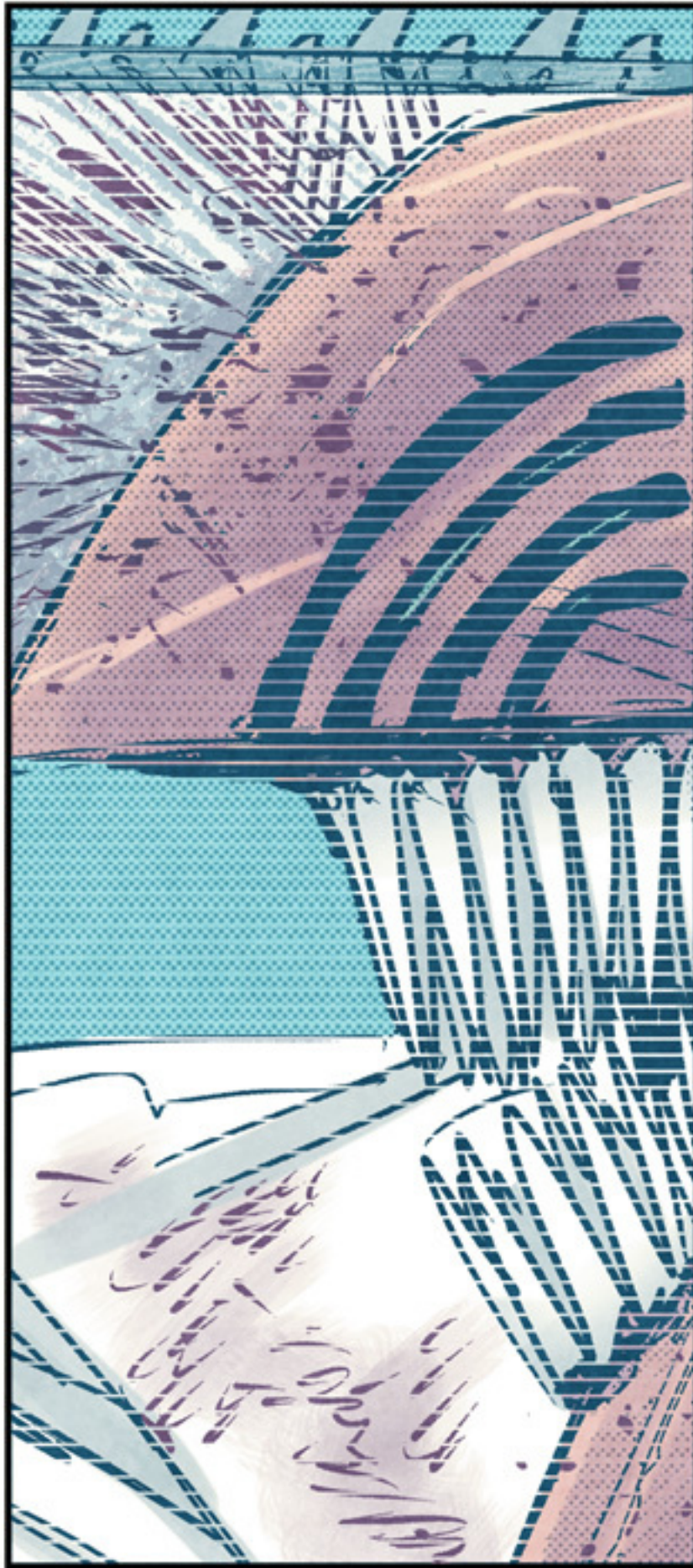
倒れても  
倒れても  
最後には  
必ず  
起き上がる男

チェーンソーマン  
の話です

ちえつ

：

チェンソー  
マン……？



オレ  
じゃん

……

チェンソーマン  
ありがとうおお  
おおお!!

チェンソーマン!!  
チェンソーマン!!  
チェンソーマン!!

SM!





チェンソー  
マン!!

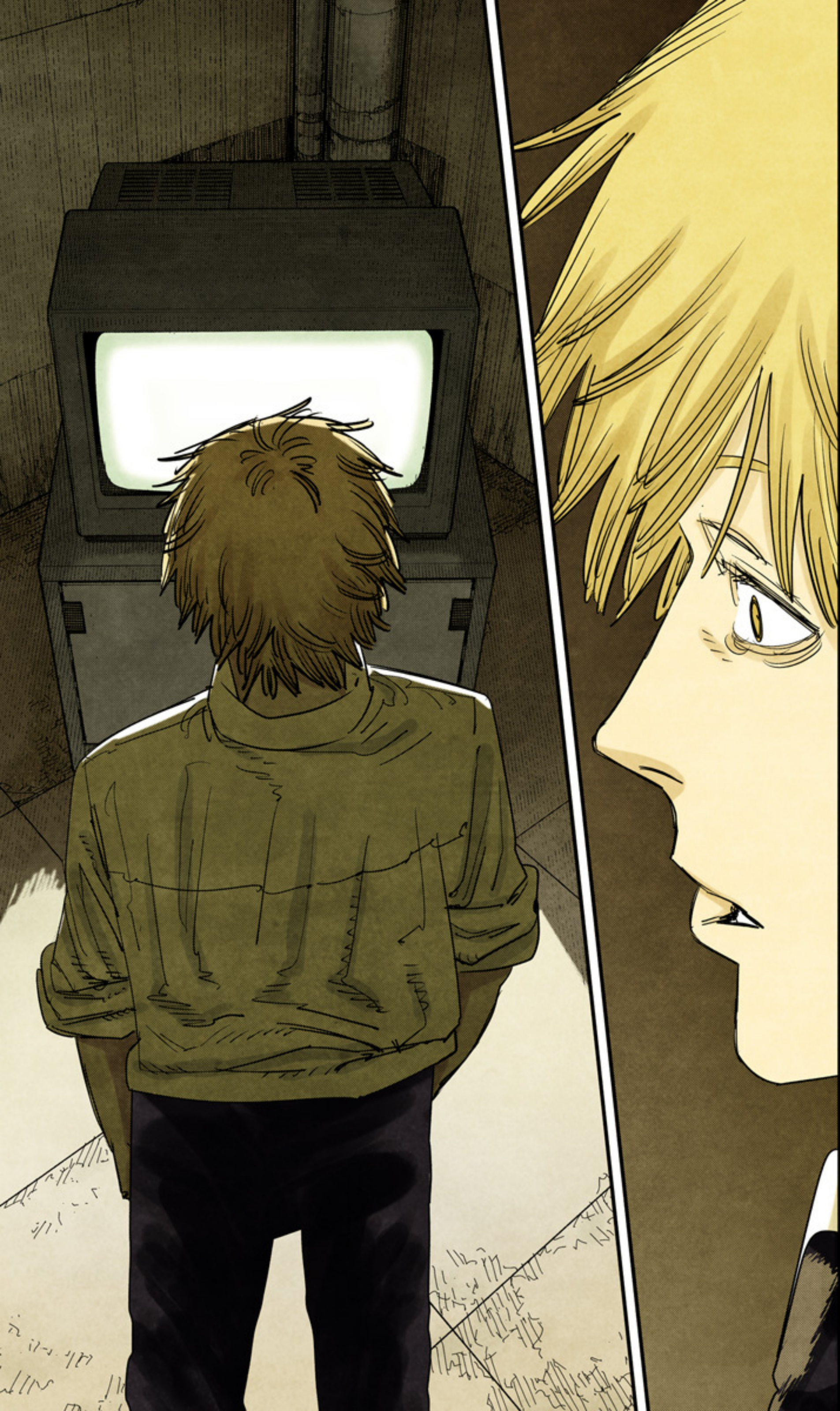
チェンソー  
マン!!

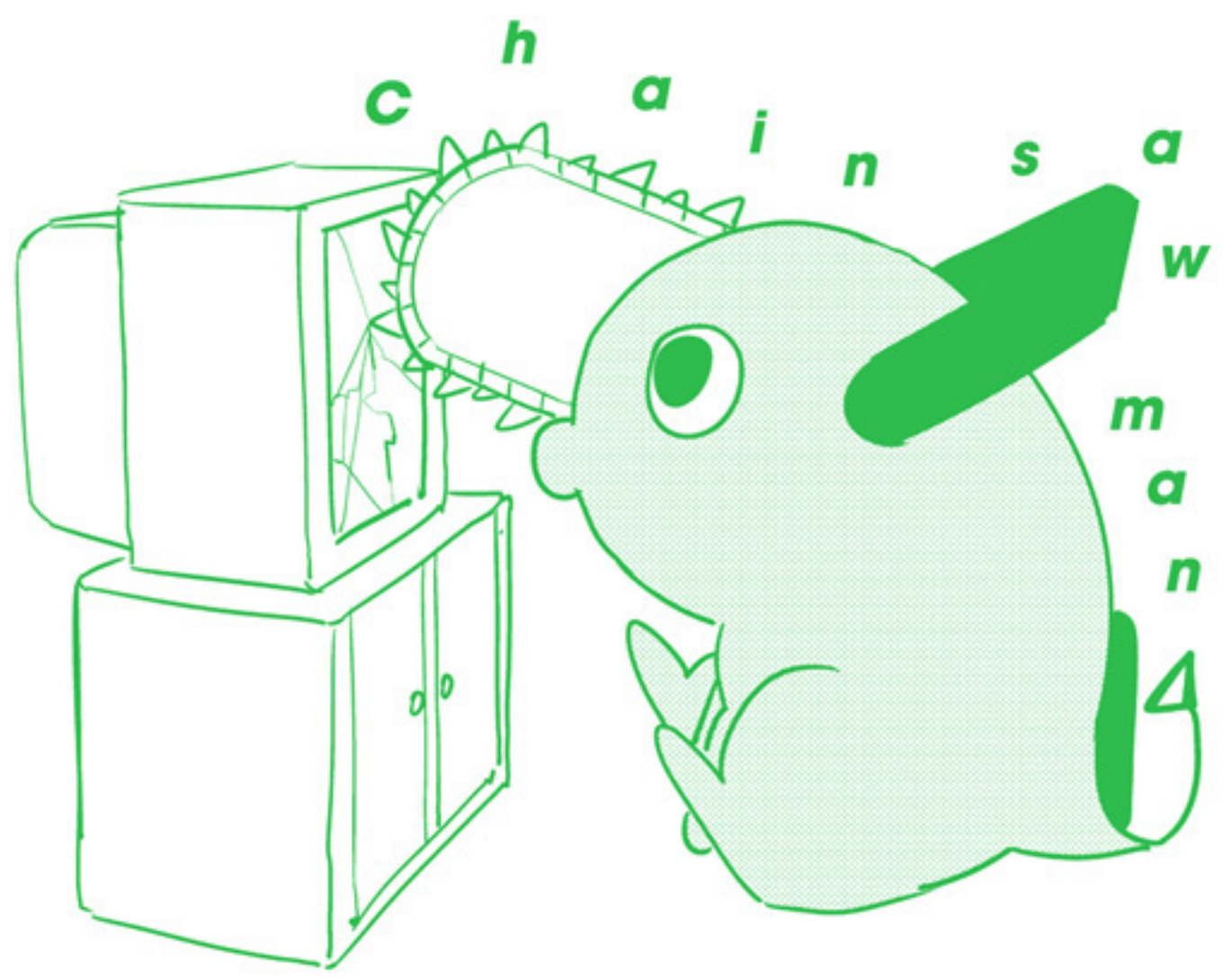
チェンソー  
マン!!

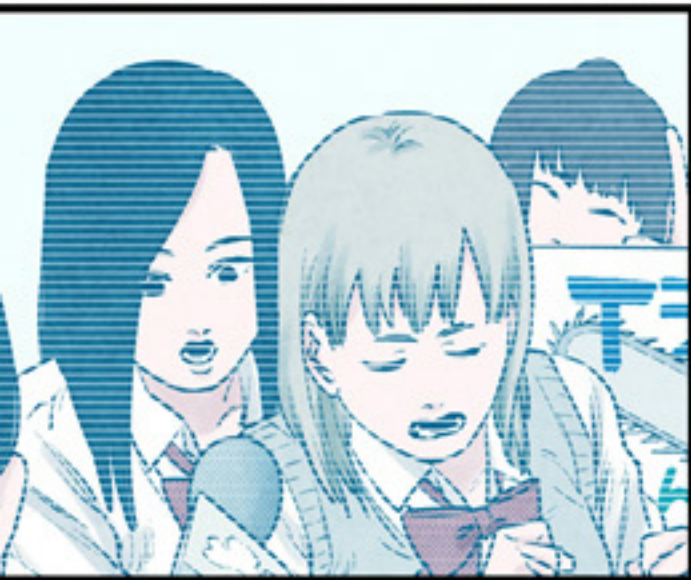
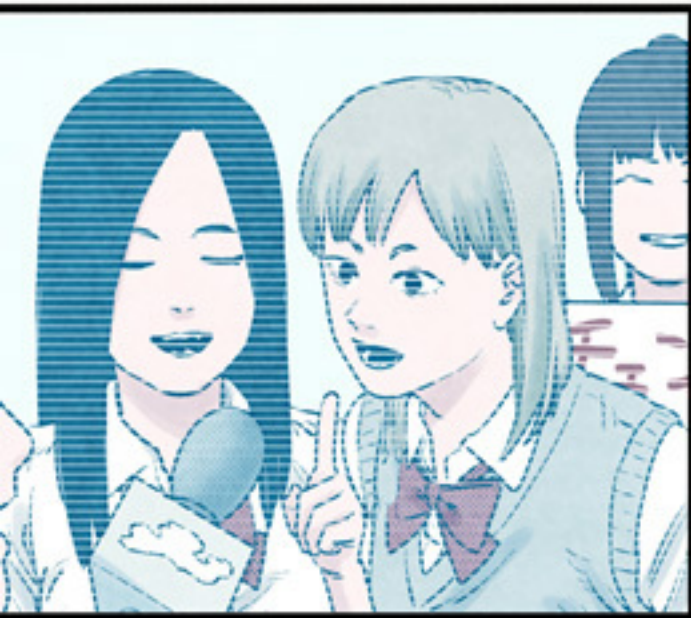
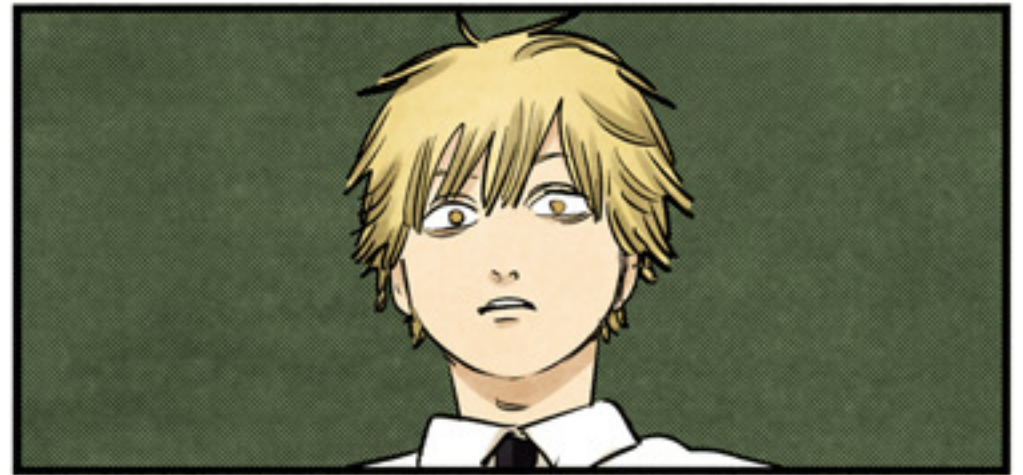
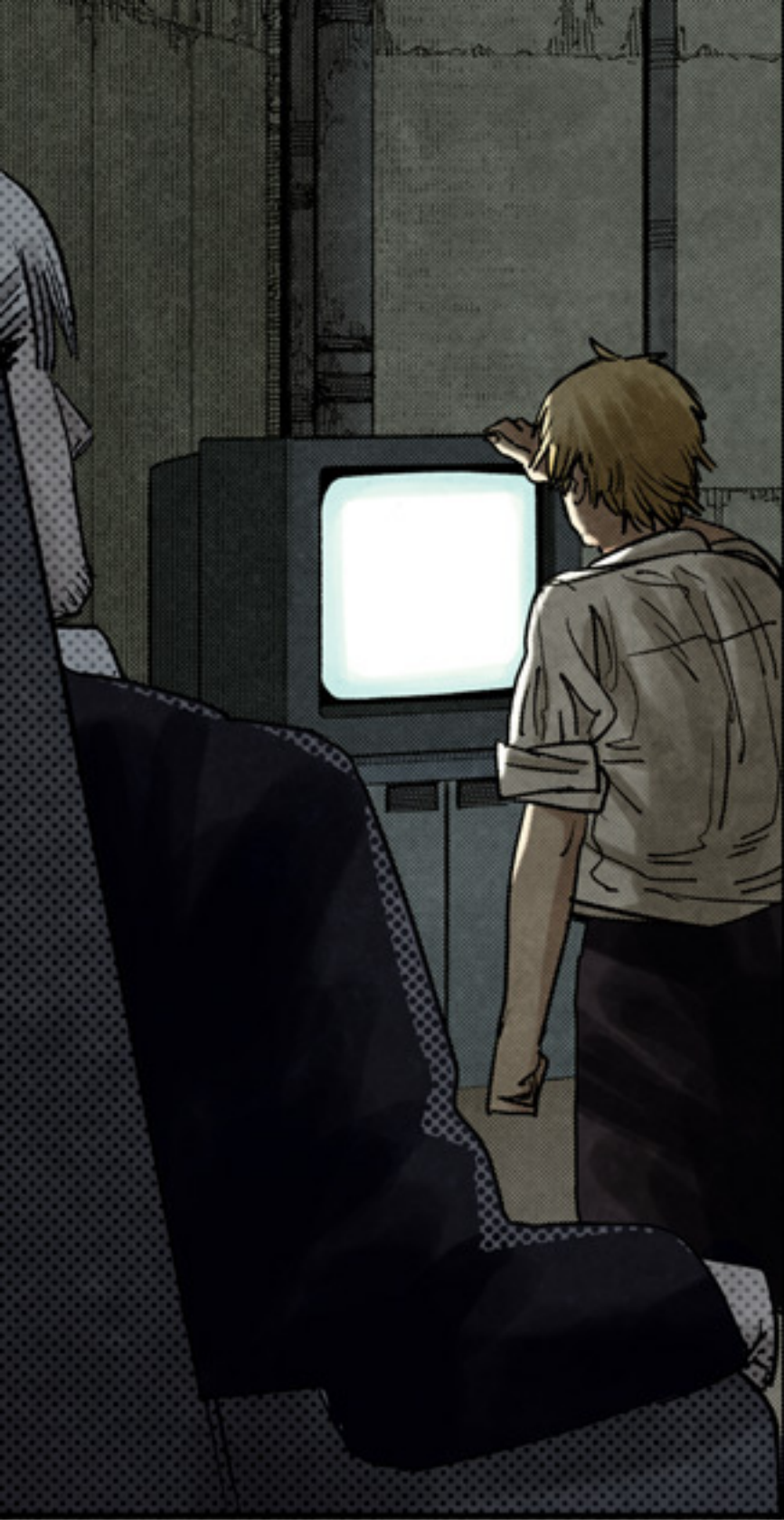


チェンソー  
マン!!









みんな  
おれんこと  
俺ん事  
褒めて  
くれてる  
……

みんな  
……

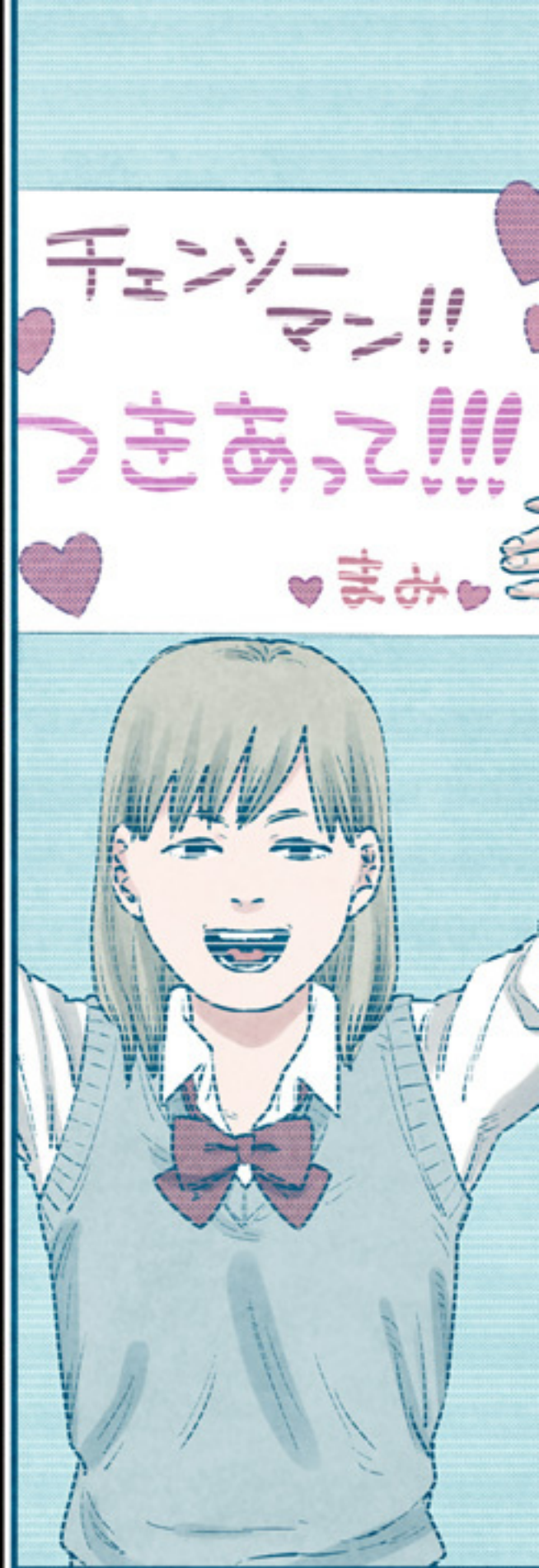


うええっ  
!!!

ええ  
!!!

ええ  
!!!

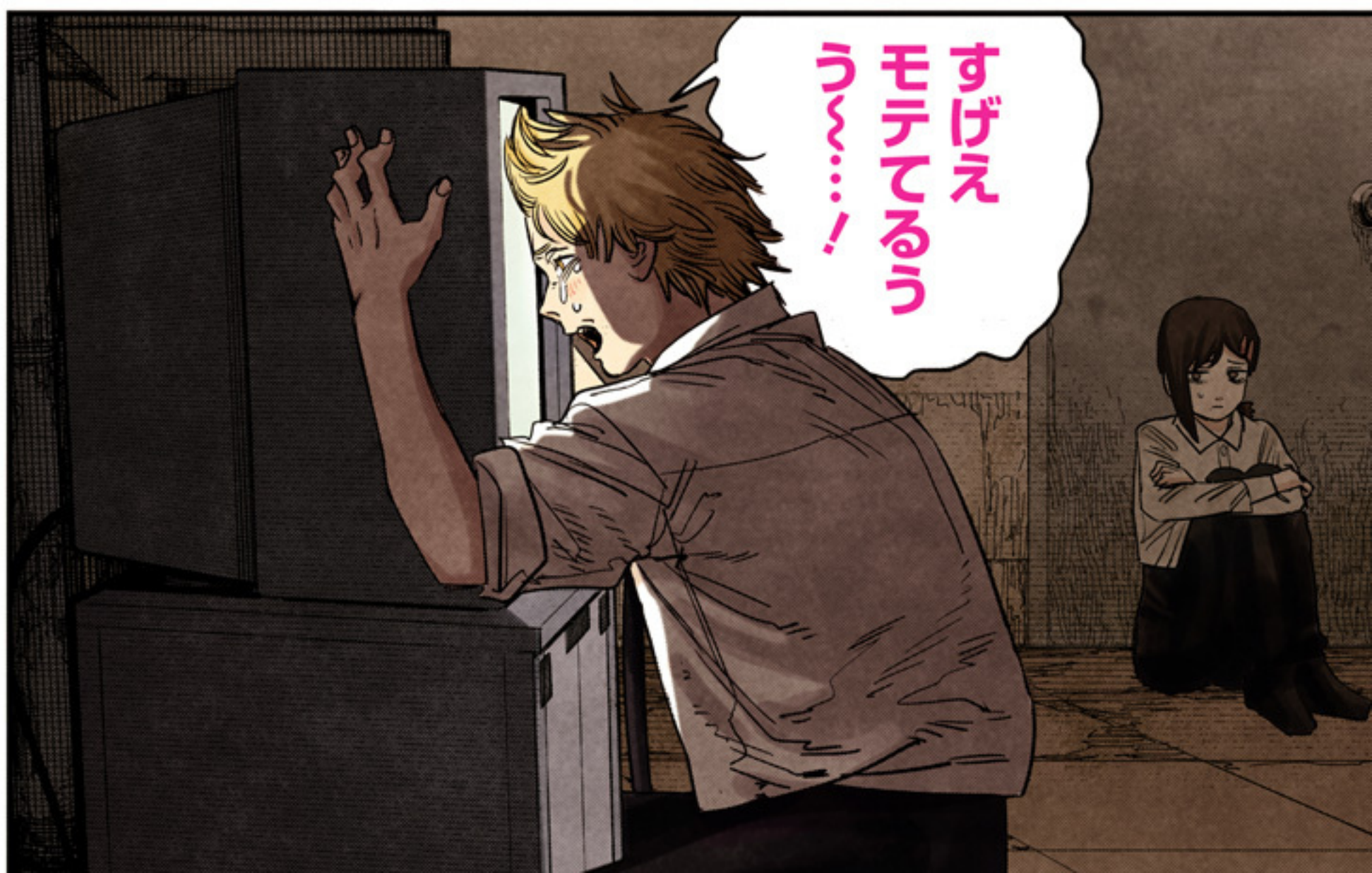
スゲえ  
モテて  
るうっ  
!!!



チェンソー  
マン!!

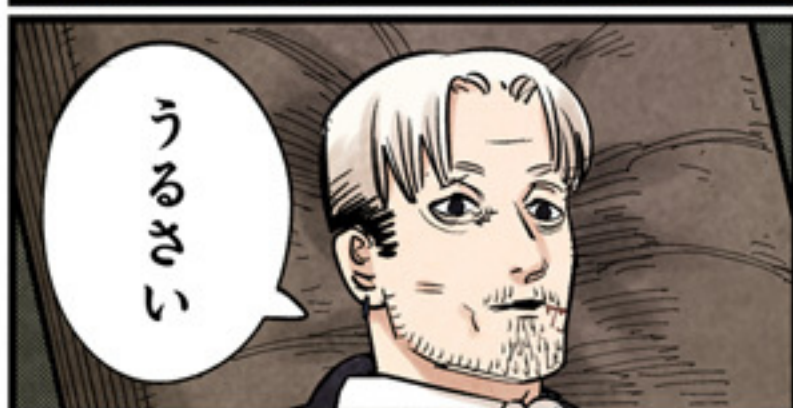
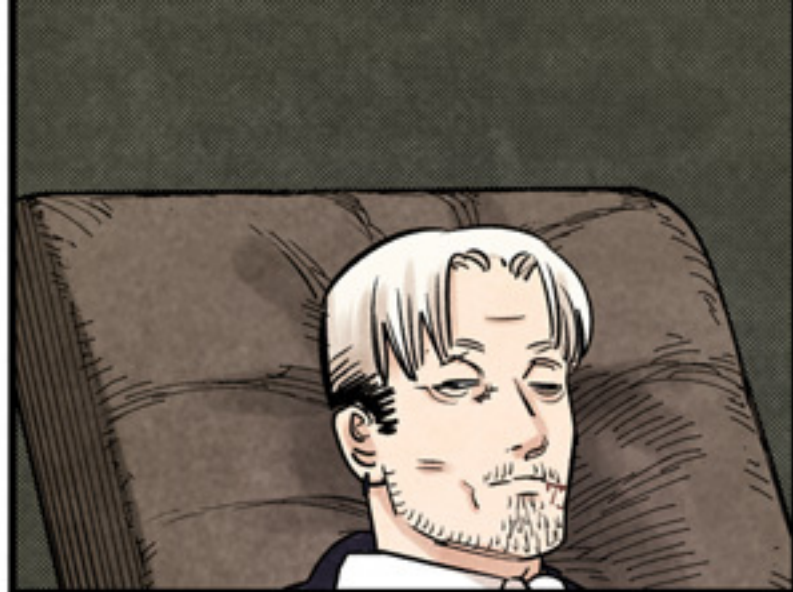
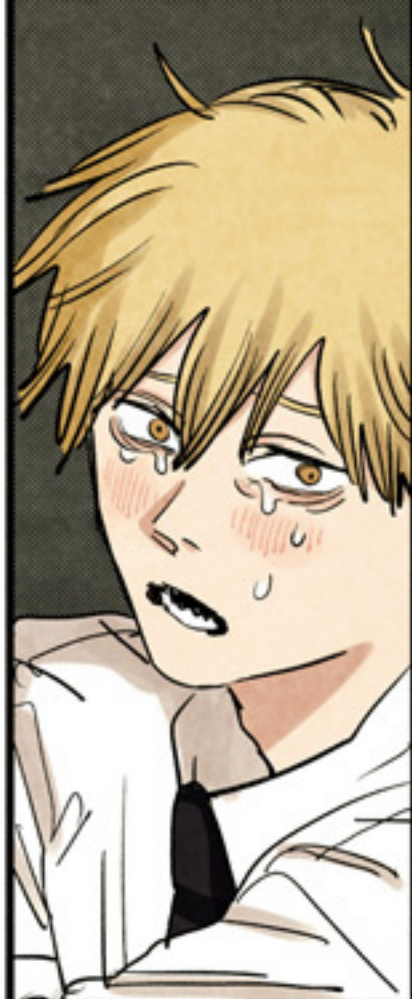
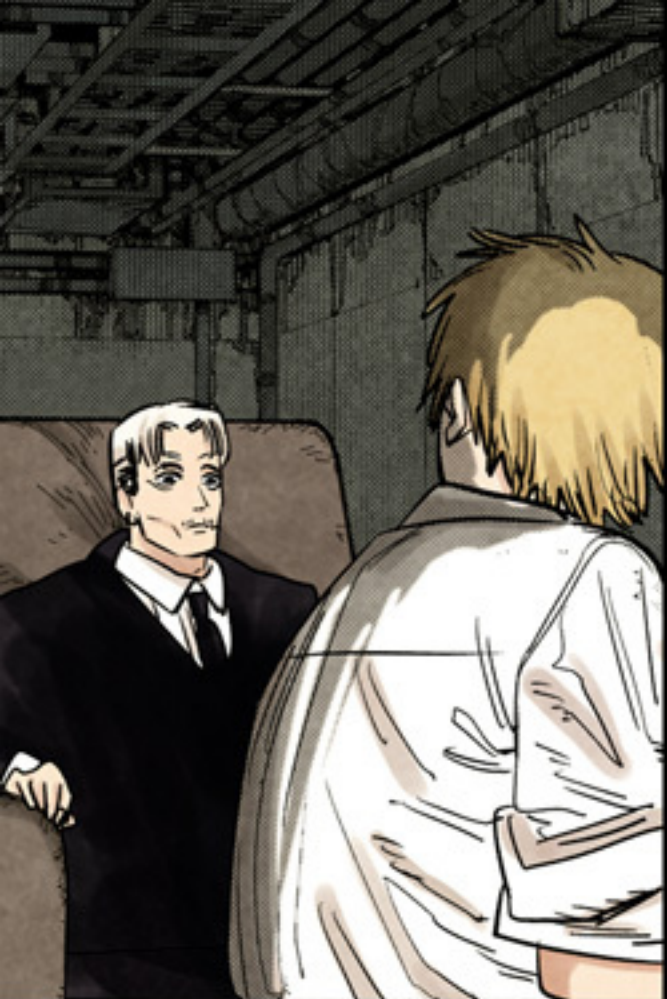
つきあって!!!

♡まひ♡

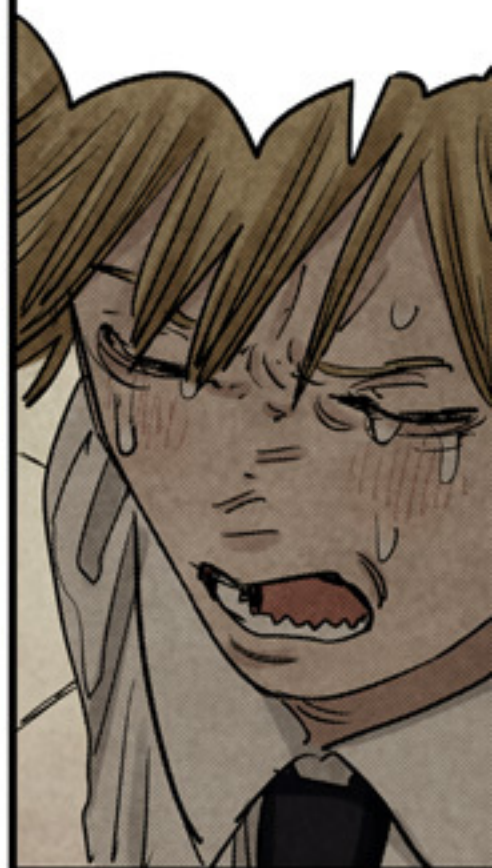


ええ  
!!!

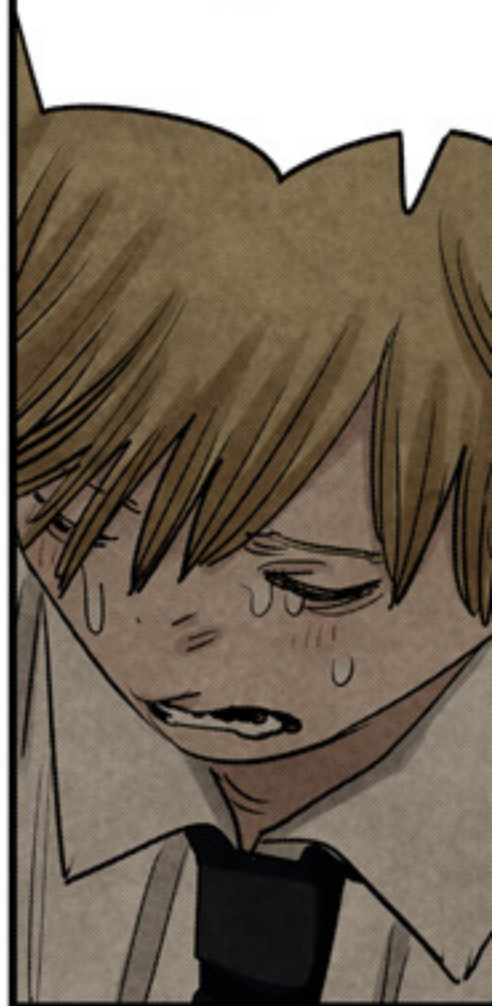
スゲえ  
モテてる  
うっ  
!!!



ホントは  
ダメ  
だけど！



ひでえ  
こと  
事  
だけど  
！！

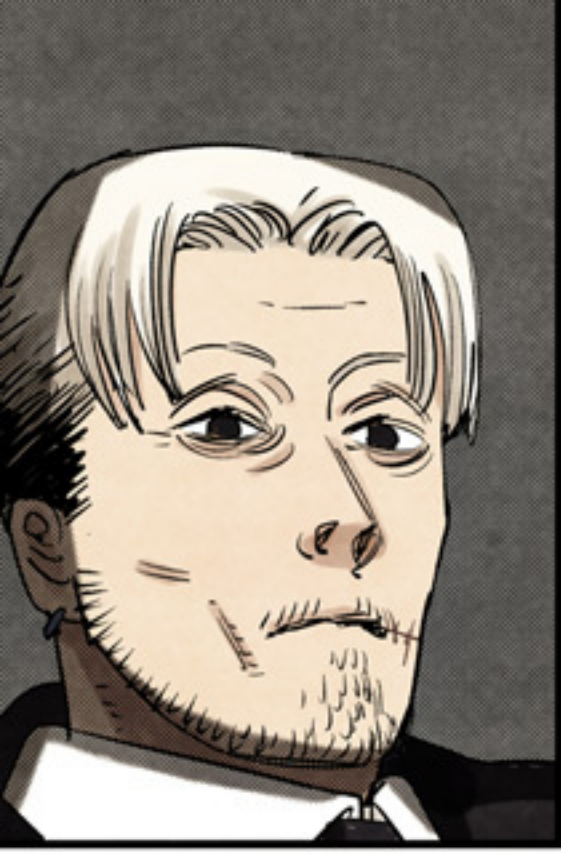


彼女の  
彼女とかも  
ホントは  
！！！！！！

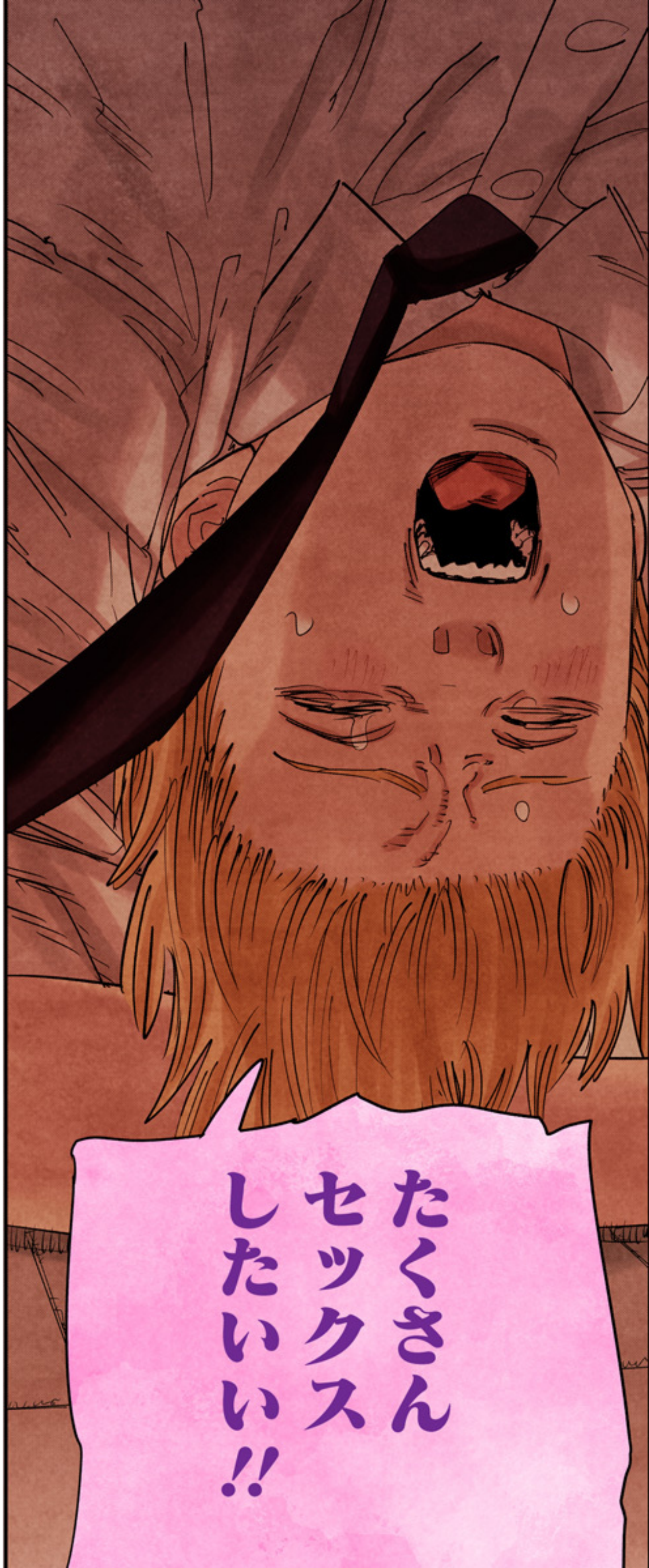
5人！！

10人  
くらい  
彼女の  
彼女  
ほしい  
！！





だから  
……



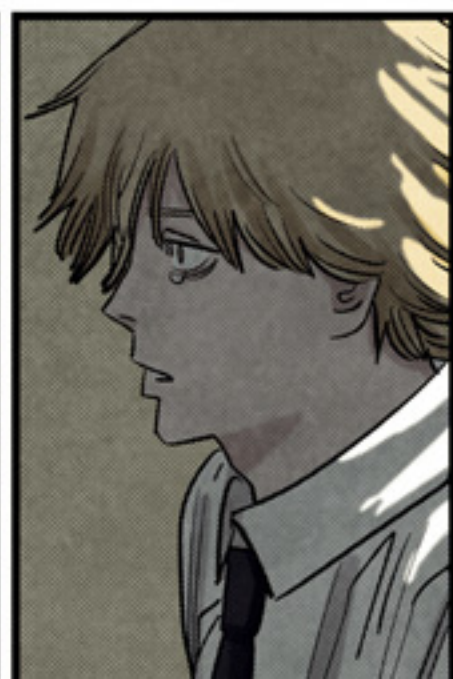
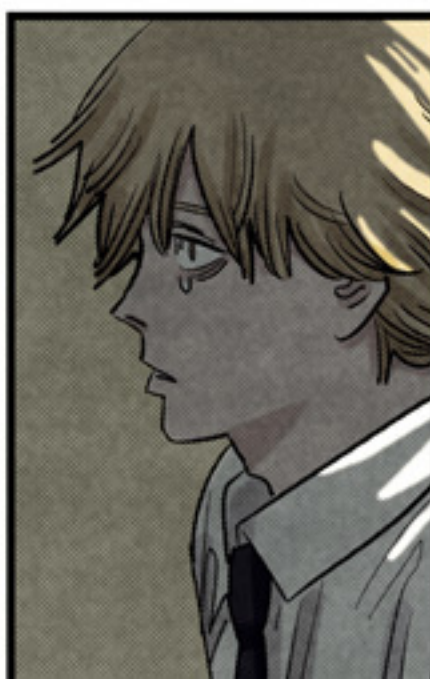
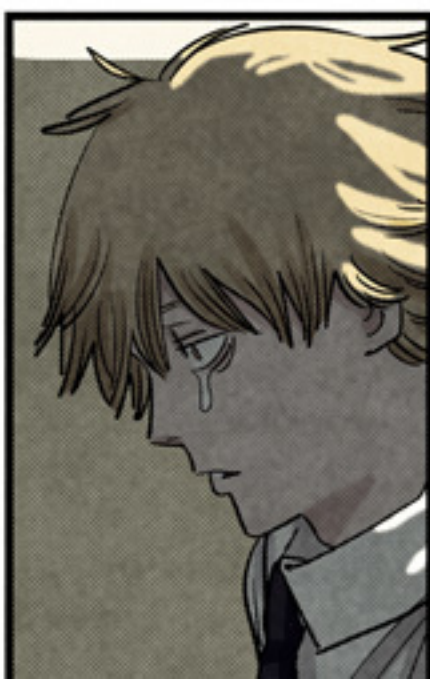
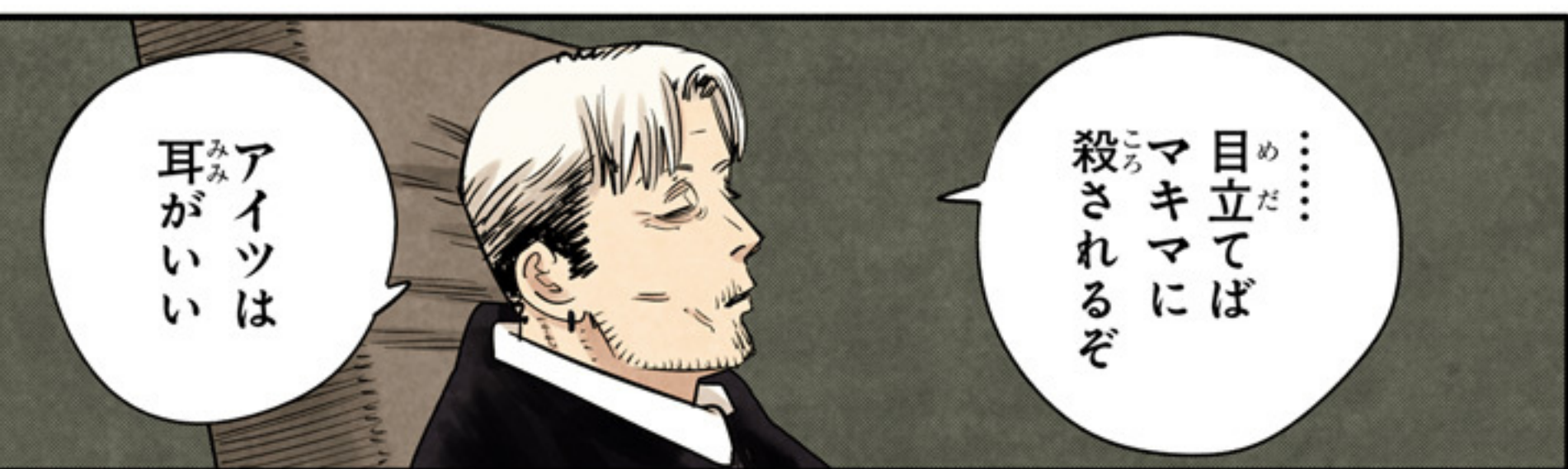
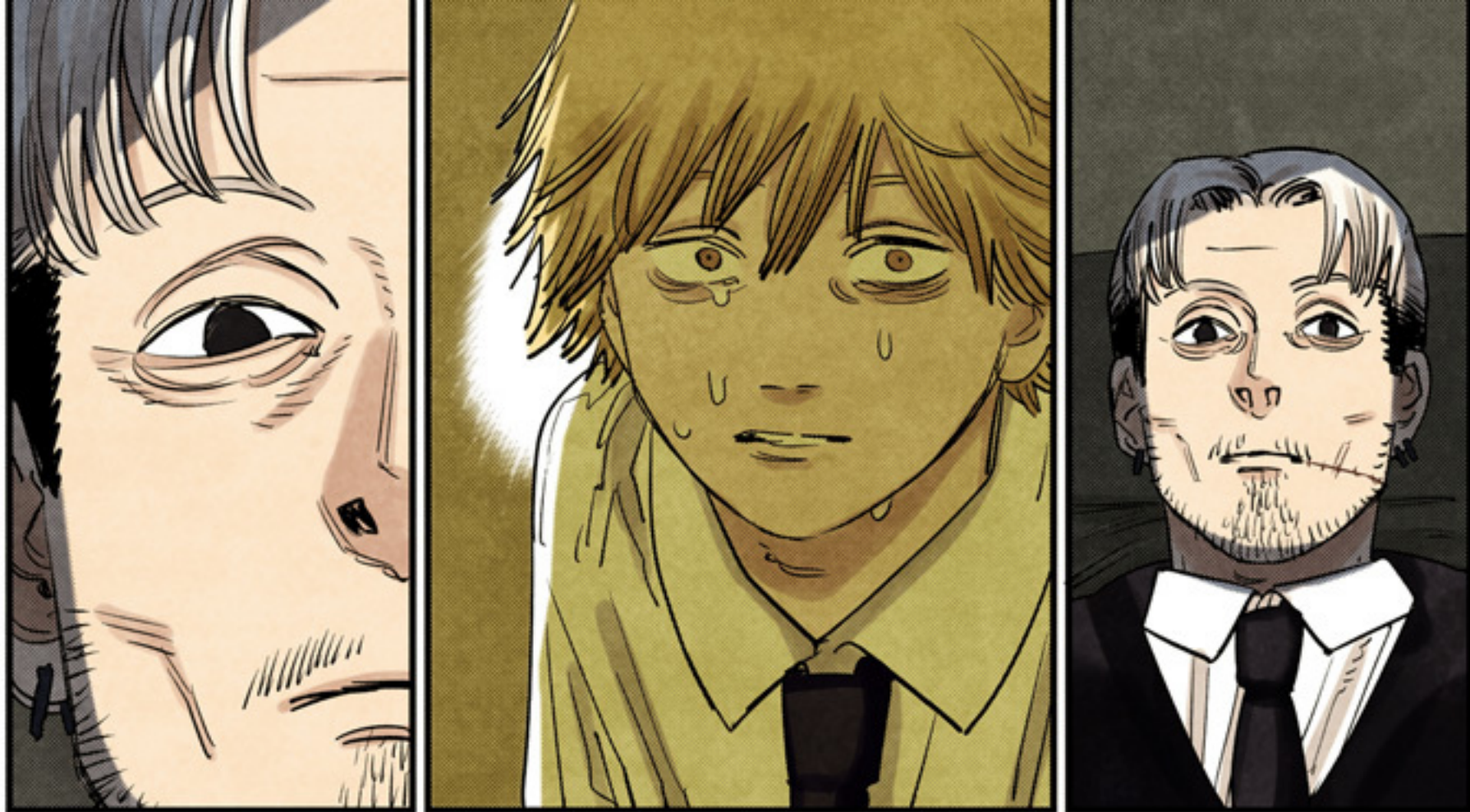
たくさん  
セックス  
したいい!!

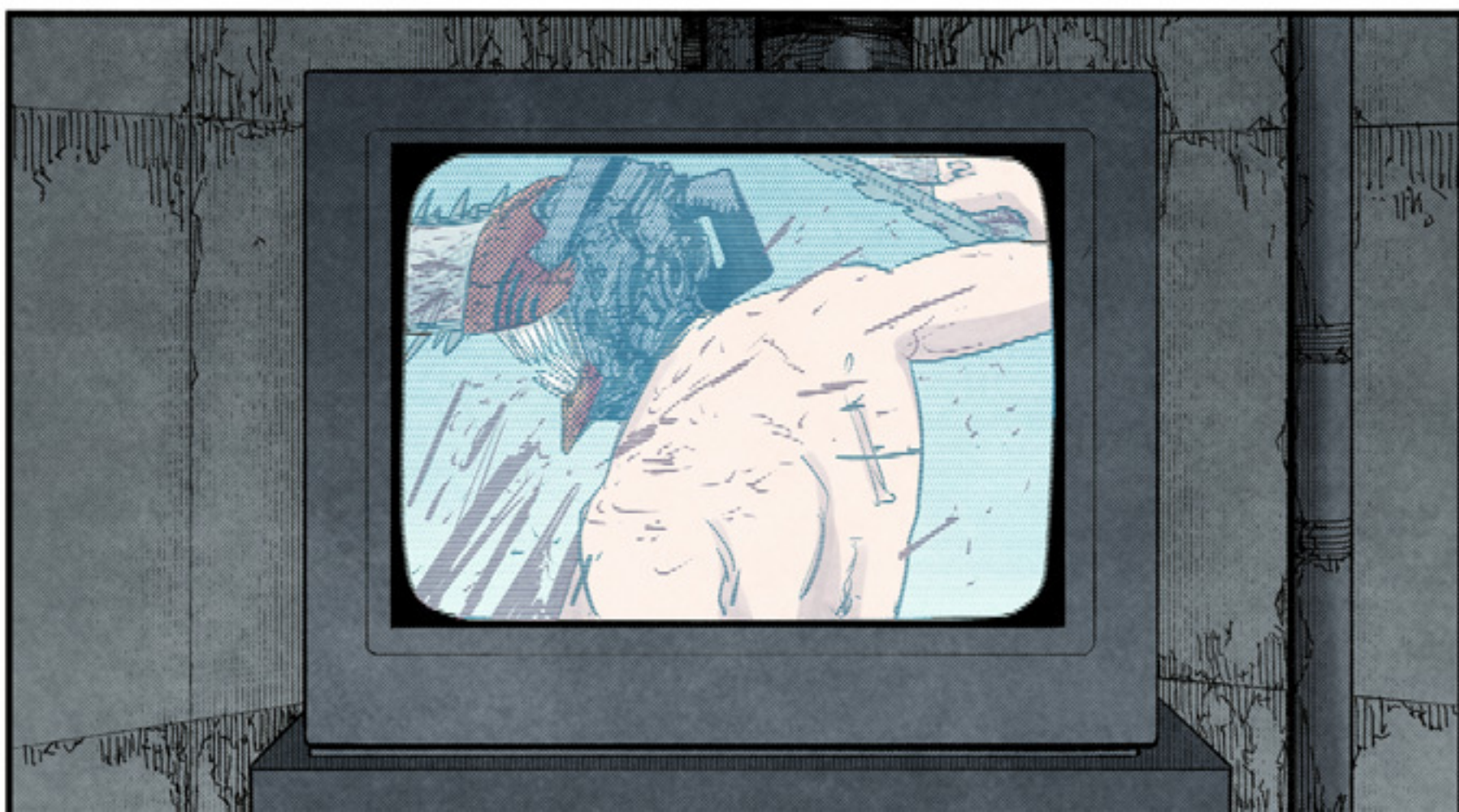
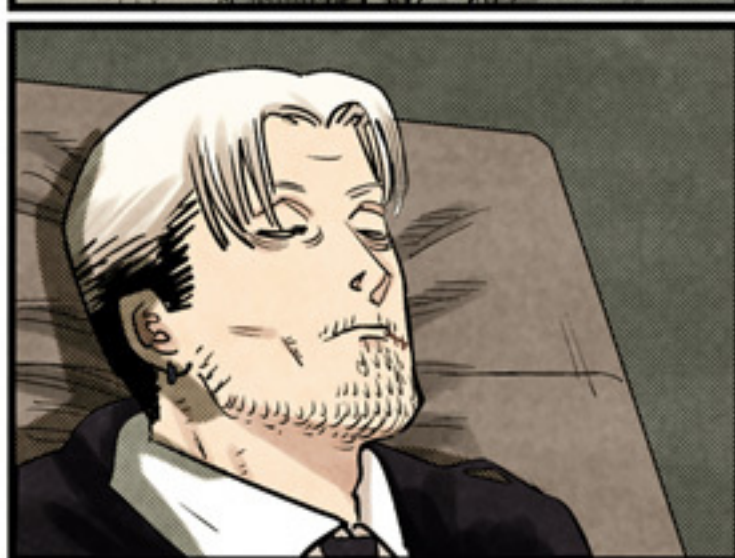
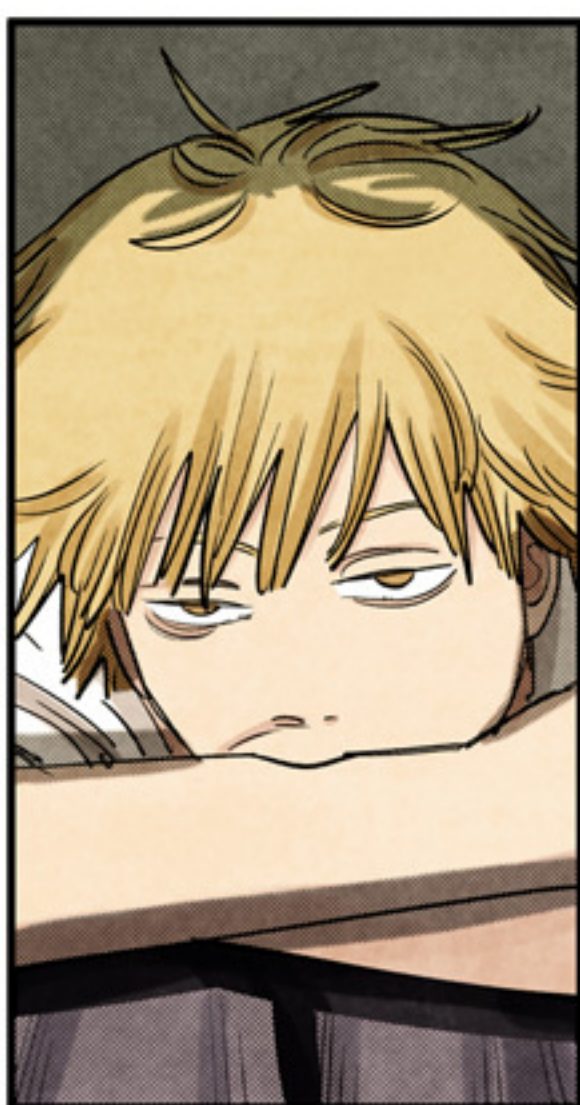
だから  
俺おれ：  
：  
！

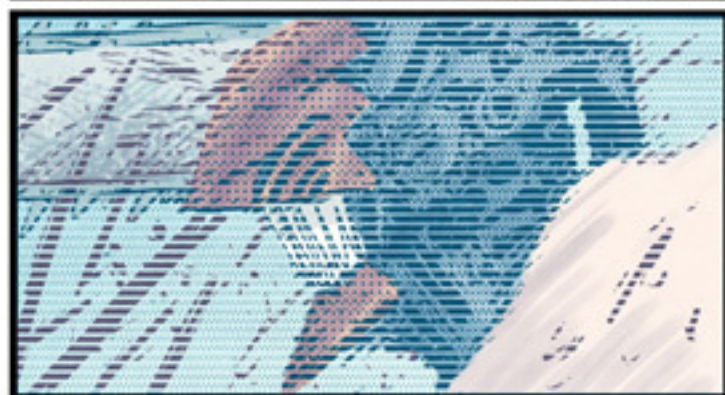
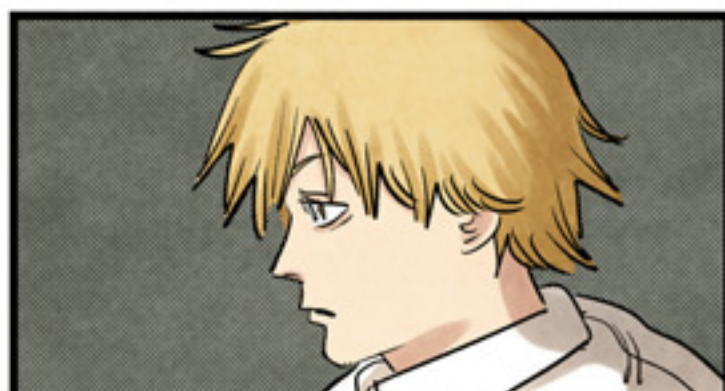
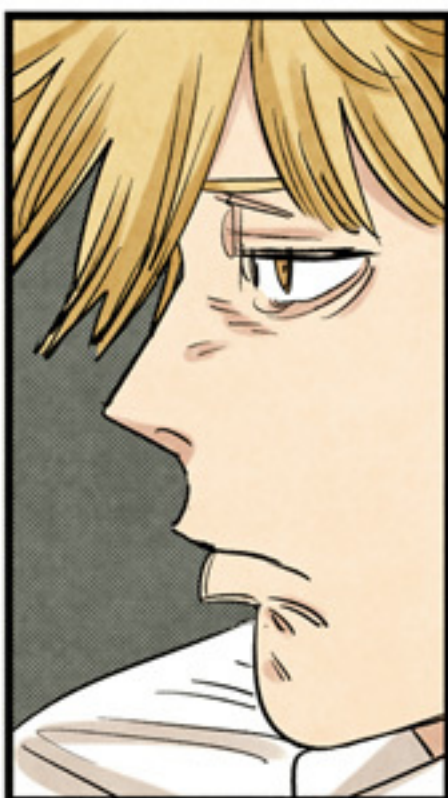
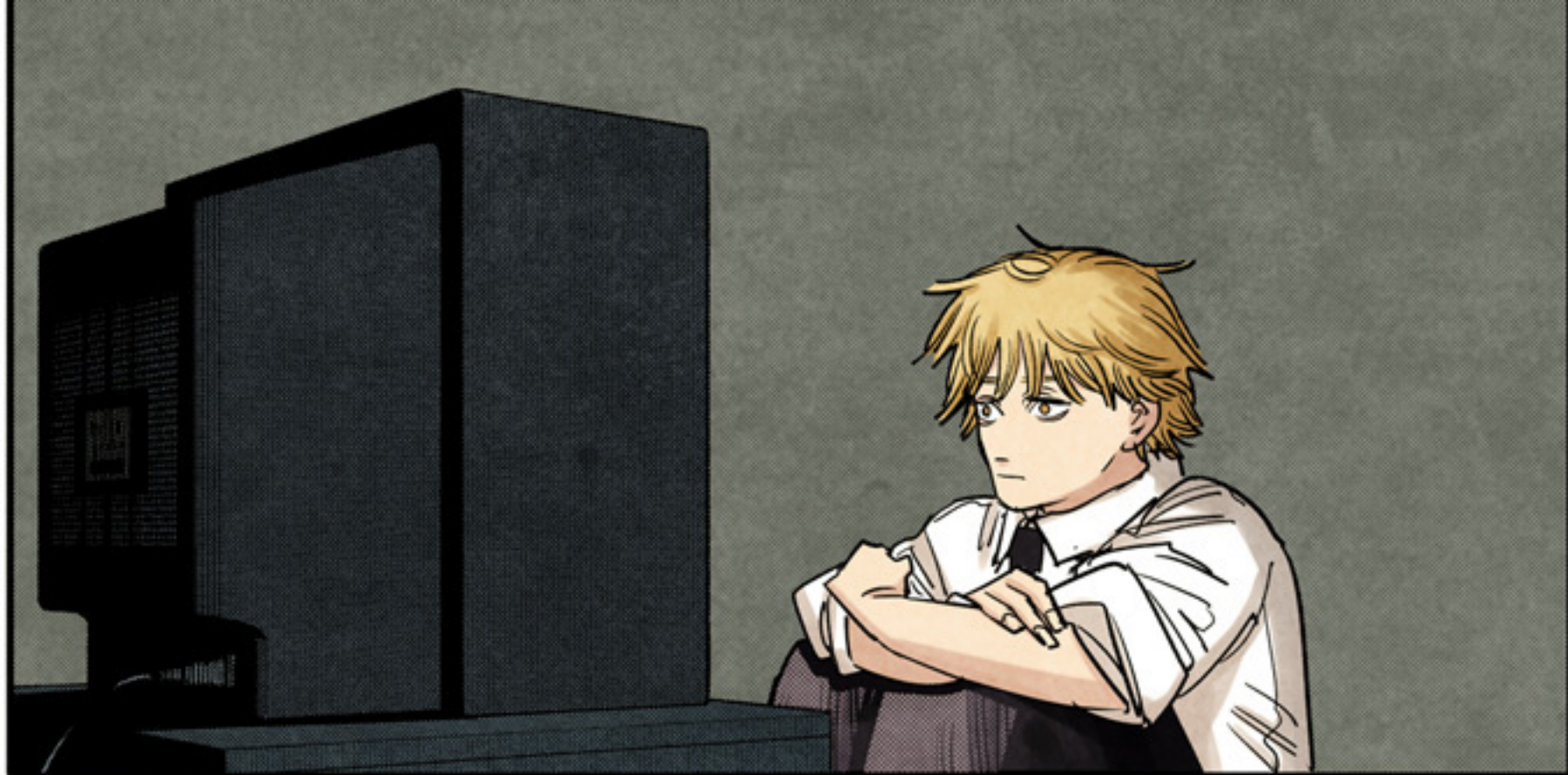
チェンソー  
マンに  
なりたい  
：  
！











その為<sup>ため</sup>に…  
どうやったら  
マキマさんを  
殺<sup>ころ</sup>せるんだらう

俺<sup>おれ</sup>はやっぱ  
チエンシーマン  
なりたい





子ヘンソー適当で  
振り回して  
勝てる相手じゃ  
ねえ…

今まで  
マキマさん  
を見てきて  
話して  
きて

何か  
違和感  
あった  
はずだ



考える  
考える  
デンジ

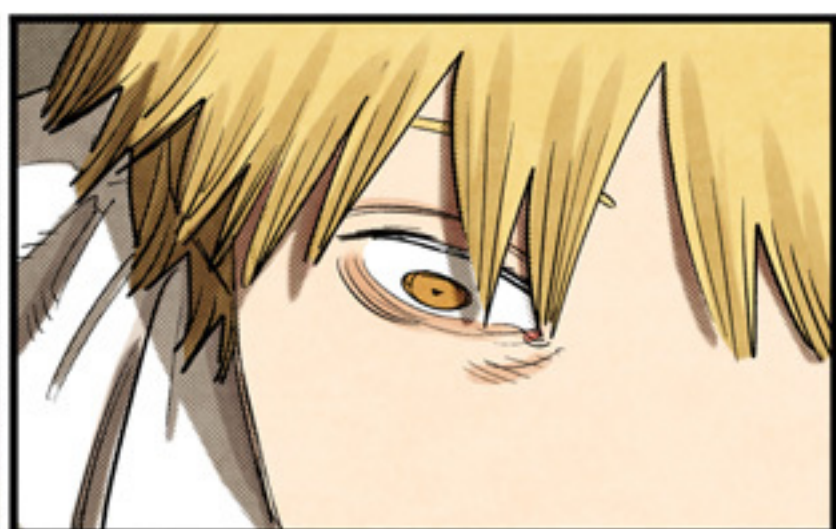
クソみたいな  
脳ミソ  
絞って考える

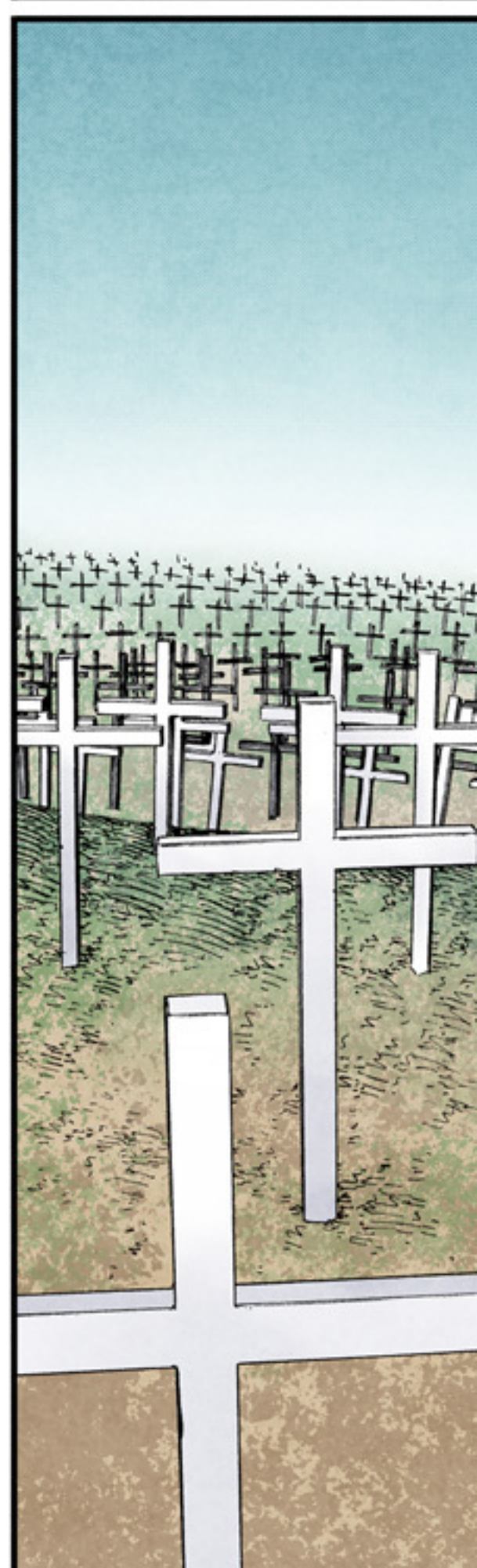
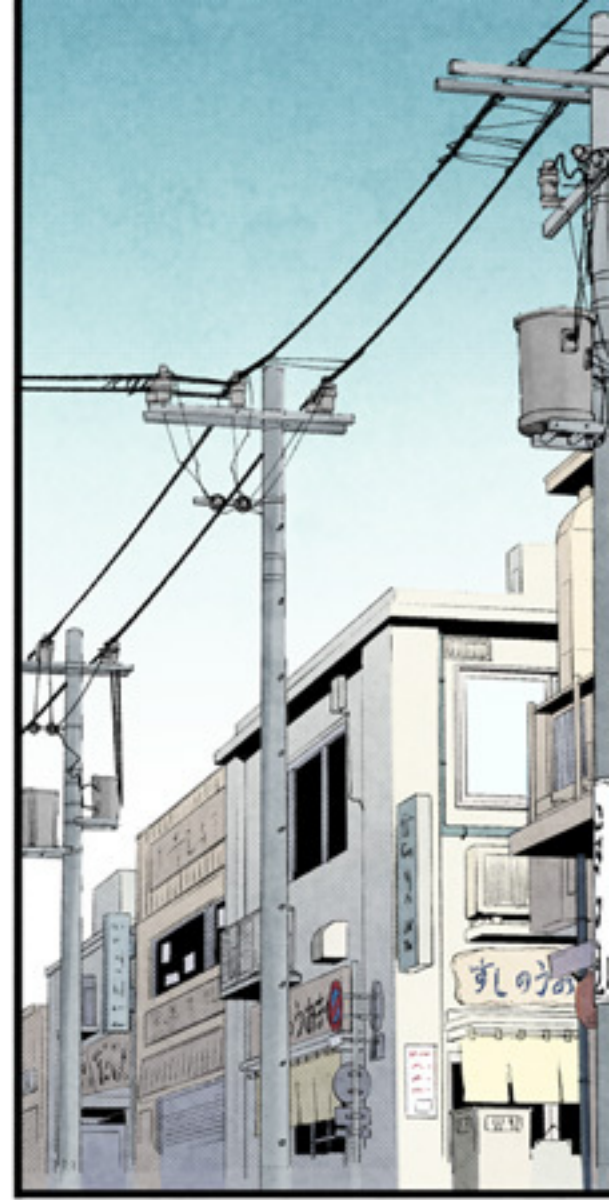
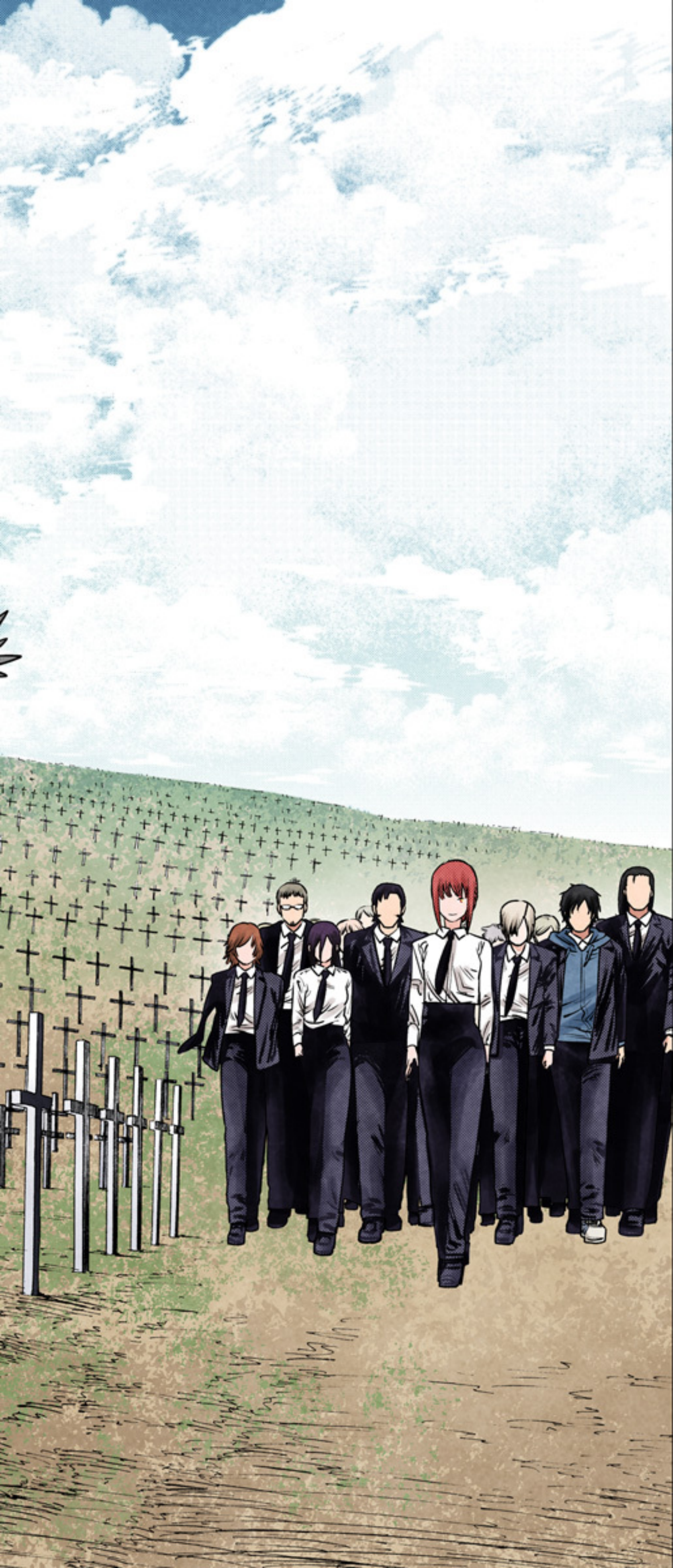


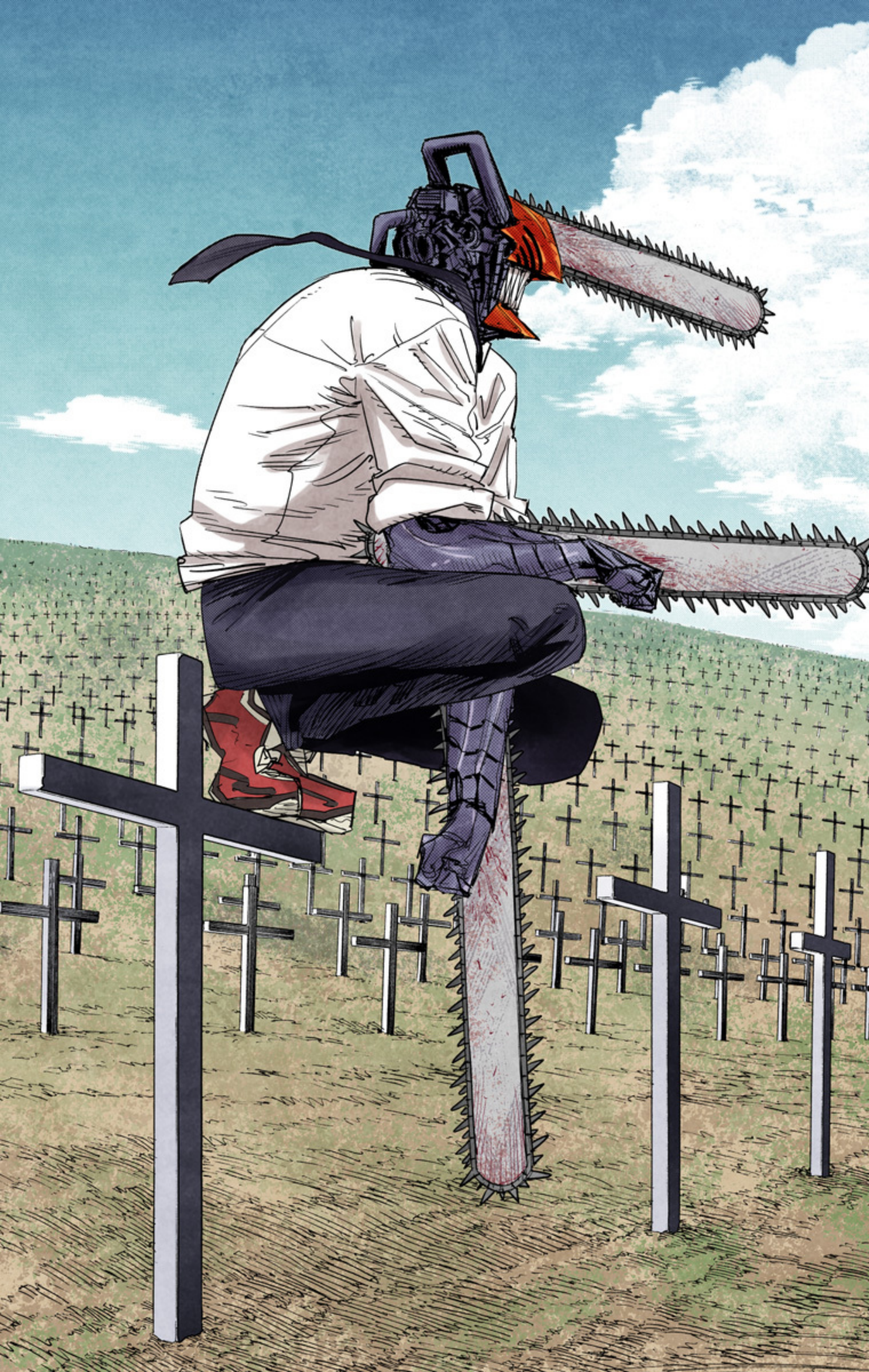
あゝ  
ダメだ

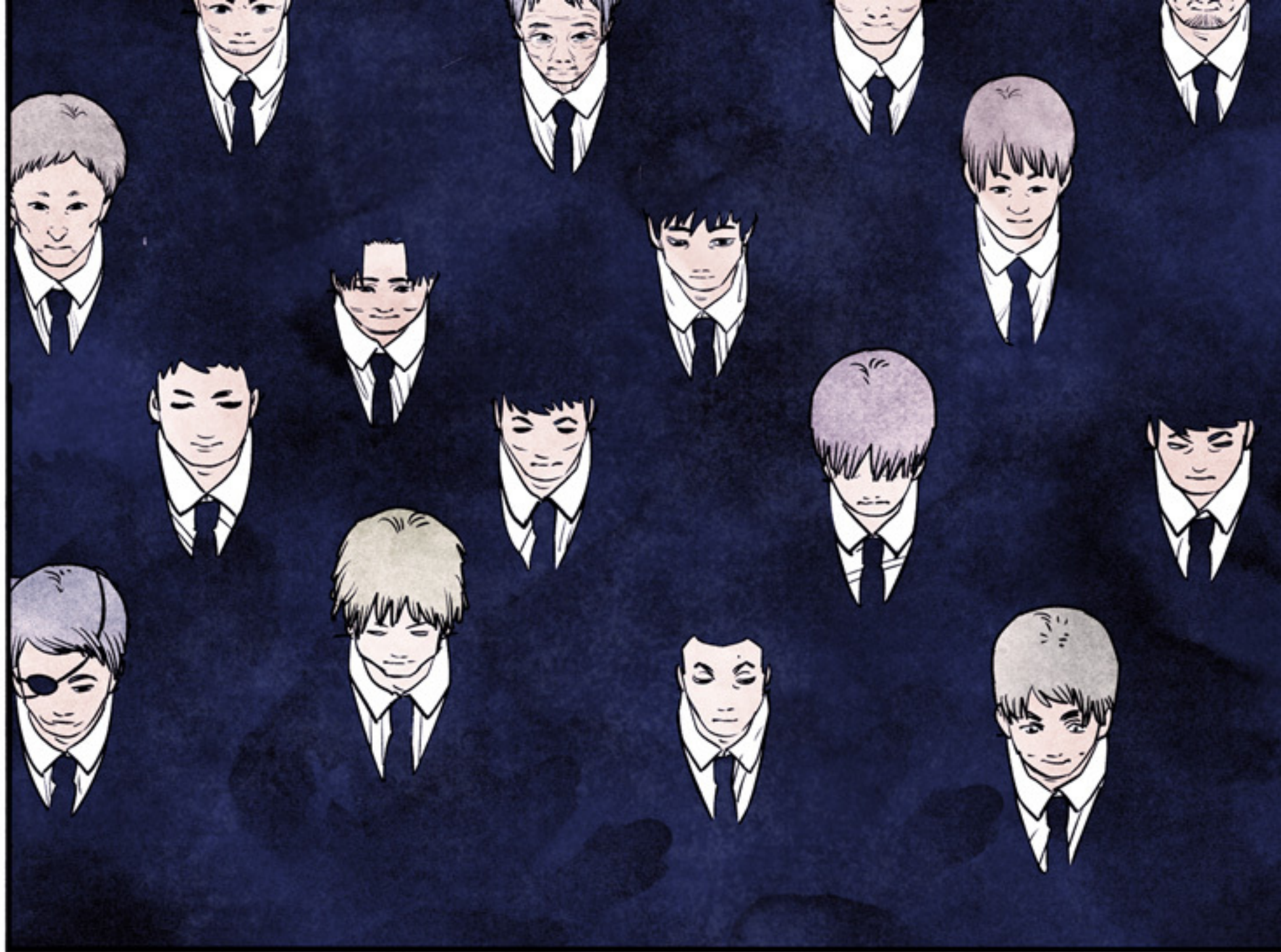
俺の糞ついた  
脳ミソがもつと  
ぐちゃぐちゃに  
なってきた





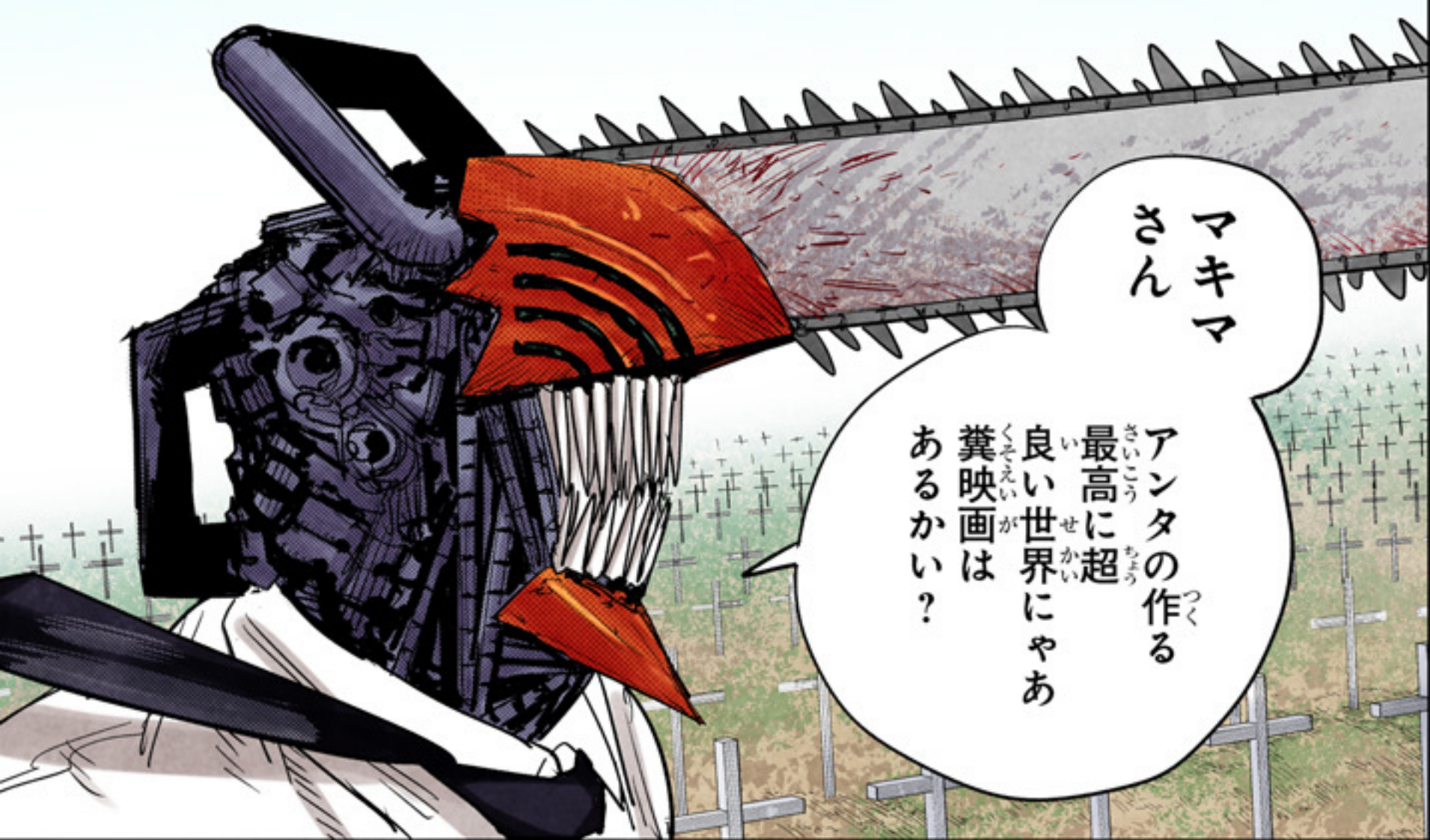






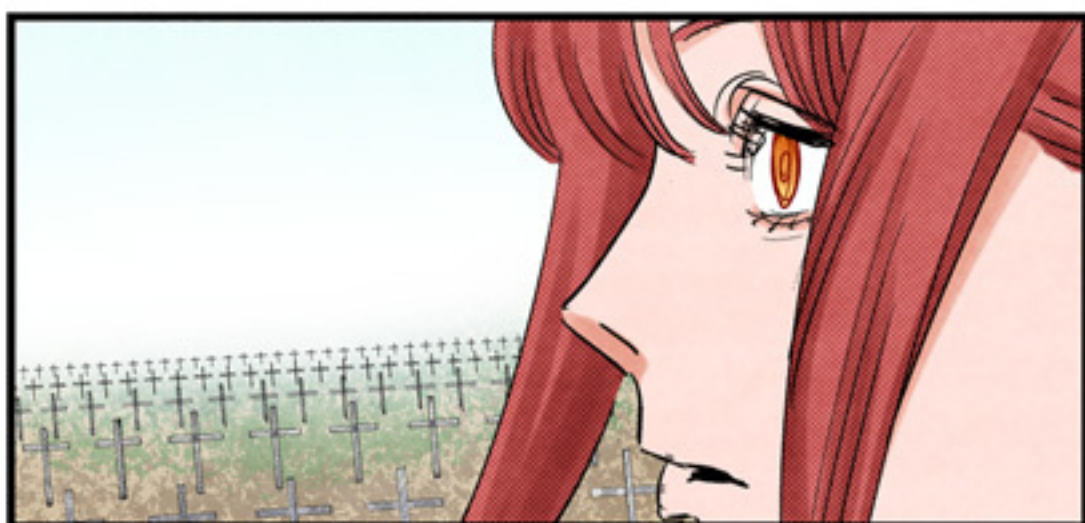
随分と弱々しい姿に  
なりましたね  
ここへは  
わざわざ  
死に  
来てくれたの  
でしょうか？



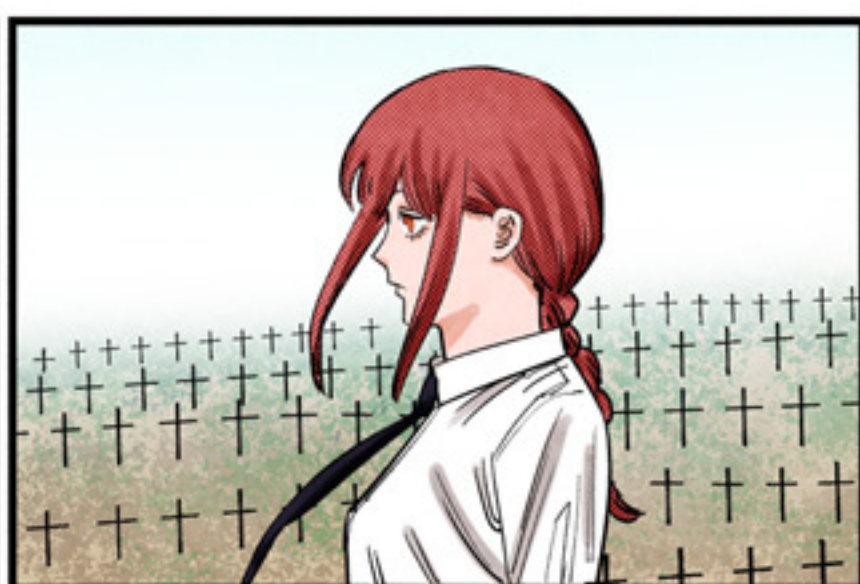
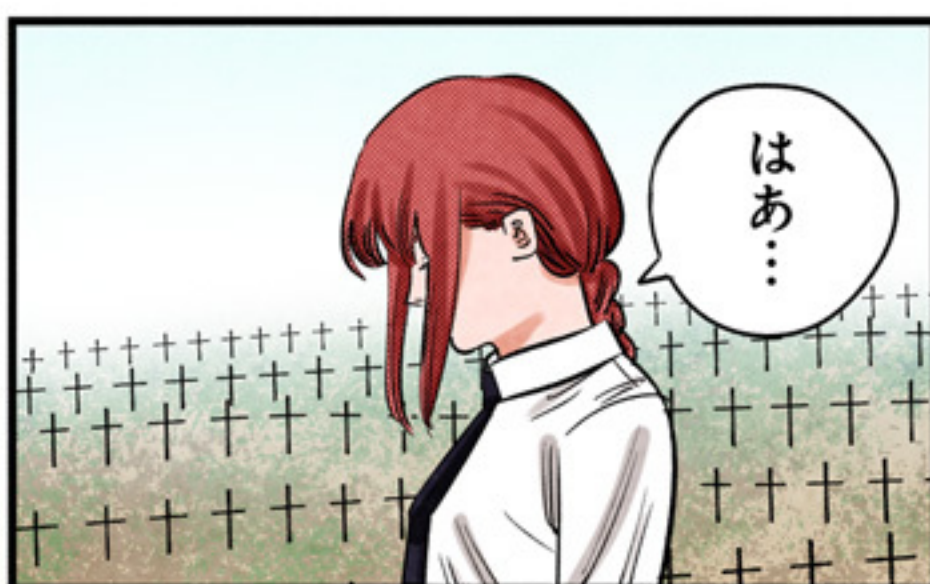
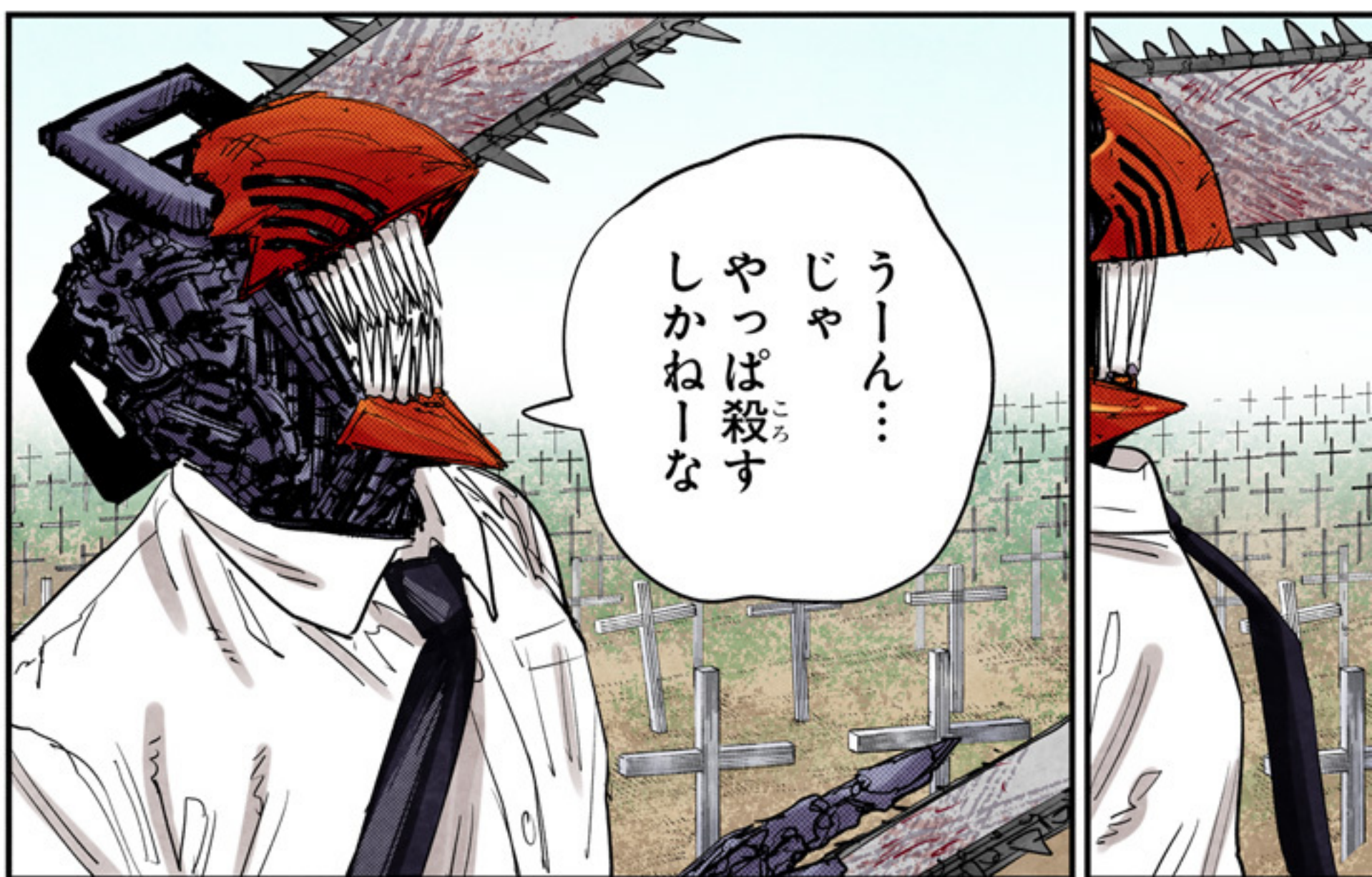


マキマ  
さん

アンタの作る  
最高さいこうに超ちよう  
良い世界せかいにやあ  
糞映画くそえいがは  
あるかい？



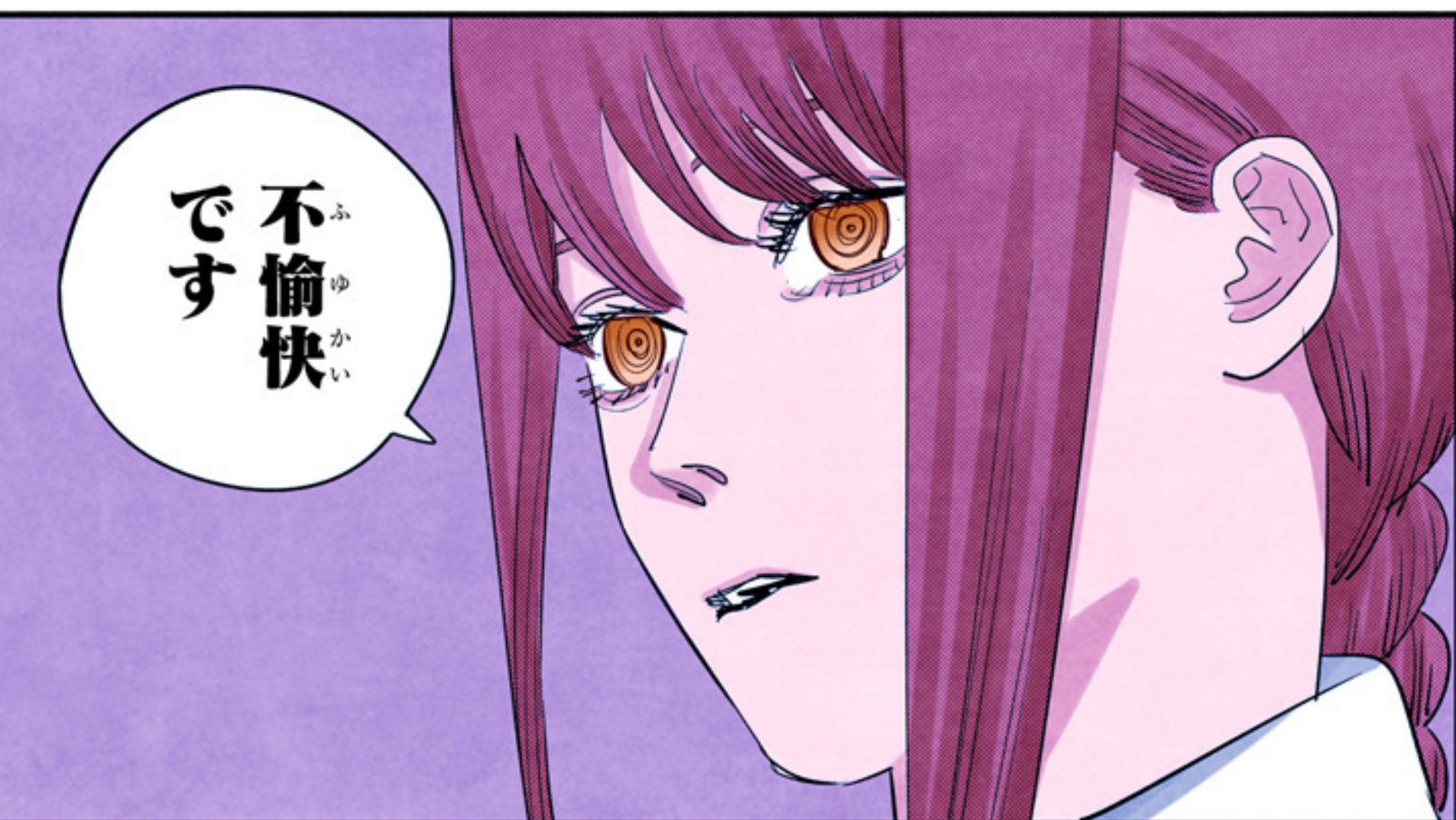
どうして  
デンジ君くんに  
戻もどっている  
のかな…



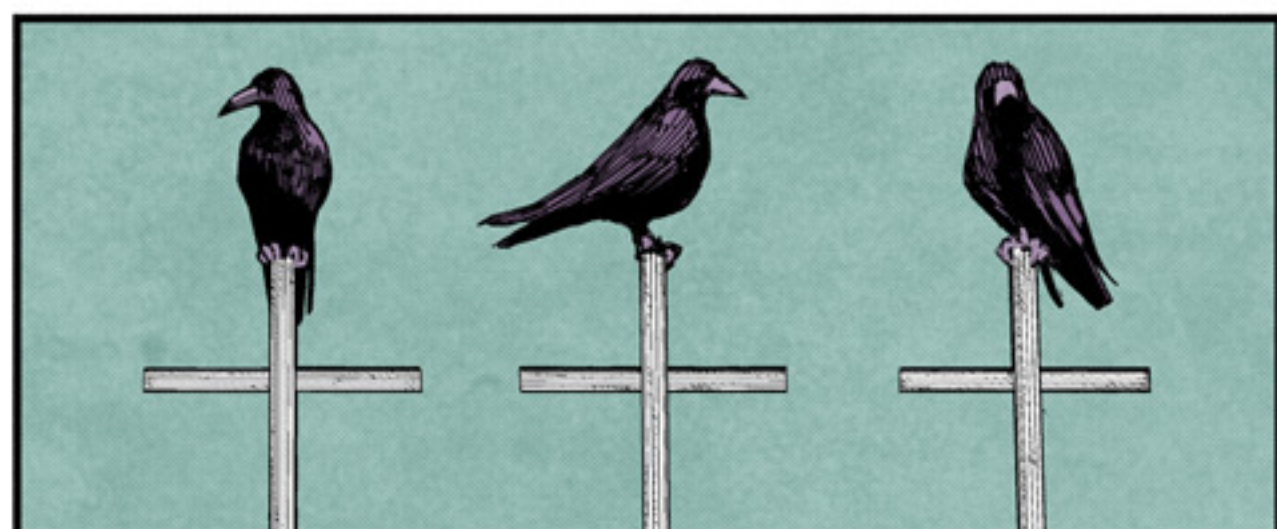
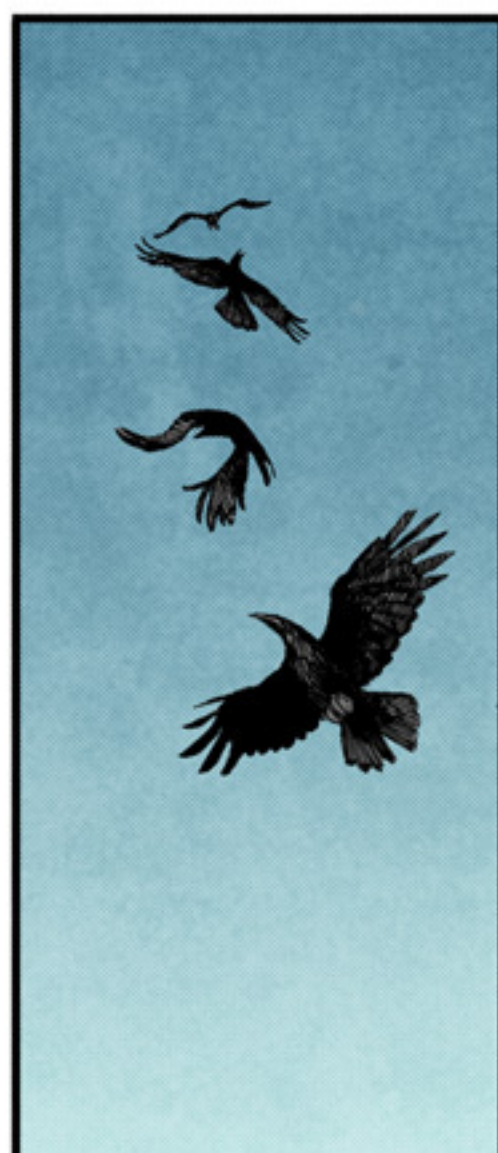


チェンソー  
マンとして  
ふさわ  
相応しく  
ありません

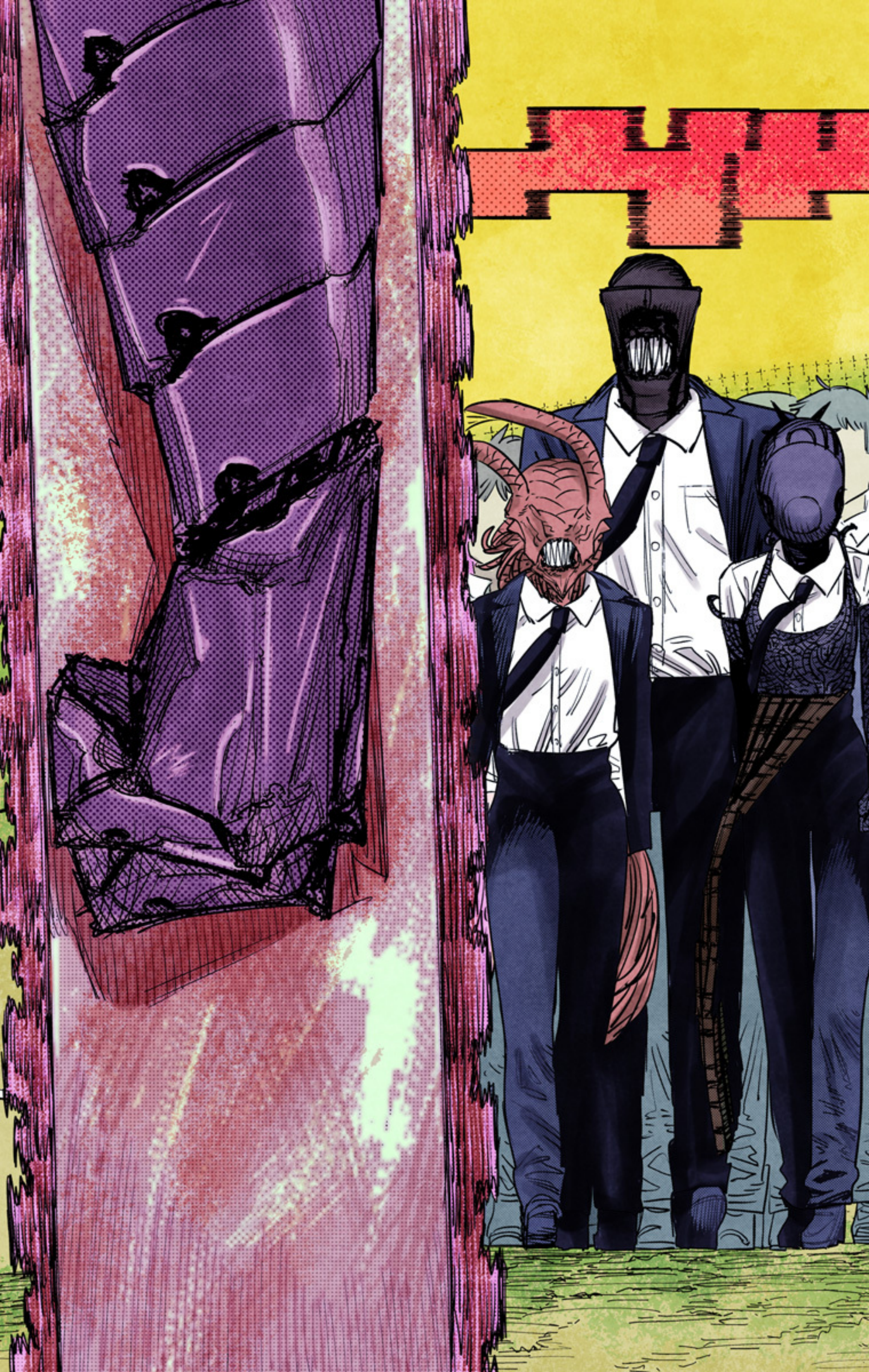
あなた  
の  
いま  
すがた  
の  
姿も  
話す  
はな  
ないよう  
内容も

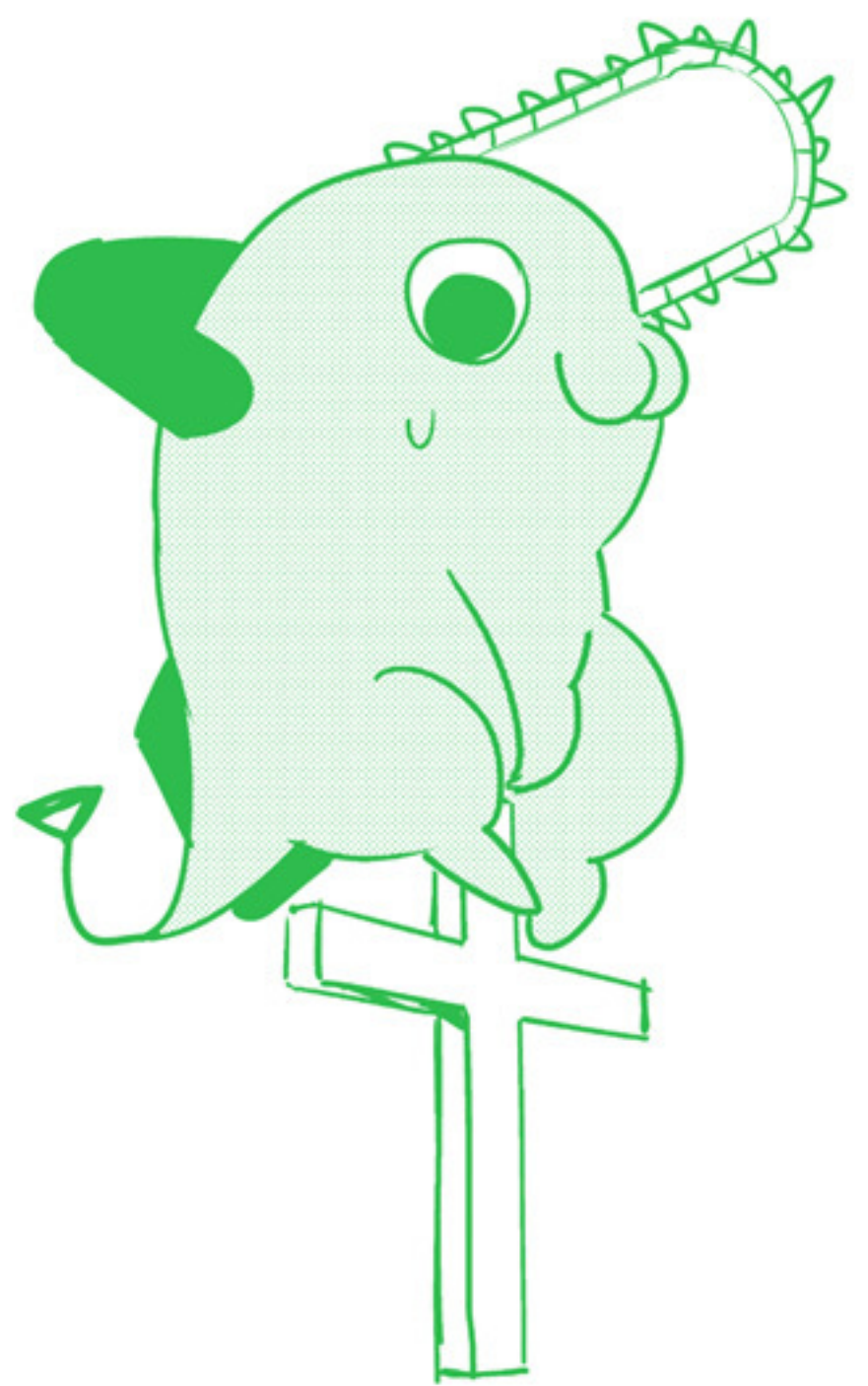


不愉快  
です

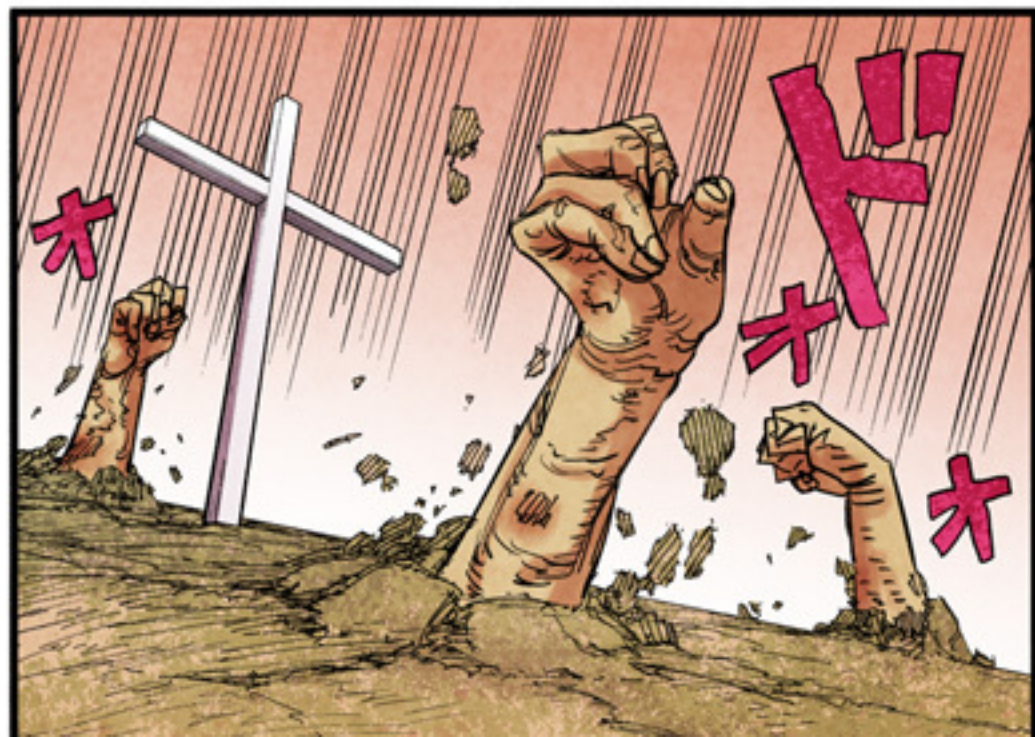
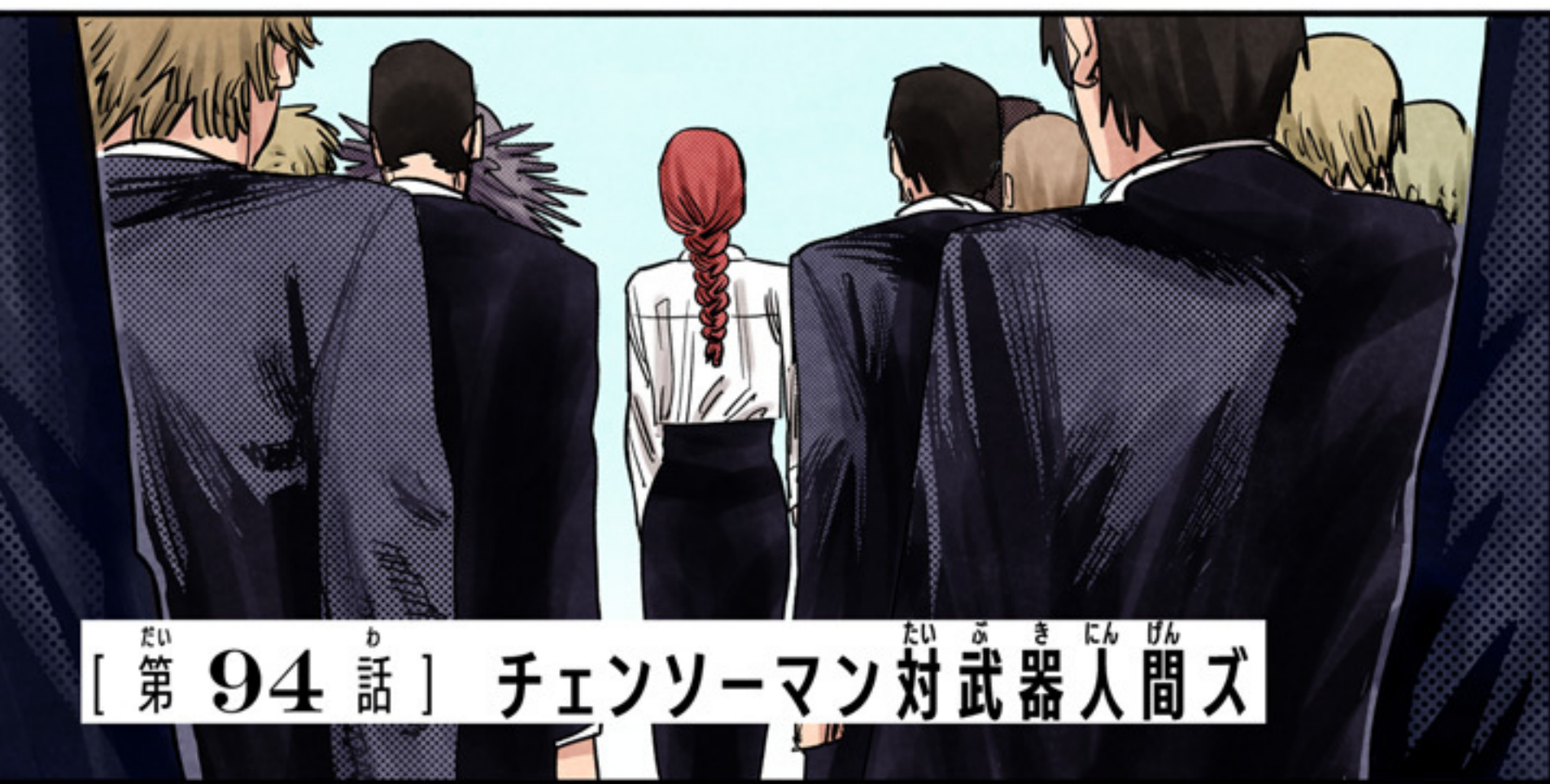
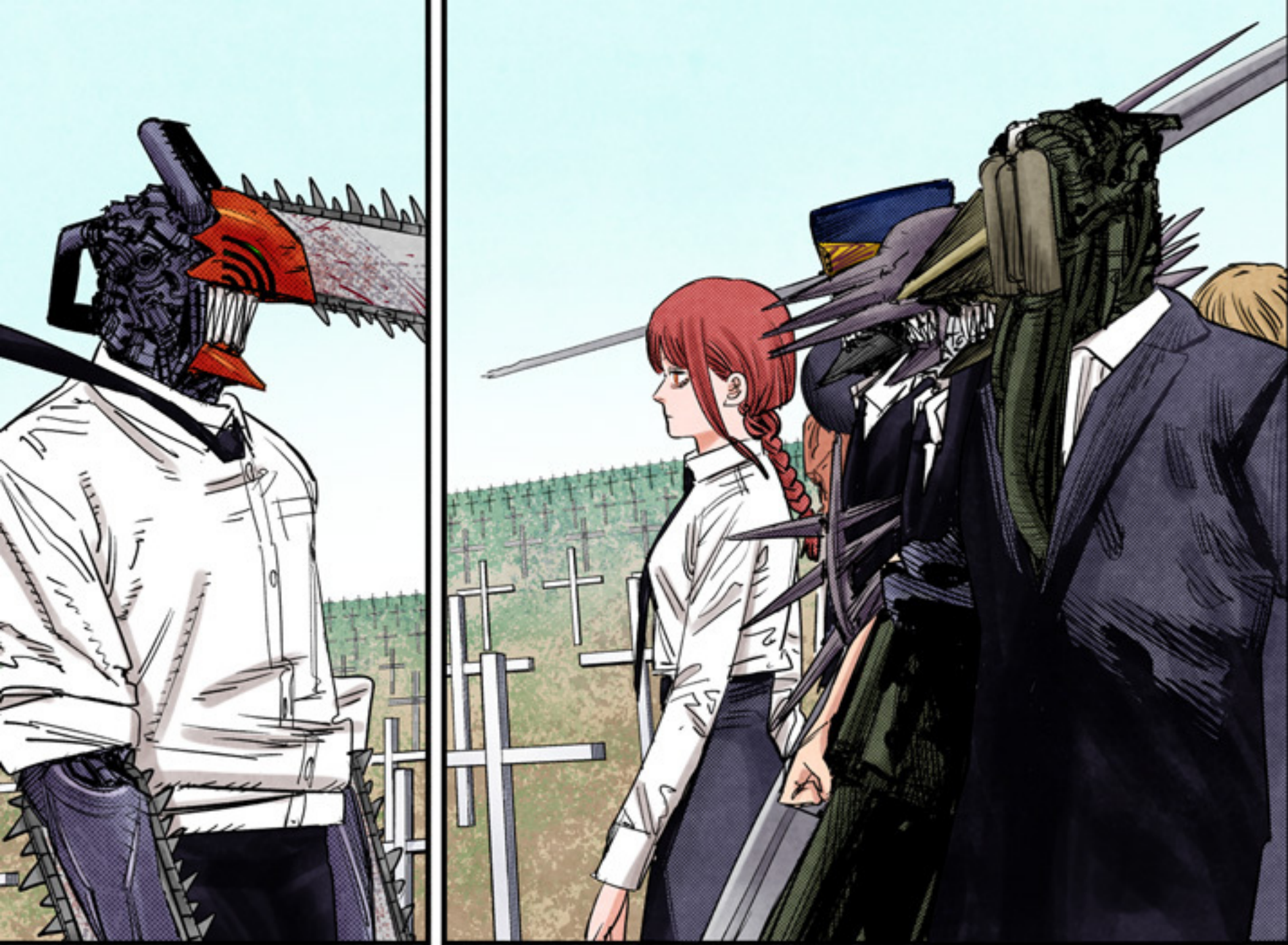








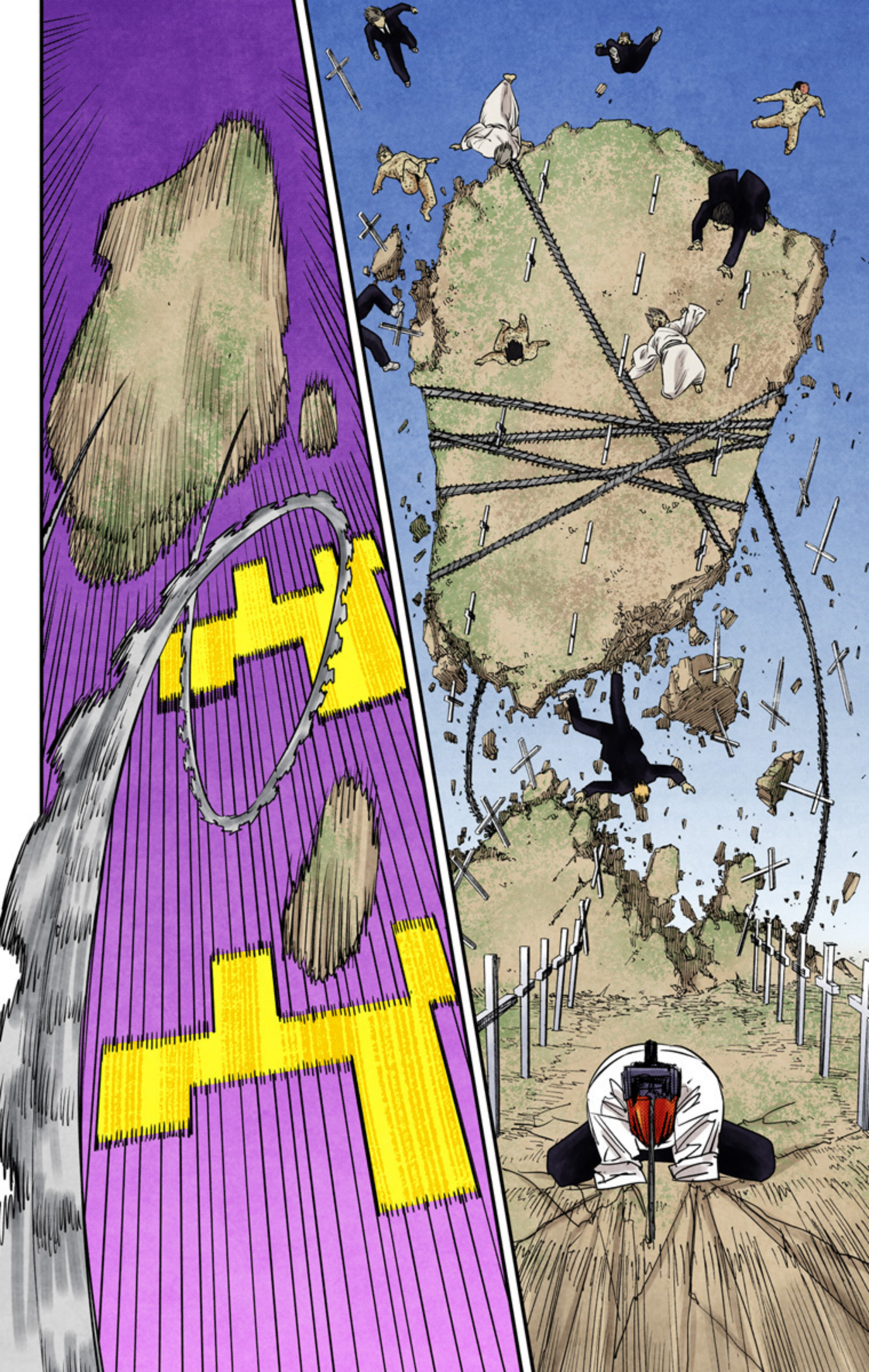
**Chain saw man**





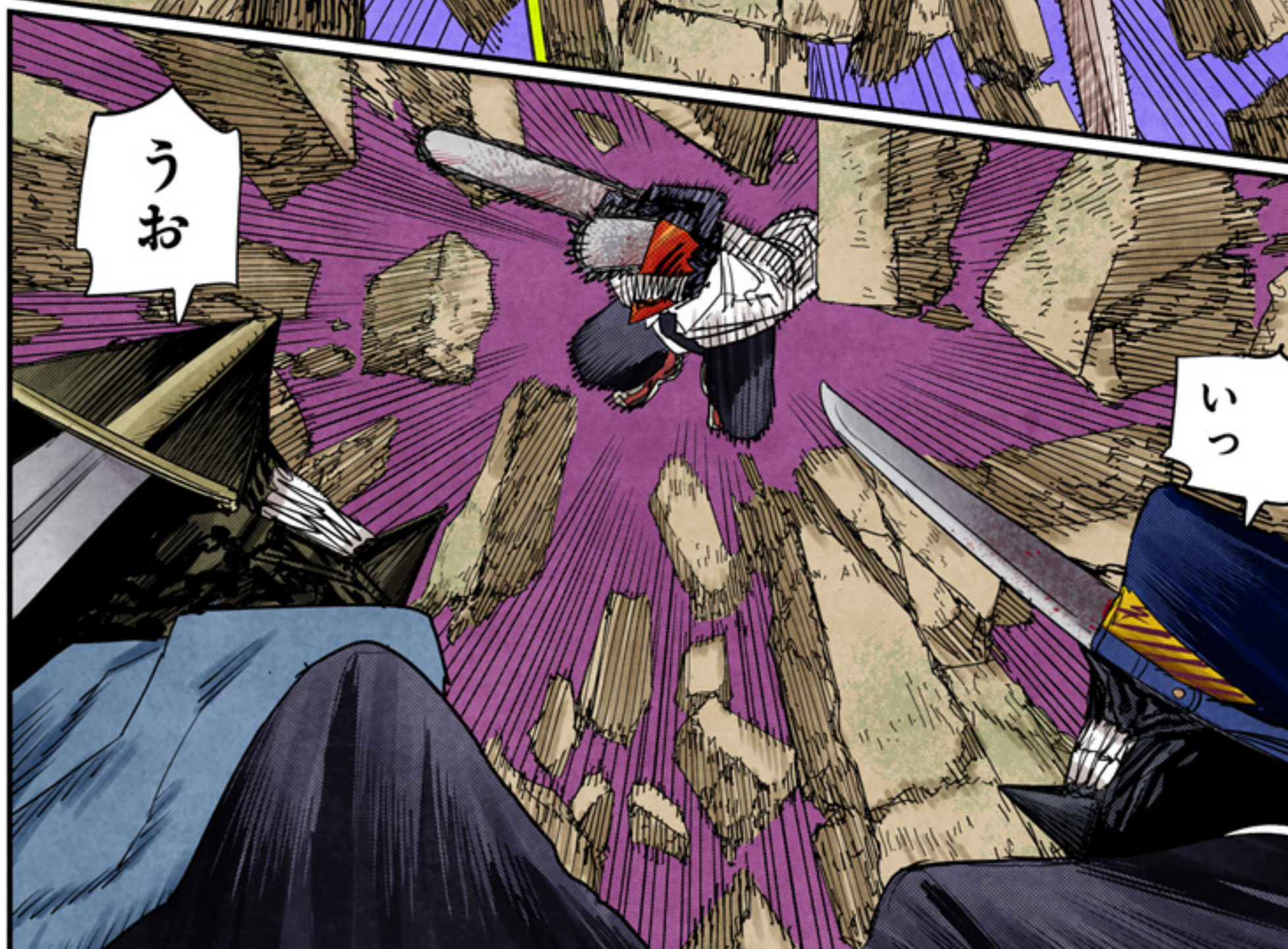
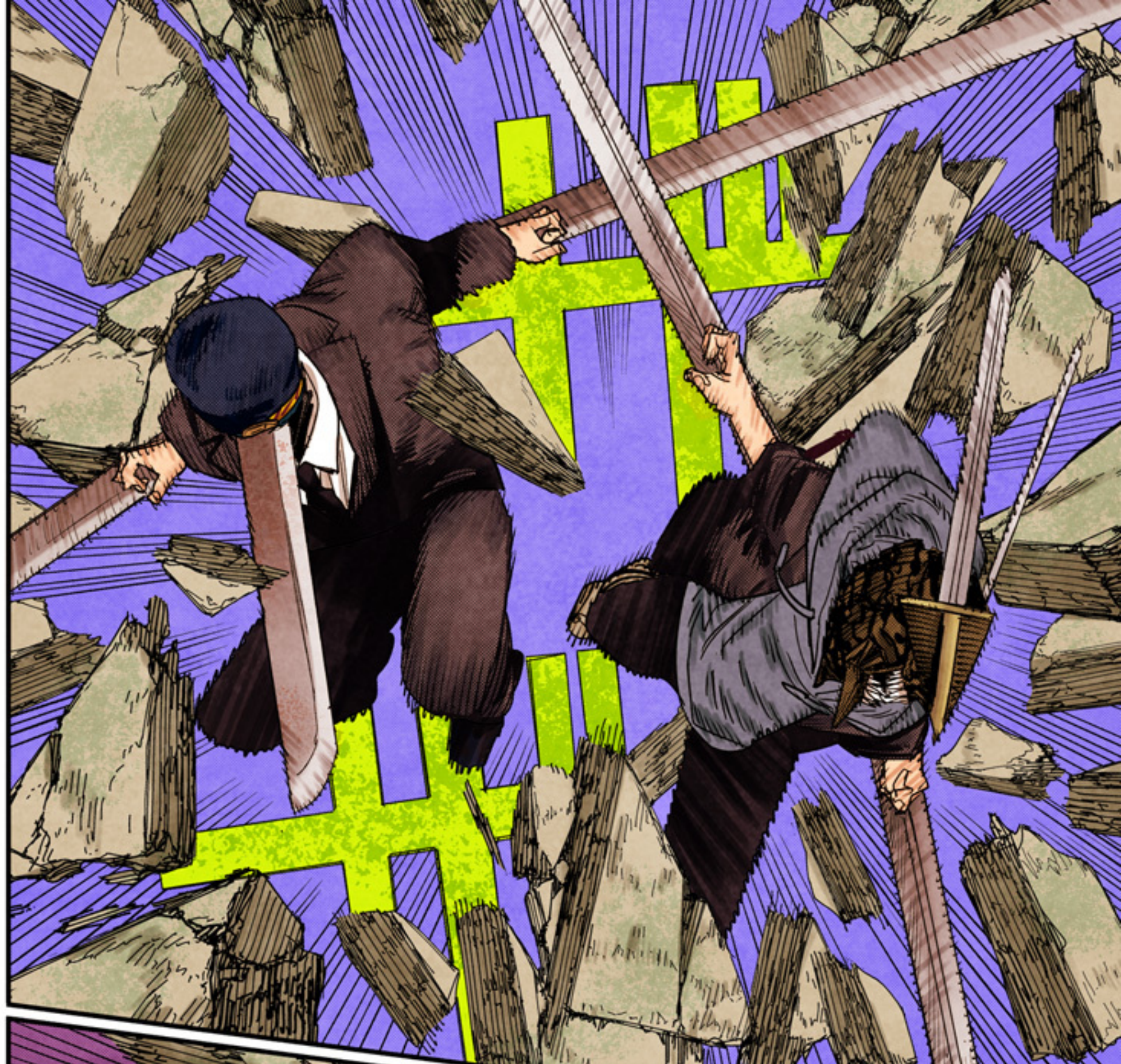








ふうん

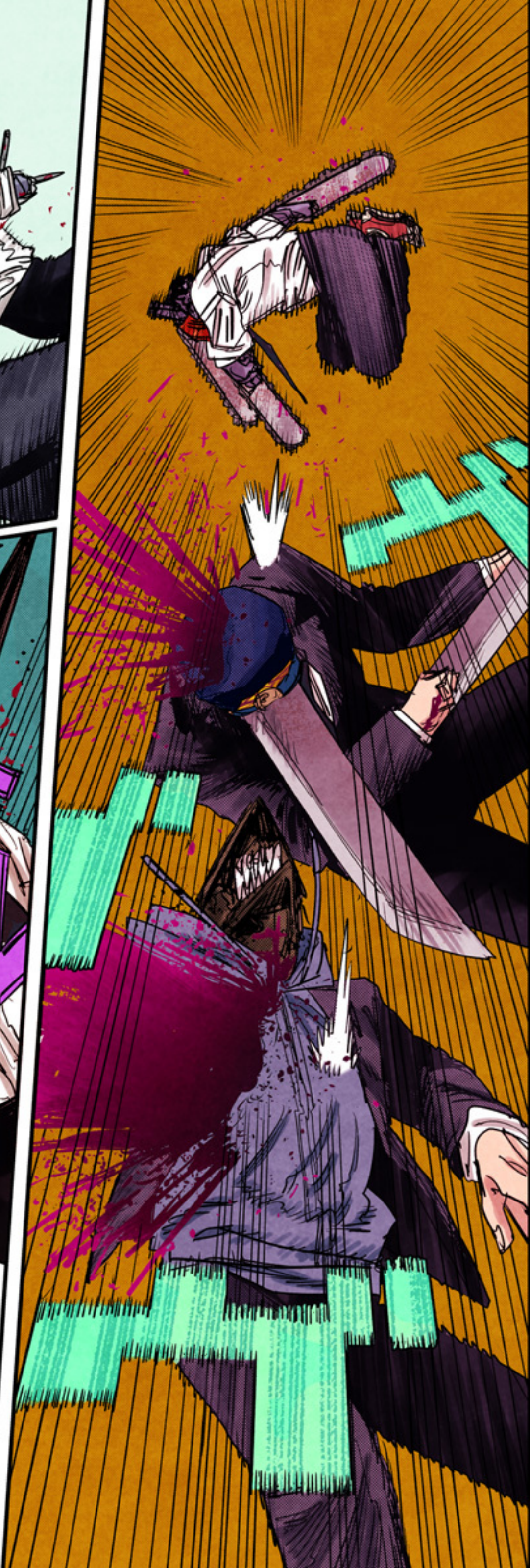


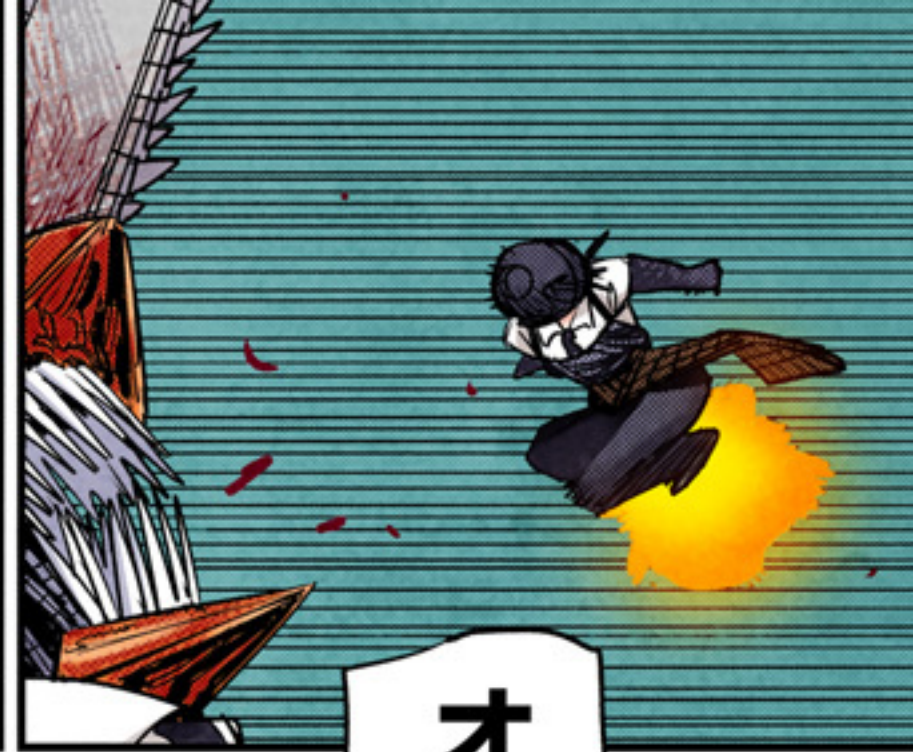
うお

いっ



ギヤアアアツ!!



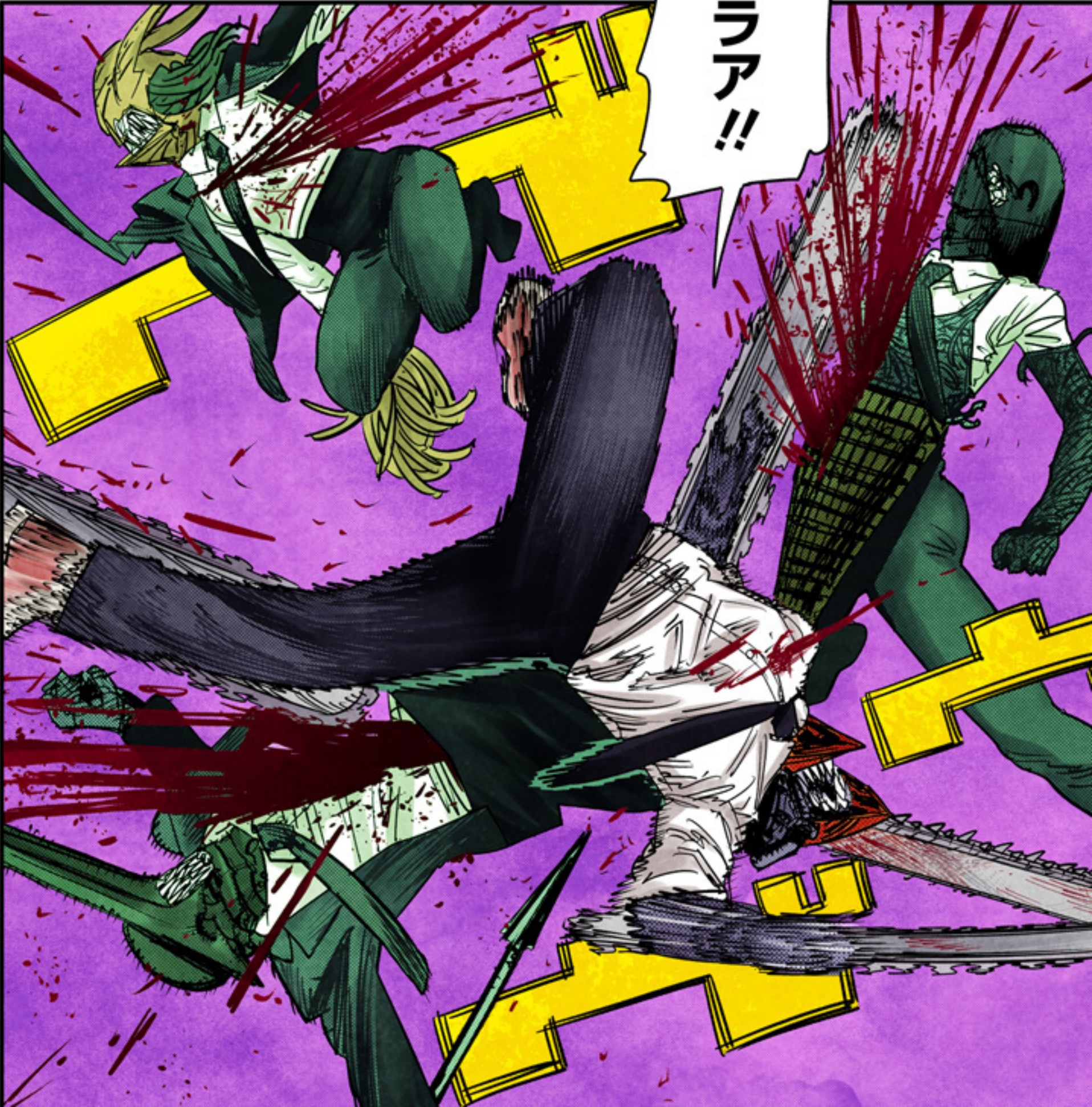


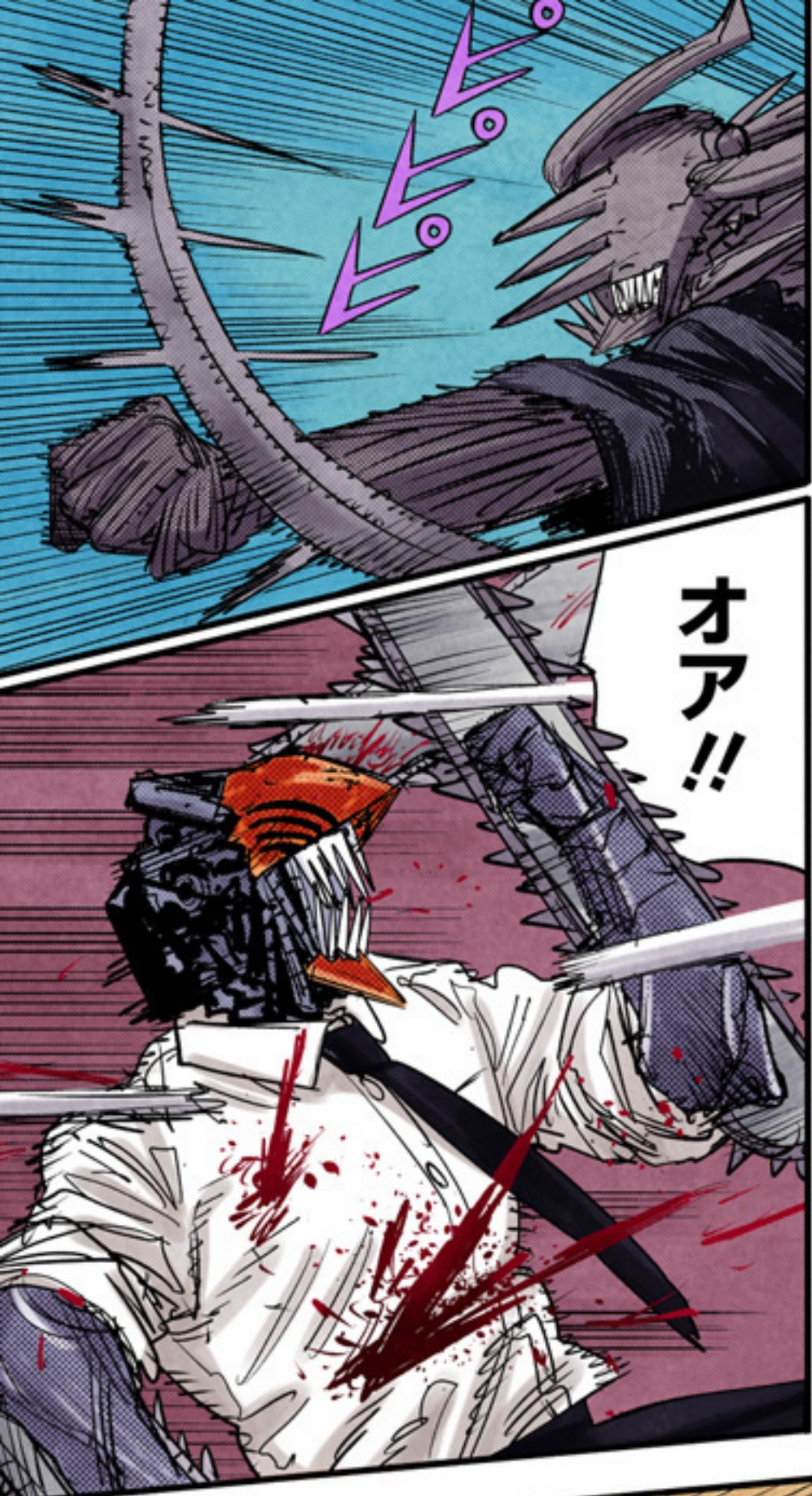
オ

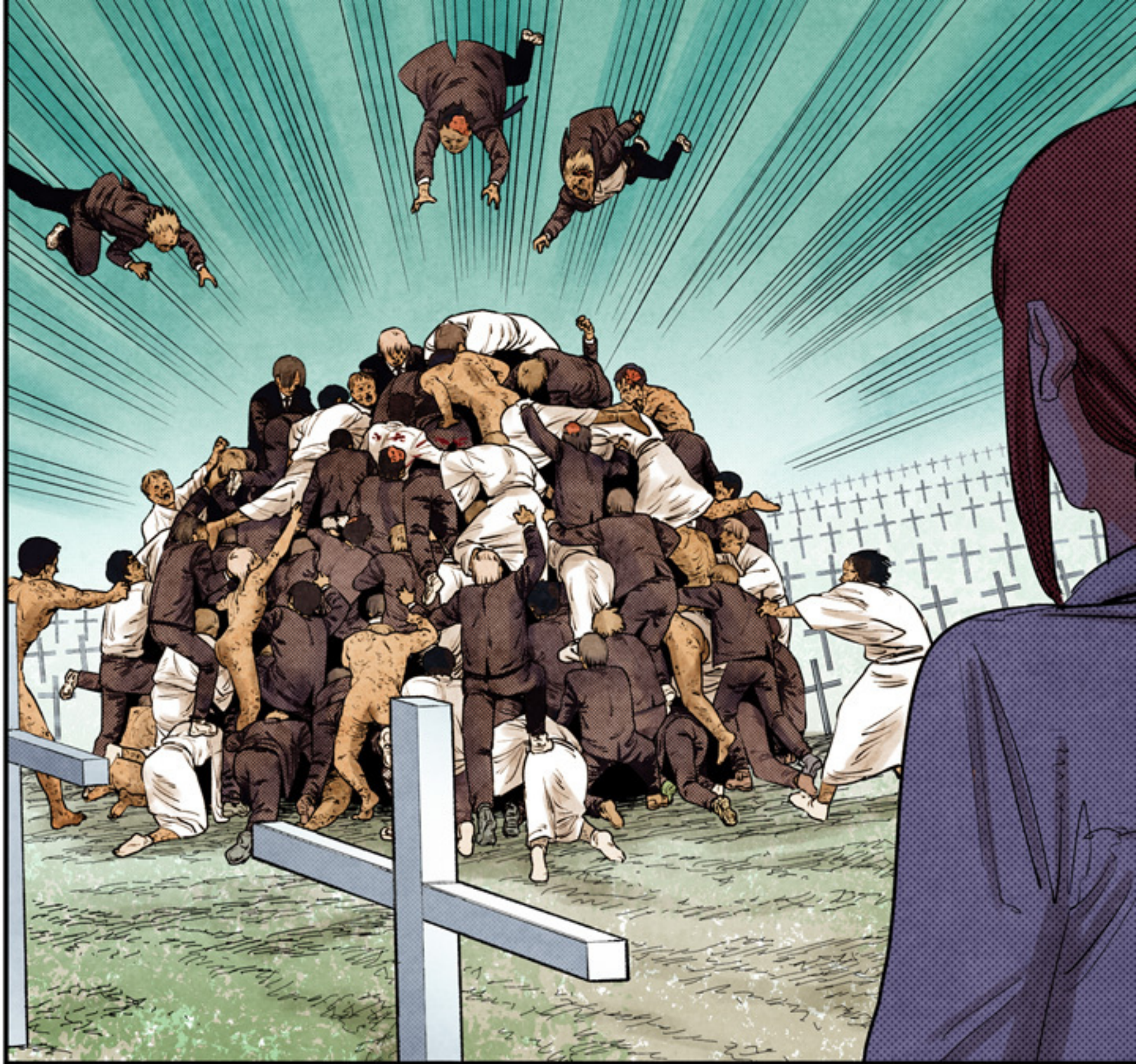


ぎい

オラア!!







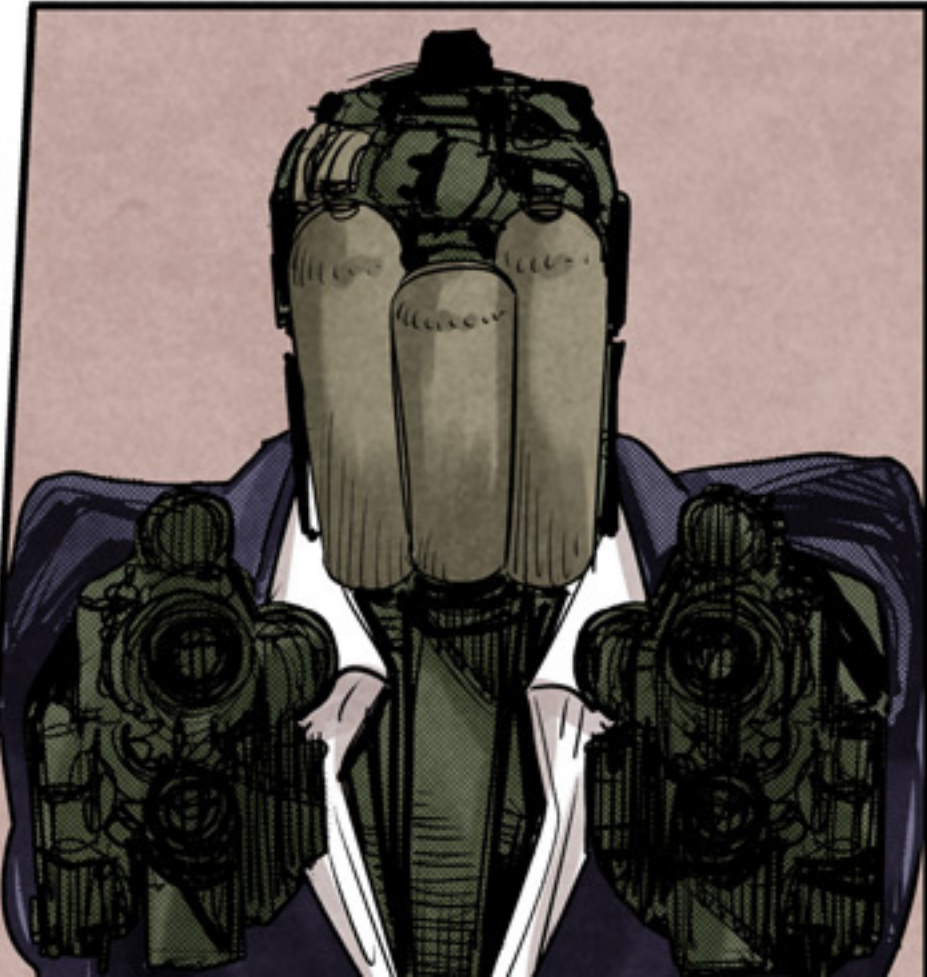
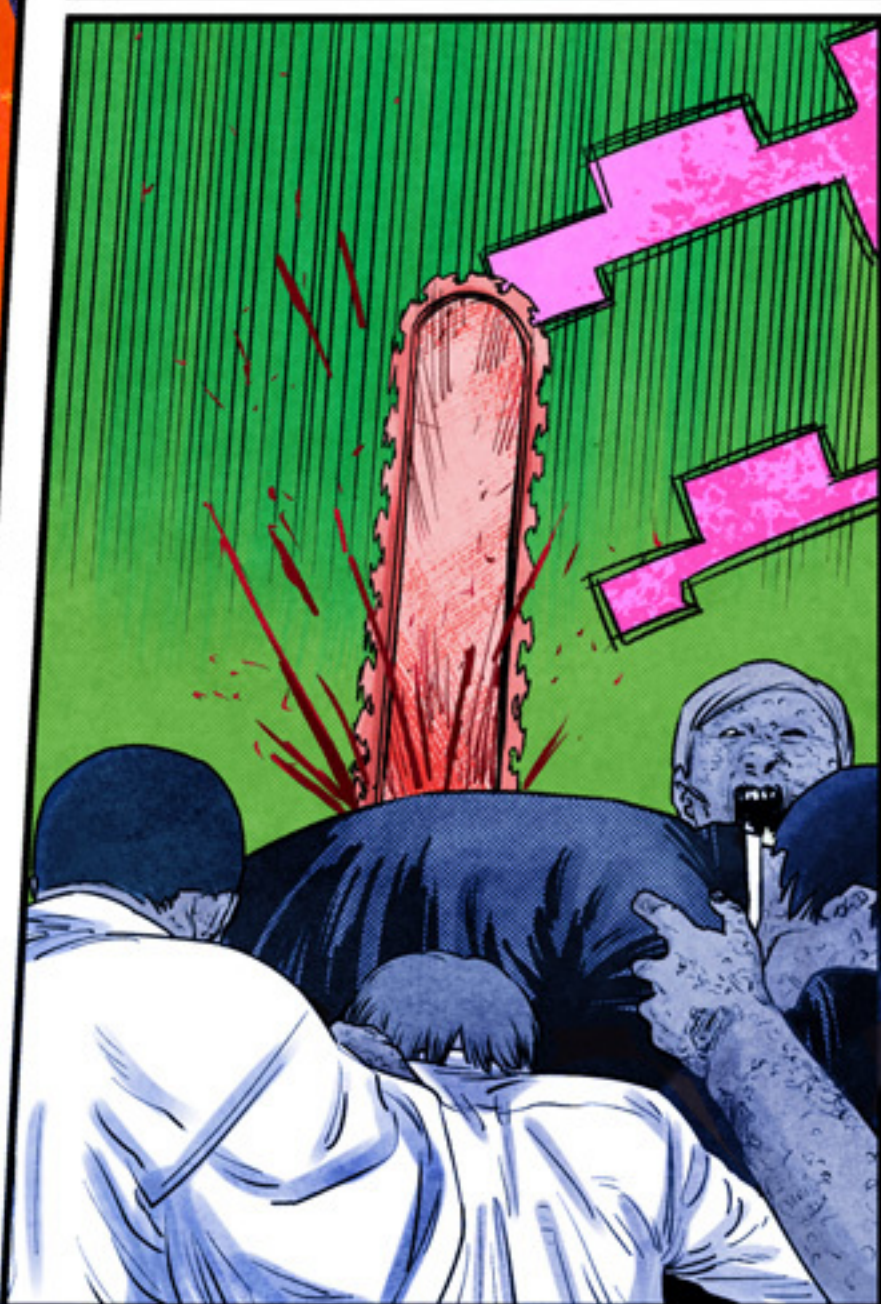
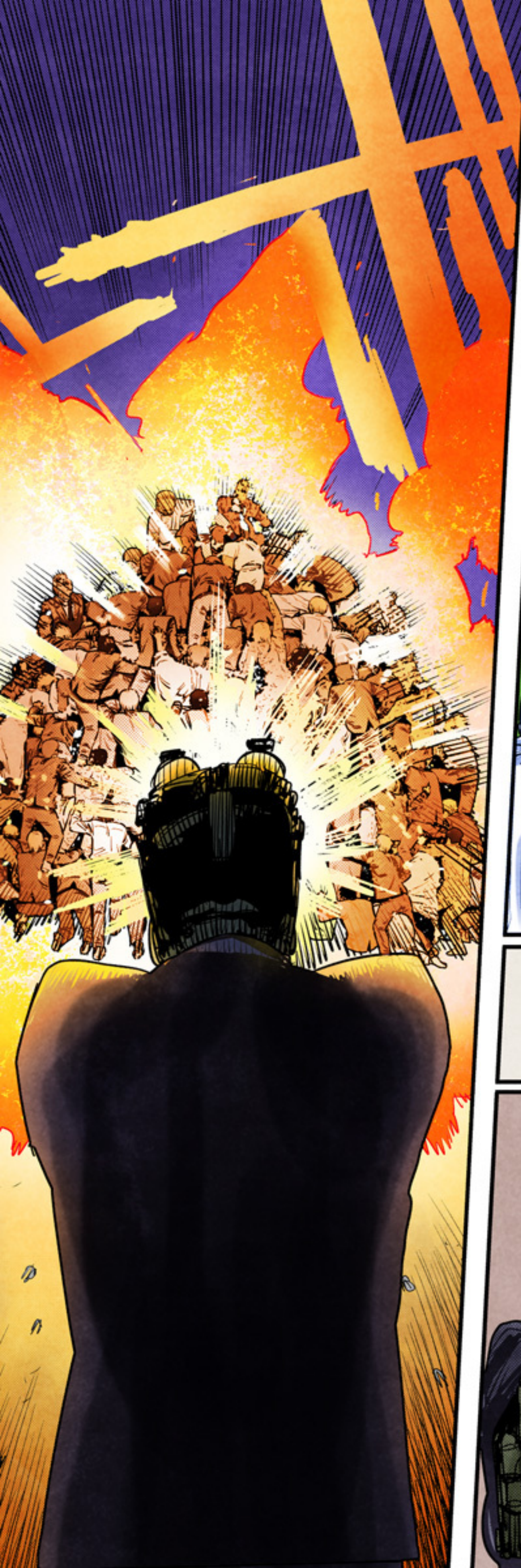
世界中が  
チェンソー  
マンを  
受け入れ

さらに今は  
キヤラクター  
として  
消費されようと  
しています

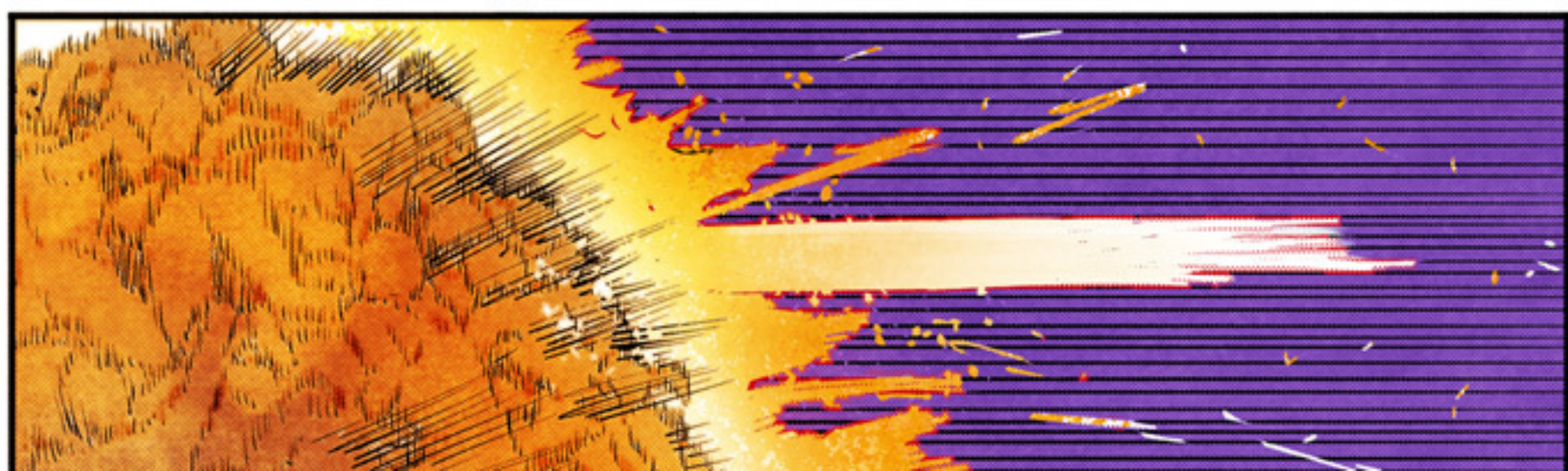
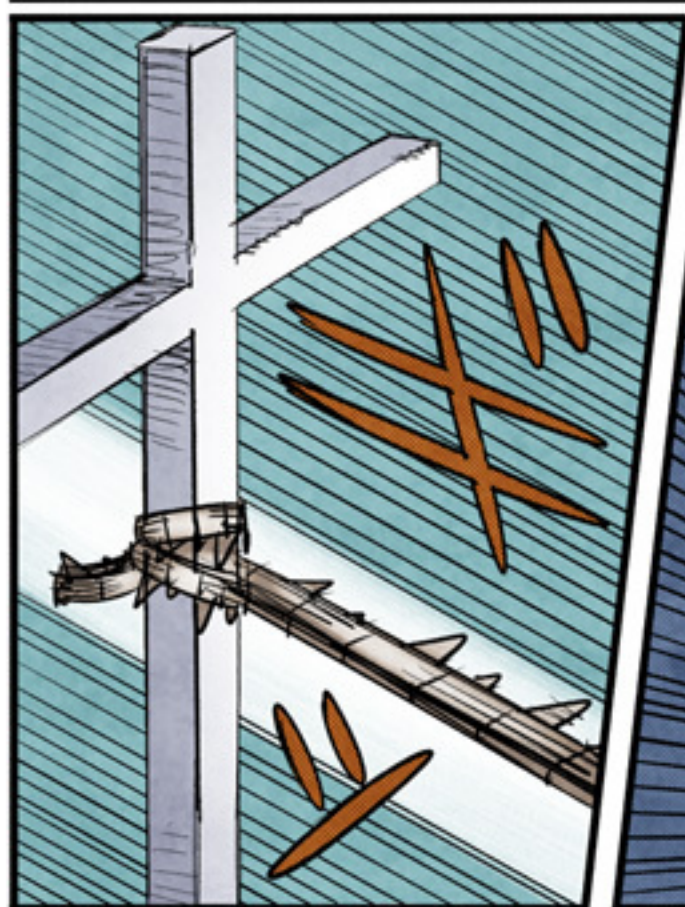
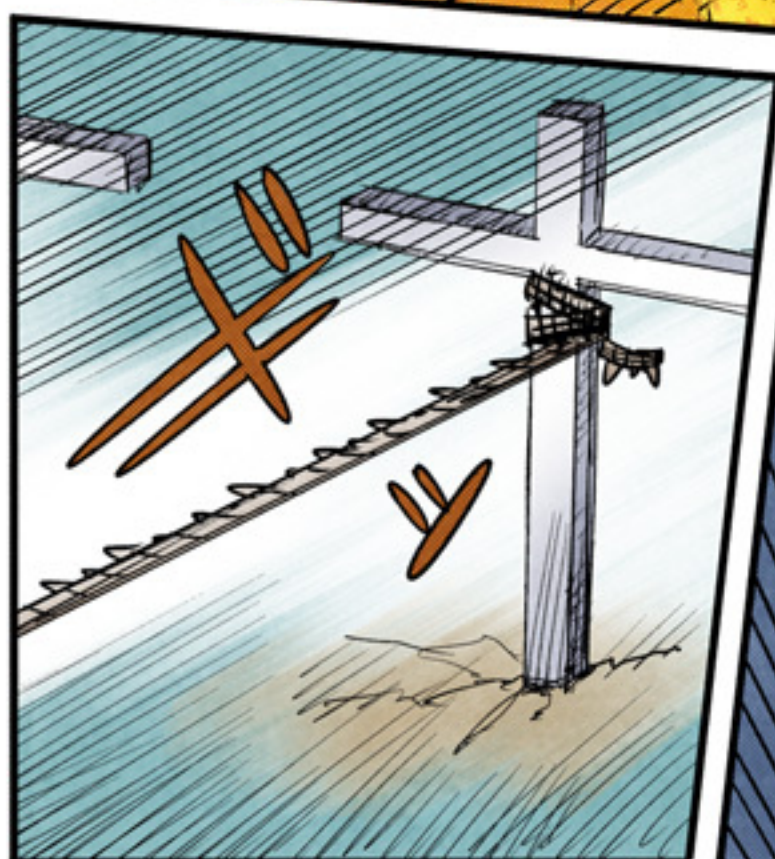
前より  
相当弱く  
なってる  
ねえ：

もう彼を  
恐れる  
必要はない

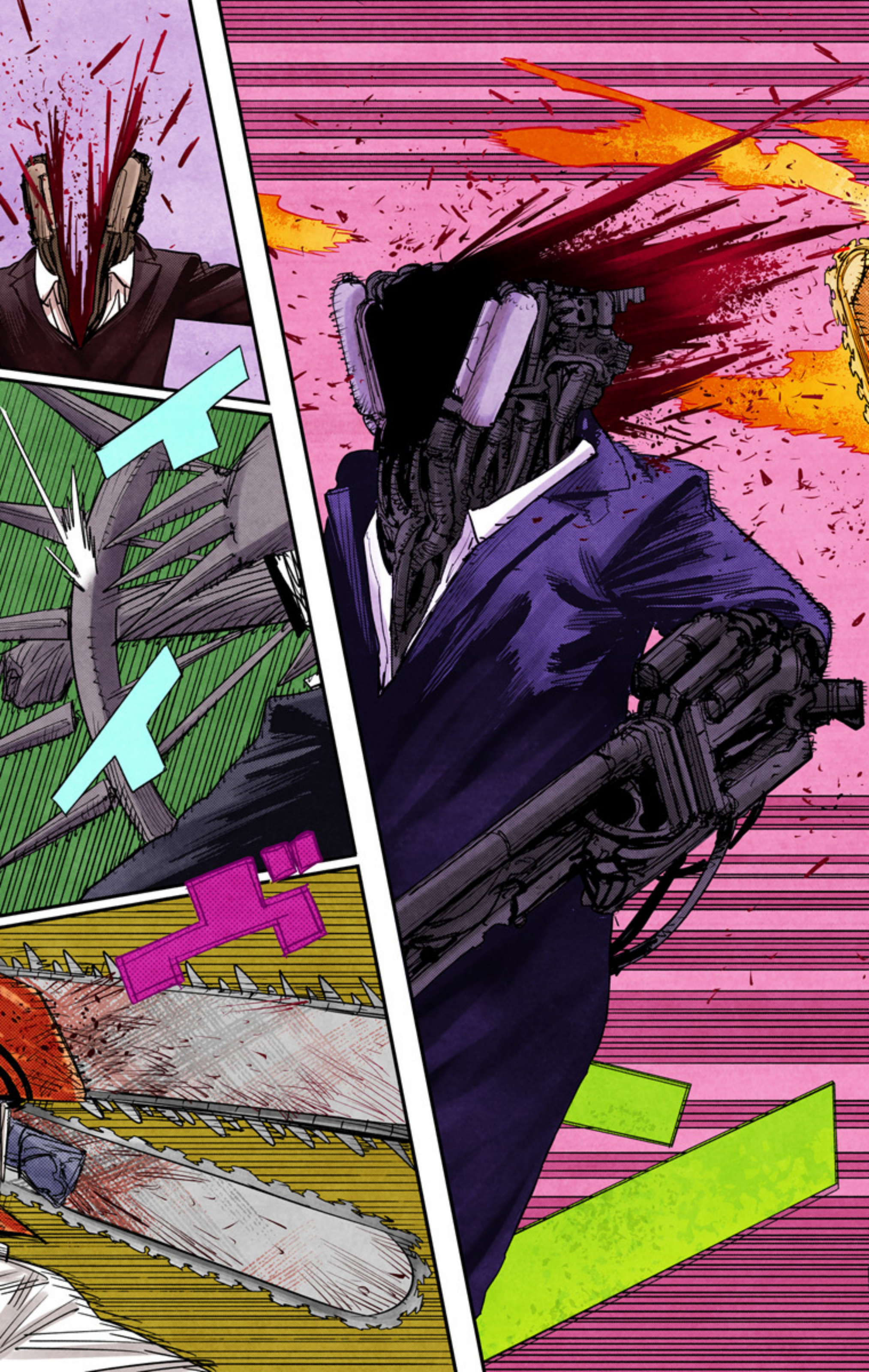


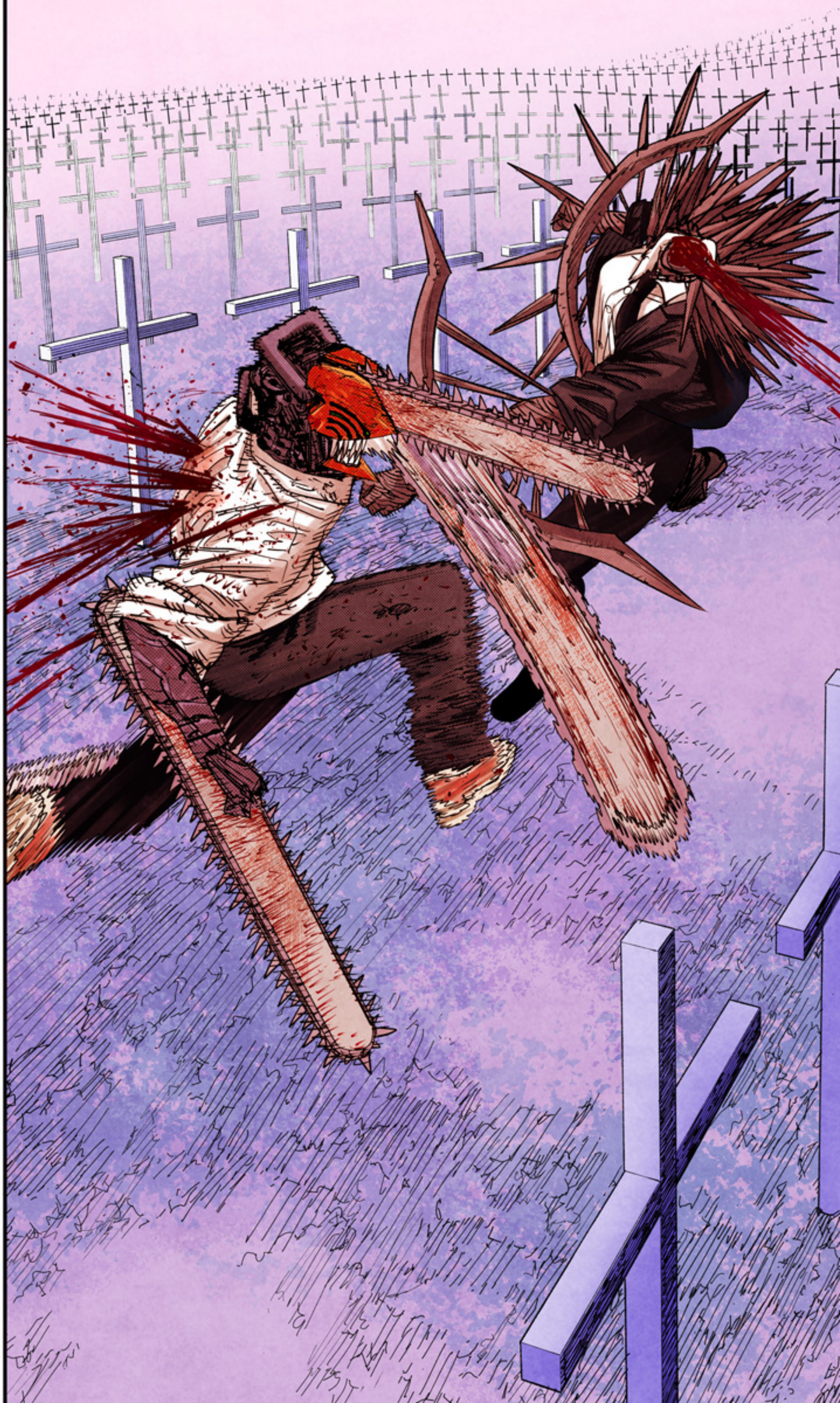


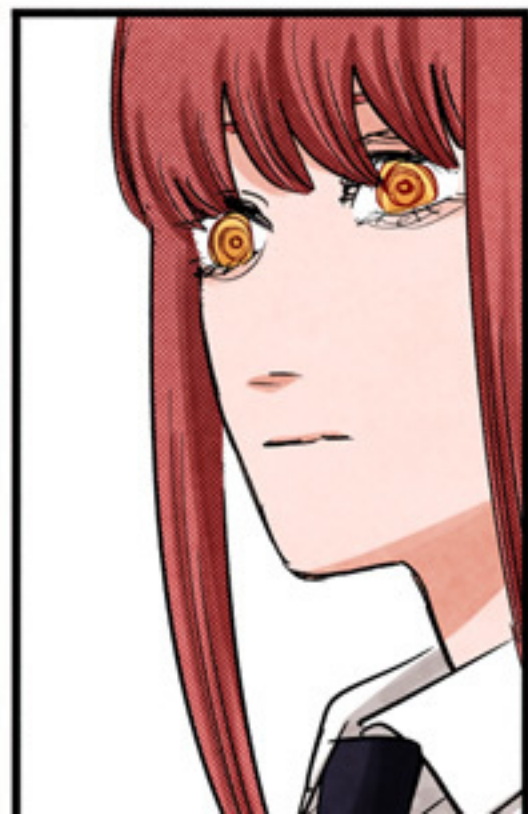
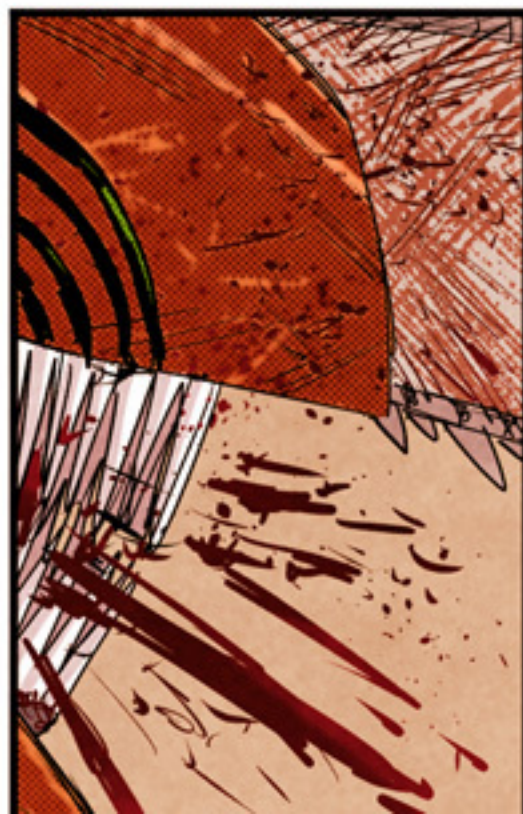
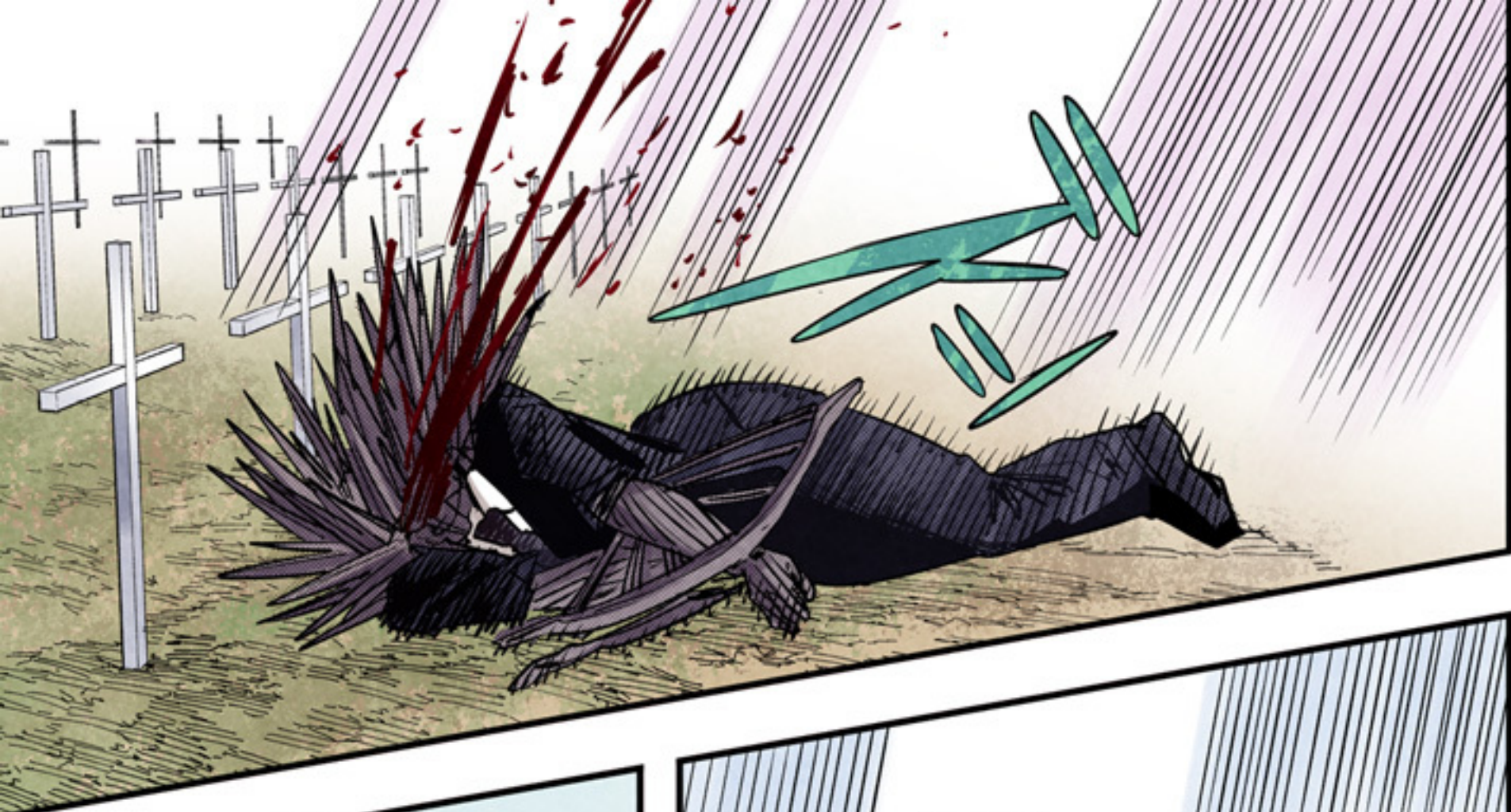


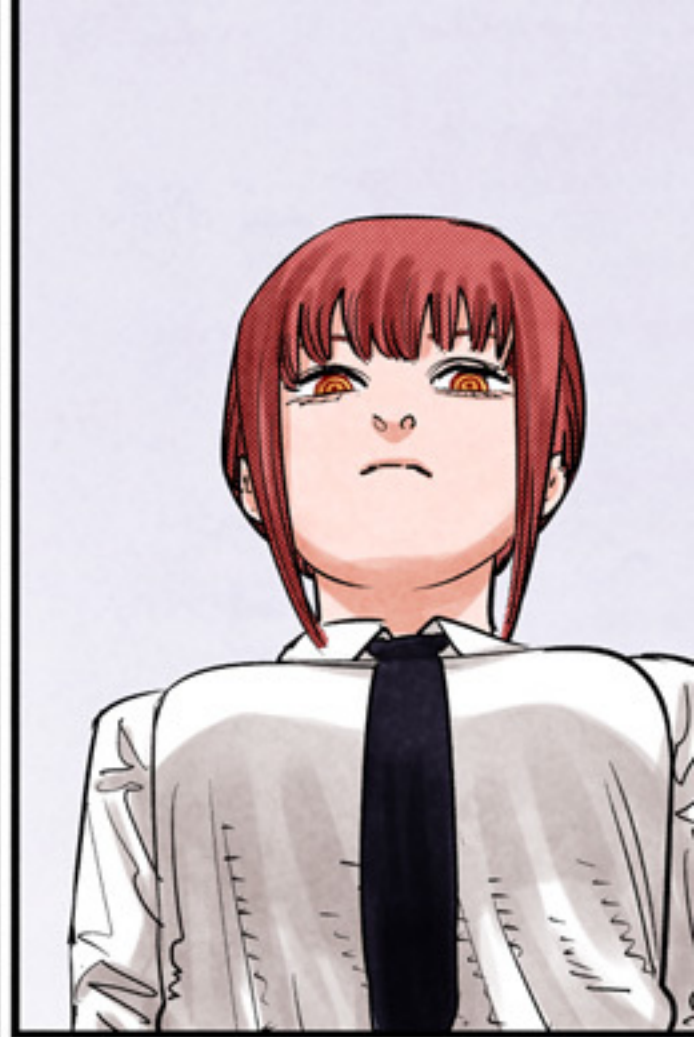
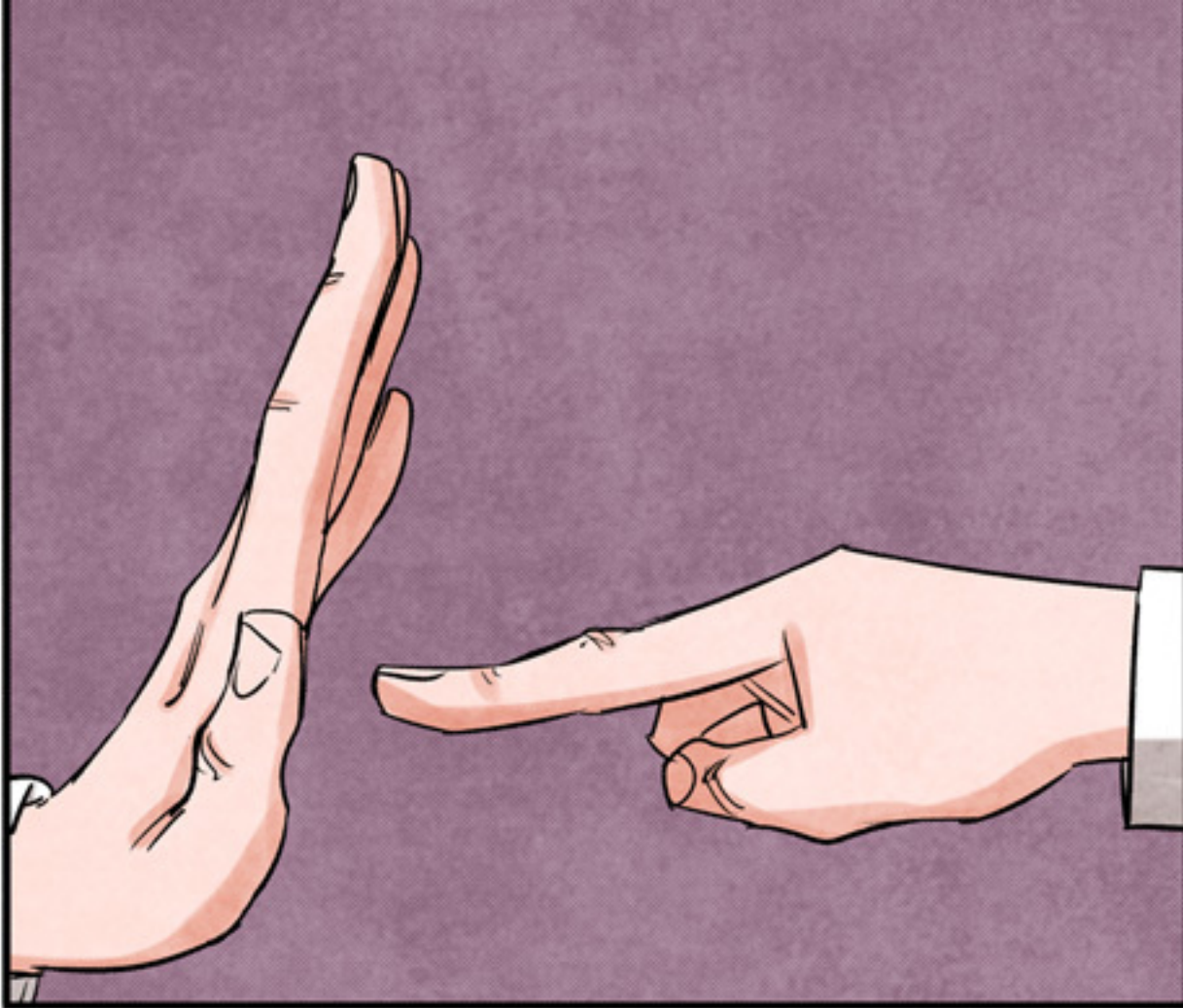








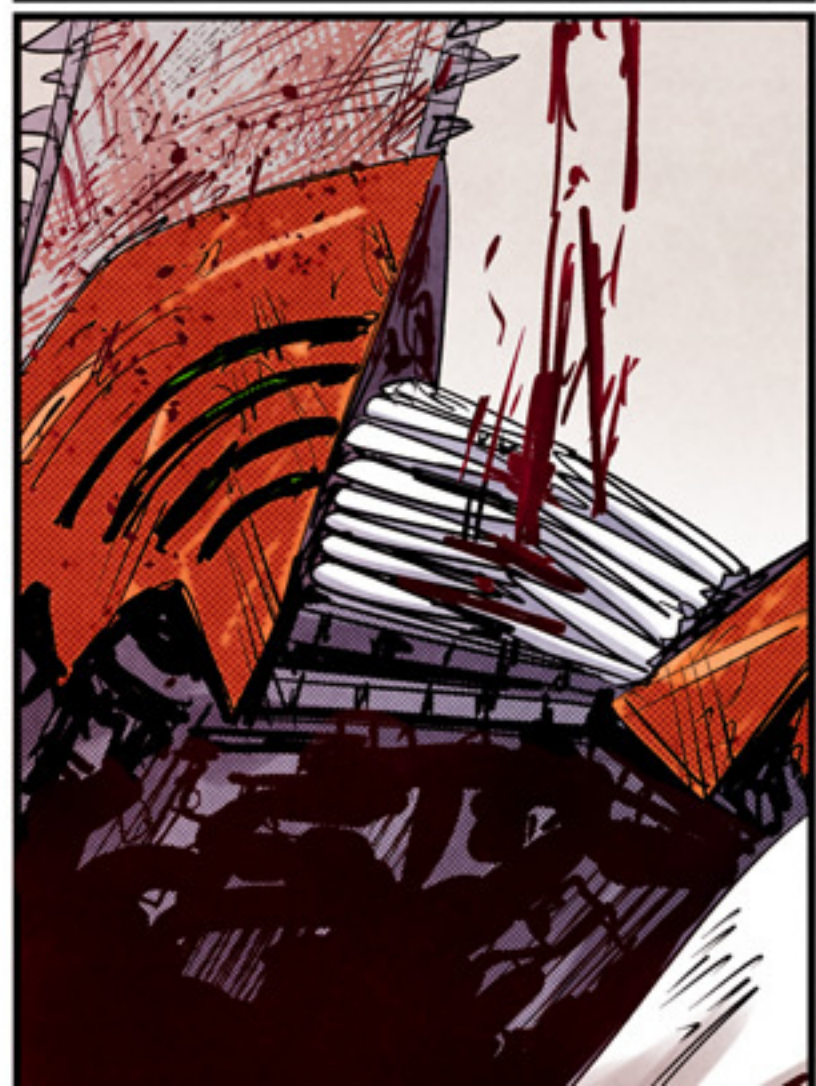




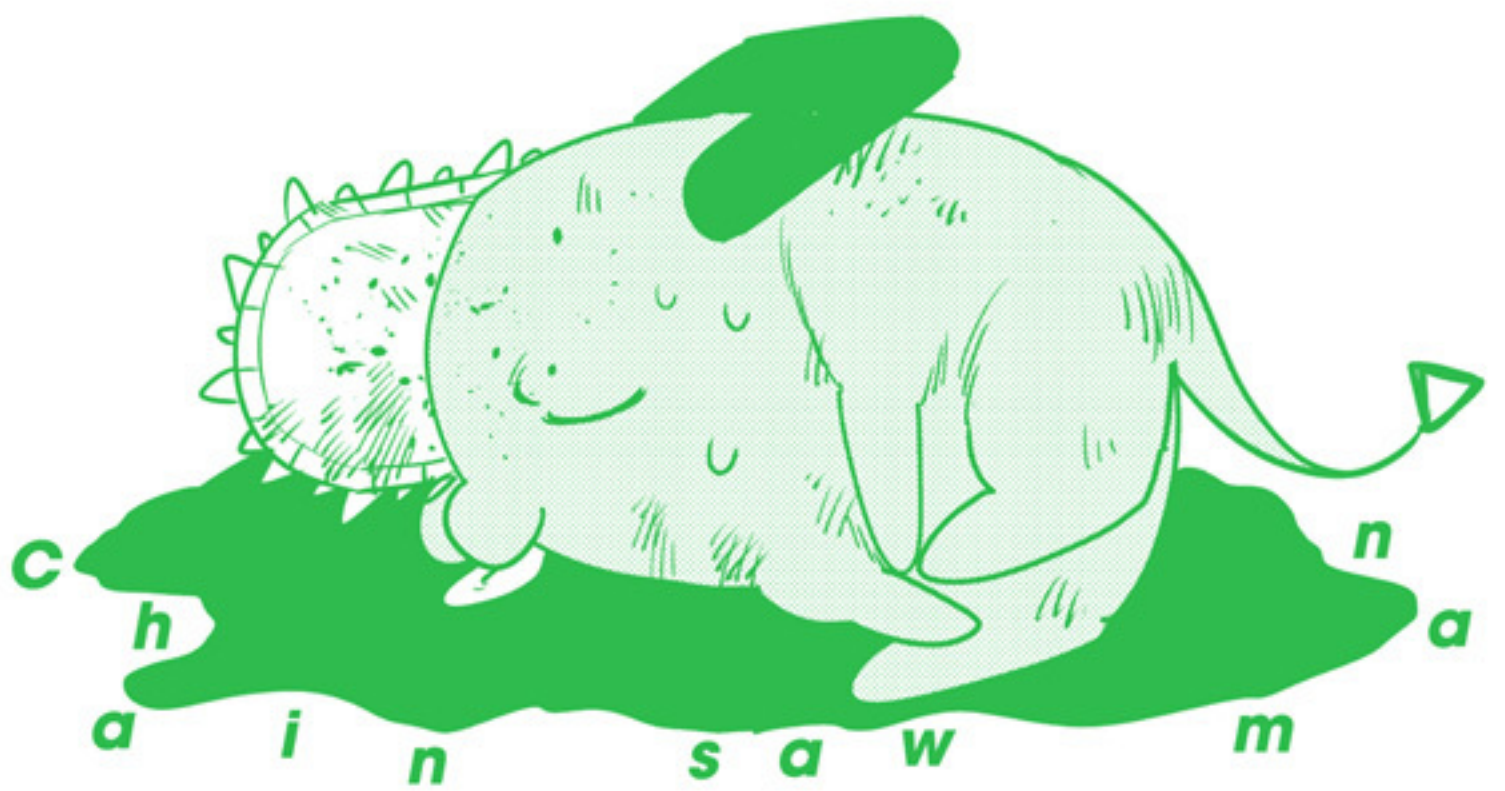


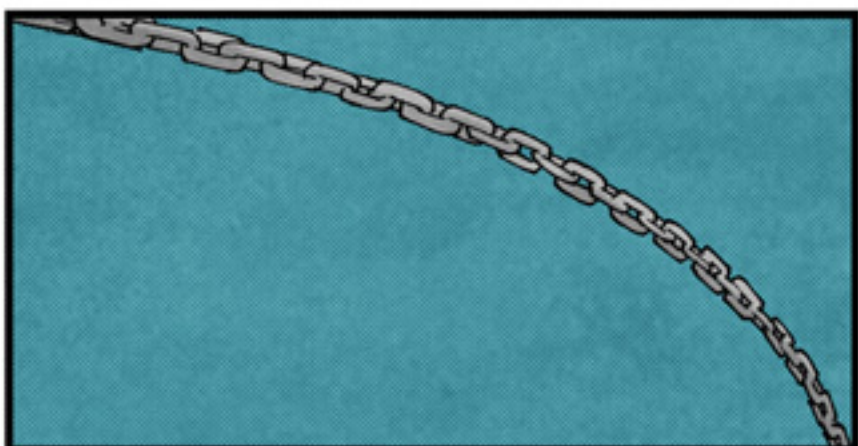
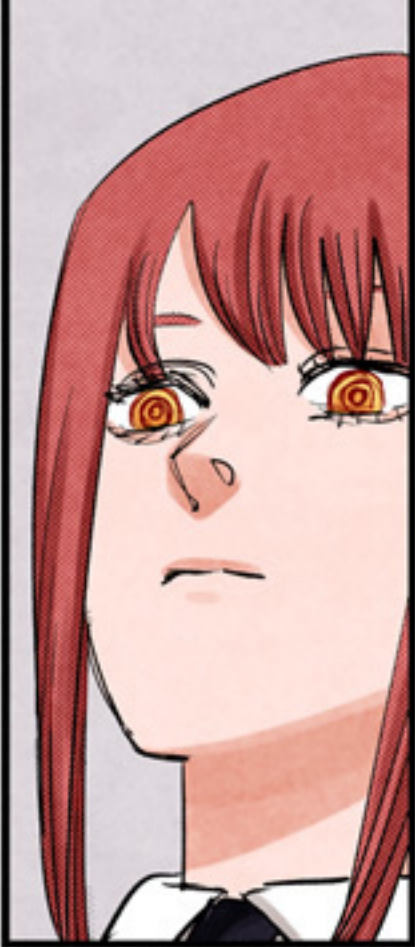
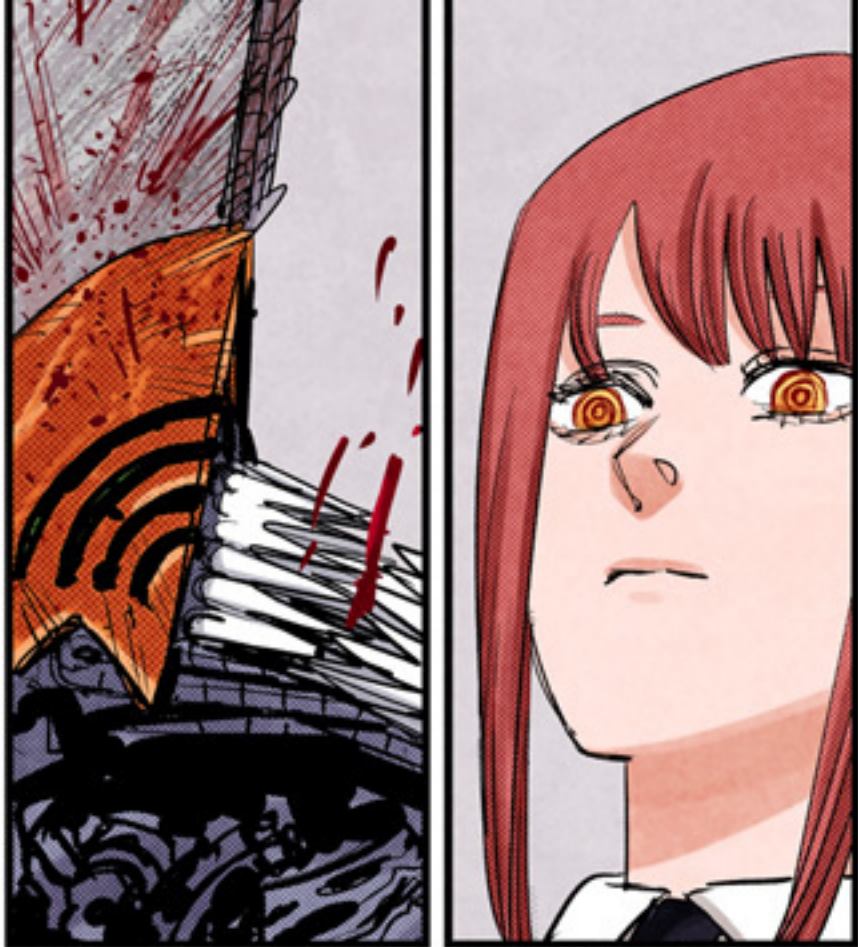


デンジ君  
おきて  
起きて



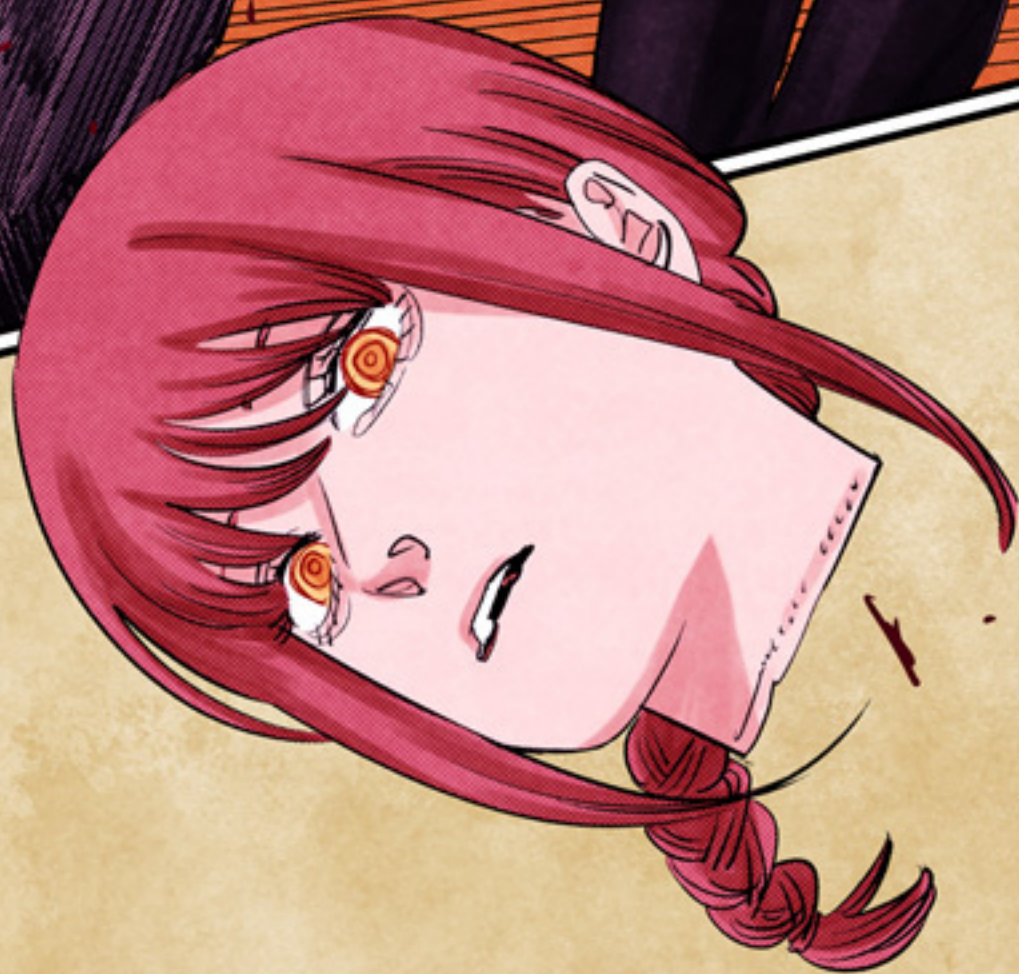
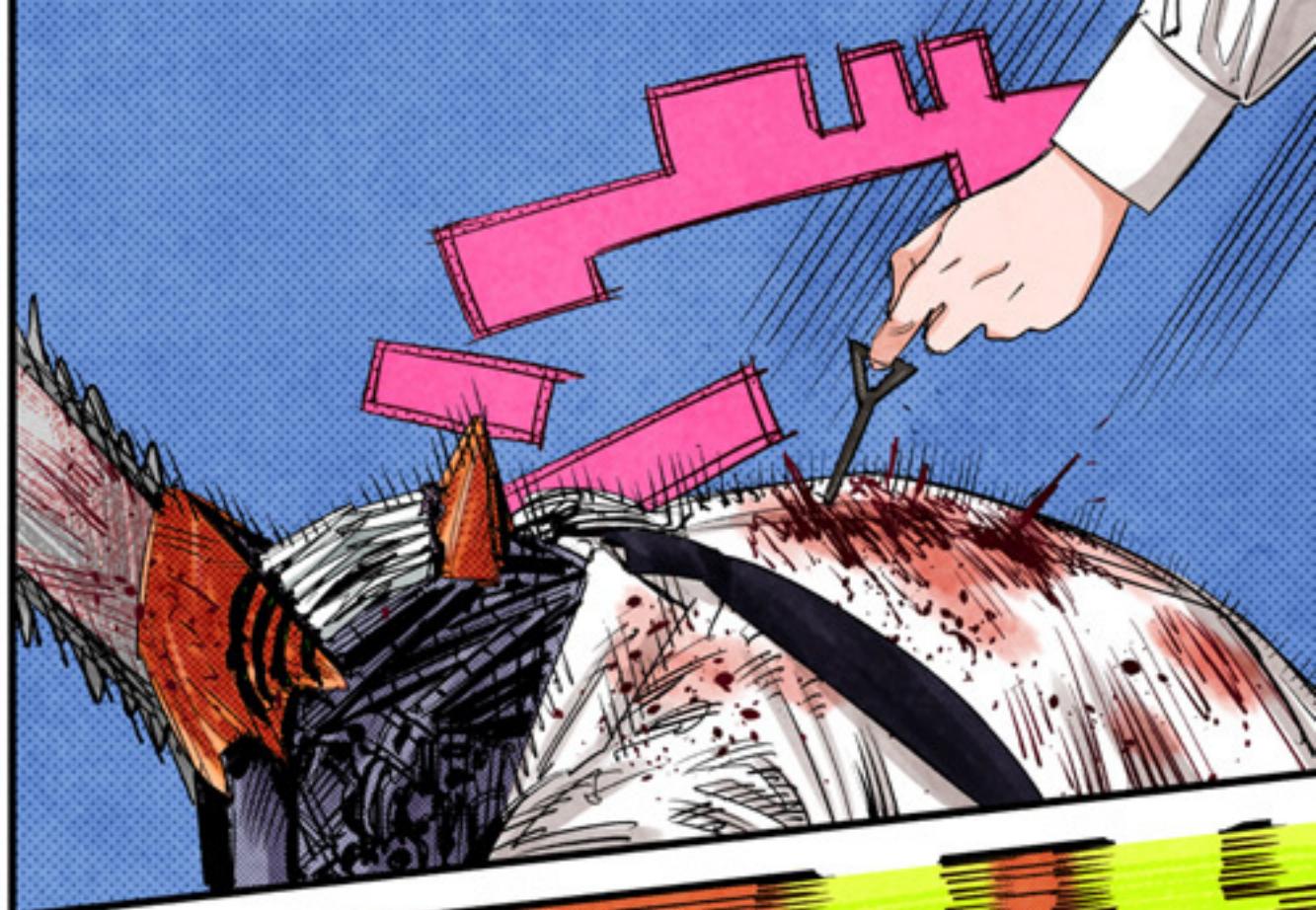
ちやんと  
わたくし  
私の手で  
ころして  
殺して  
あげる  
いっしょ  
一緒に  
なぐ  
殴り  
あ  
合おう



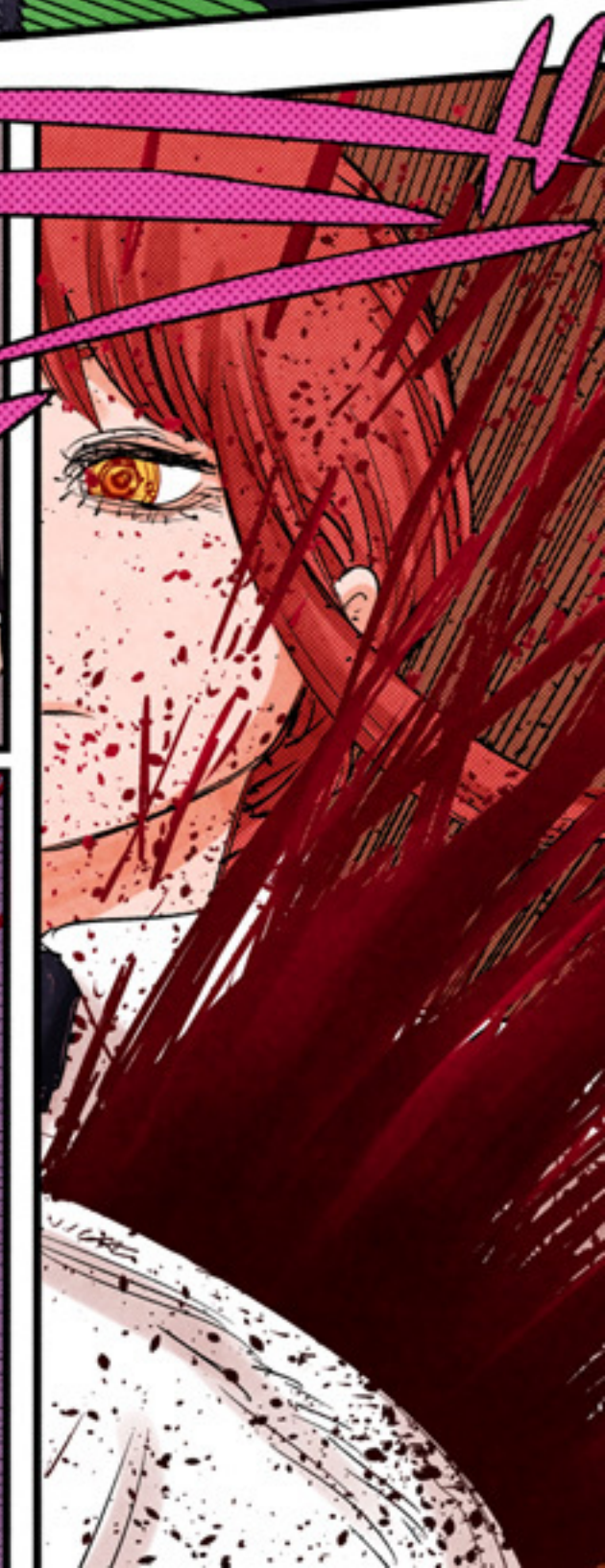
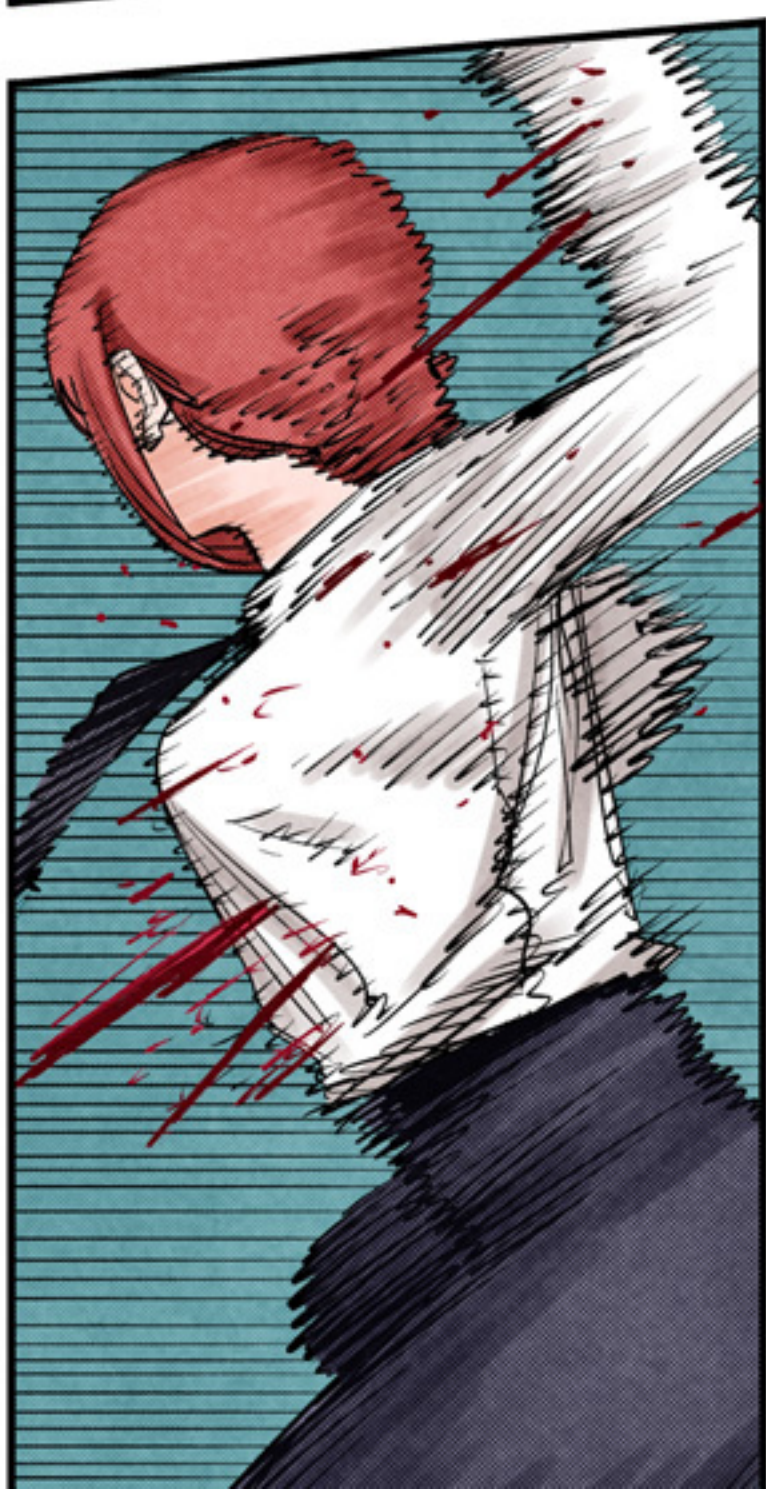
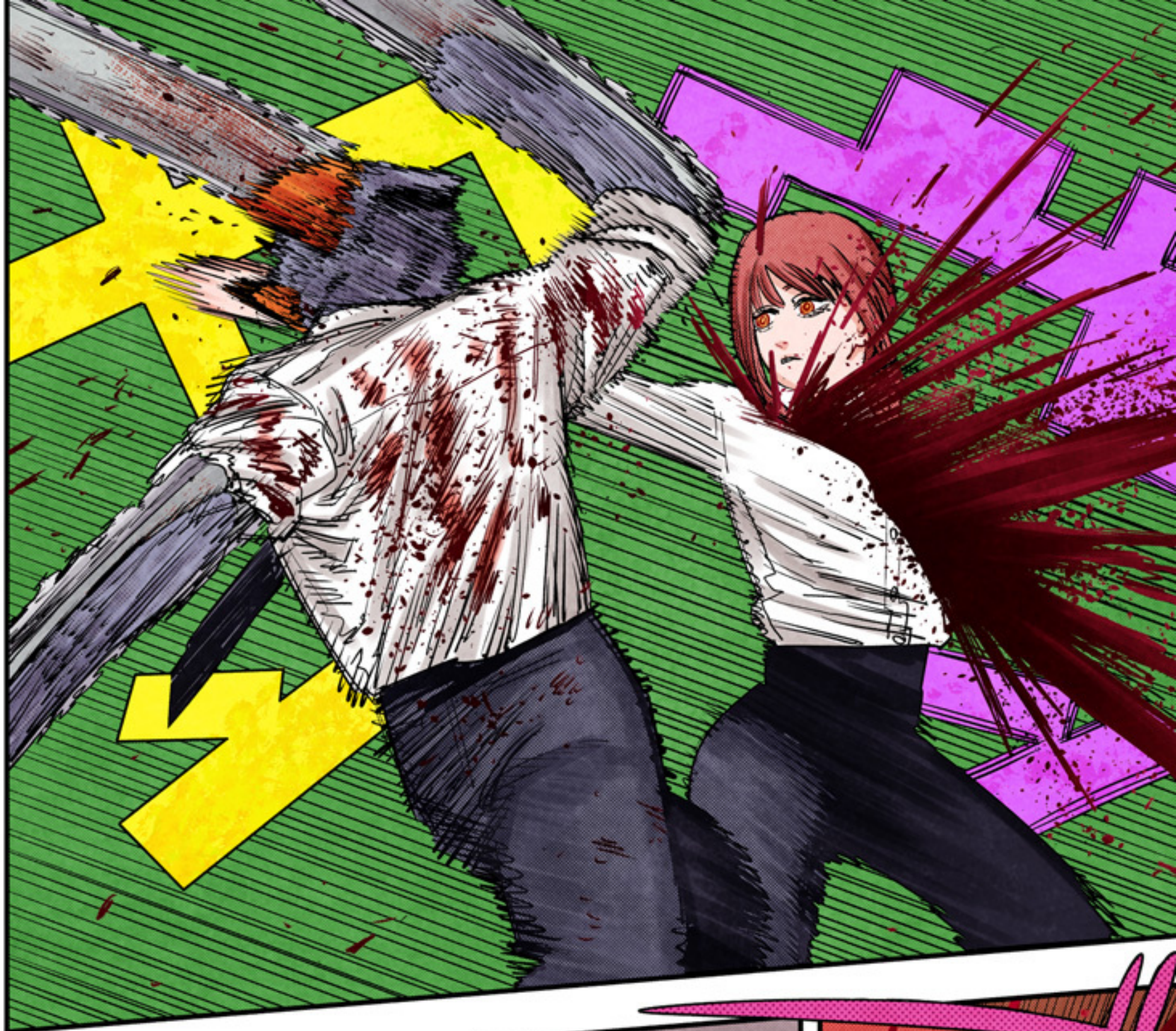


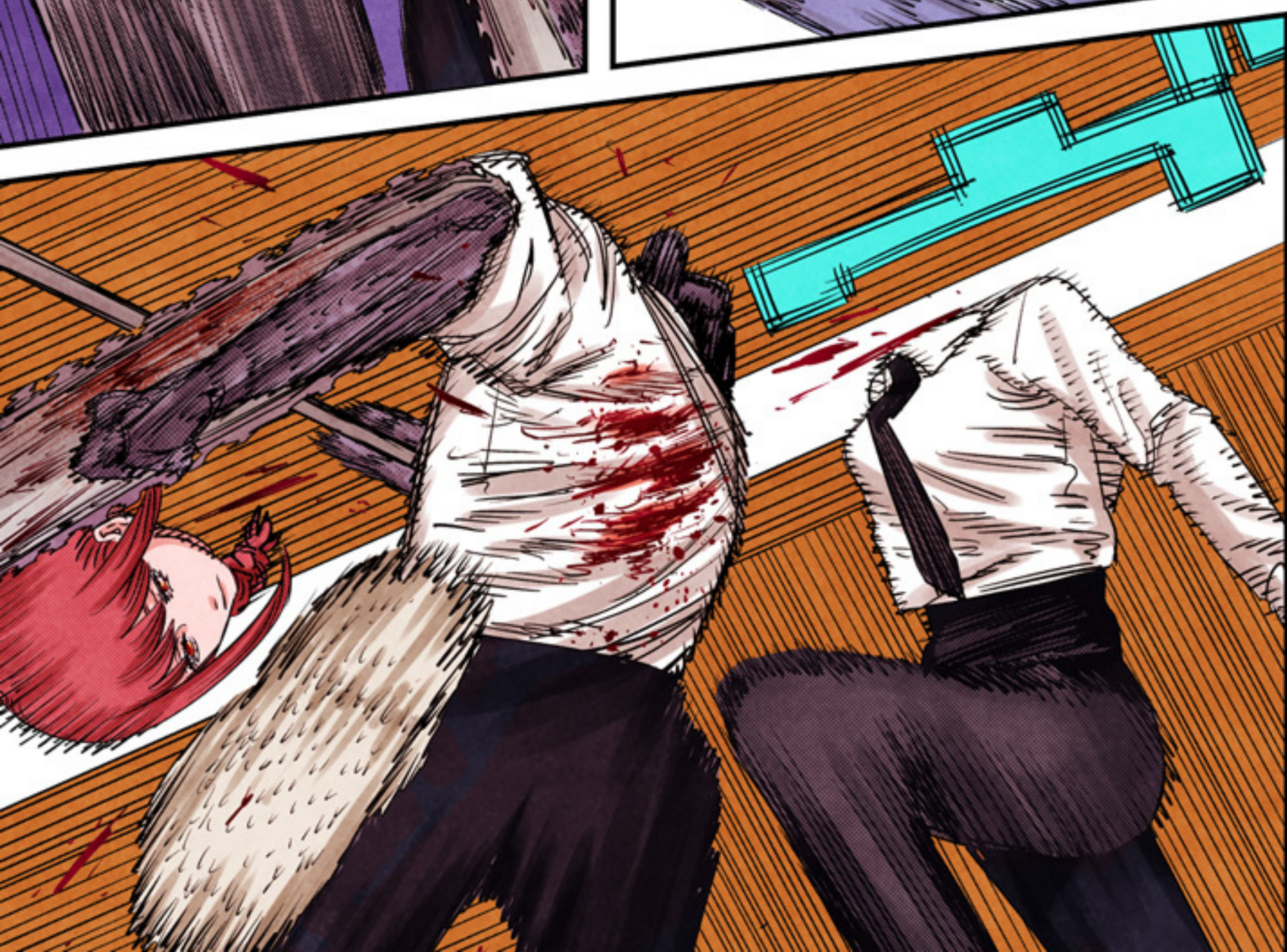
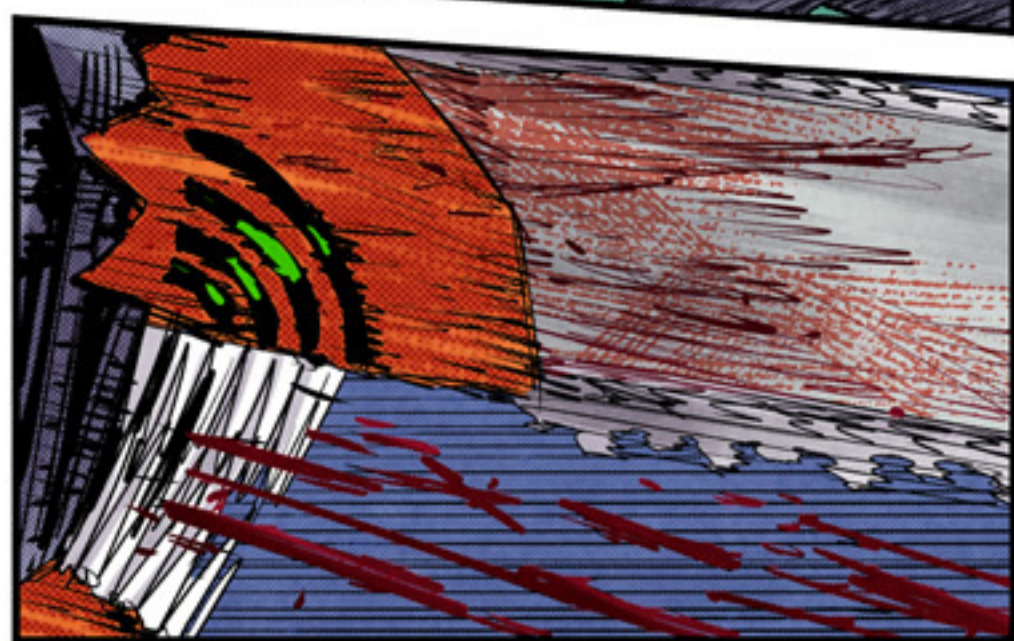
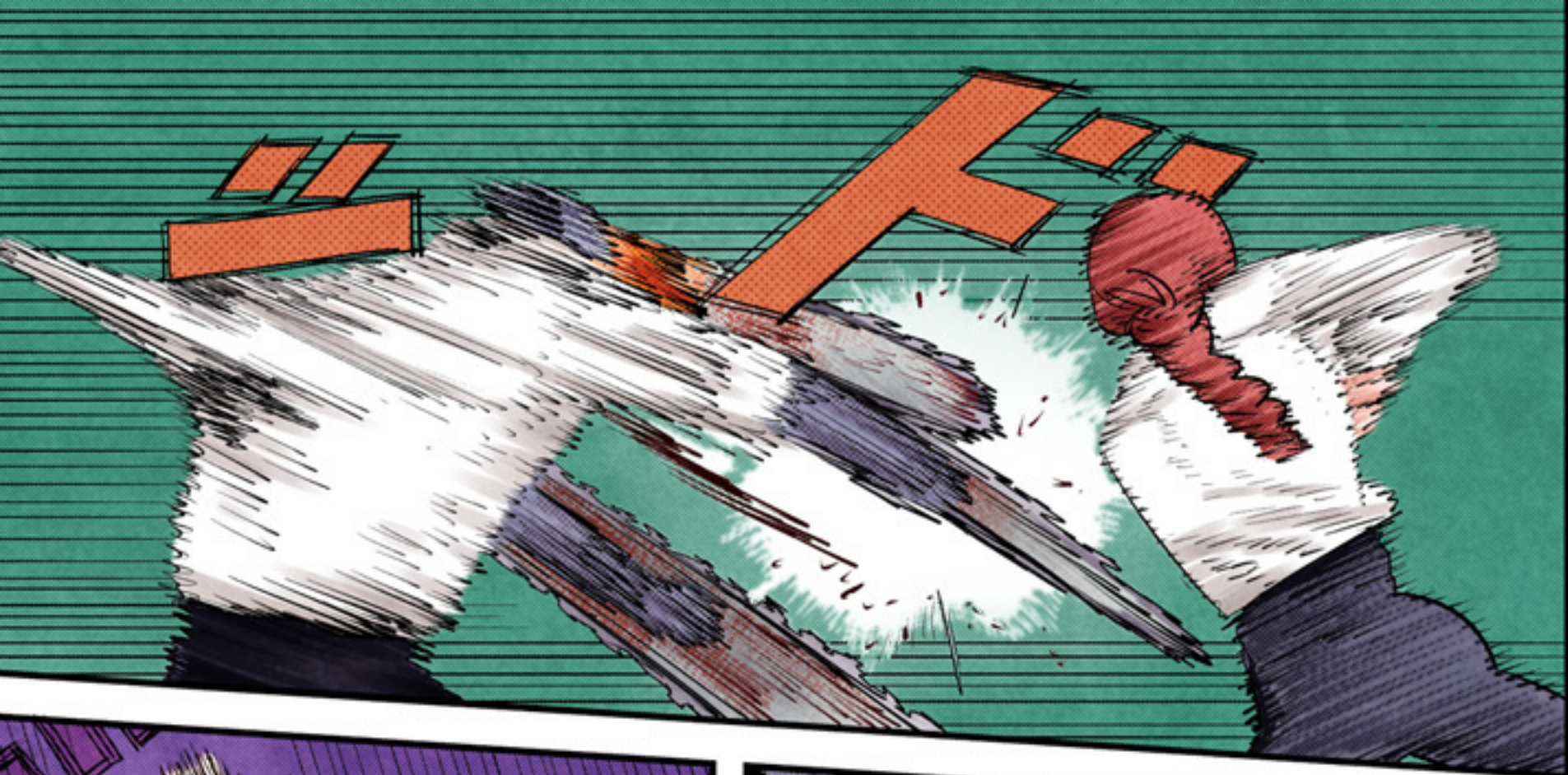
だい 95 話 チェンソーマン VS 支配の悪魔

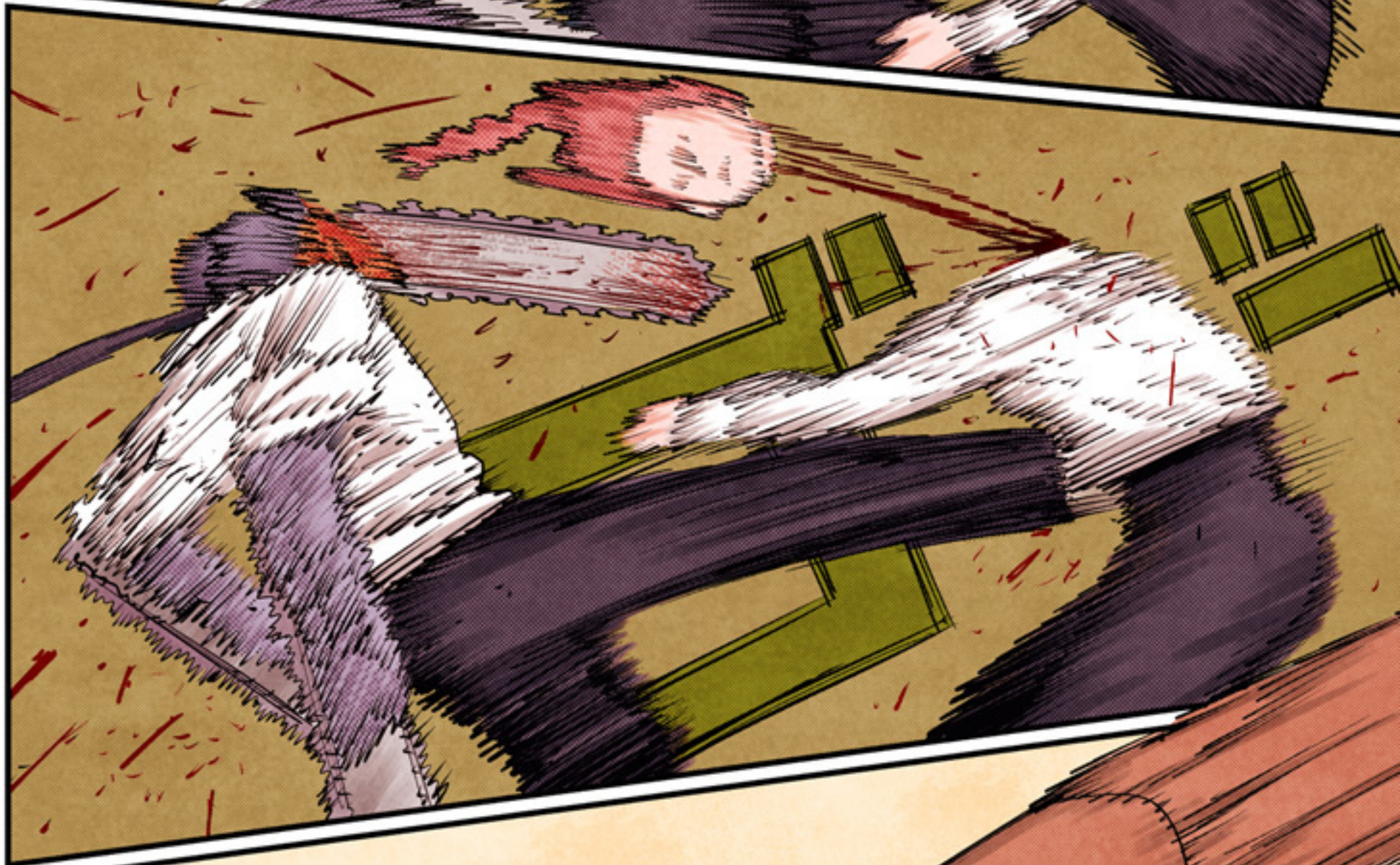
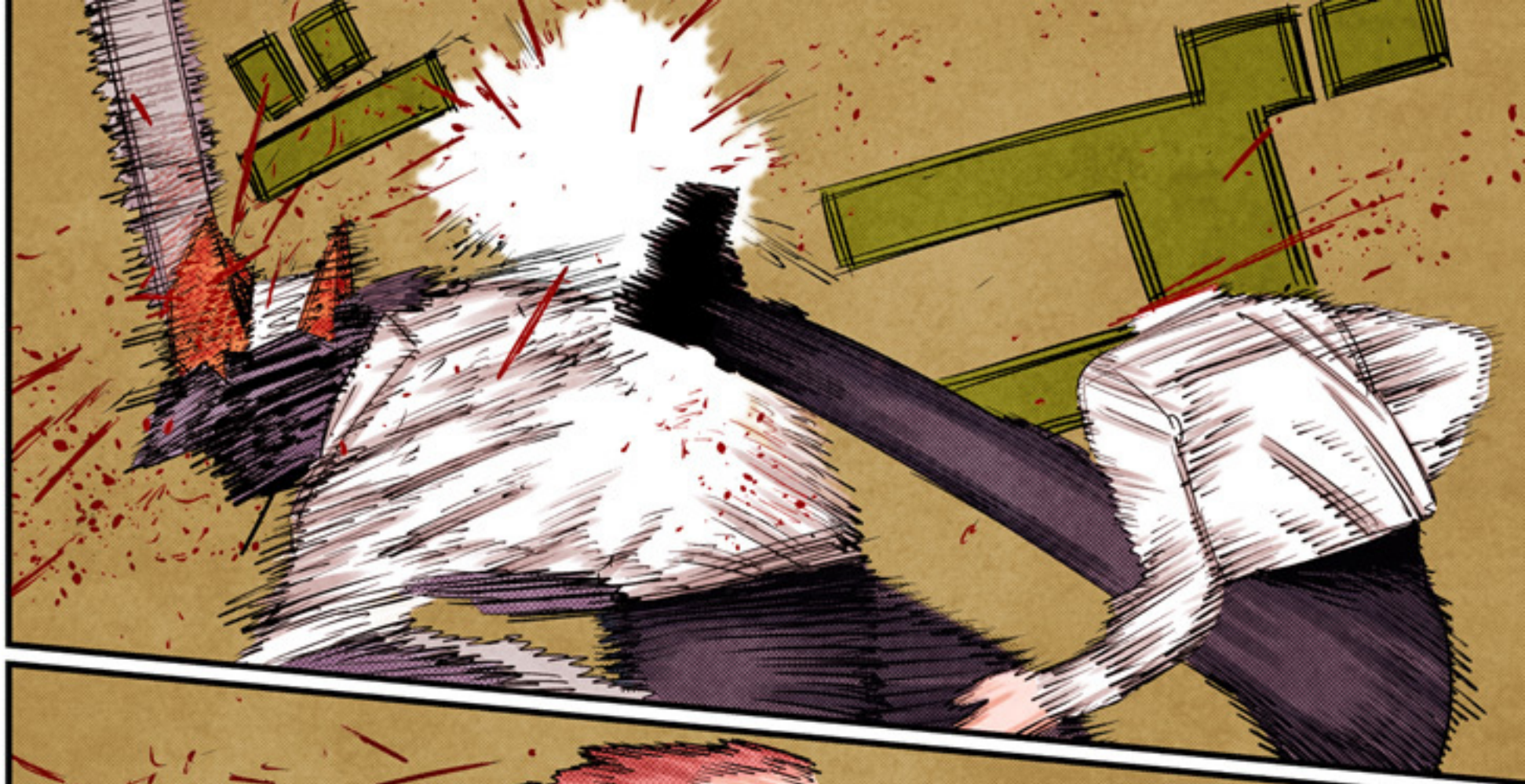




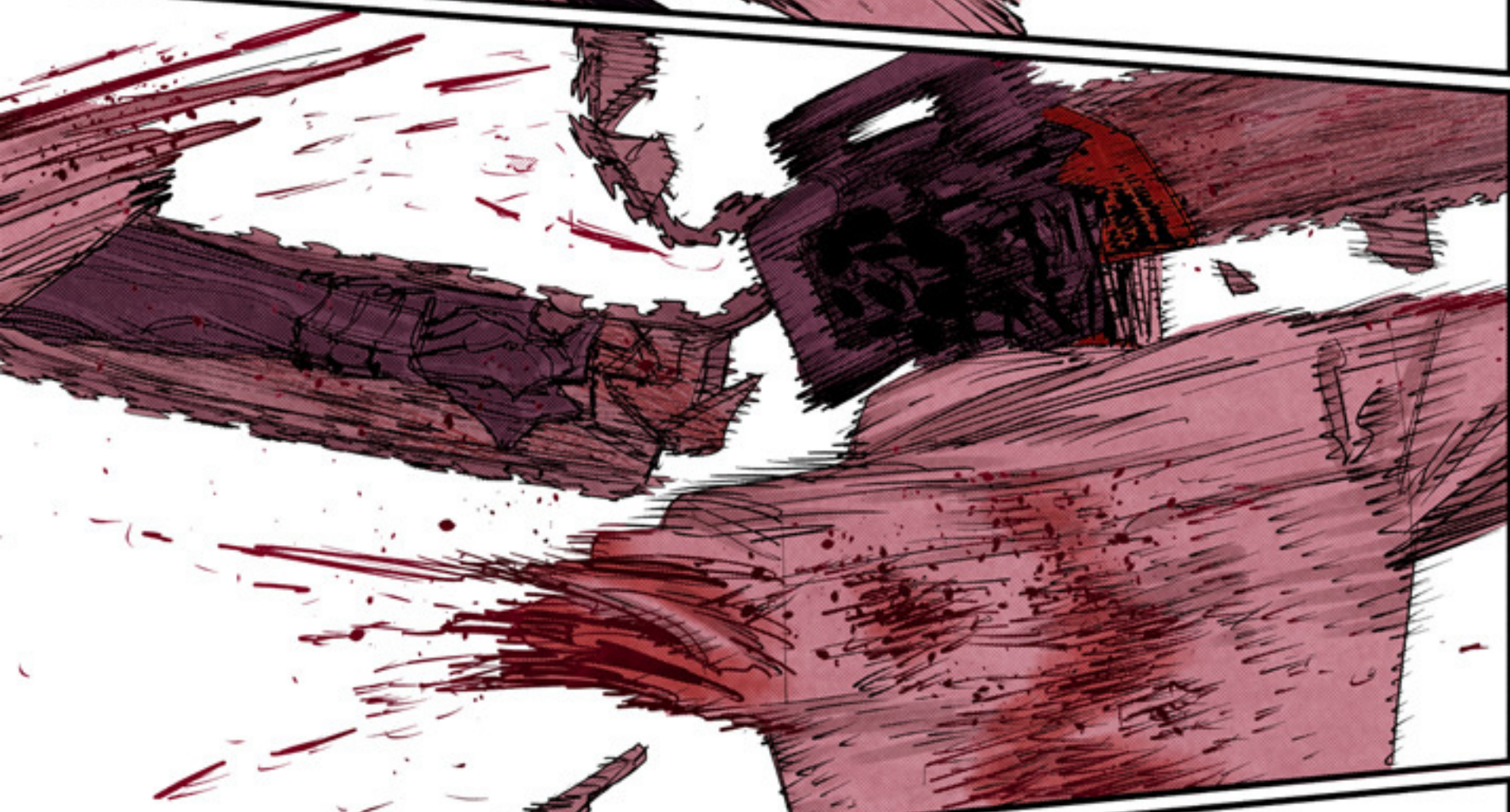


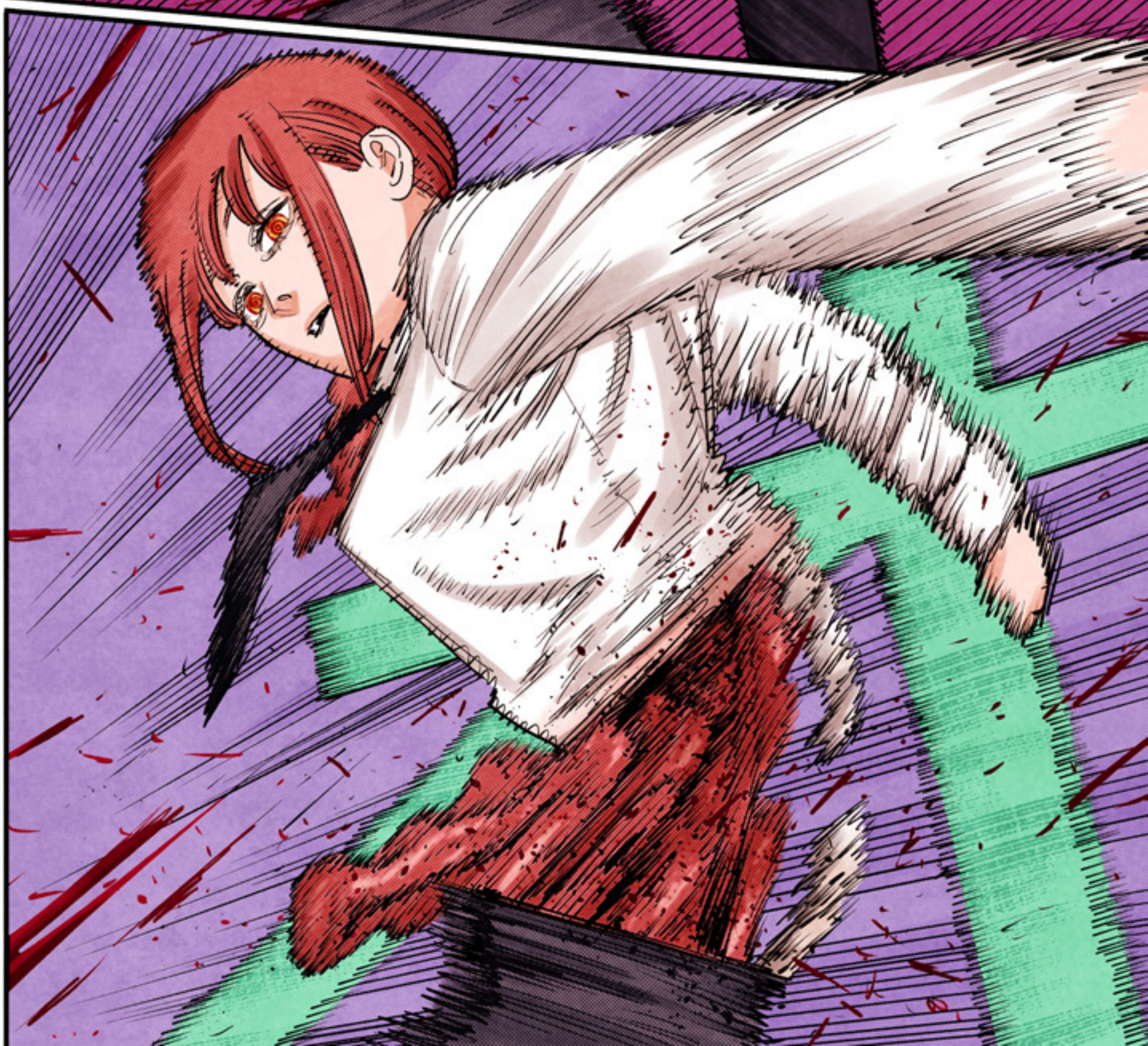
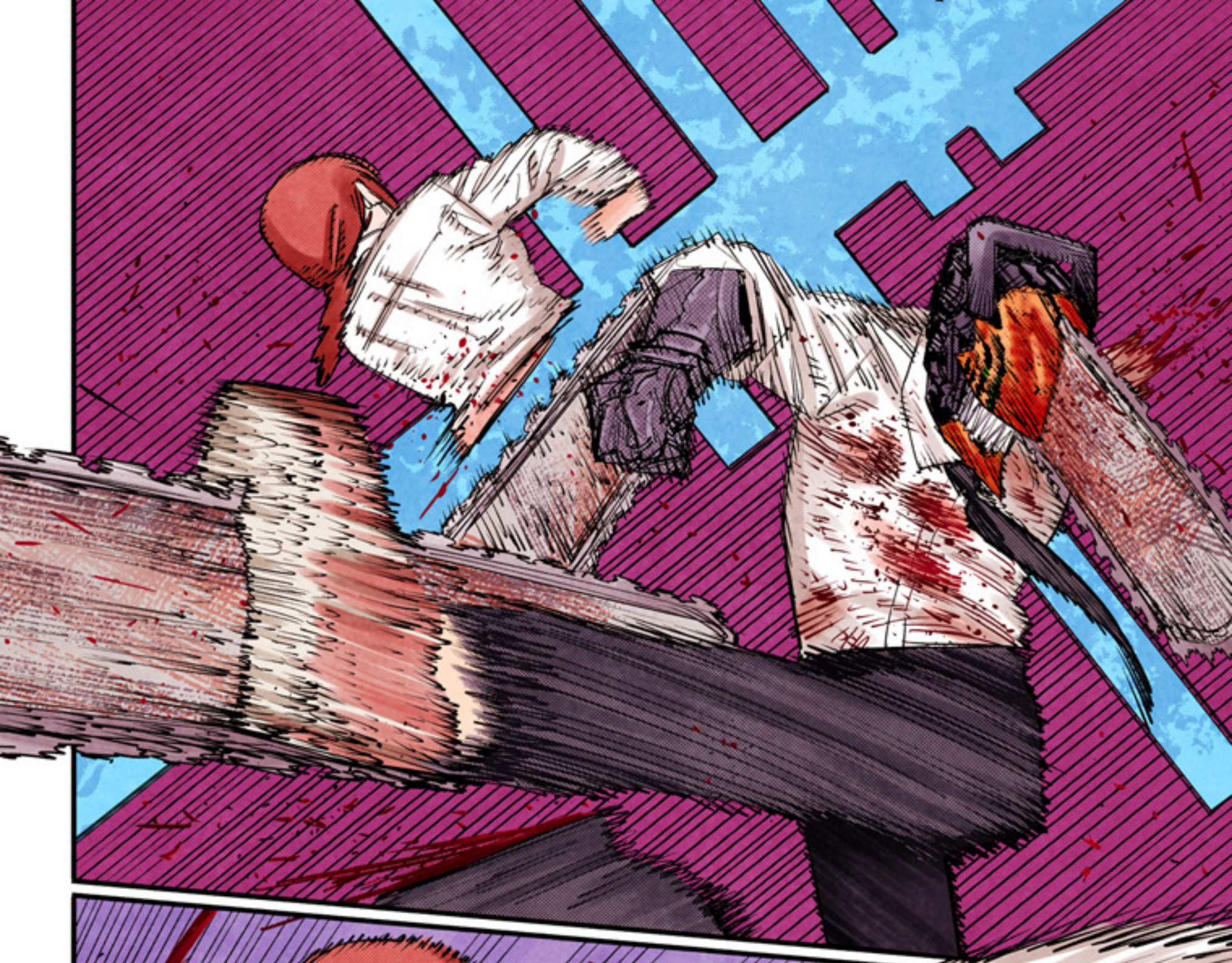


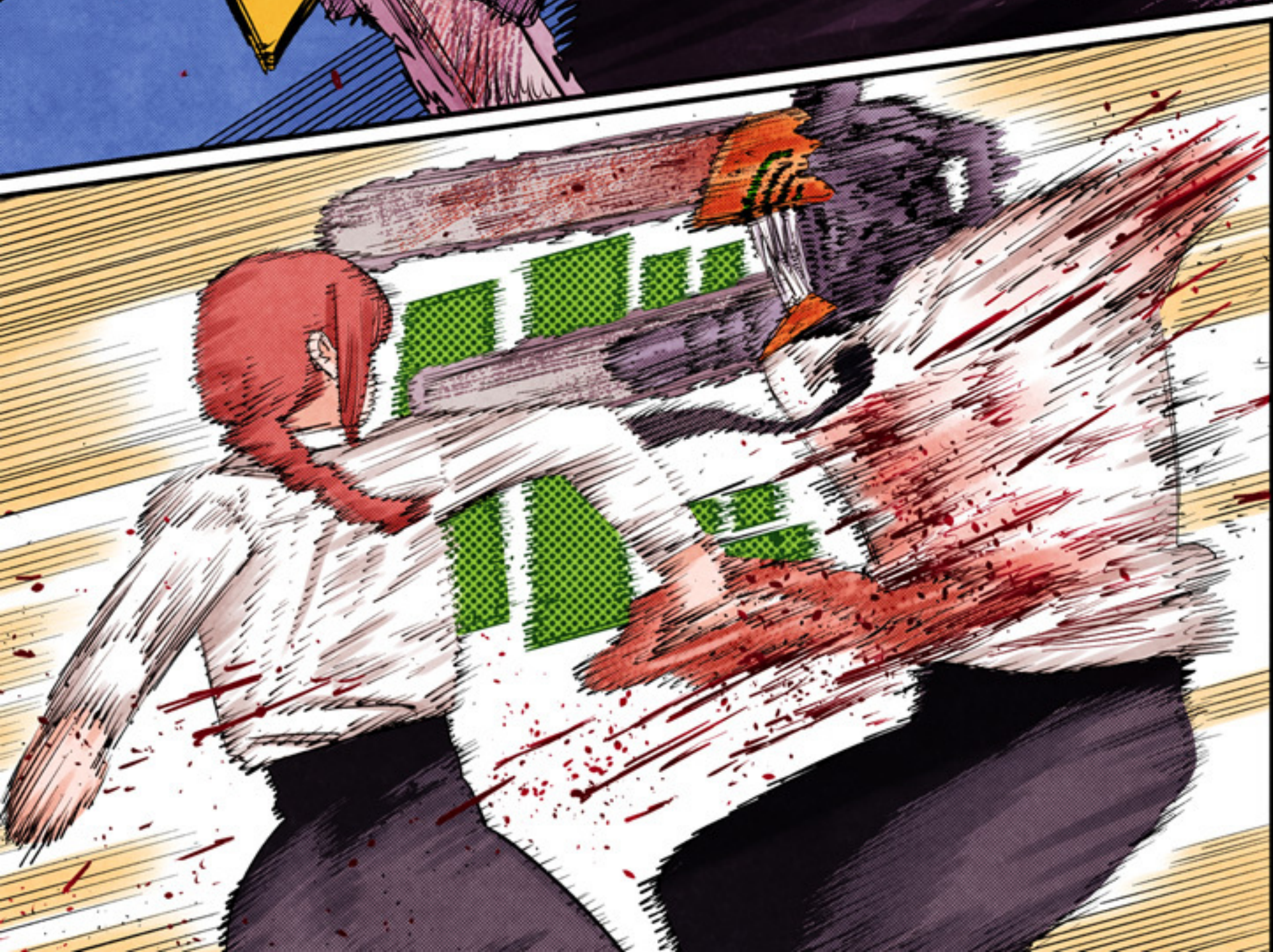
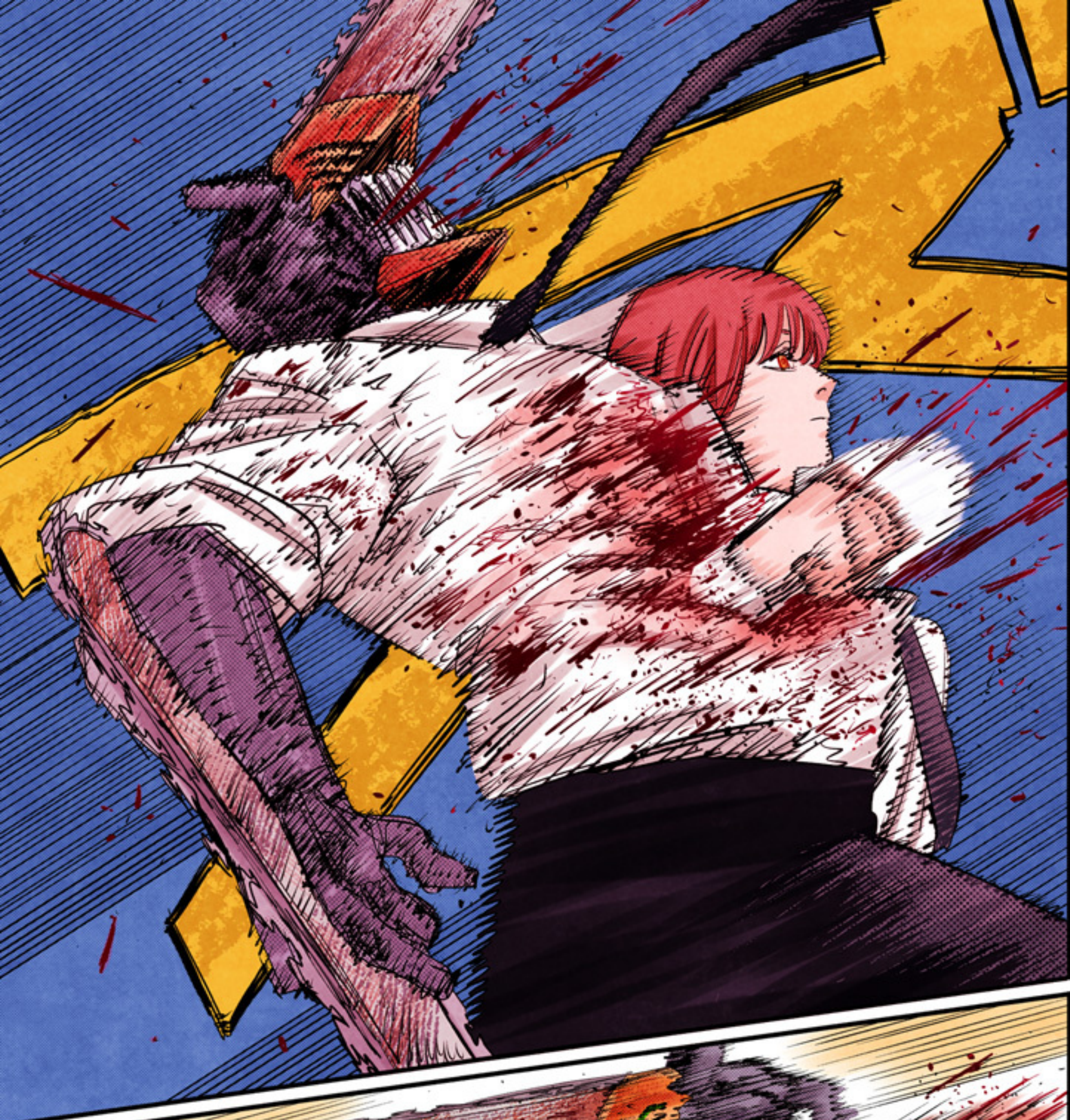










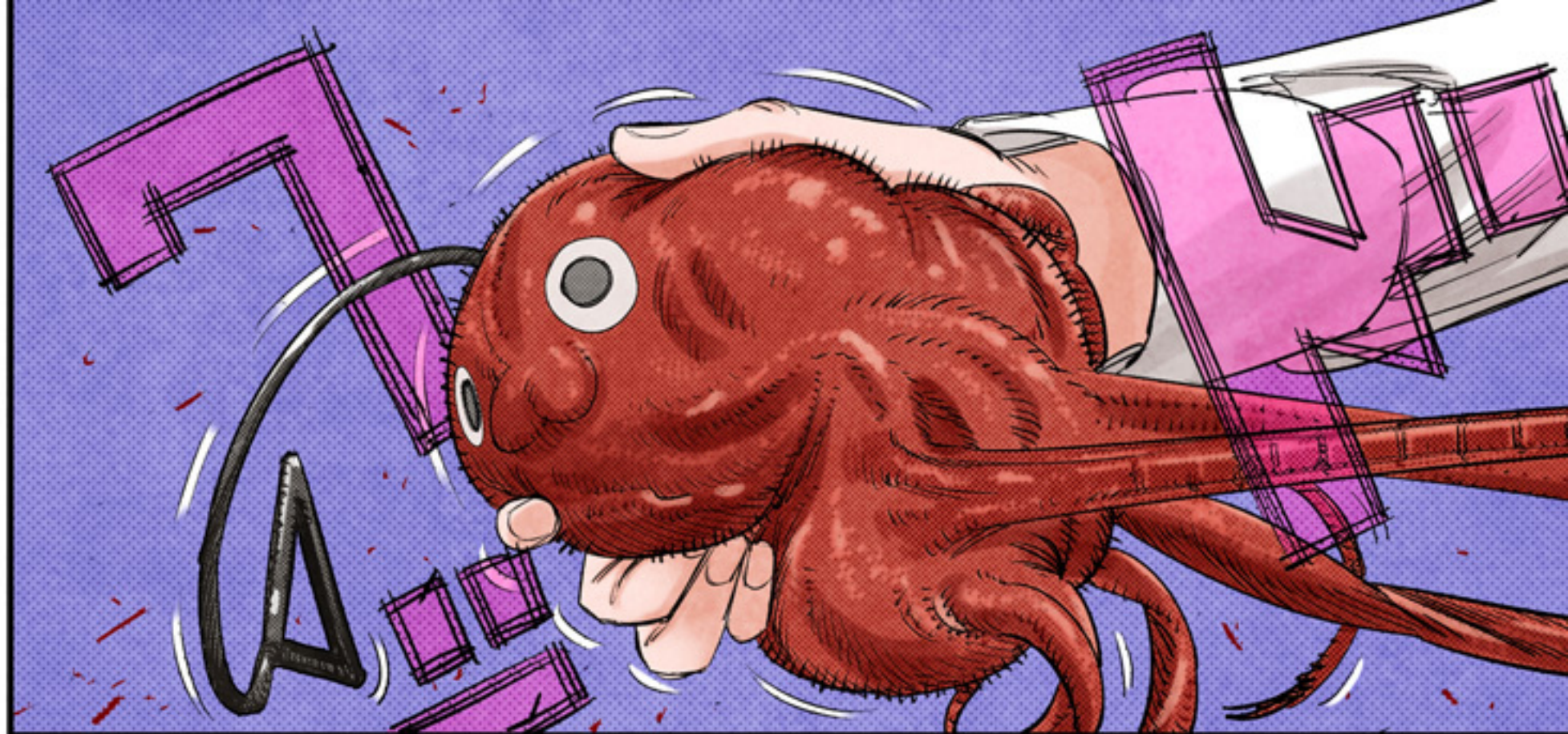












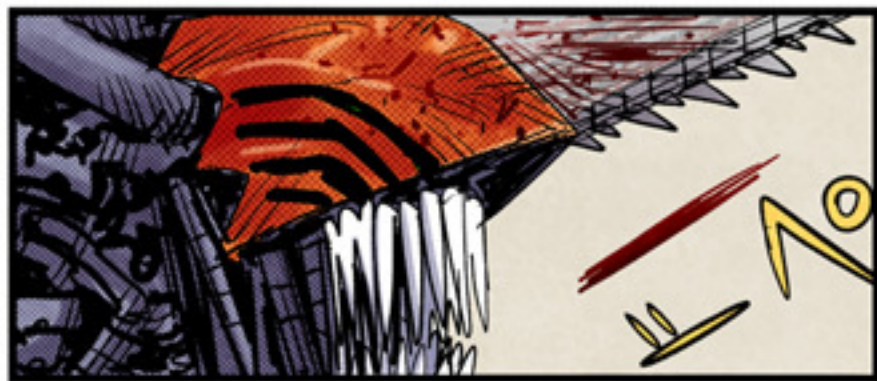


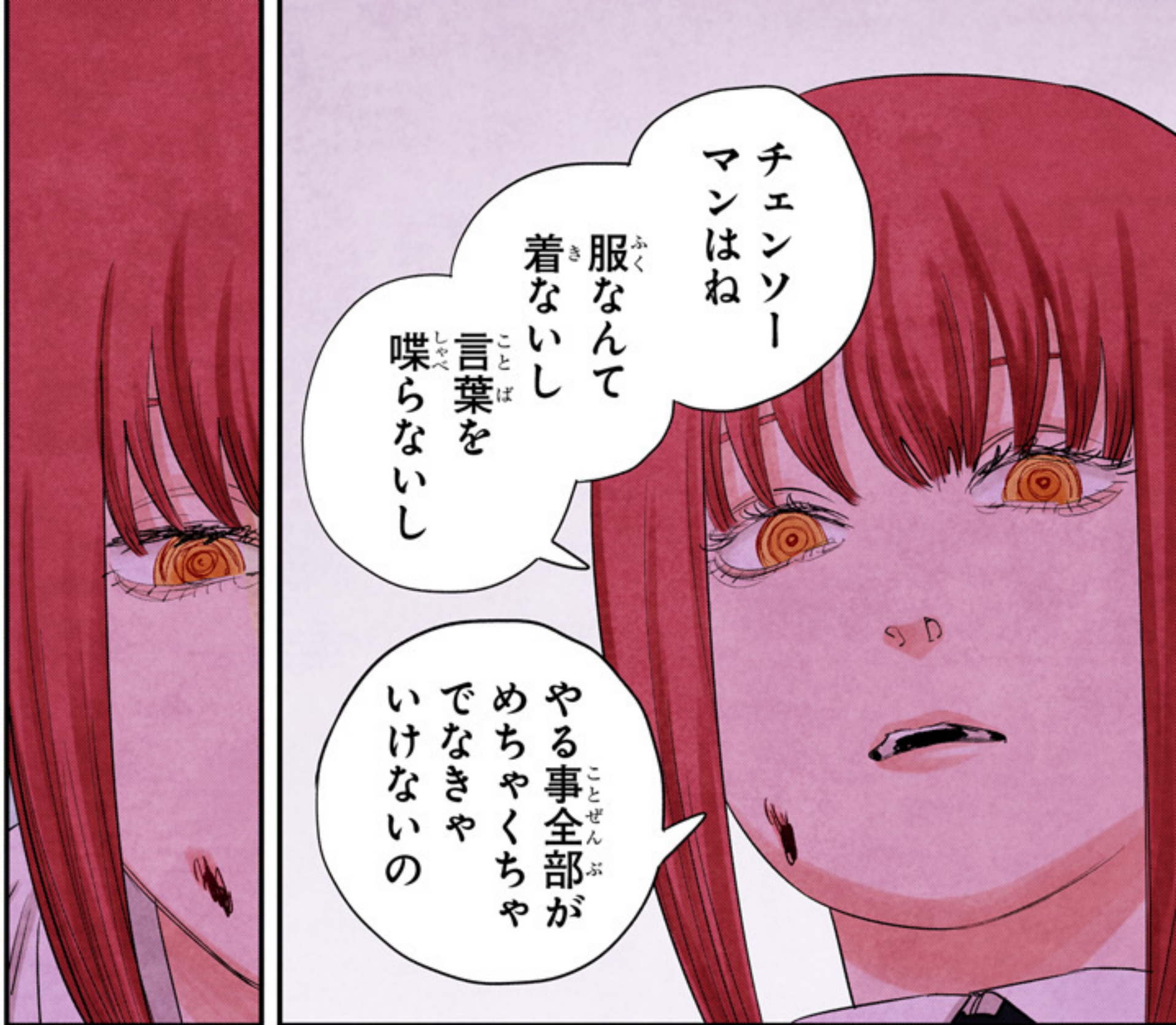
どうすれば  
デンジ君は  
この世界を  
あきらめて  
くれる？

どうすれば  
また  
チェンソーマンに  
戻って  
くれる？



チェンソー  
マンはね…  
痰なんか  
吐かないんだよ





チェンソー  
マンはね

服<sup>ふく</sup>なんて  
着<sup>き</sup>ないし

言葉<sup>ことば</sup>を  
喋<sup>しゃべ</sup>らないし

やる事<sup>ことぜんぶ</sup>全部が  
めちやくちや  
でなきや  
いけないの



それなのに  
……  
キミは何<sup>なに</sup>も  
わかって  
ないのに……

チェンソー  
マンに  
選<sup>えら</sup>ばれた  
……



わたしたち  
：私達の  
邪魔を  
するなら

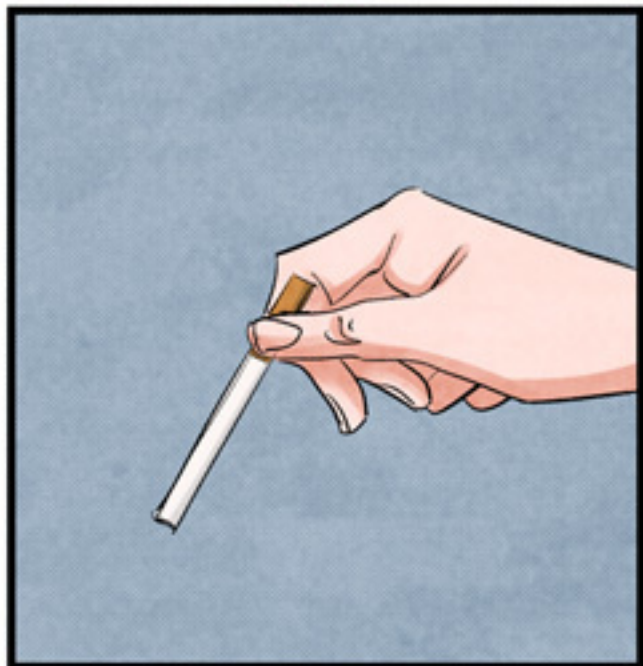
死んで



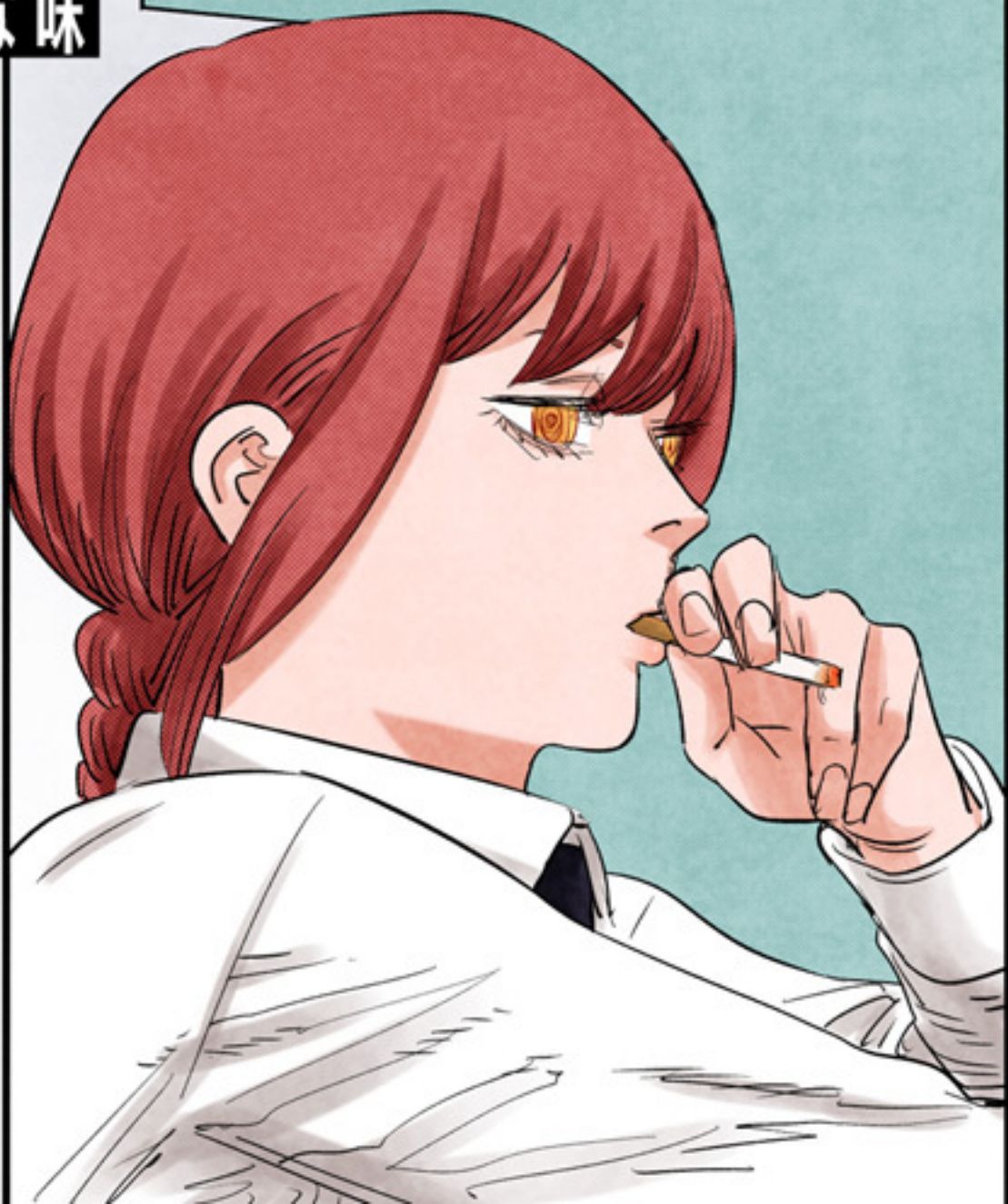
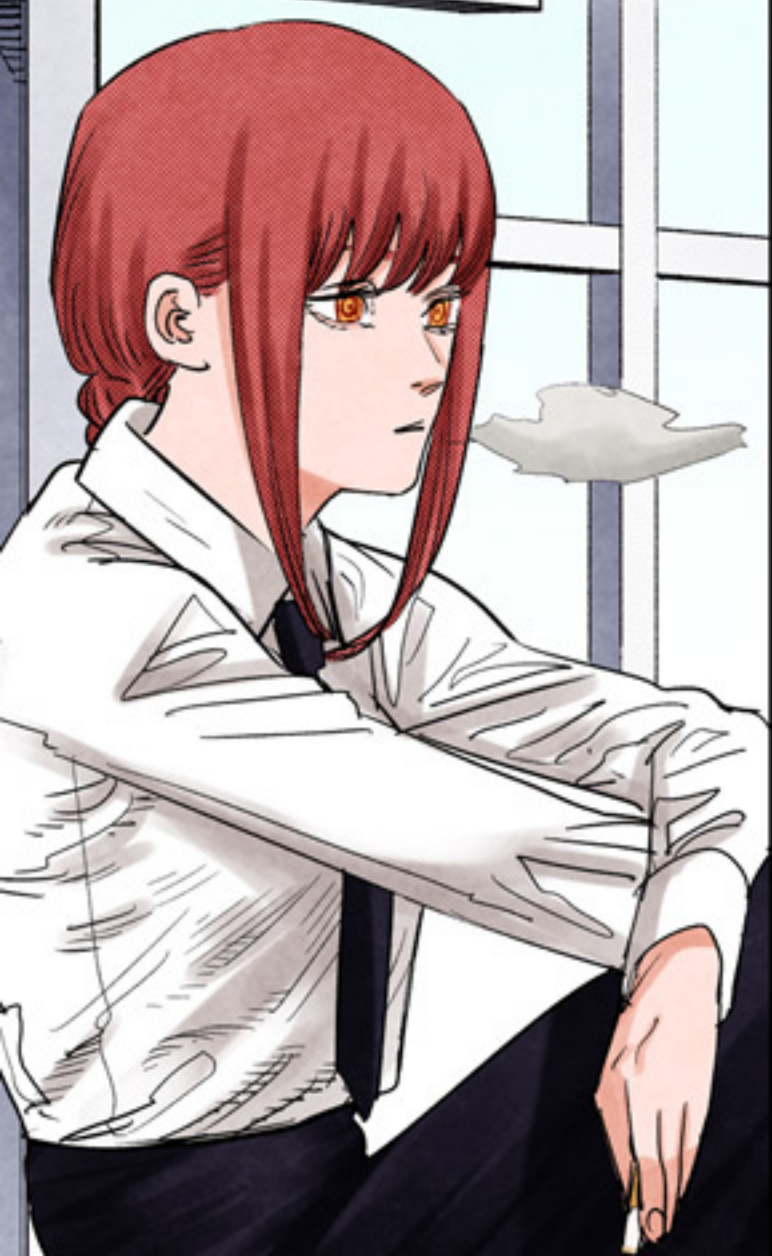


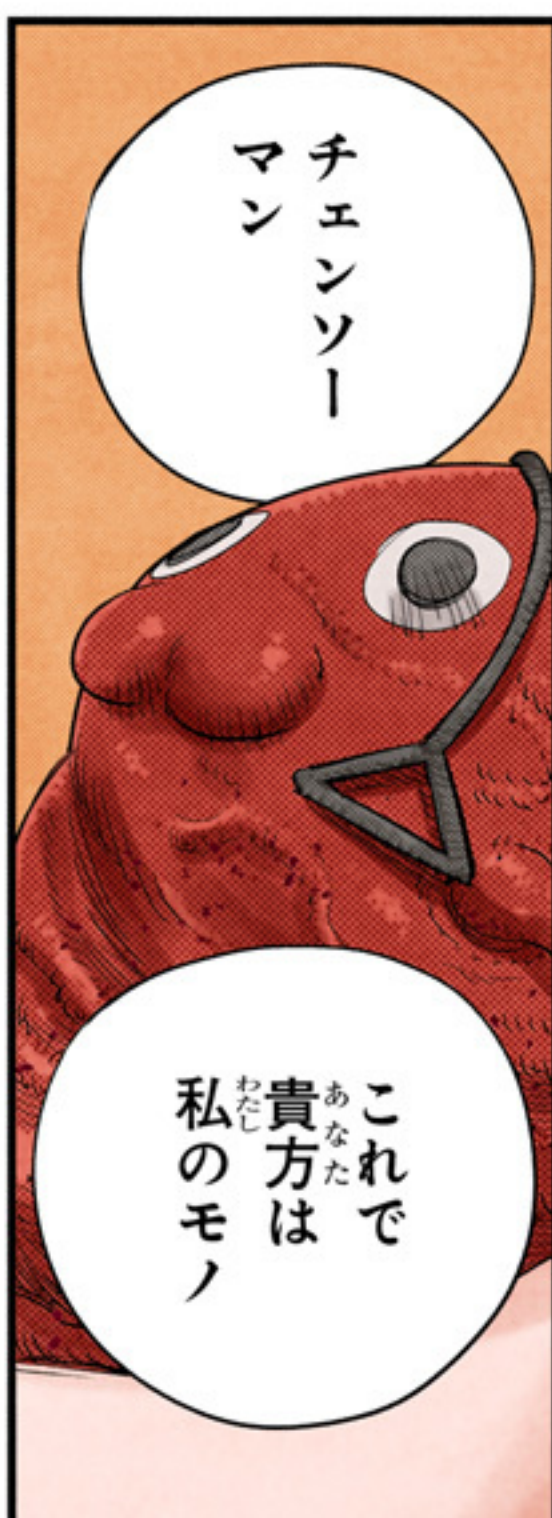
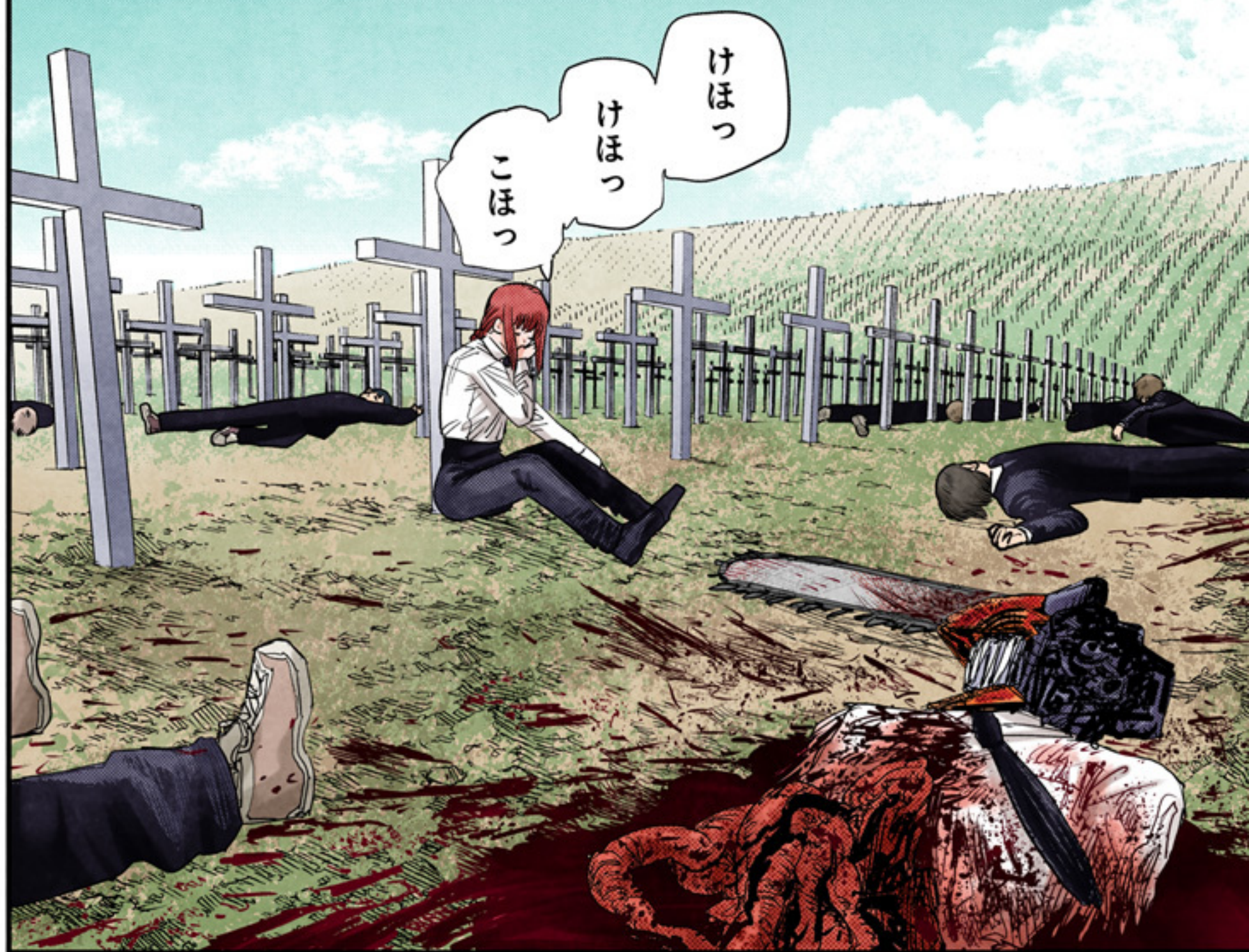




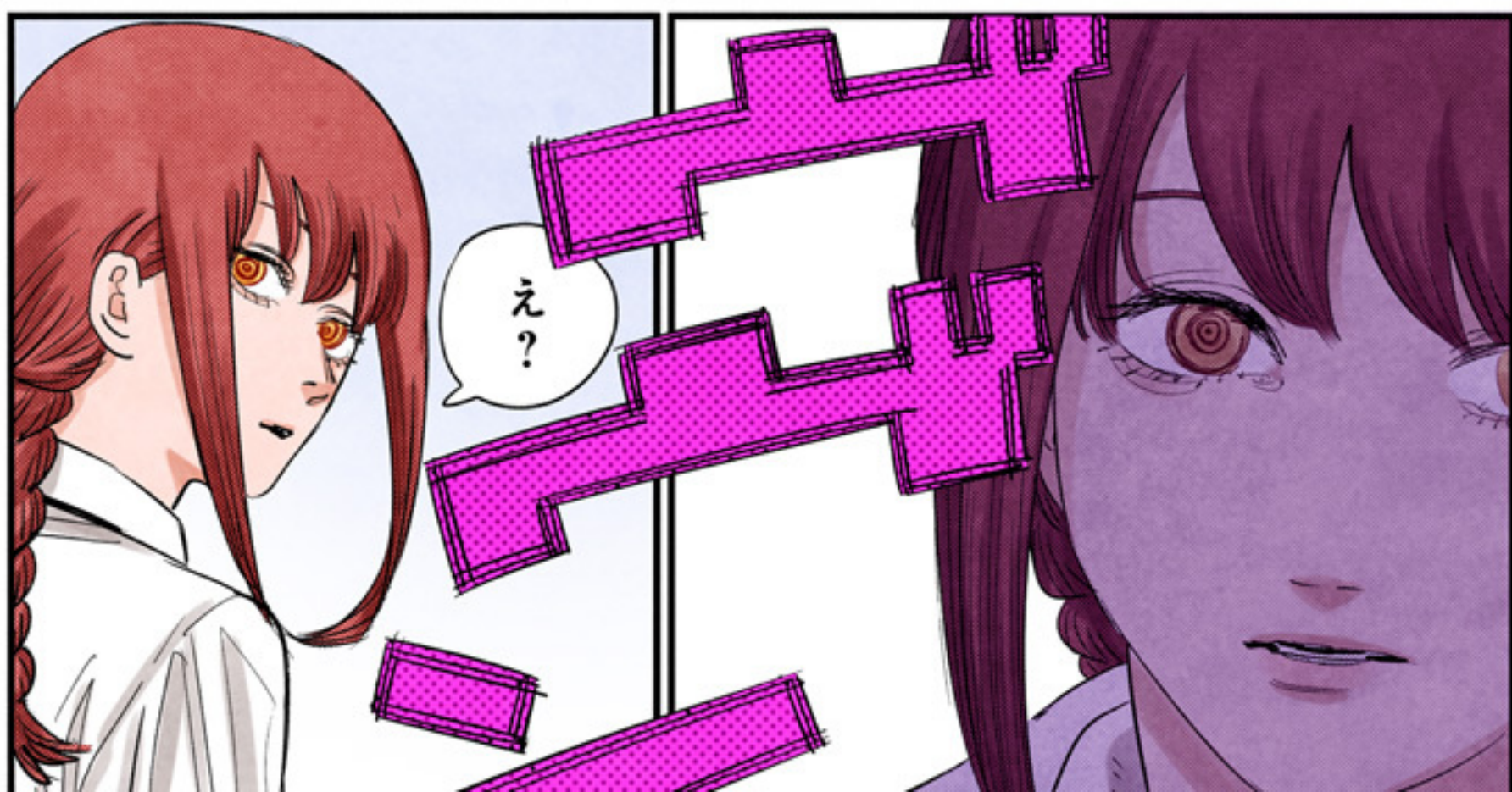
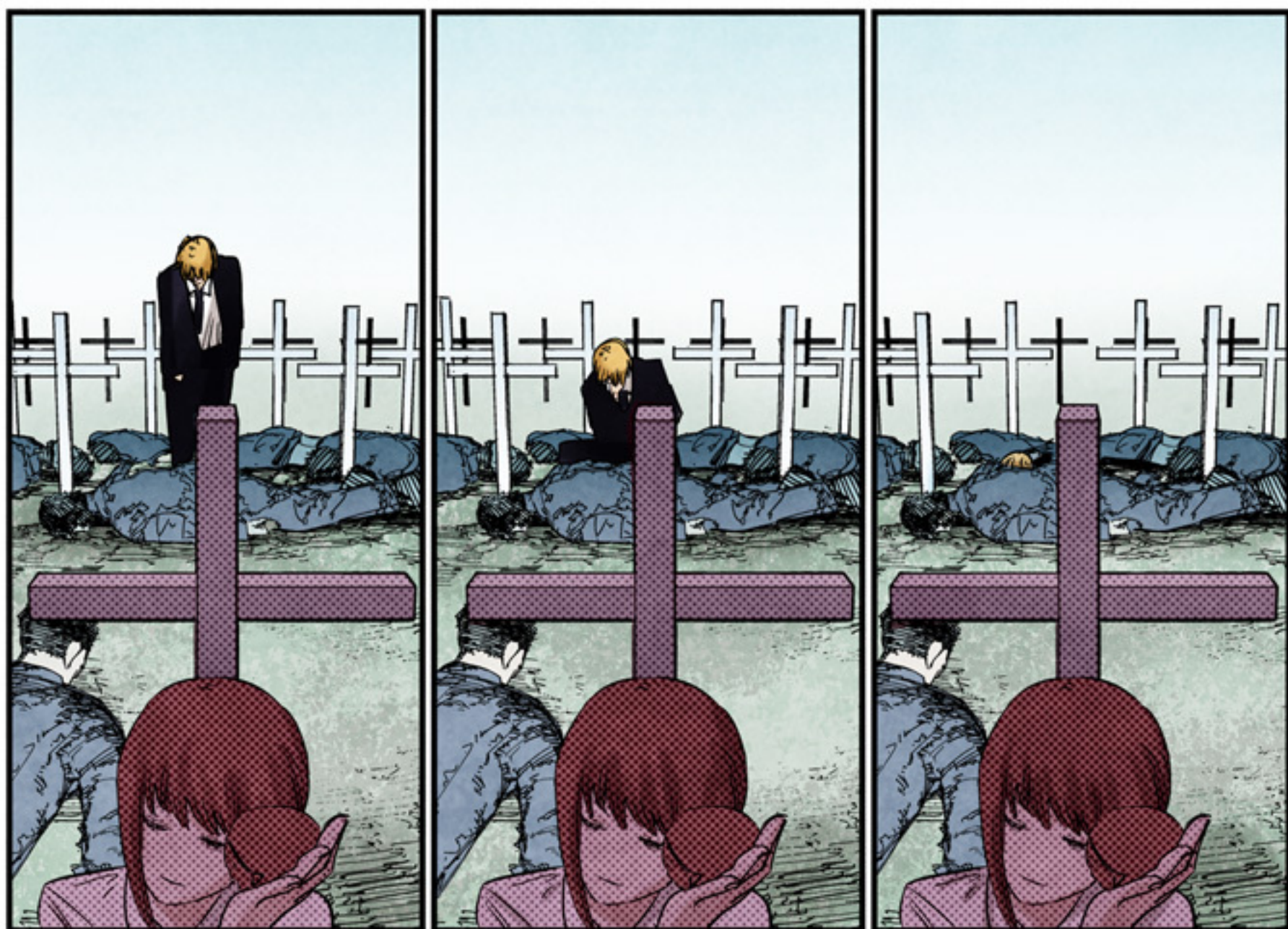


だい 96 話 味の 96 話







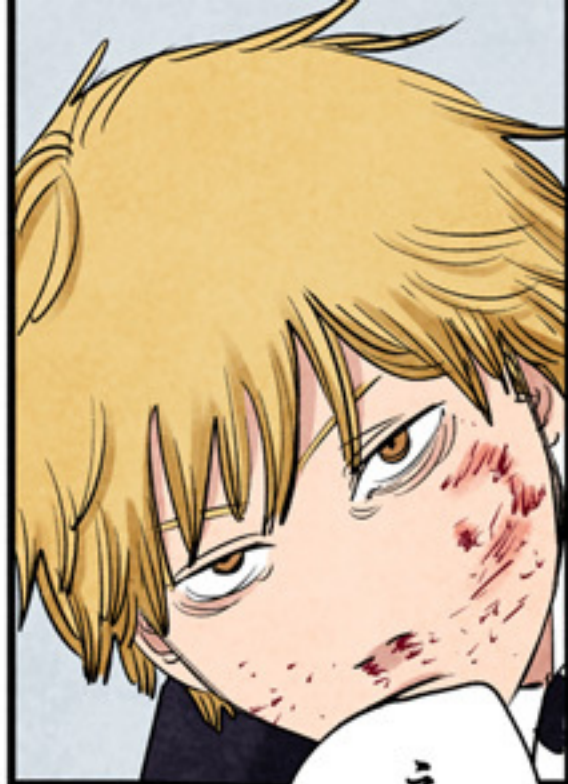




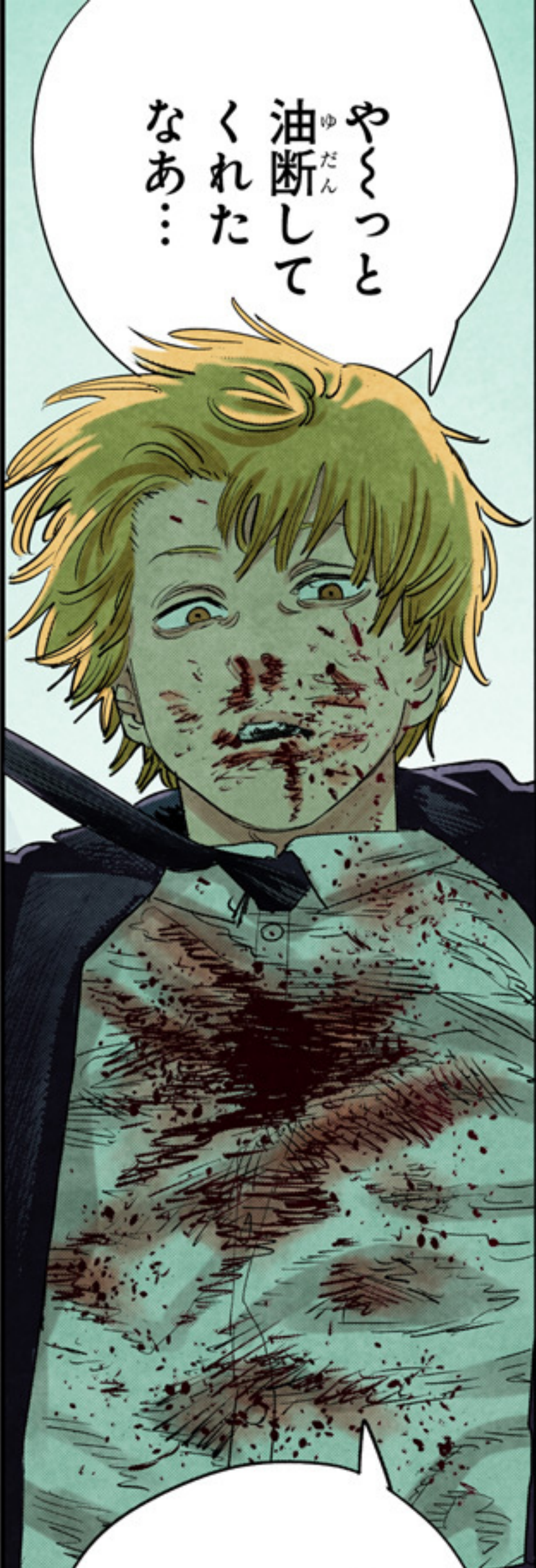




あつ

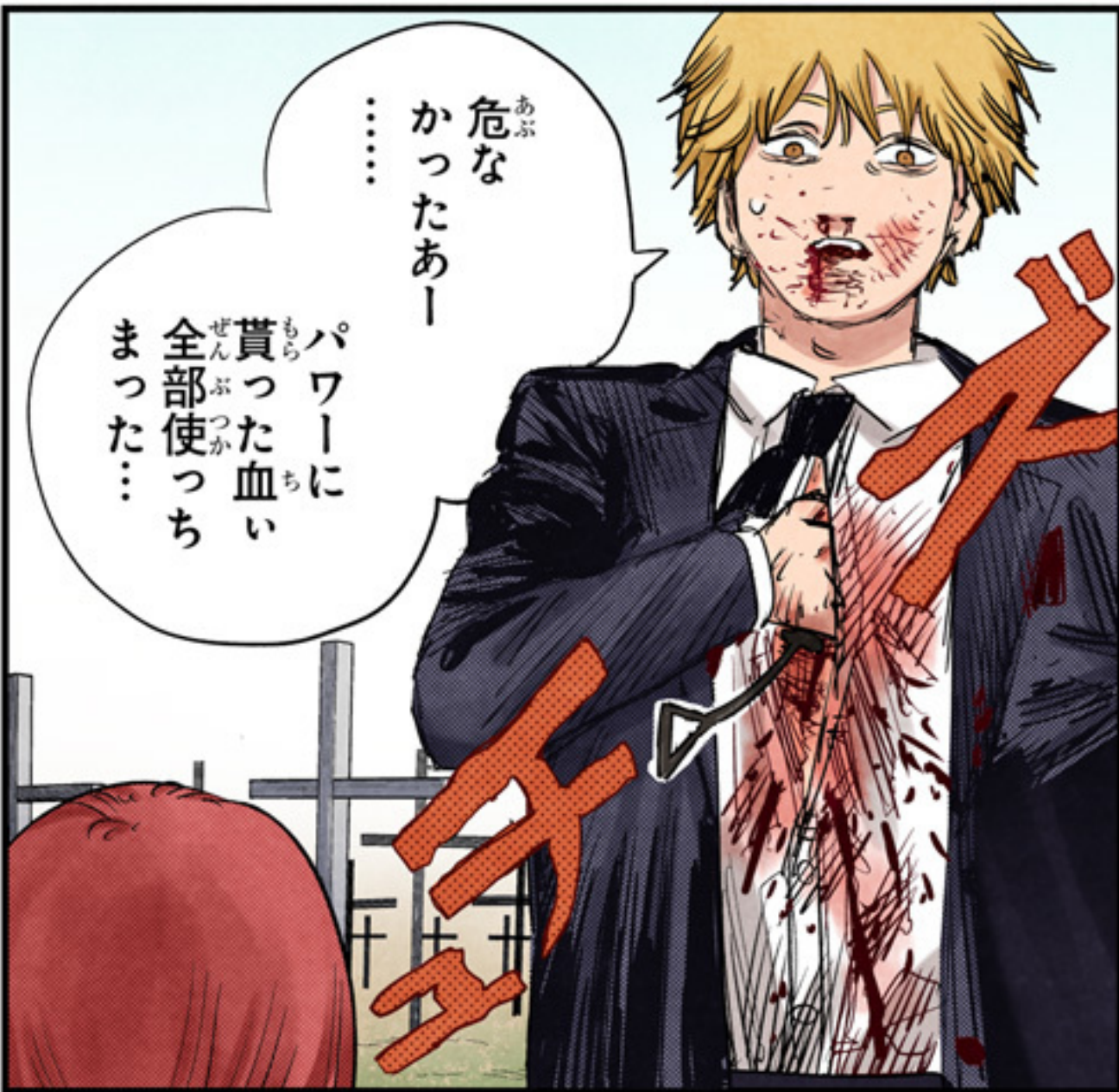
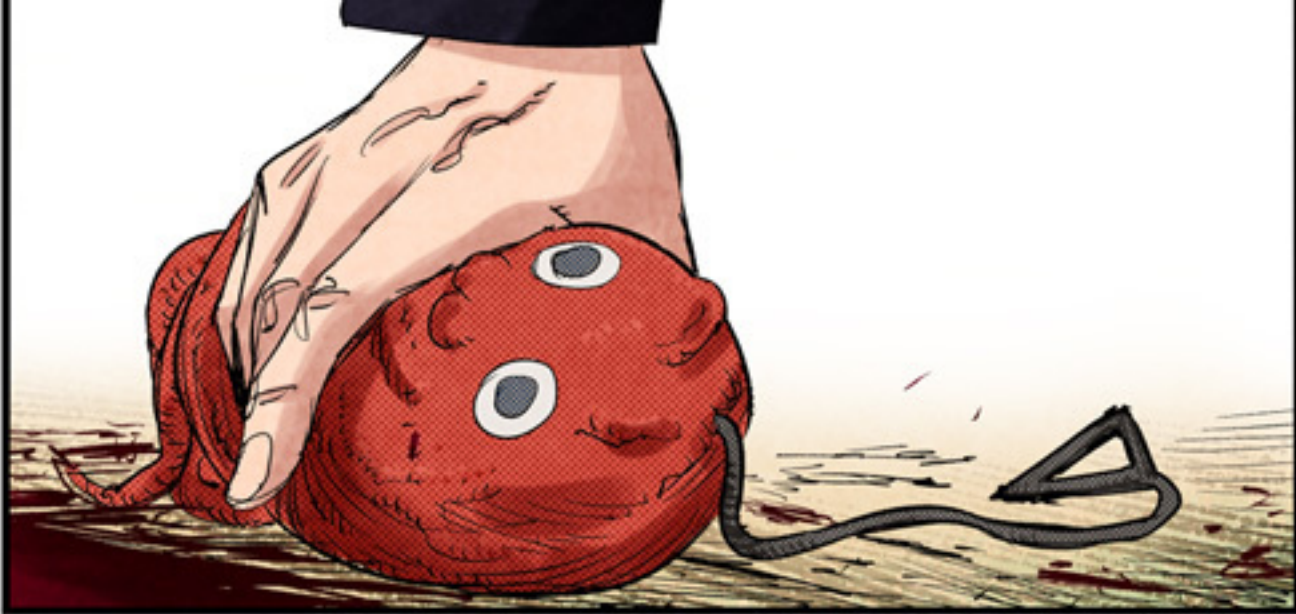
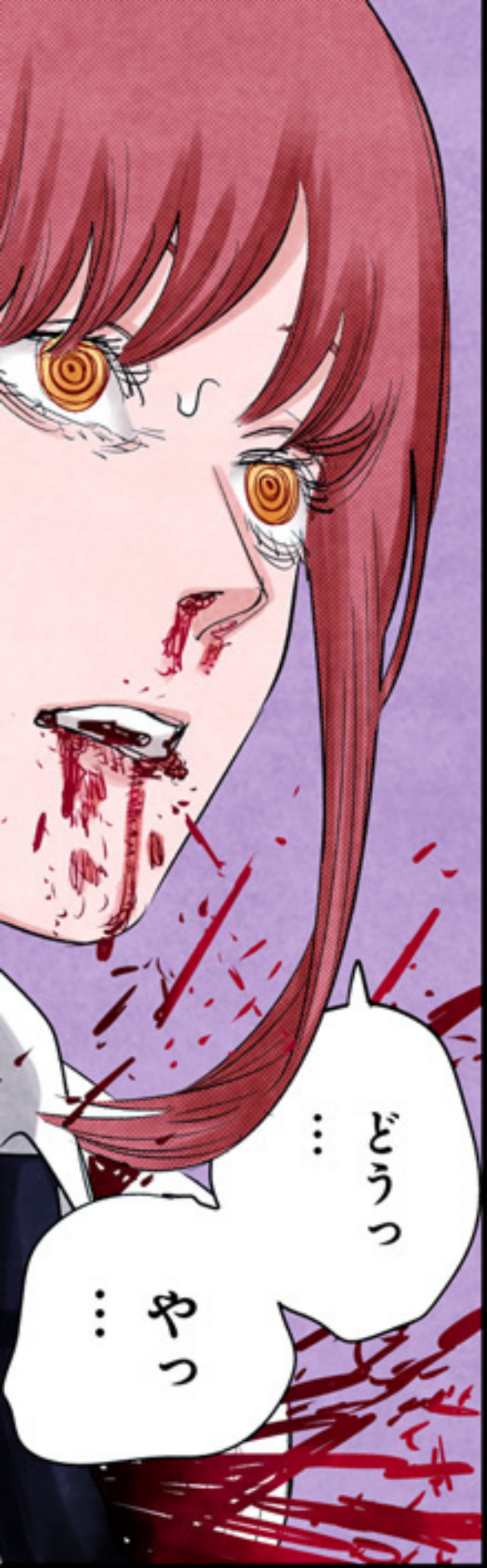


え？



やくつと  
油断<sup>ゆだん</sup>して  
くれた  
なあ：

ポチタは  
返<sup>かえ</sup>して  
もらうぜ



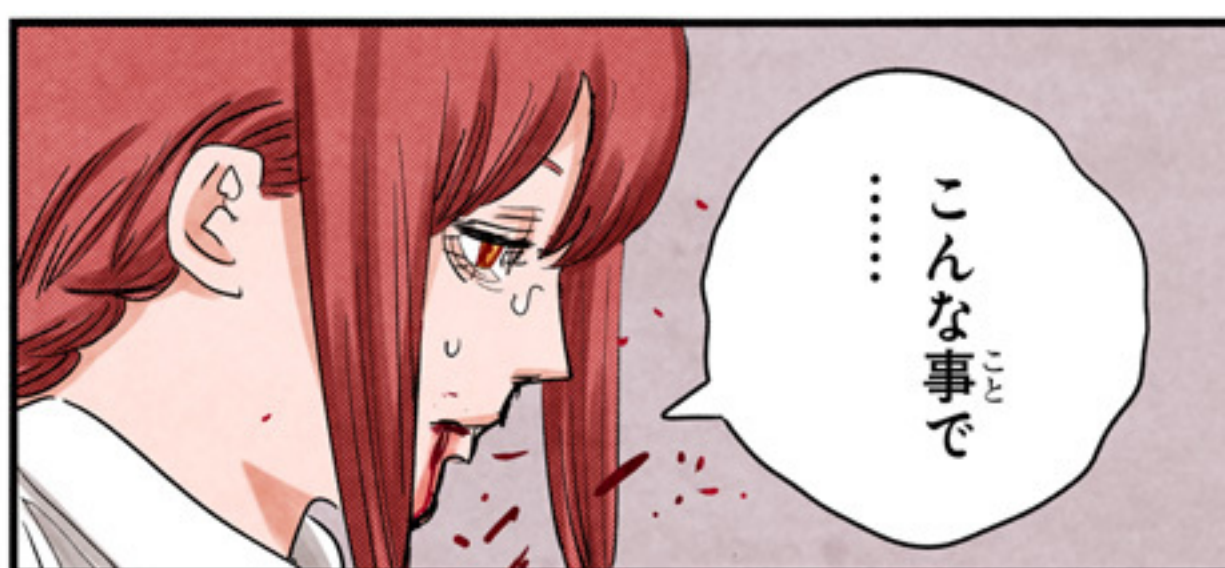
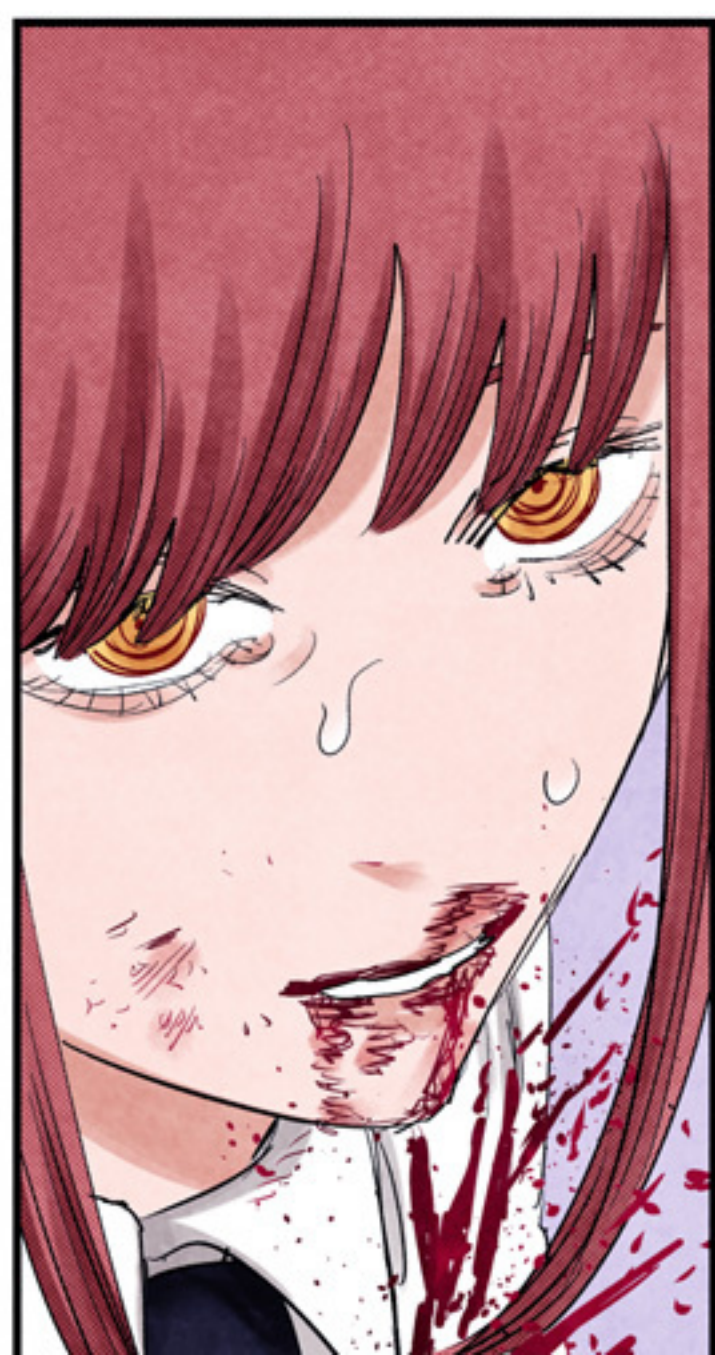
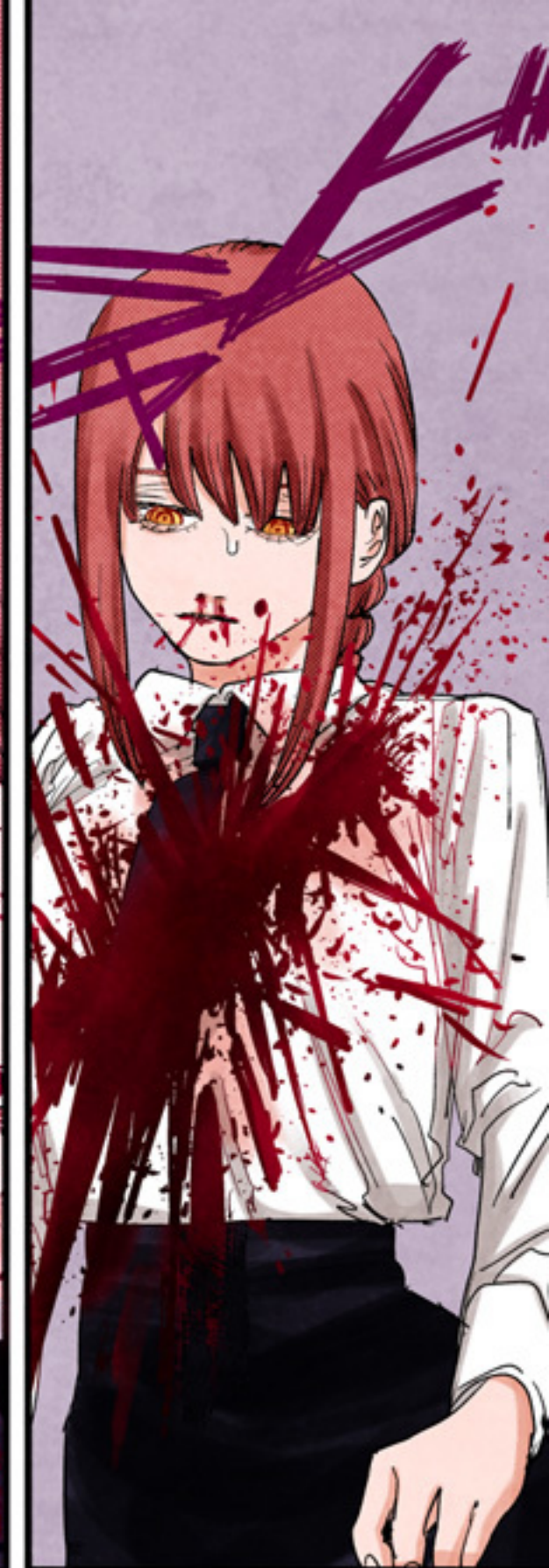
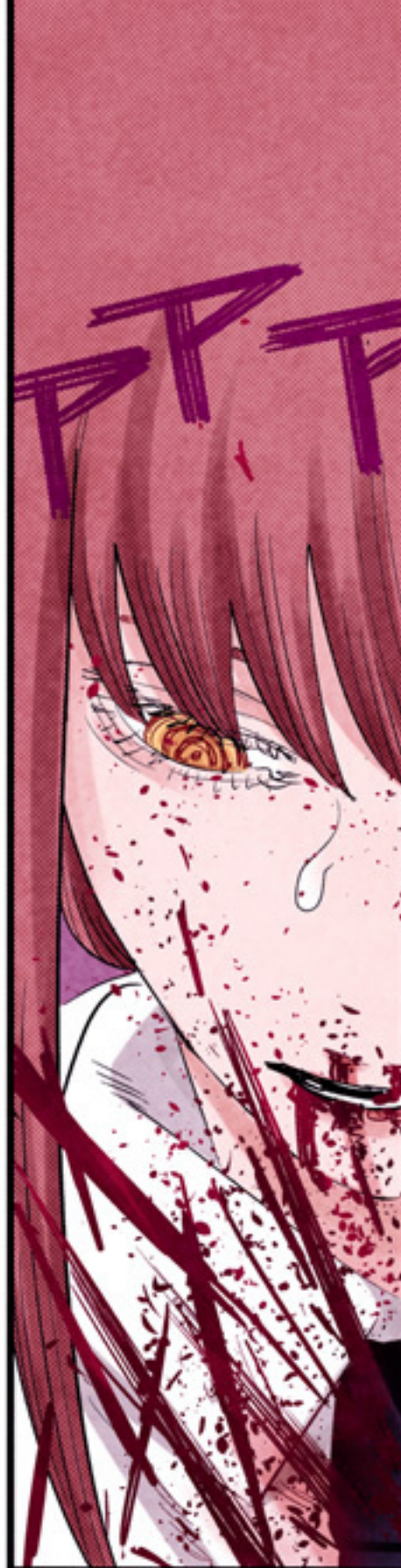


傷きずの治なおりが  
遅おそいでしょ？

その  
チェンソーは  
俺おれが貰もらった  
パワーの  
血ちで作つくった  
モンです



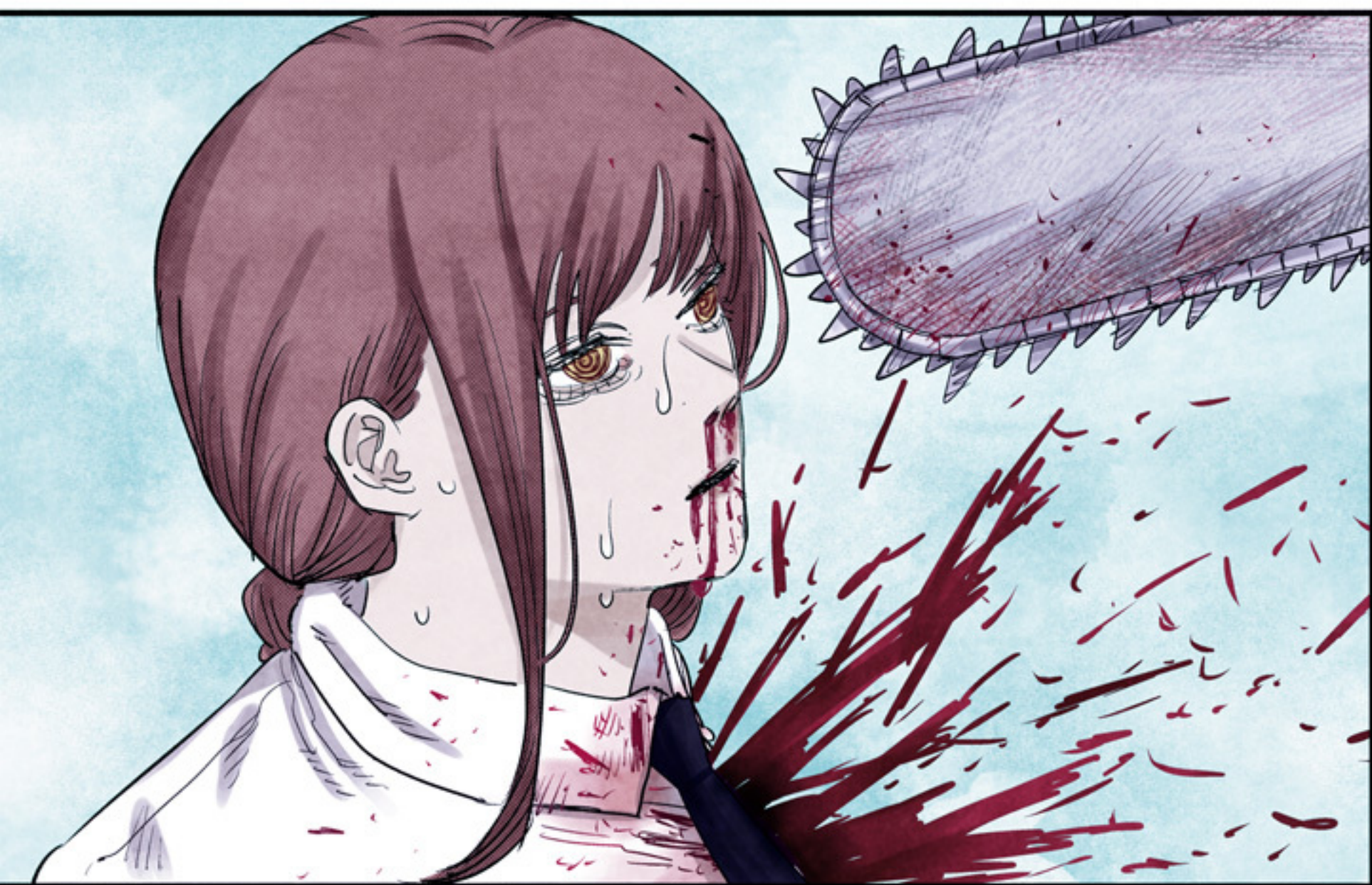
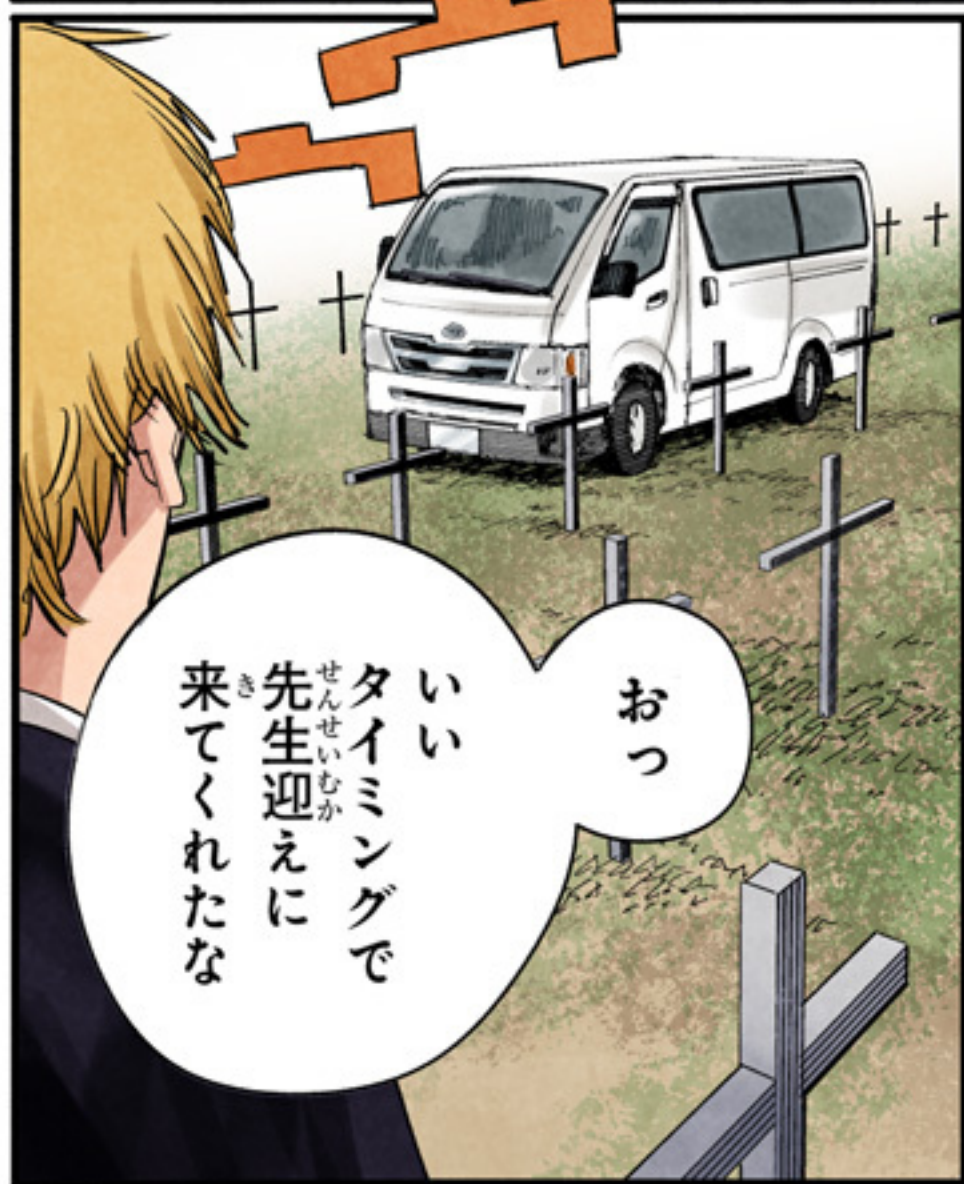
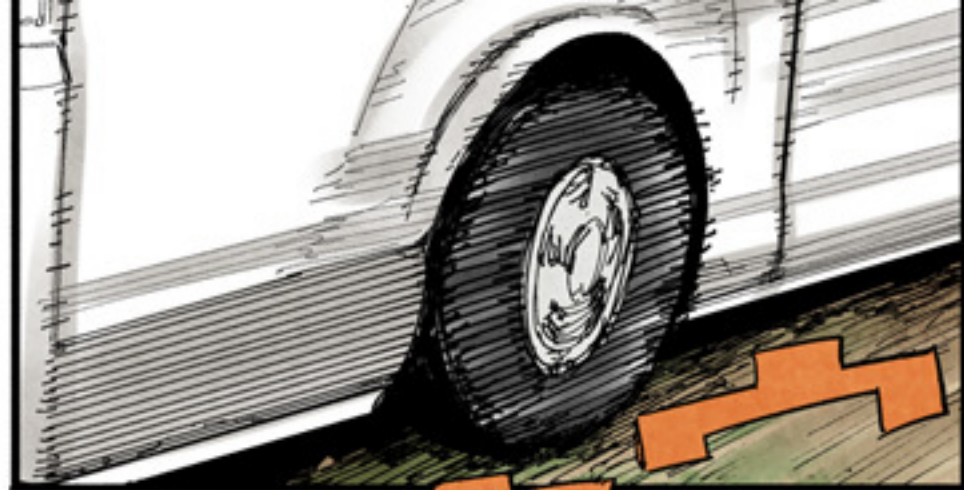
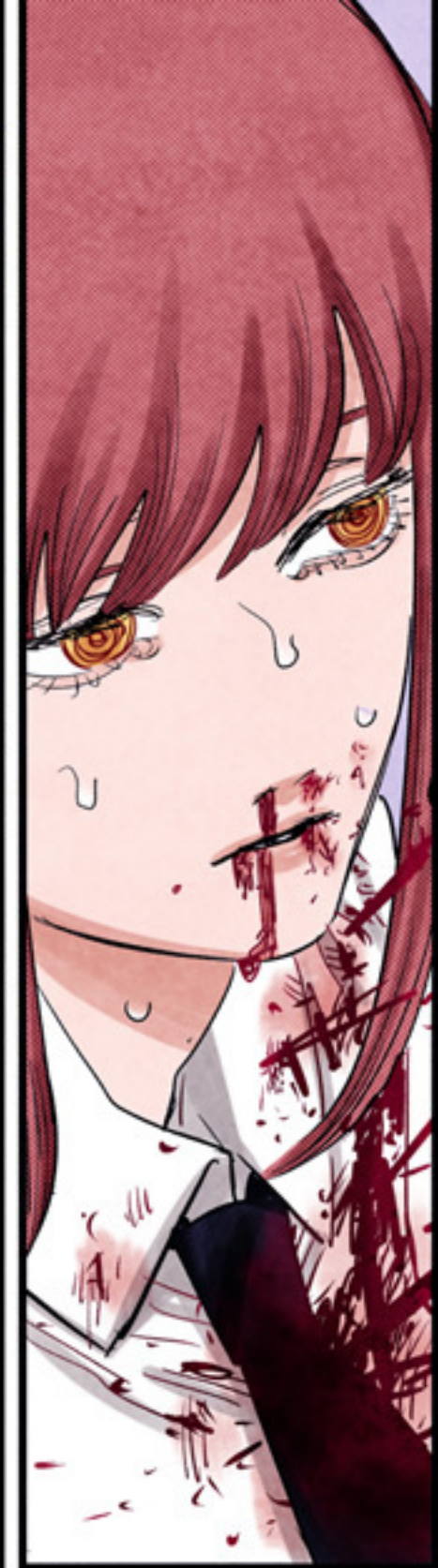
マキマ  
さんの  
なかあは  
中で暴あはれ  
させてます

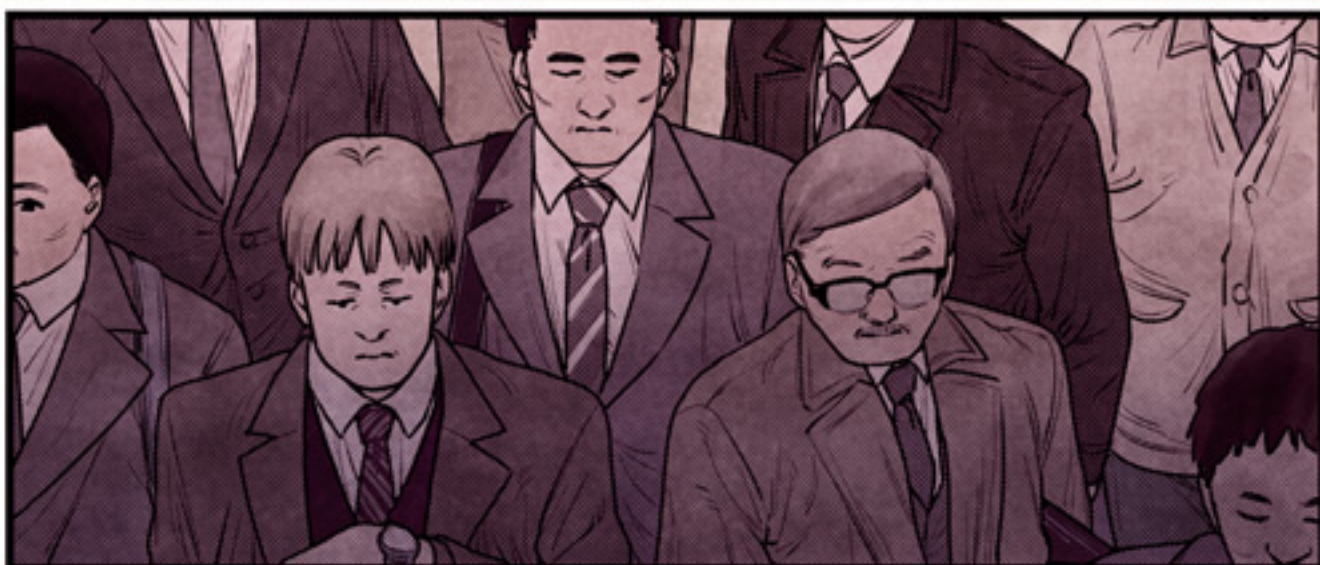


……  
こんな事ことで

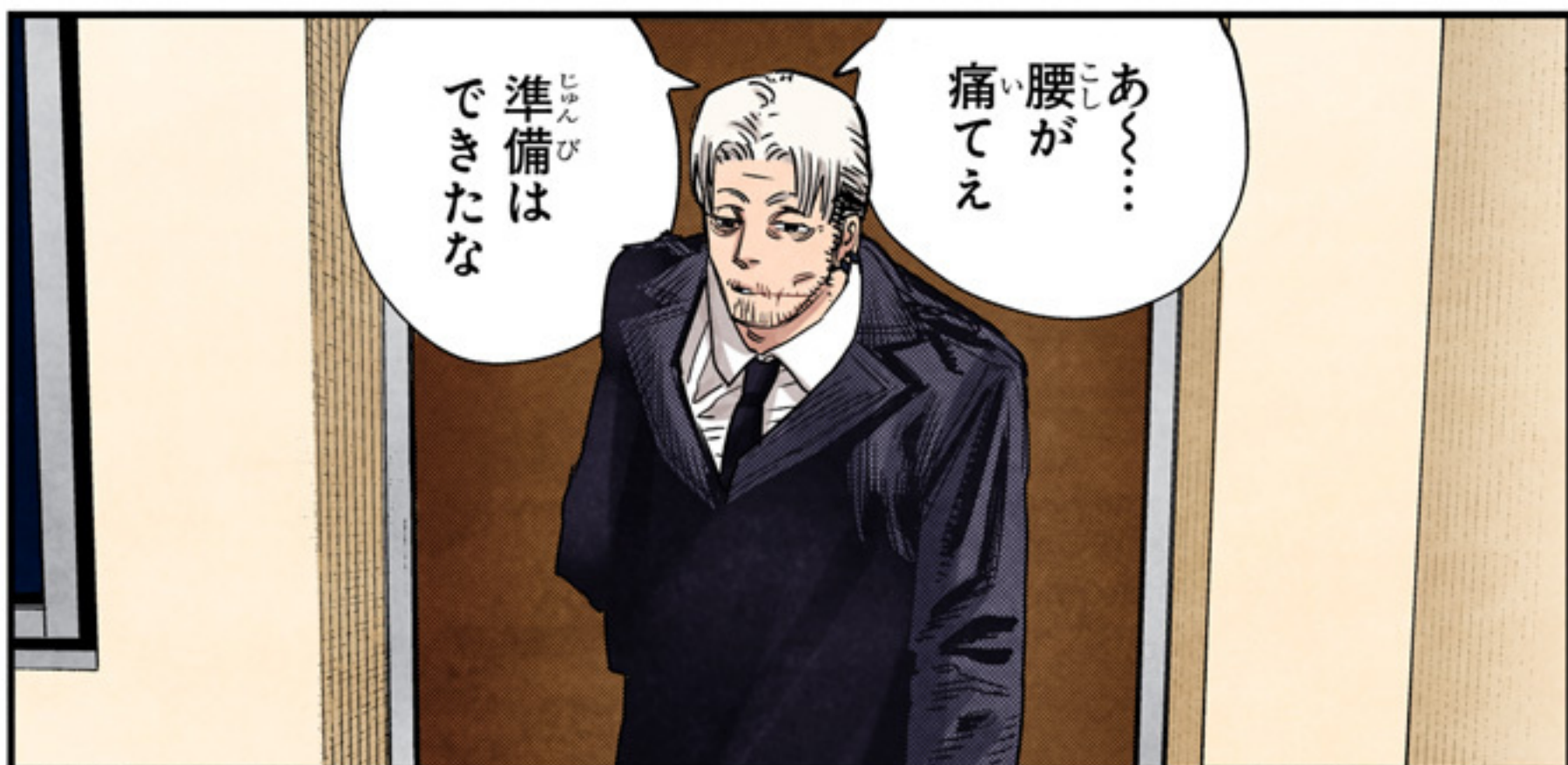


こんなんで  
マキマさんが  
殺ころせるなんて  
おもってませんよ









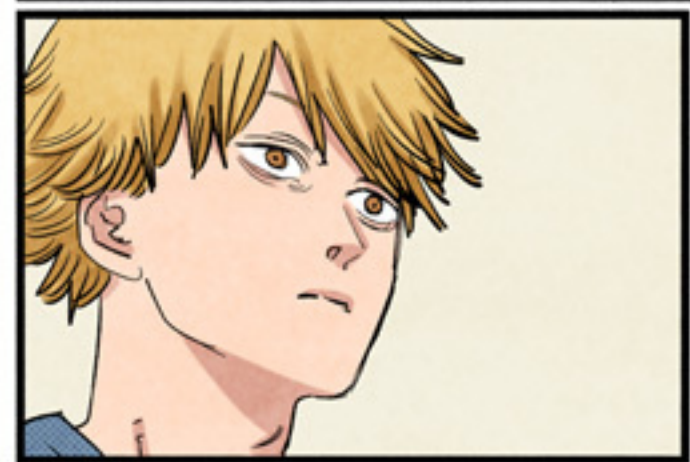


こう話している  
間にも罪のない  
人々が犠牲に  
なっている

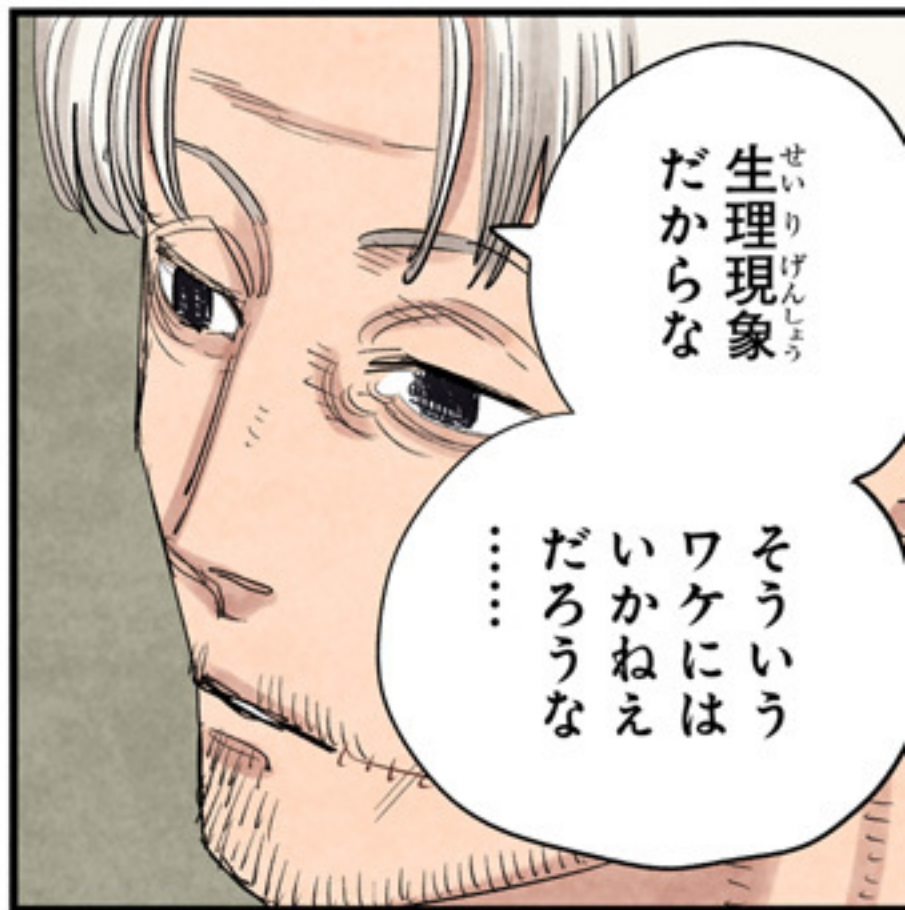
できるだけ  
事を早く  
進めて  
欲しいが  
……



これから  
だぞ  
これから  
すべてお前が  
やるんだ



まっ……  
俺のペースで  
いかせて  
もらいますよ



生理現象  
だからな  
そういう  
ワケには  
いかねえ  
だろうな  
……

言いつておくが  
お前まえが  
今いまから  
やる方法ほうほうで  
マキマを  
殺ころせると  
俺おれは思おもえない

失しっばい敗ばいして  
死しぬ覚かくご悟ごは  
しとけよ

生いきてたら  
また来くる

発はつあんしゃ案あん者は  
俺おれだぜ？

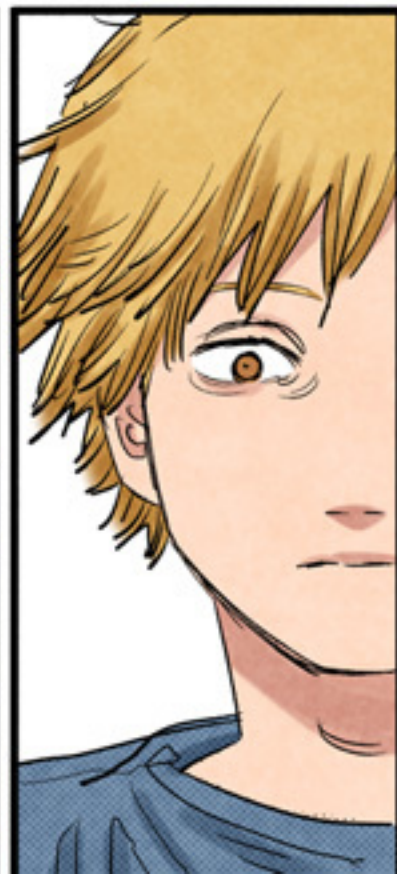
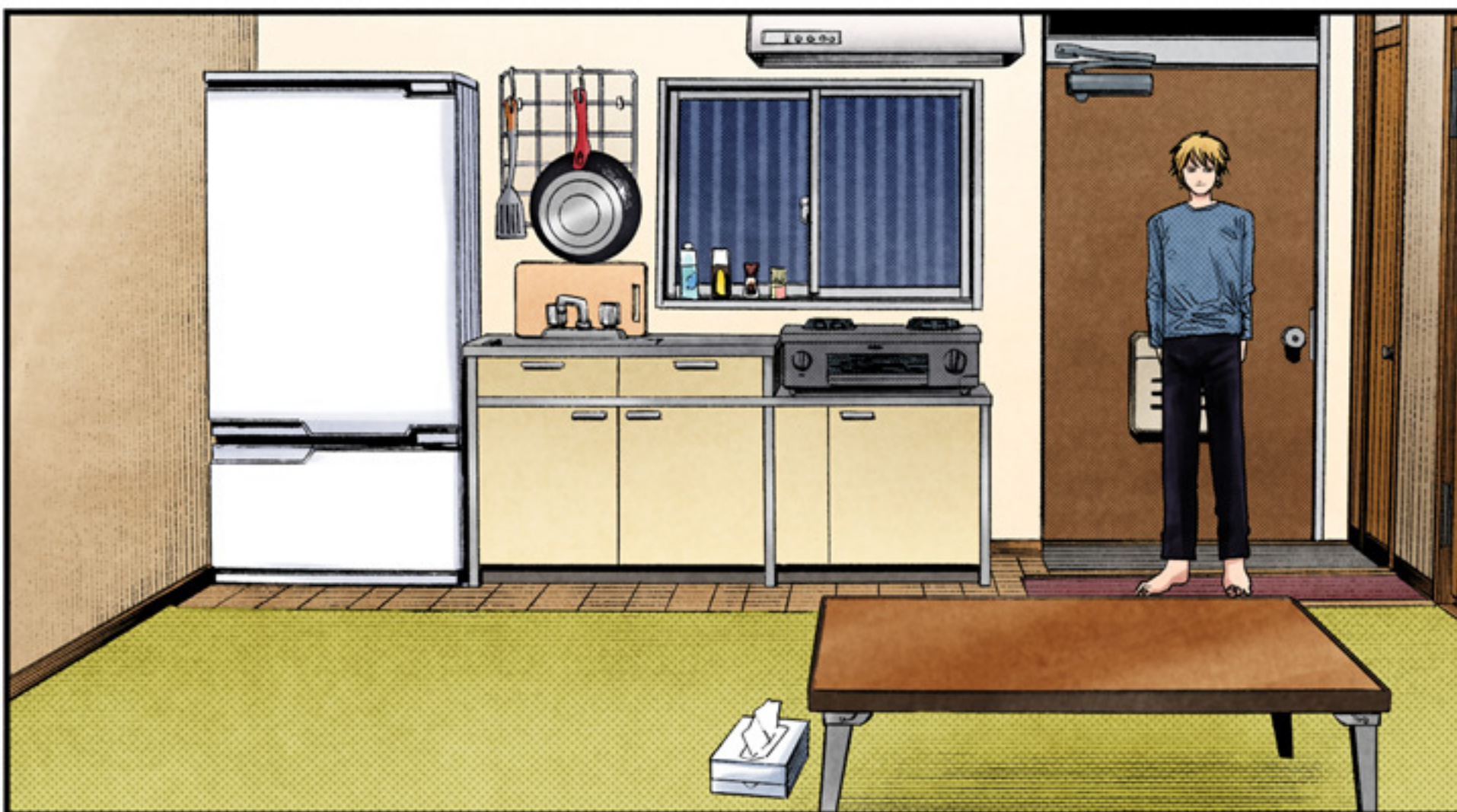
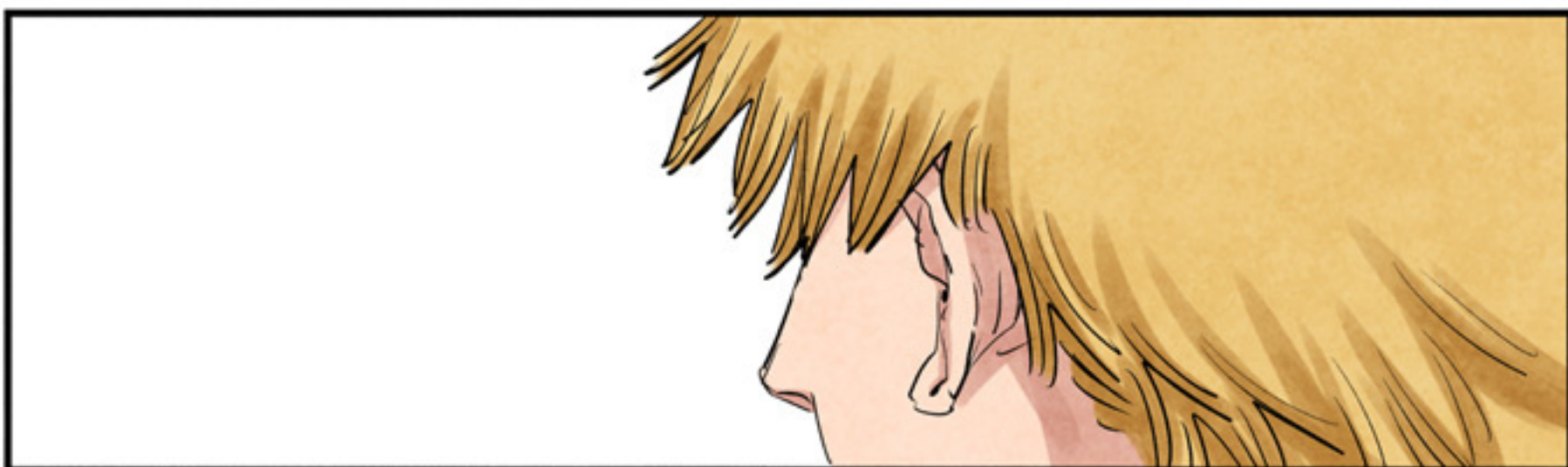
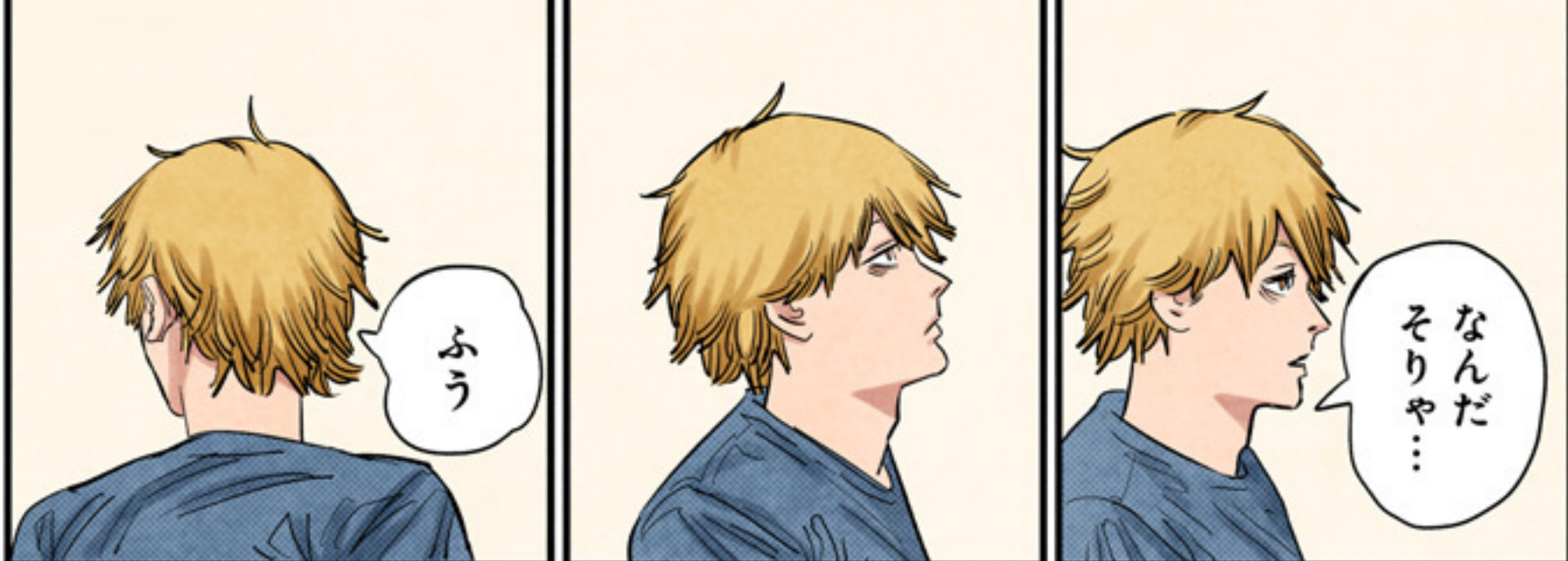
覚かくご悟ごは  
もう  
キメて  
ますぜ

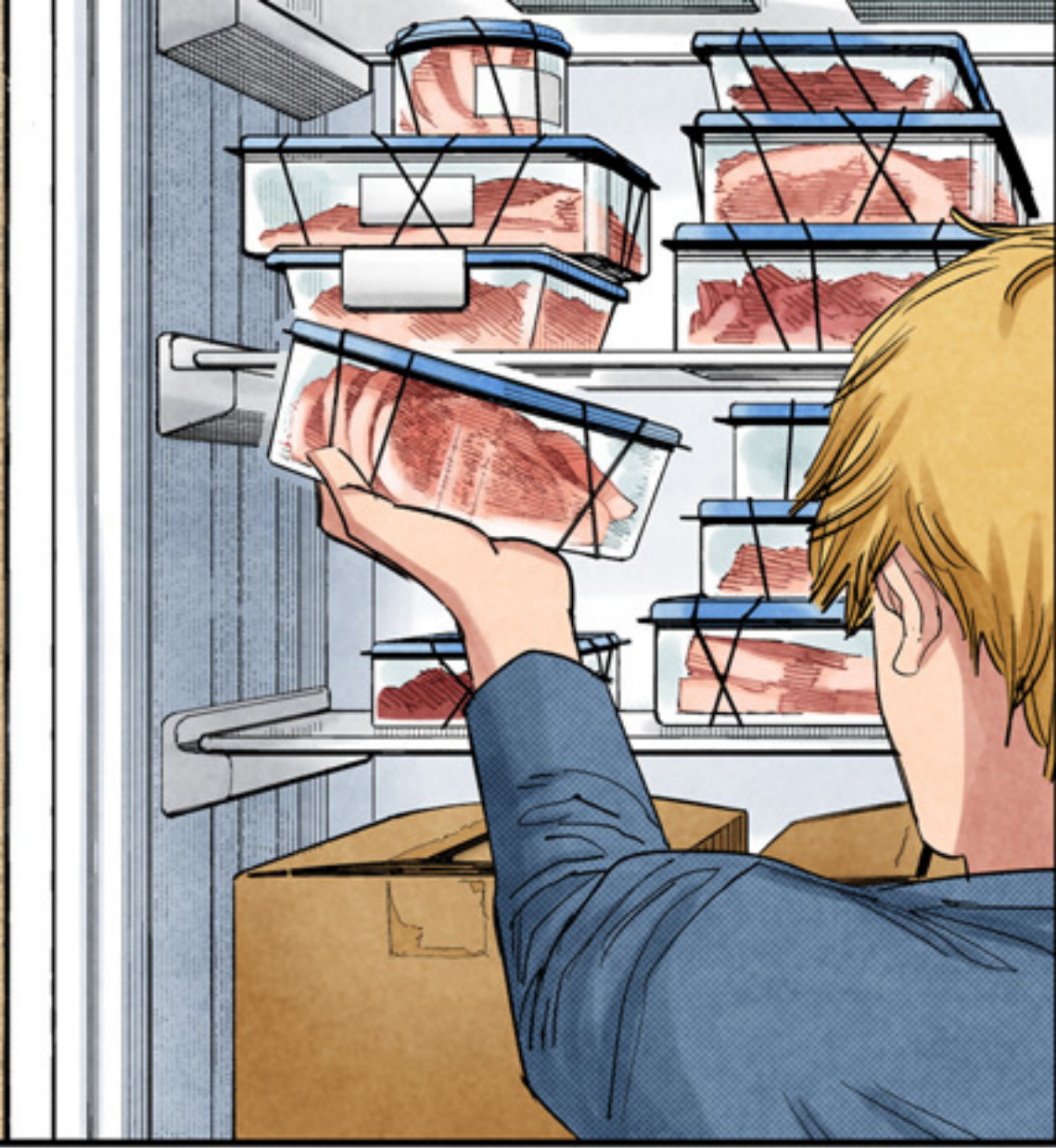
死しぬなよ  
デンジ

お前まえは  
俺おれが今いままで  
会あつてきた  
ヤツの中なかで

一いちばん番  
デビル  
ハンターに  
向むいている

バァン





：俺<sup>おれ</sup>

まだ心底<sup>しんそこ</sup>  
マキマさんが  
好き<sup>す</sup>なんだ

あんな目<sup>め</sup>に  
あつといて  
……



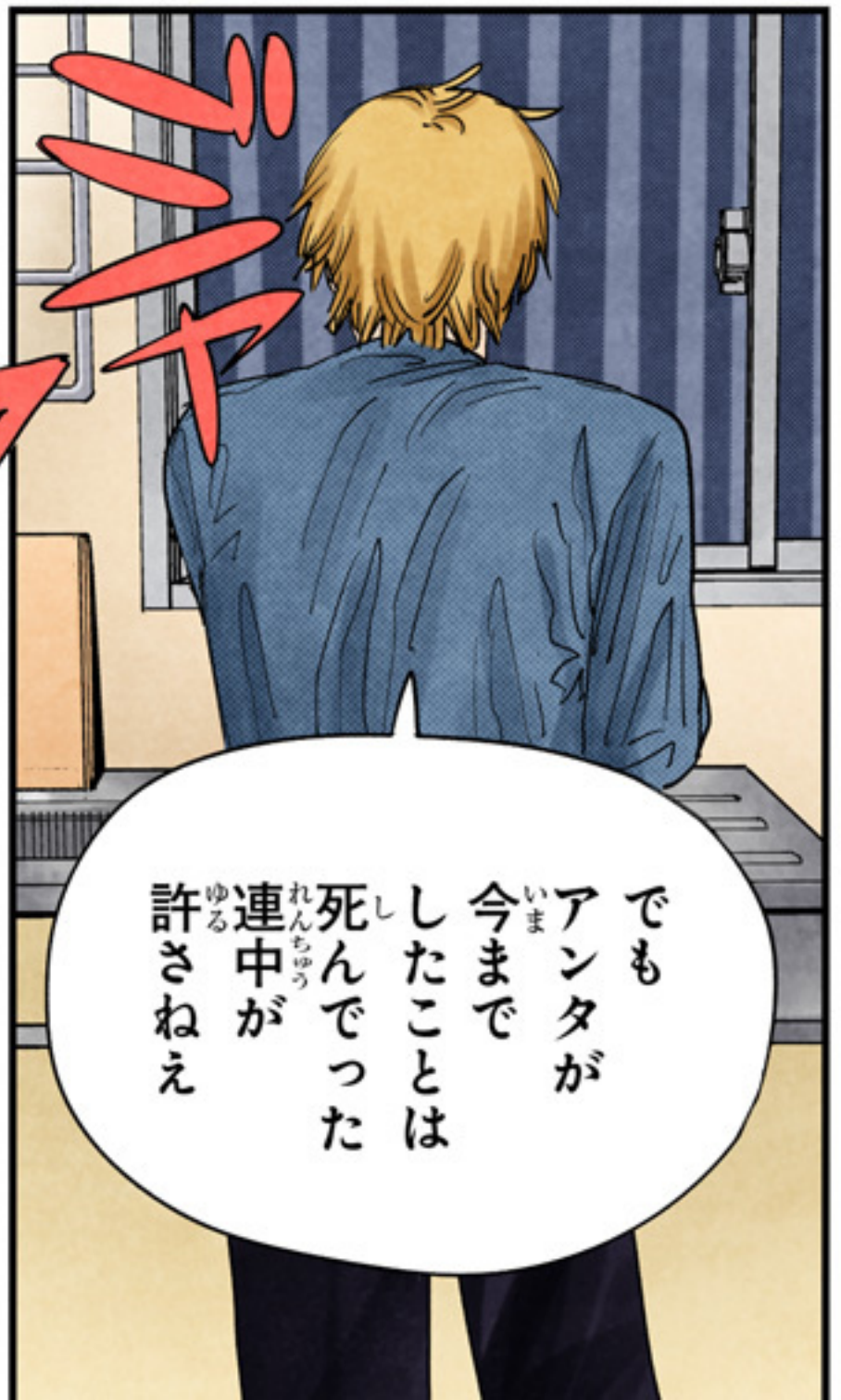
でも  
……



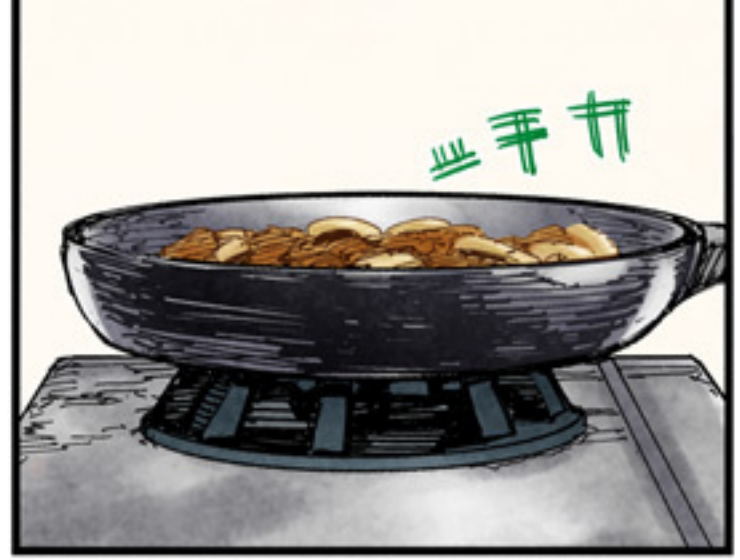
だから  
……さ

マキマ  
さんの  
罪<sup>つみ</sup>

俺<sup>おれ</sup>も  
一緒<sup>いっしょ</sup>に  
背負<sup>せお</sup>うよ



でも  
アンタが  
今まで  
したことは  
死<sup>し</sup>んでった  
連中<sup>れんちゆう</sup>が  
許<sup>ゆる</sup>さねえ



でも  
どうやって  
だった？



俺とおれ  
と マキマさんで  
ばくだんかか  
爆弾抱えて  
しんじゅう  
心中すつか？  
でも  
聞いた話じゃ  
マキマさん  
にやあ攻撃は  
通じねえ



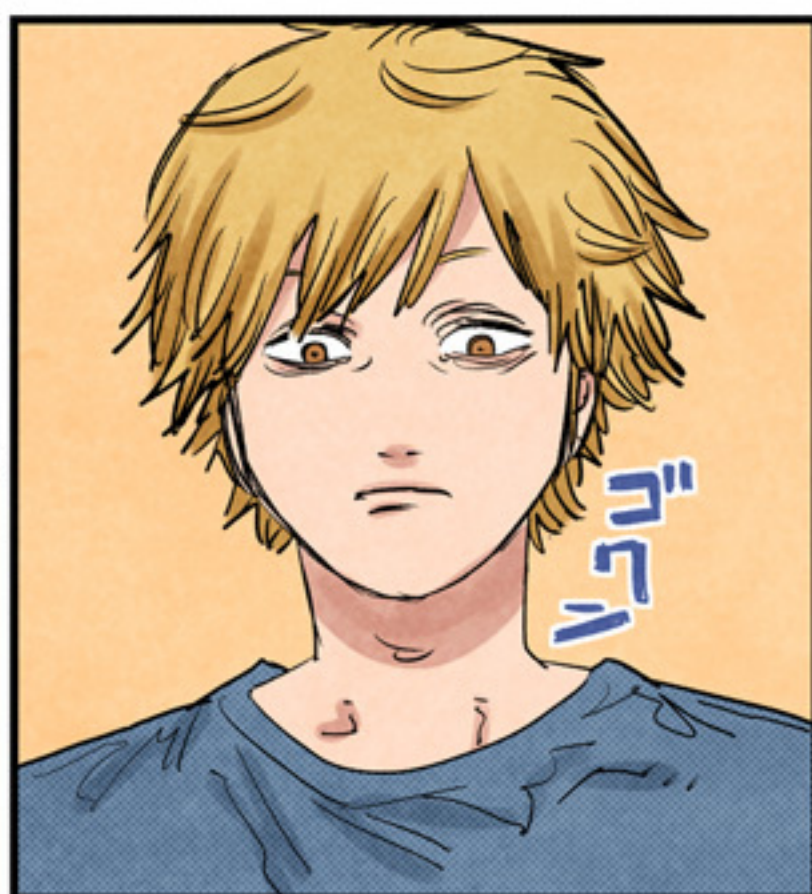
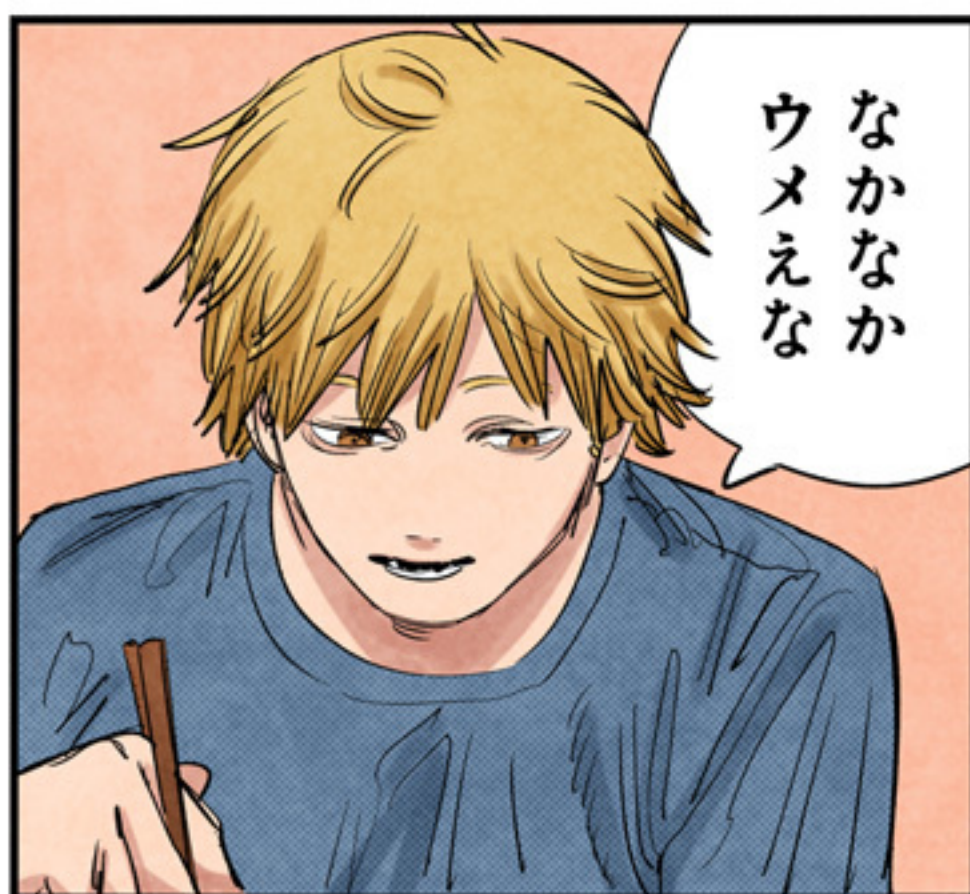
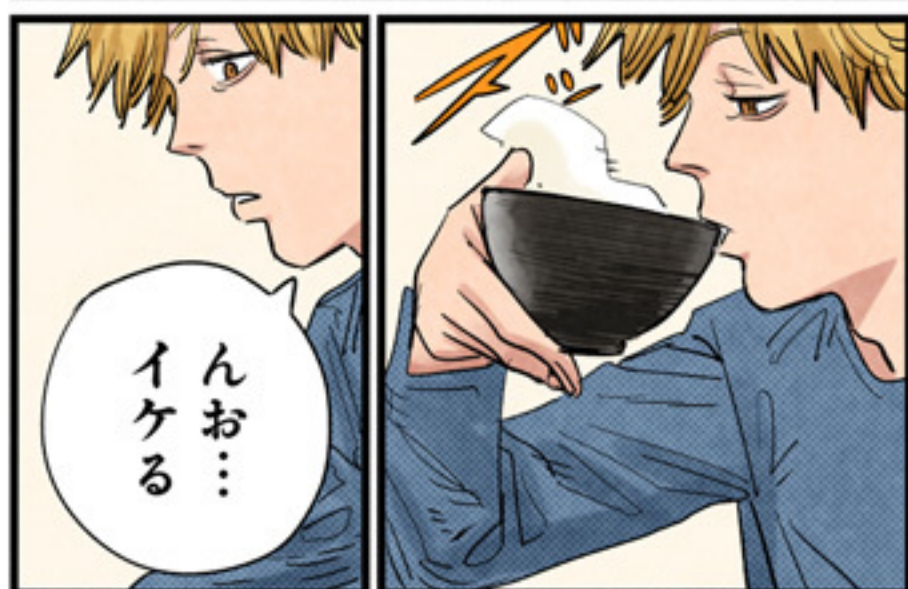
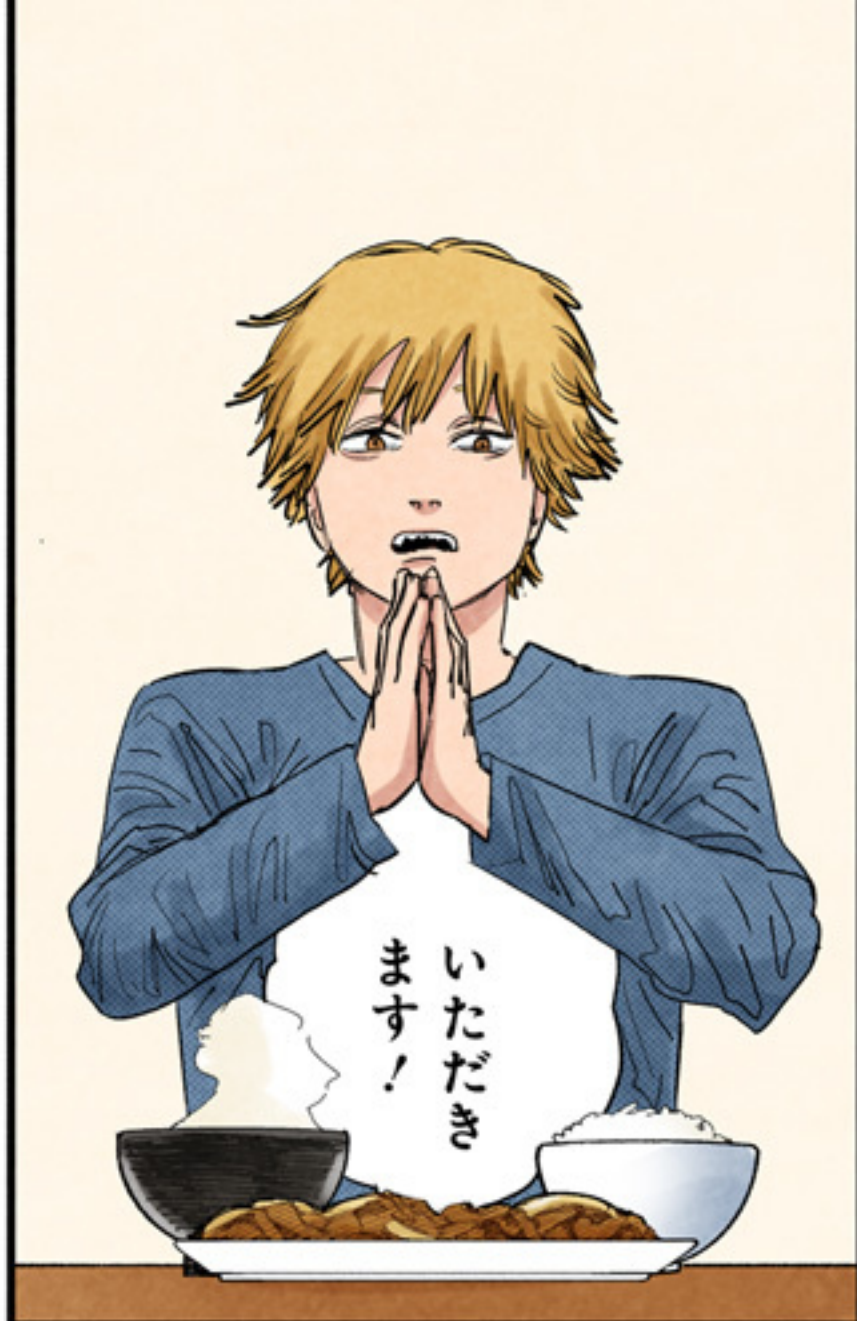
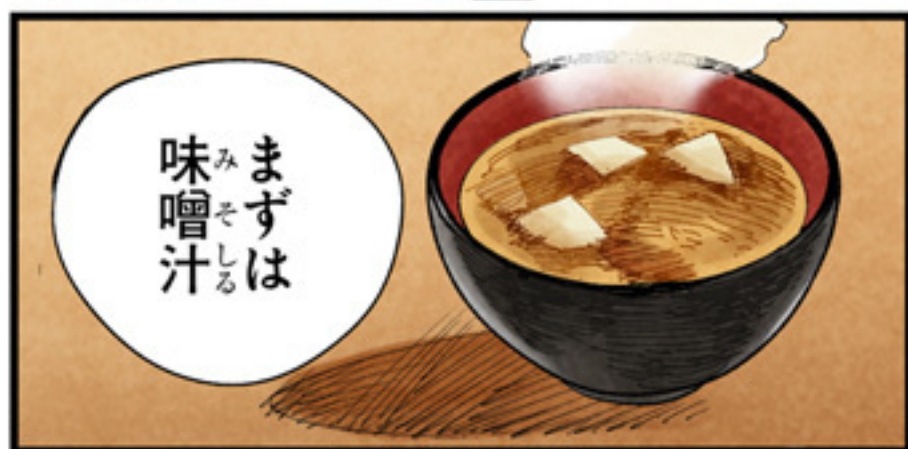
ふーん！  
攻撃は  
通じ  
ねえんだ  
……



マキマ  
さんと  
俺……  
一つに  
なりやあ  
いいんだ……

そこで  
天才！  
俺は  
閃いた

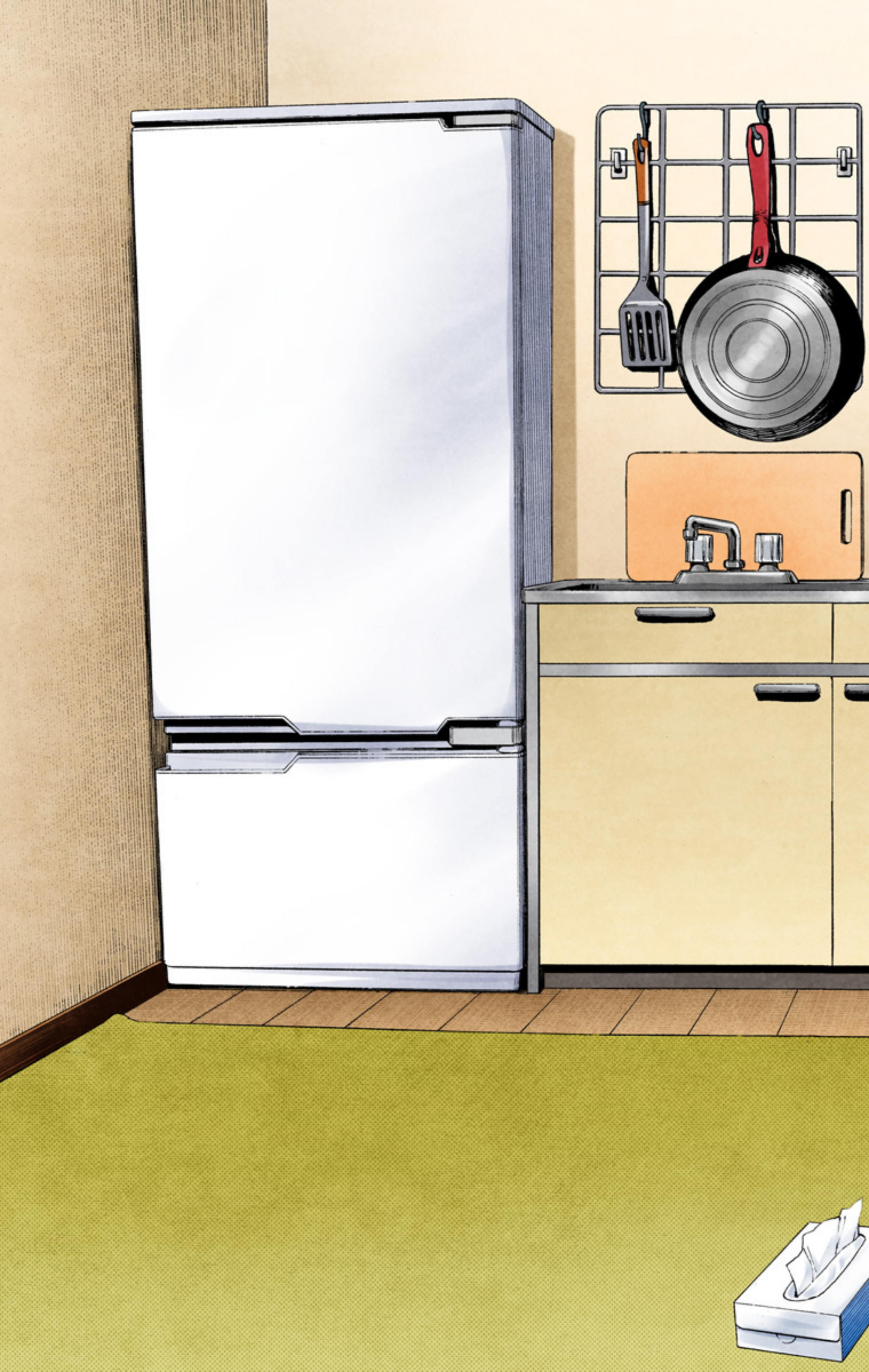
チェンソーマン 11





マキマさん  
って  
こんな味あじ  
かあ…





カツ

ハンバーグ

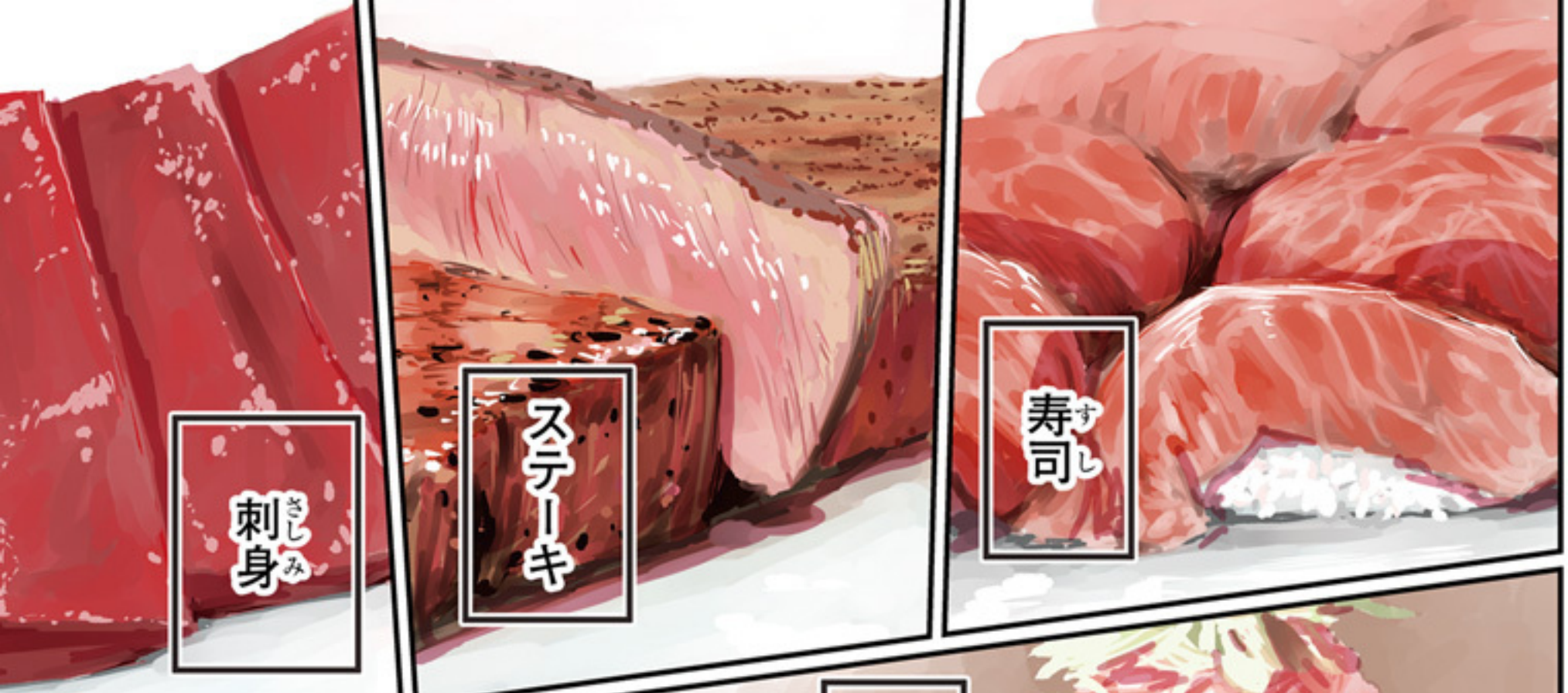
モツ味噌  
煮込み

ナゲット

肉だけ  
カレー

肉団子





刺身 さしみ

ステーキ

寿司 すし



肉まん にくまん

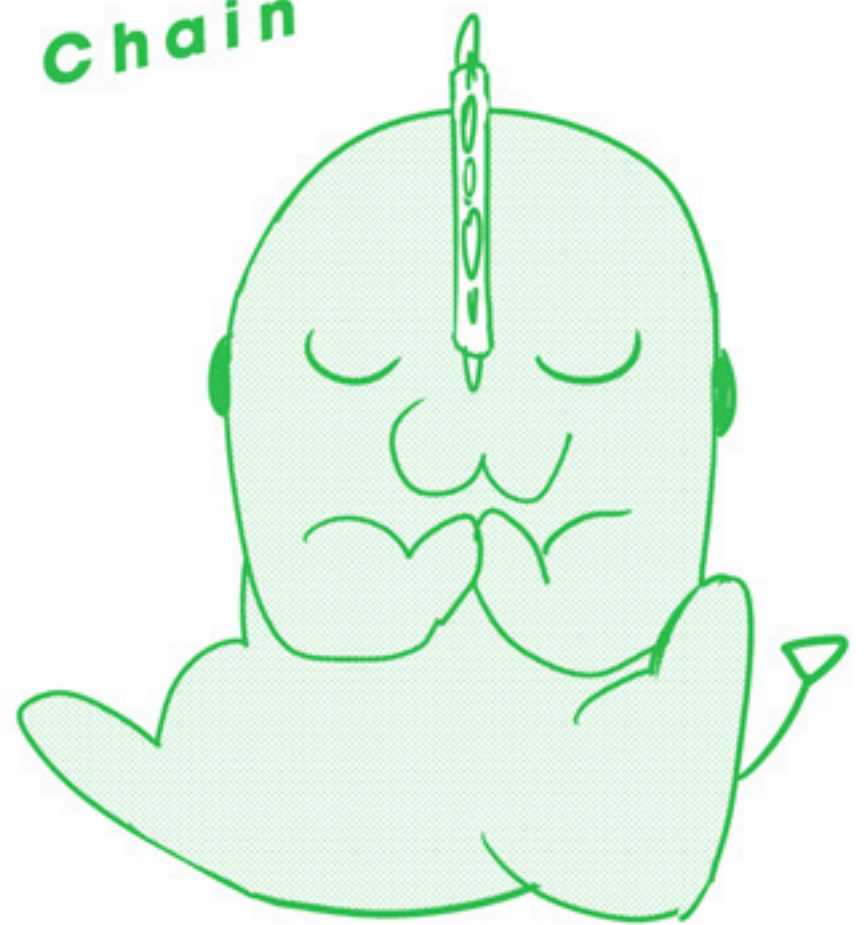
鍋 なべ

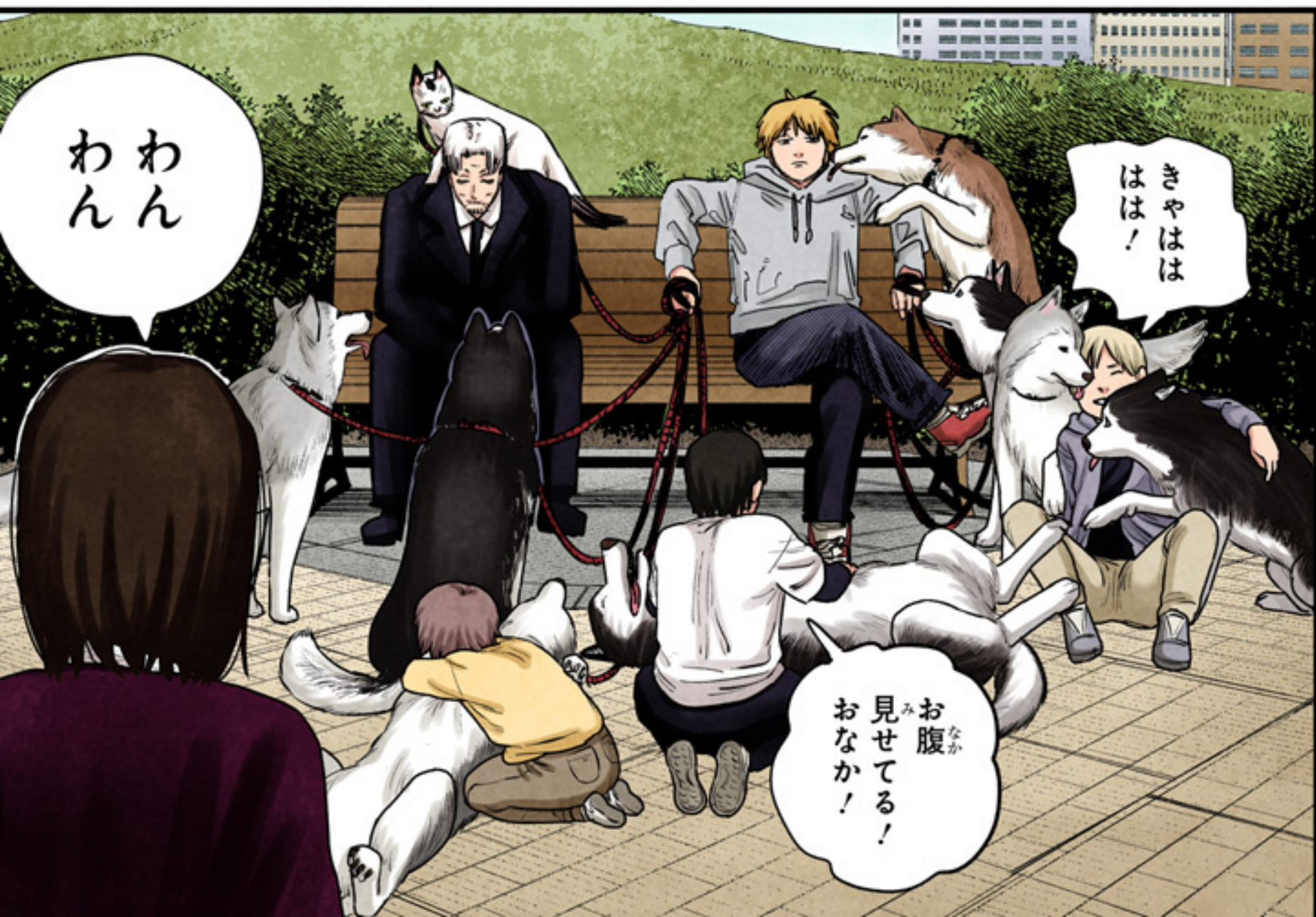
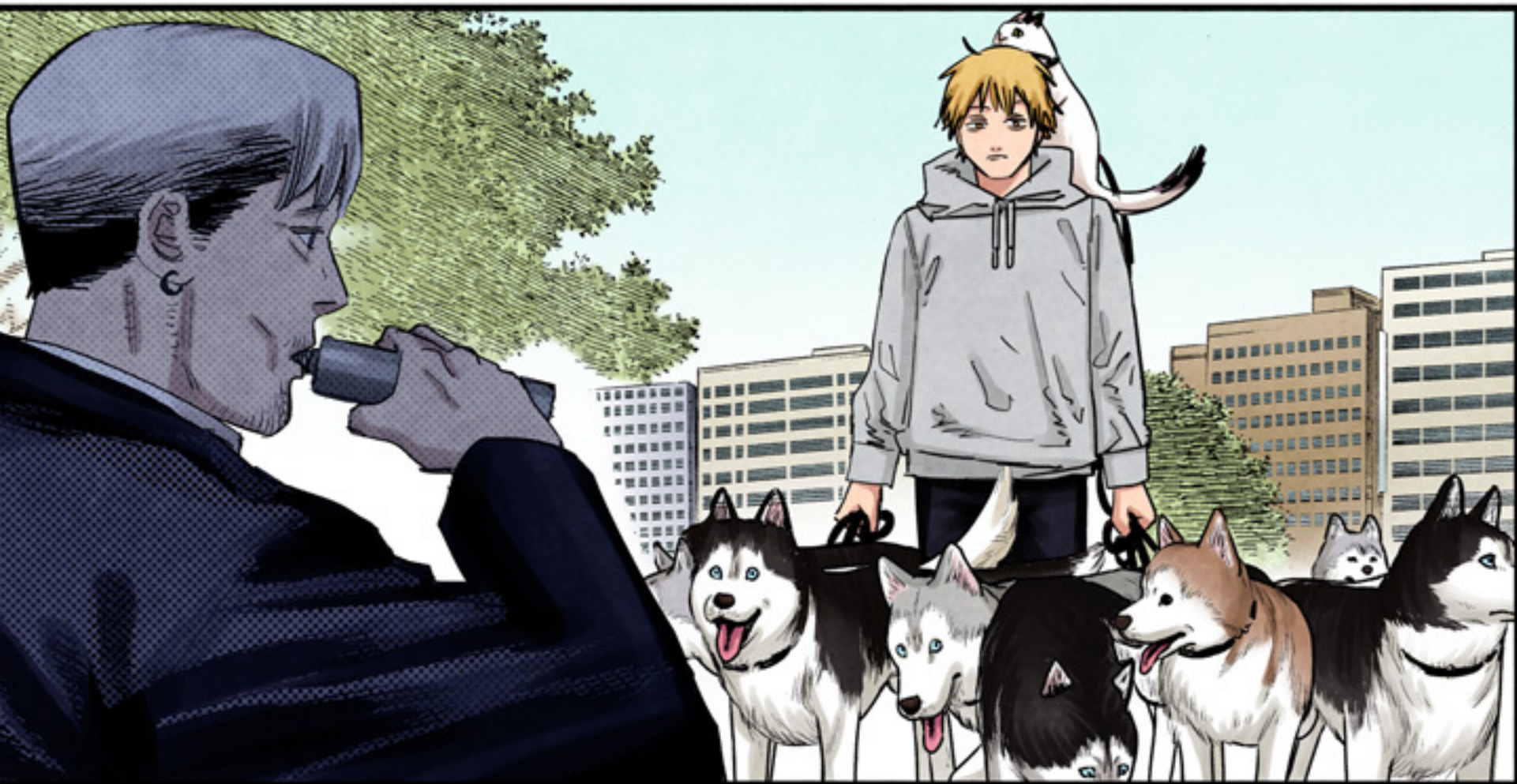


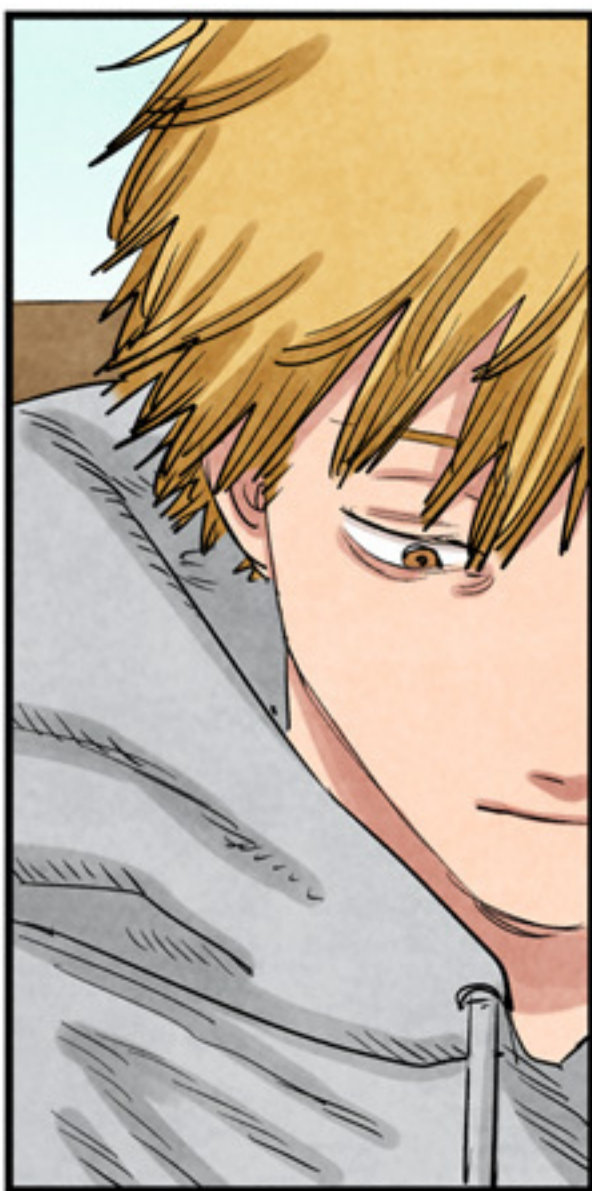
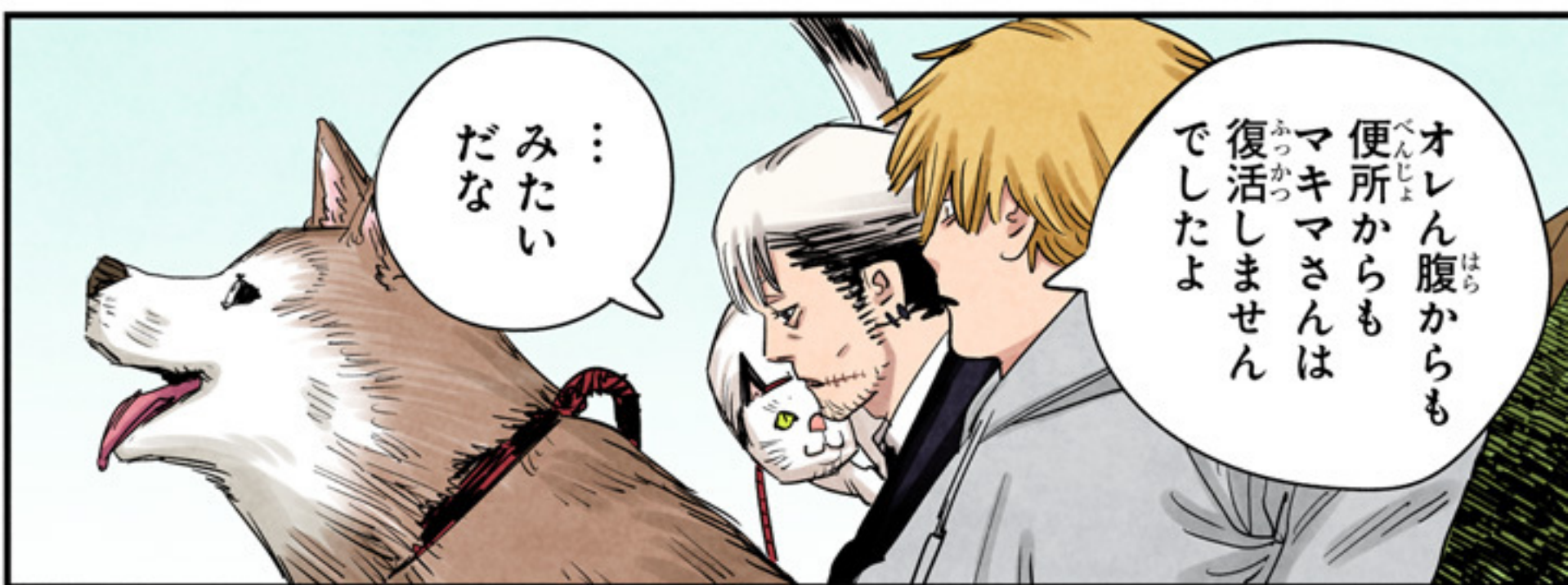
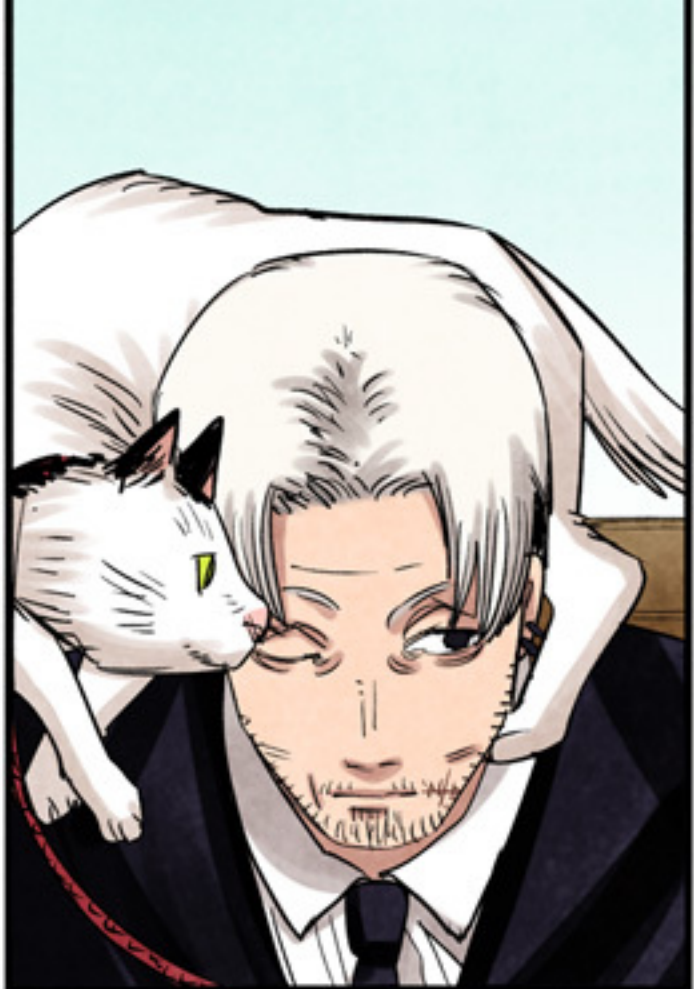
ジャバ  
ジュース

マジ  
鍋 やみなべ

**Chain saw man**









俺は  
マキマさんを  
傷つける  
つもりなんて  
ないんです  
そう本気で  
おも  
思ってるん  
すよ

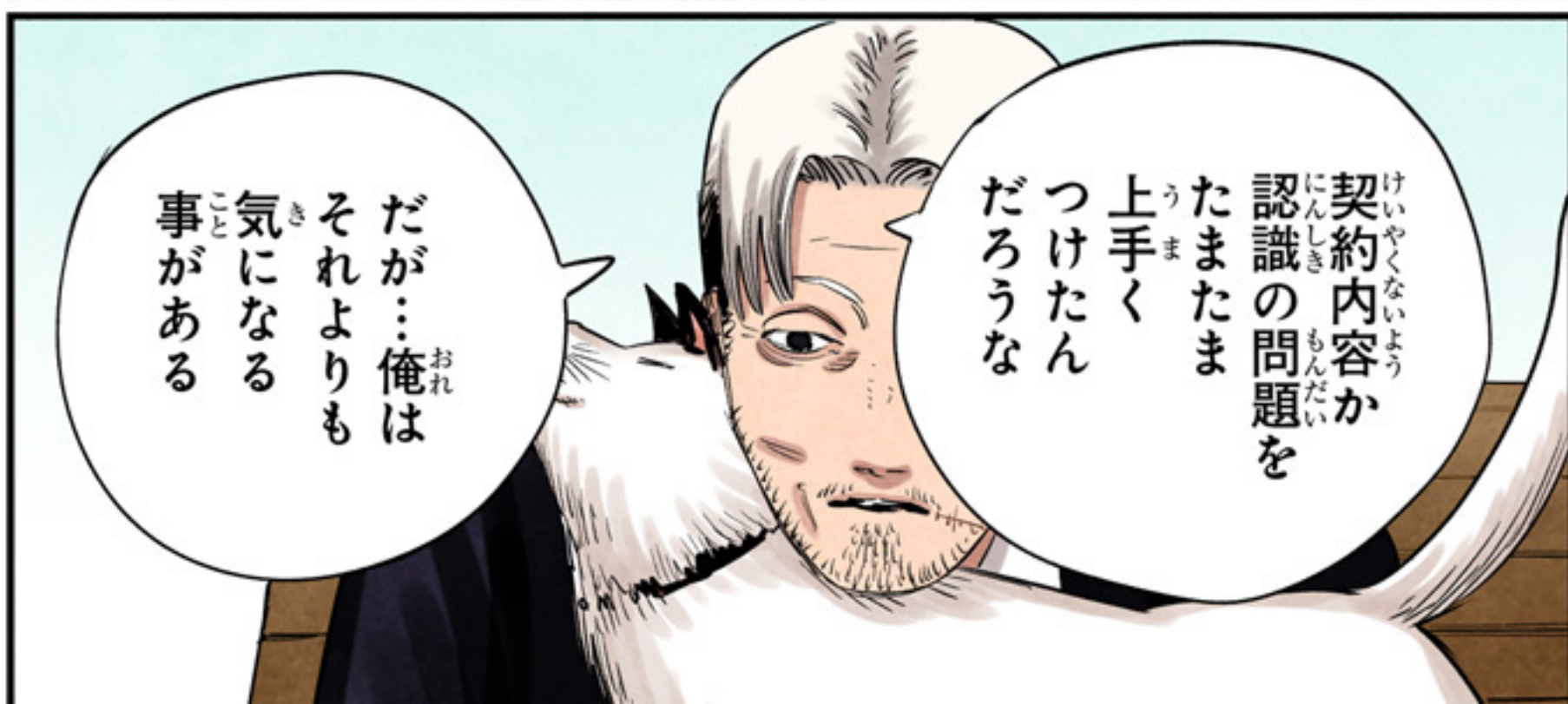


俺は  
マキマさんを  
食べて  
一つになつた…

攻撃じや  
ない

愛  
ですよ

愛



契約内容か  
認識の問題を  
たまたま  
上手く  
つけたん  
だろうな

だが…俺は  
それよりも  
気になる  
事がある



どうして  
マキマに  
気づかれず  
攻撃できた？

アイツの事だ  
すぐに  
気づかれる  
だろう



マキマさん  
はね…  
匂いで俺達を  
見てるんです




なんとなく  
今までの  
会話とか  
敵の情報から  
察せた事が  
あるんです



気になる  
ヤツの  
匂いだけしか  
覚えていない


ひとりひとりの  
顔なんて  
覚えちゃ  
いなくて…





俺おれはね  
賭かけたん  
ですよ

マキマさんが  
俺おれじゃなくて  
ずくつと  
チェンソーマン  
しか見みてない  
事ことに……



俺おれん事ことなんて  
最さい初しょから一いち度ども  
見みてくれて  
なかつたんだ……



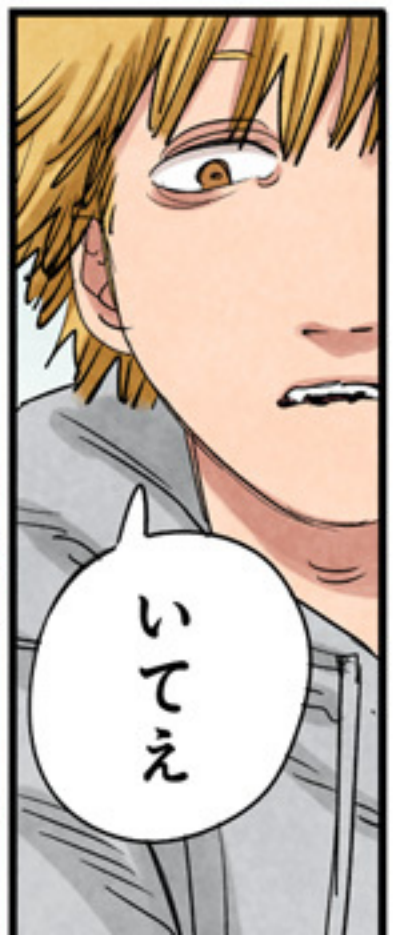
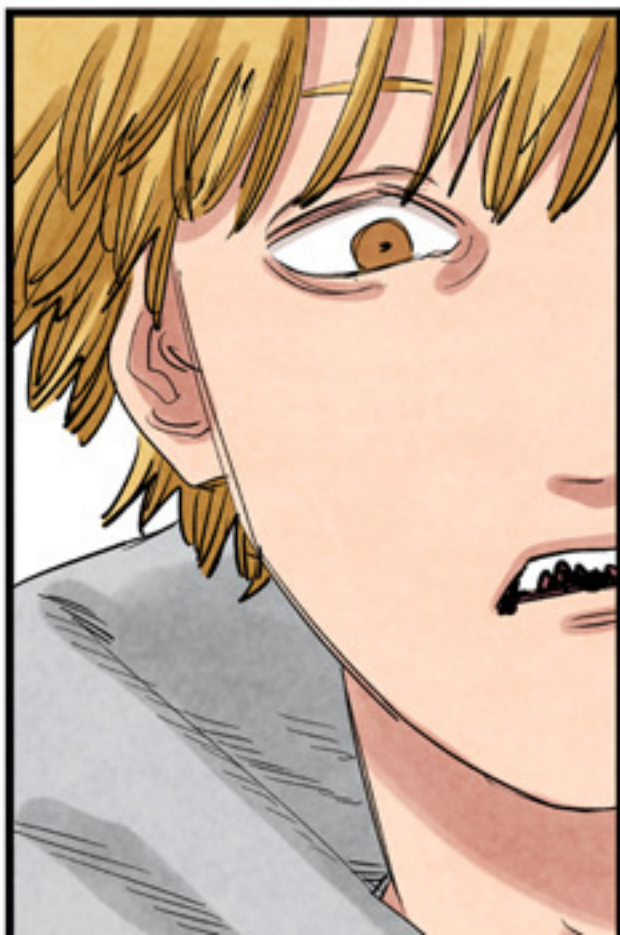
こっちは  
ごくひ  
極秘な話  
してんだ

どっか  
いっち  
まえ

おい  
ガキんちよ



え!!  
この  
か  
ちから  
噛む力は  
!!?



いてえ

マキマ  
さん!?

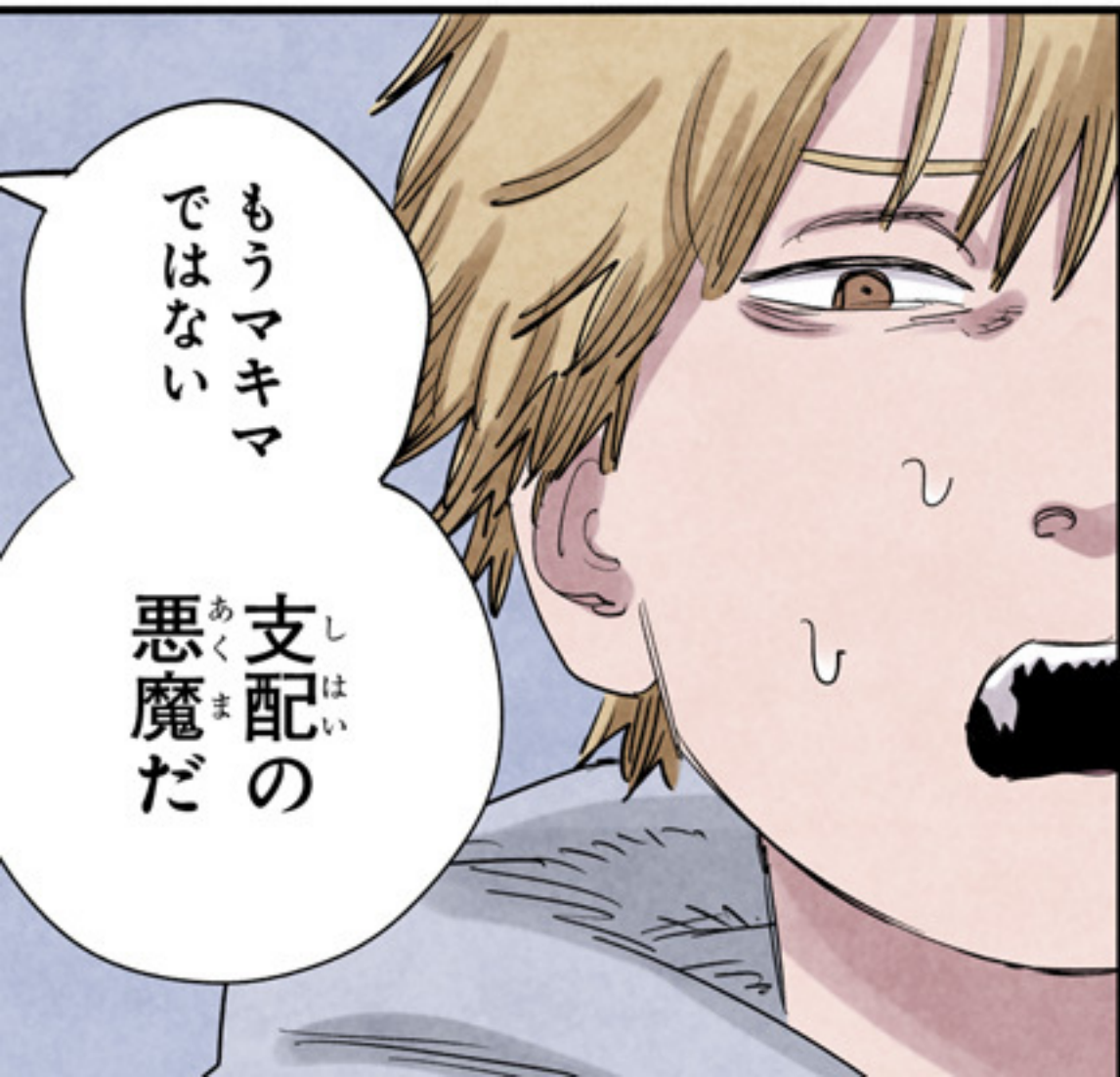


そいつは中国で  
発見されたのを  
俺が盗んできた



もうマキマ  
ではない

支配の  
悪魔だ



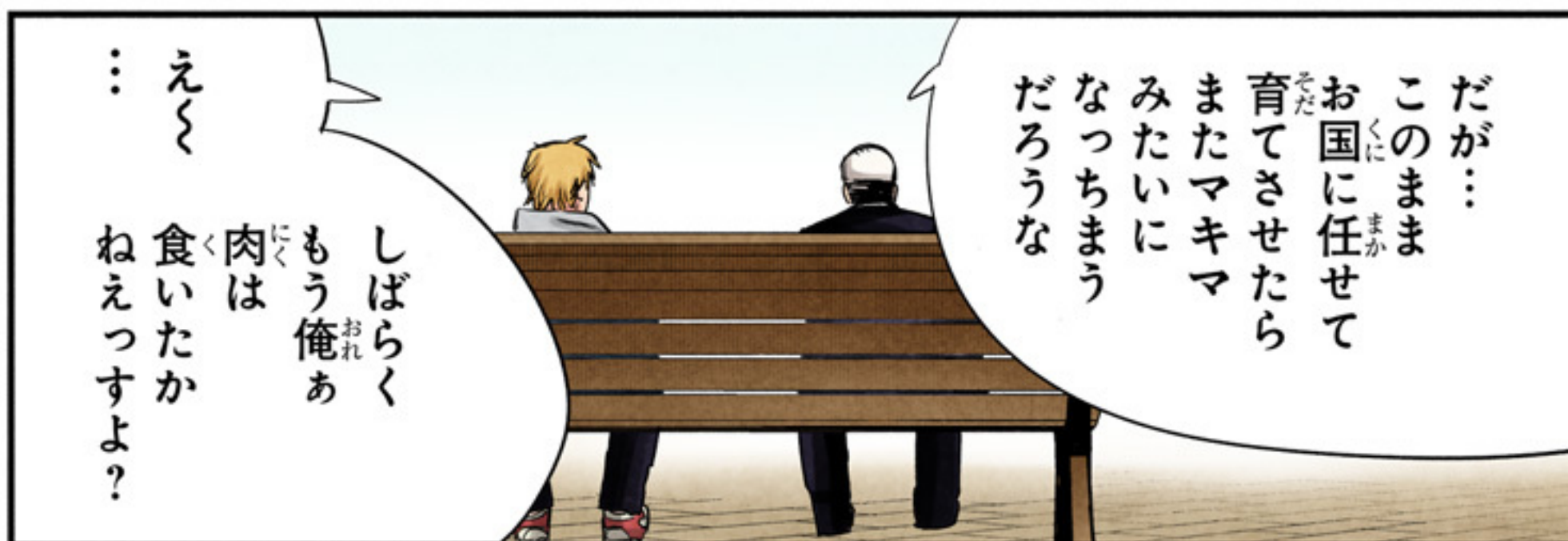
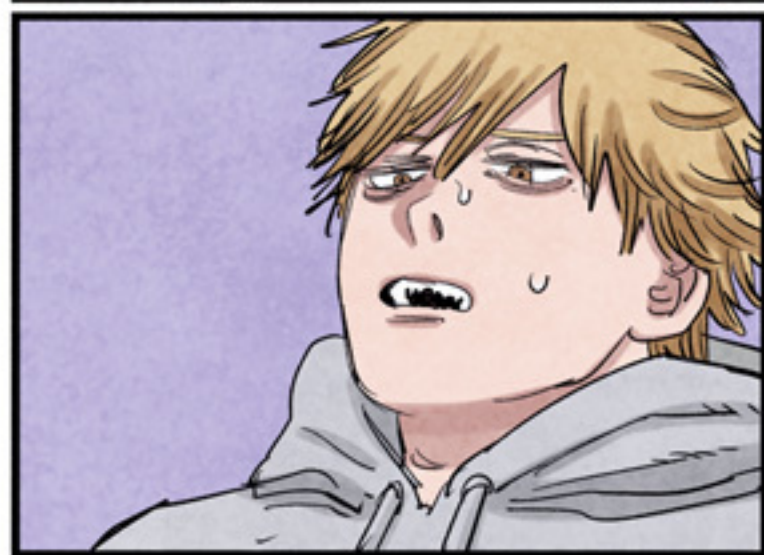


マキマは  
死んだ

そいつには  
記憶も何も  
残ってない  
だろう

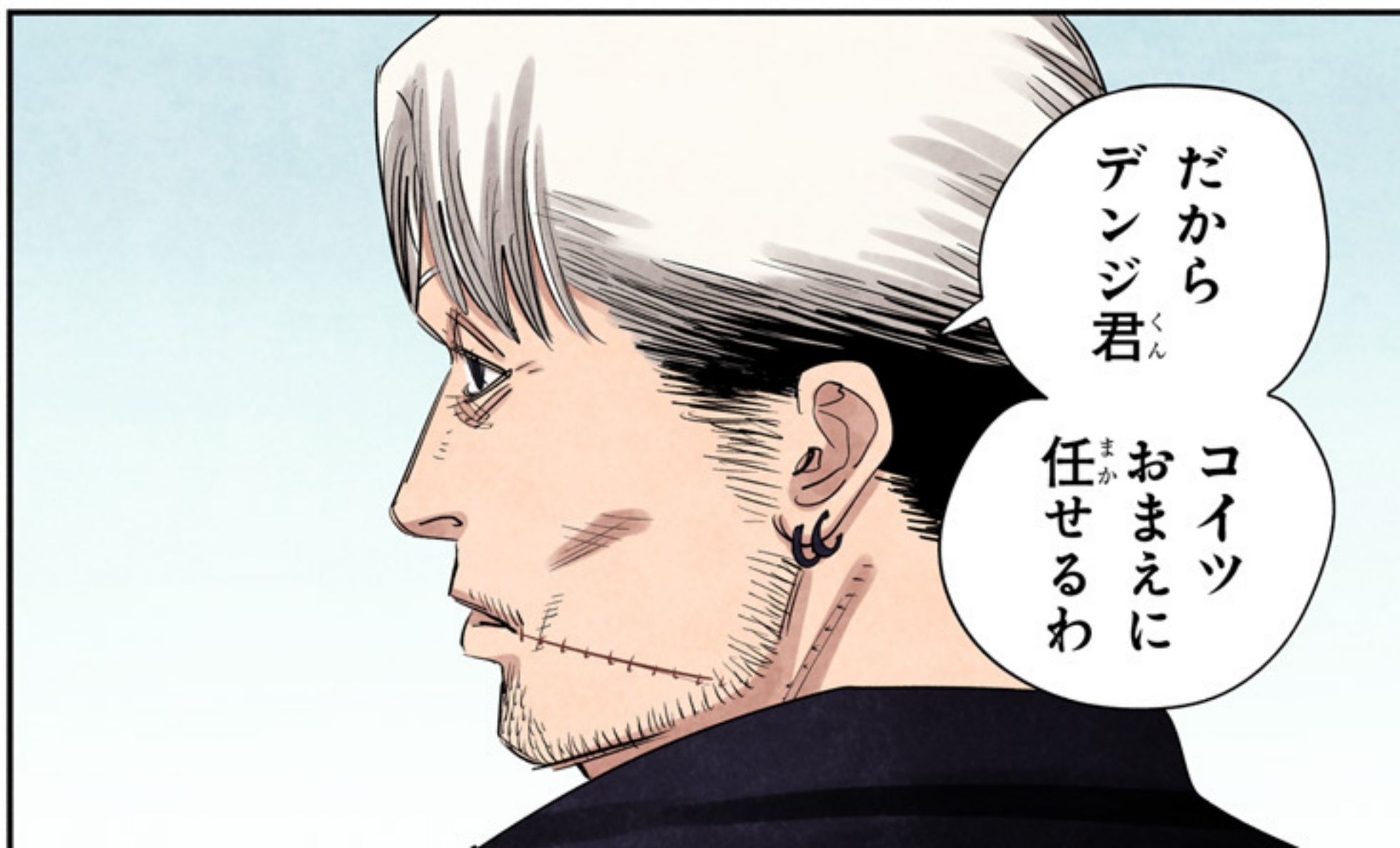


わん  
わん



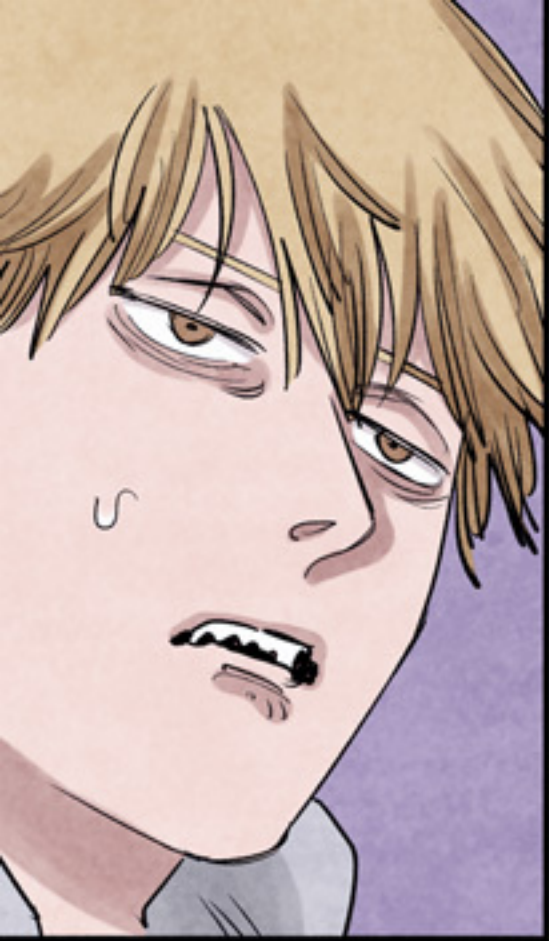
だが：  
このまま  
お国に任せて  
育てさせたら  
またマキマ  
みたいにな  
つちまう  
だろうな

えく  
：  
しばらく  
もう俺あ  
肉は  
食いたか  
ねえつすよ？



だから  
デンジ君

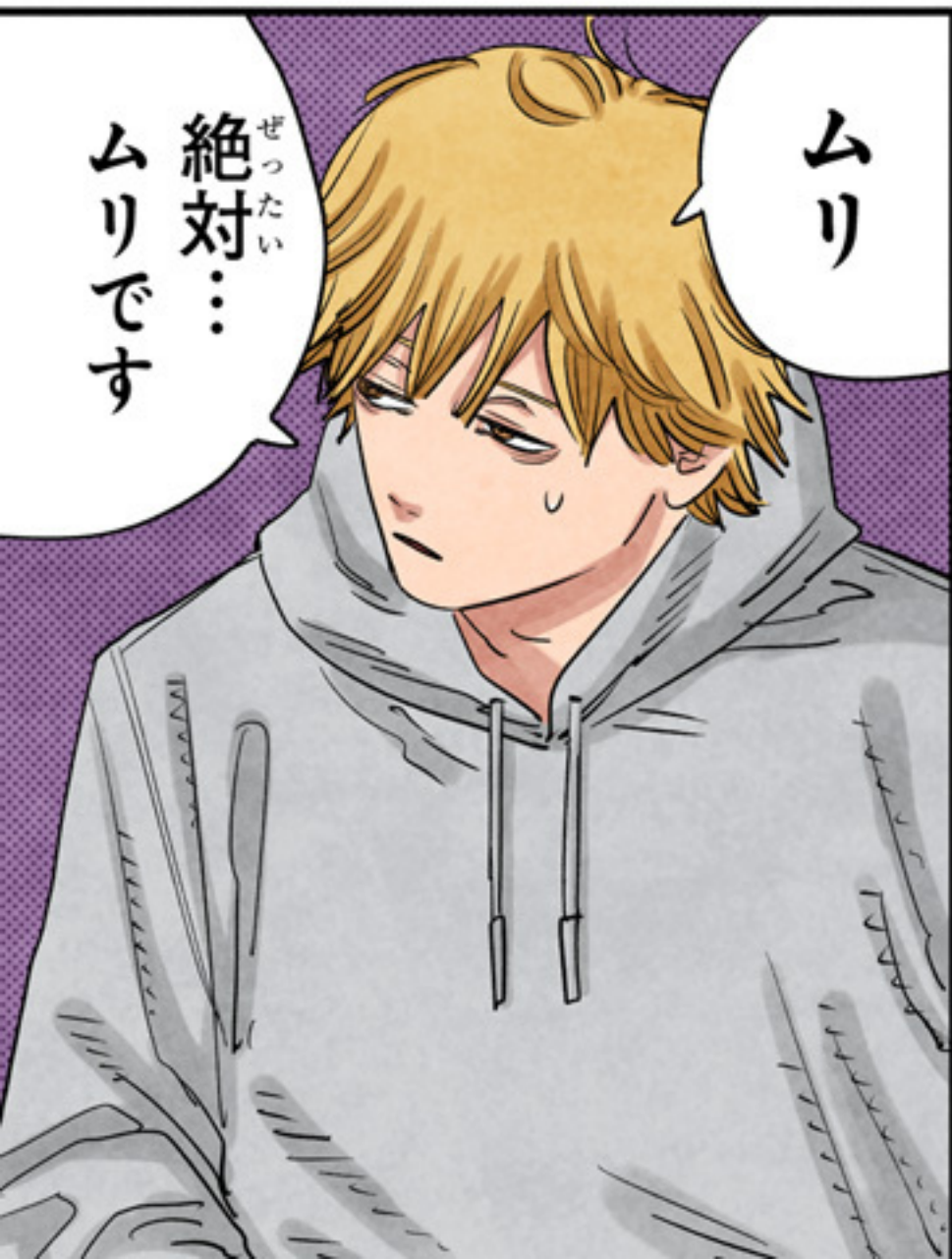
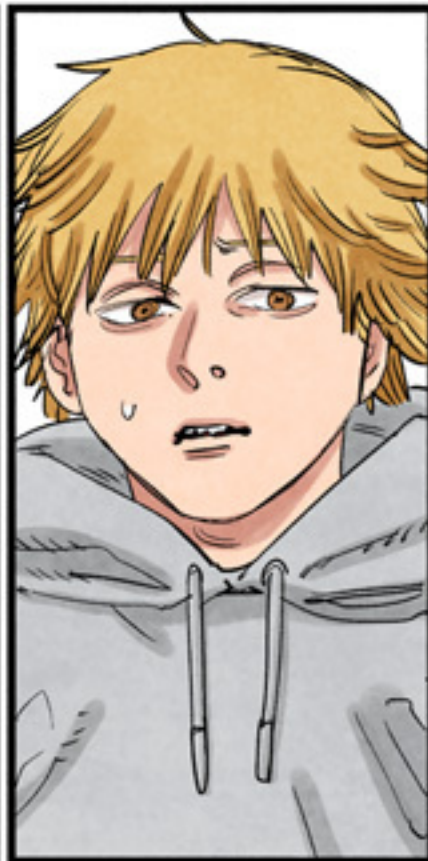
コイツ  
おまえに  
任せるわ



俺は  
これから  
忙しく  
なるから

お前に  
まかせ  
任せるのが  
ベストだと  
おも  
思ったな

は？

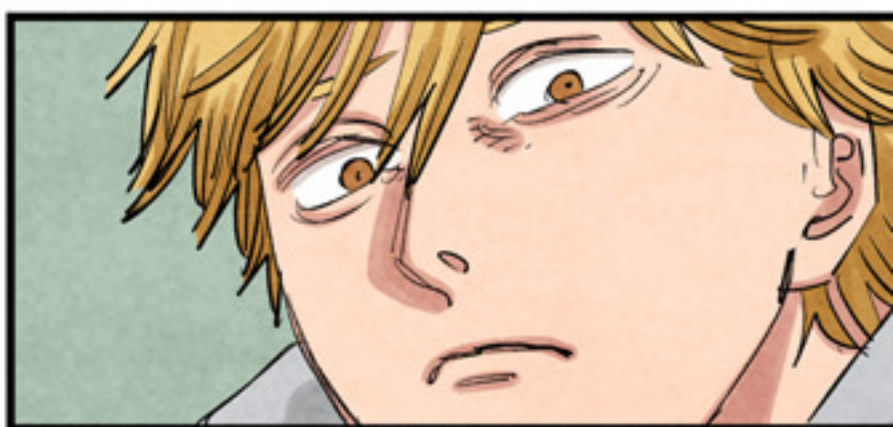
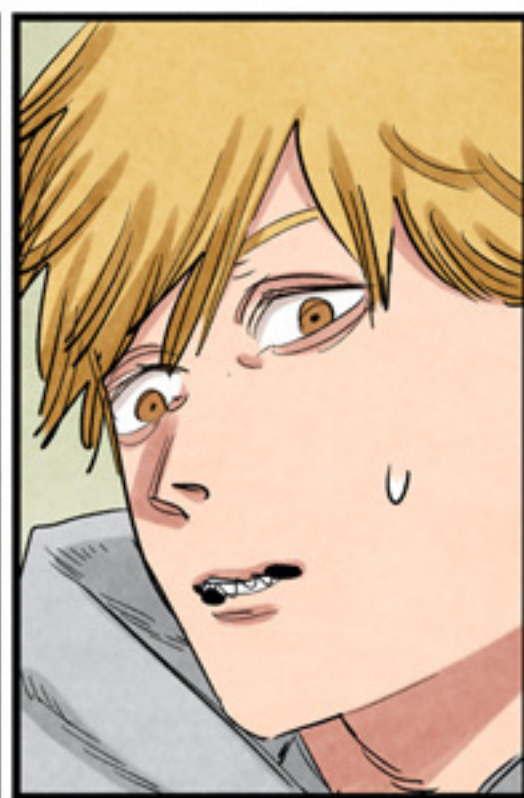
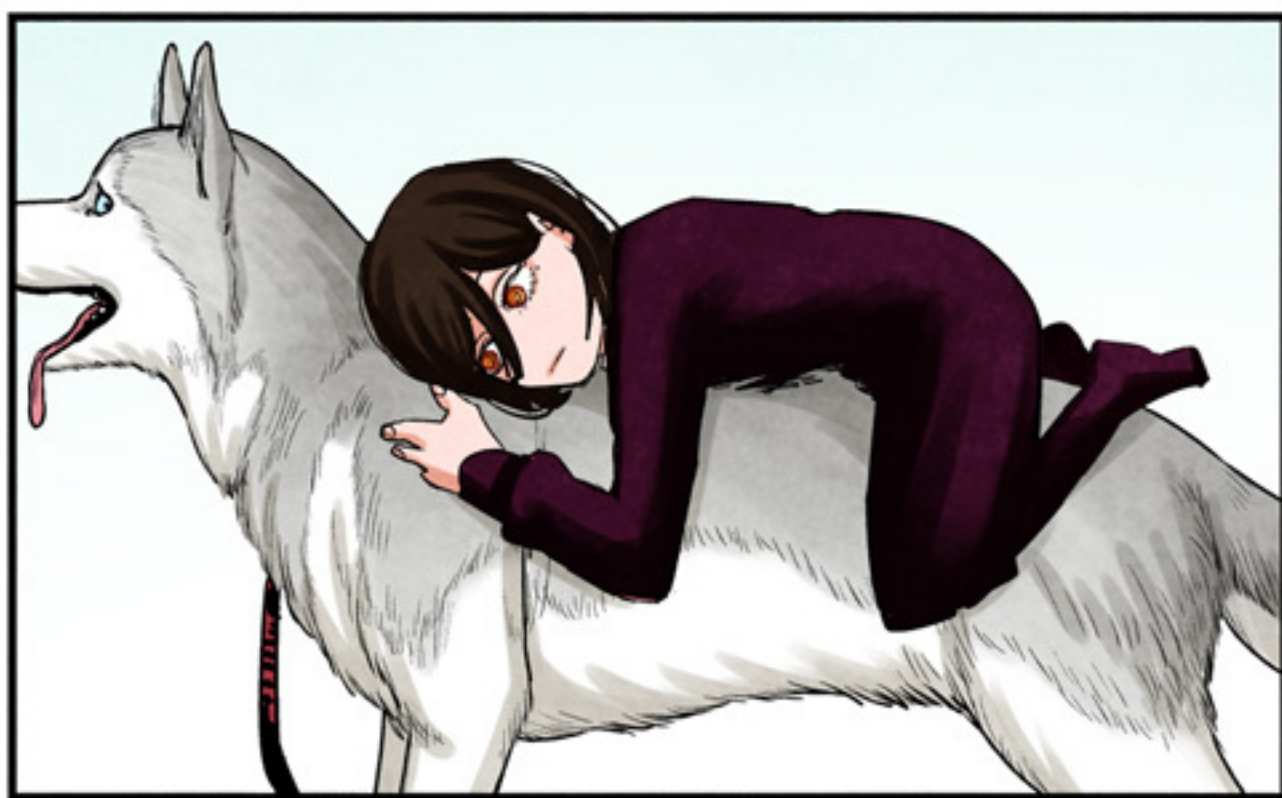
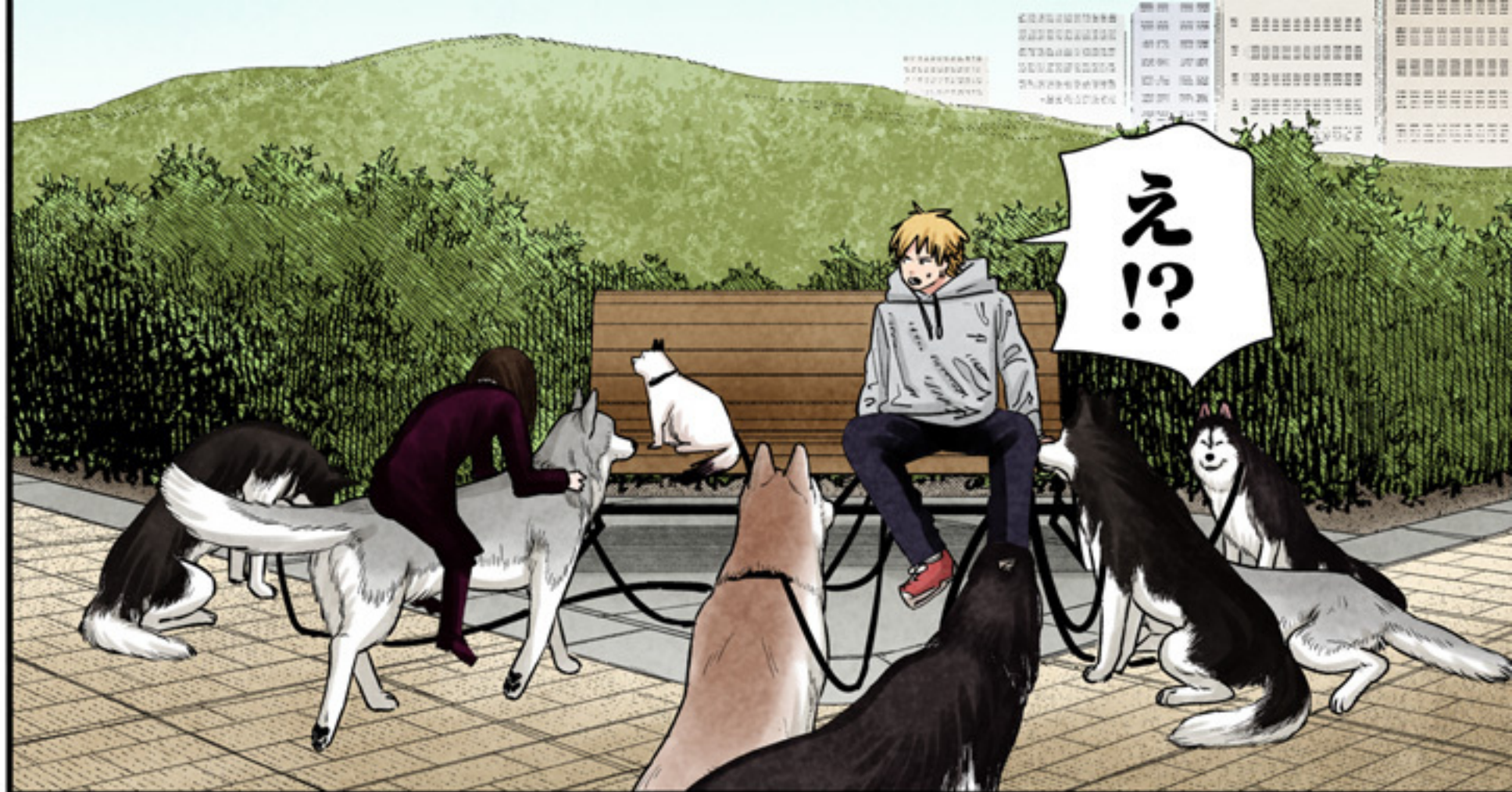


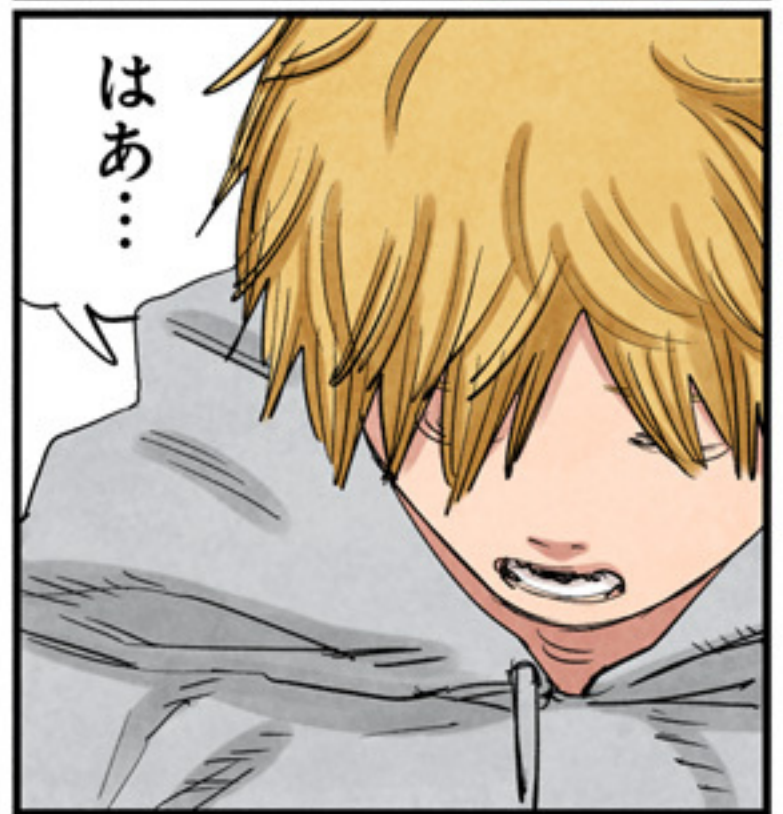
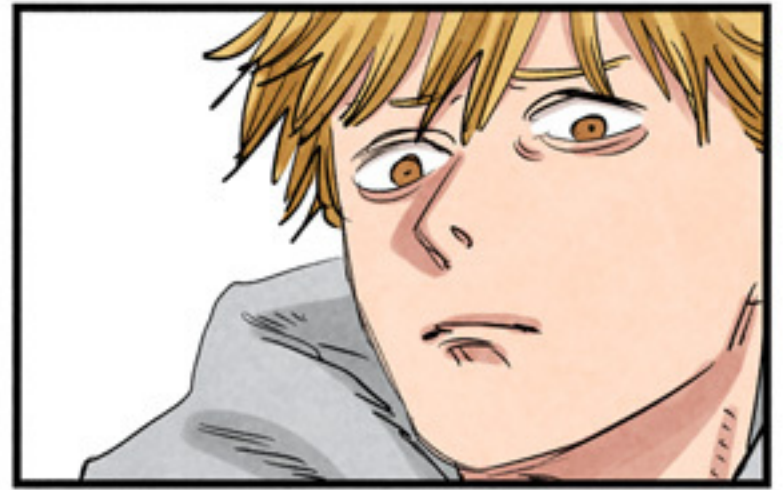
ムリ

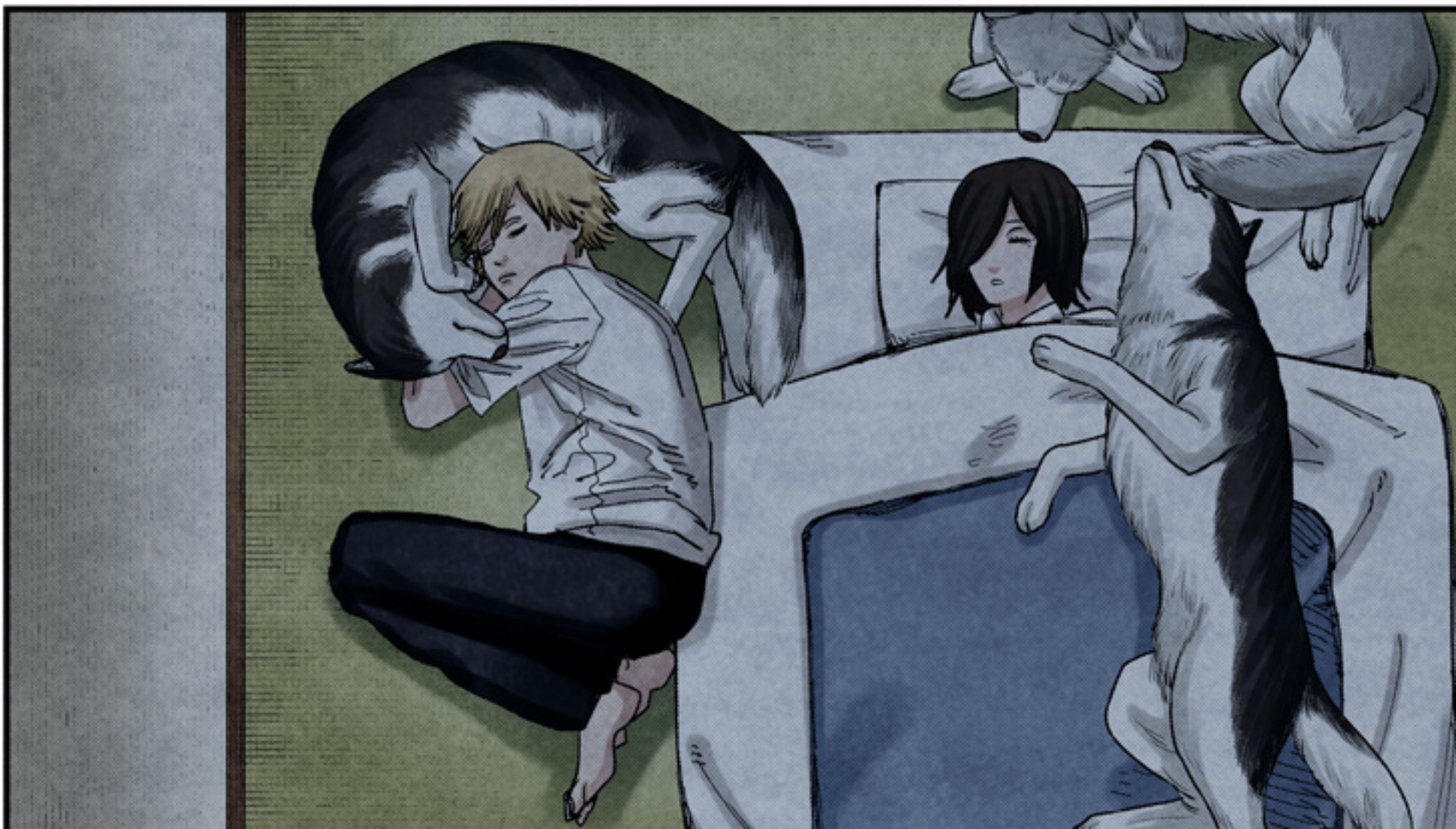
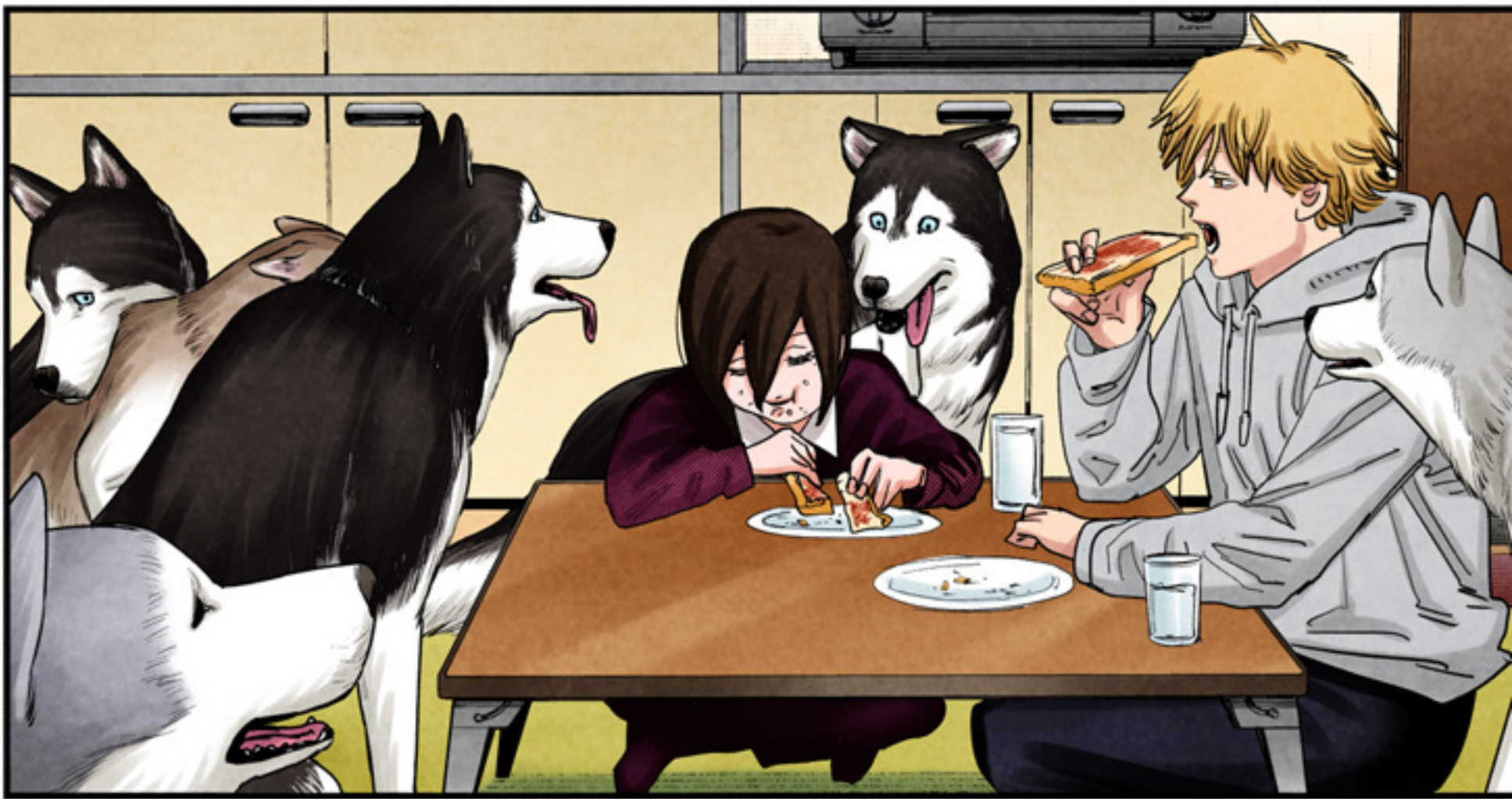
絶対……  
ムリです



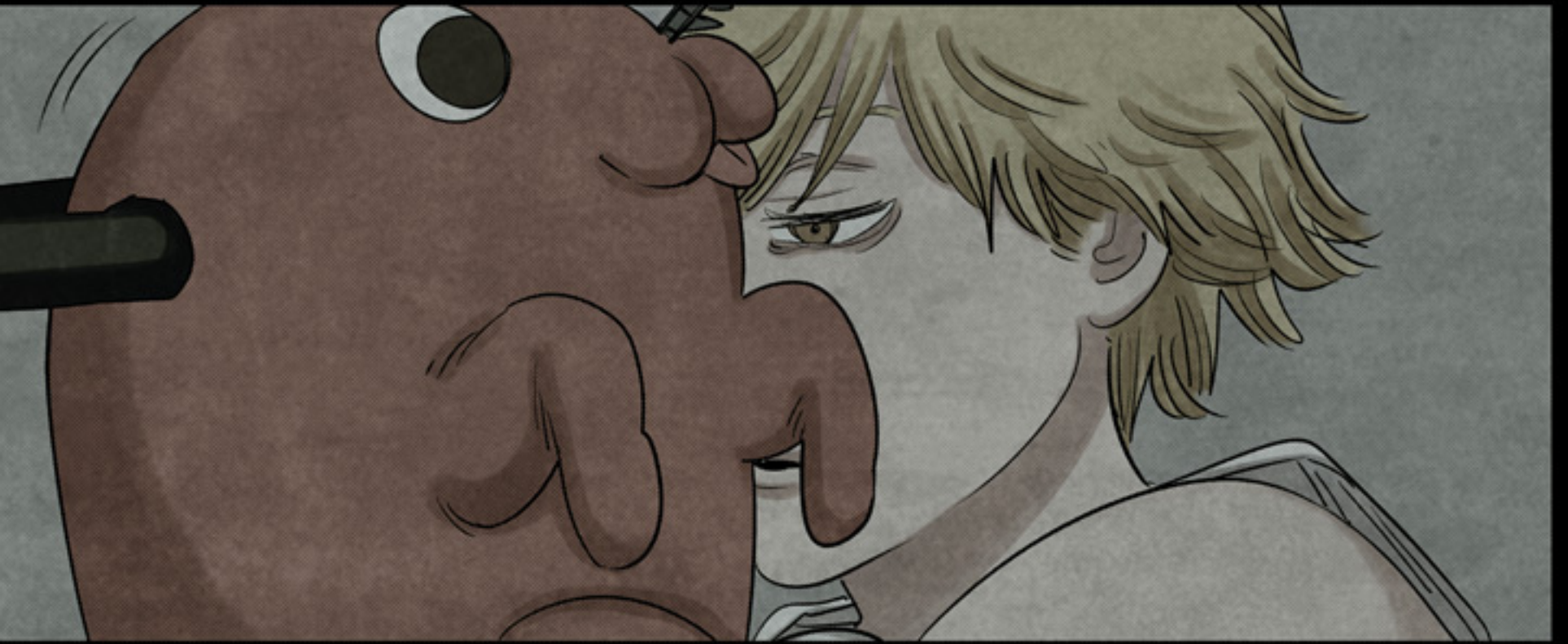
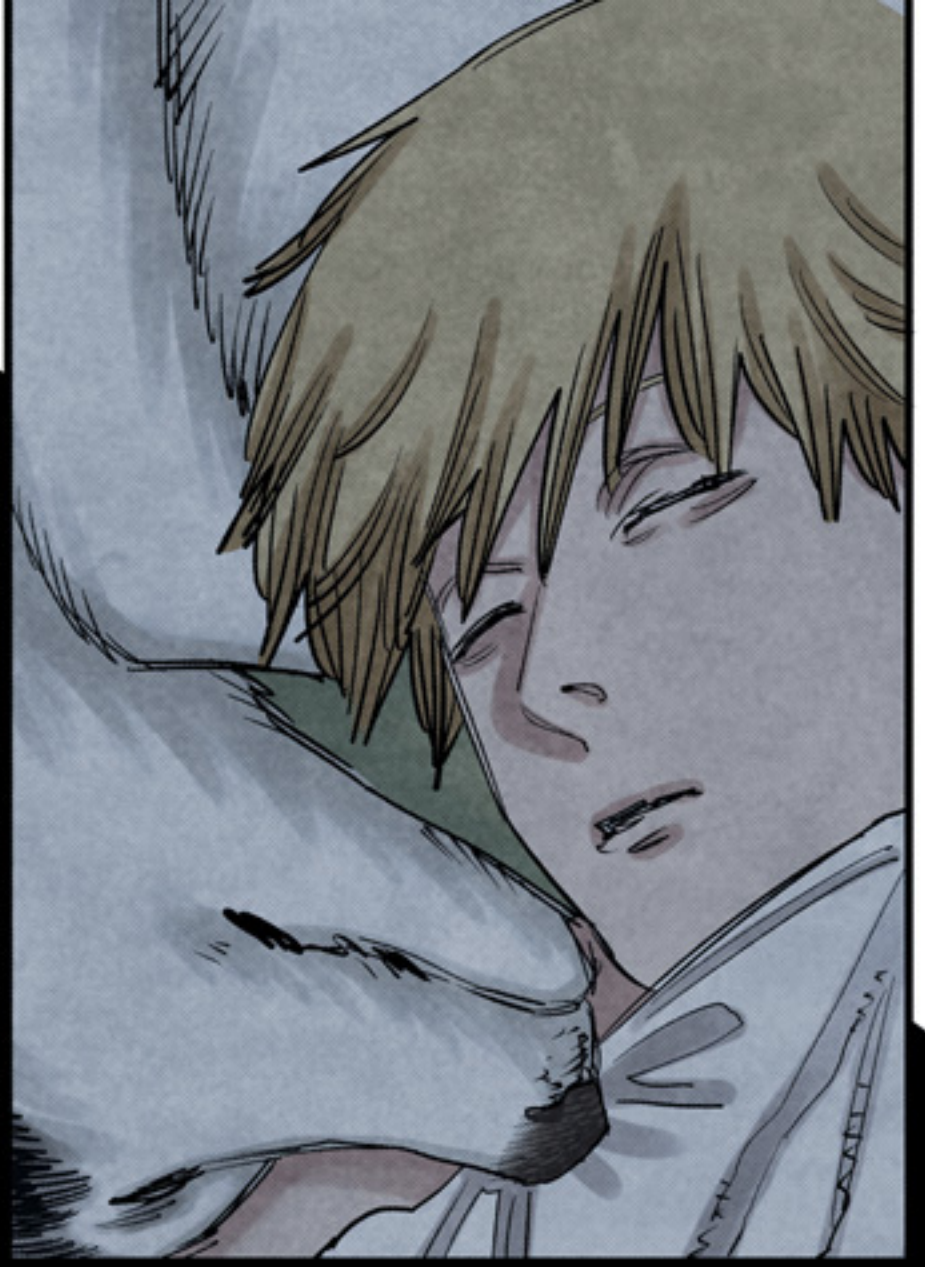
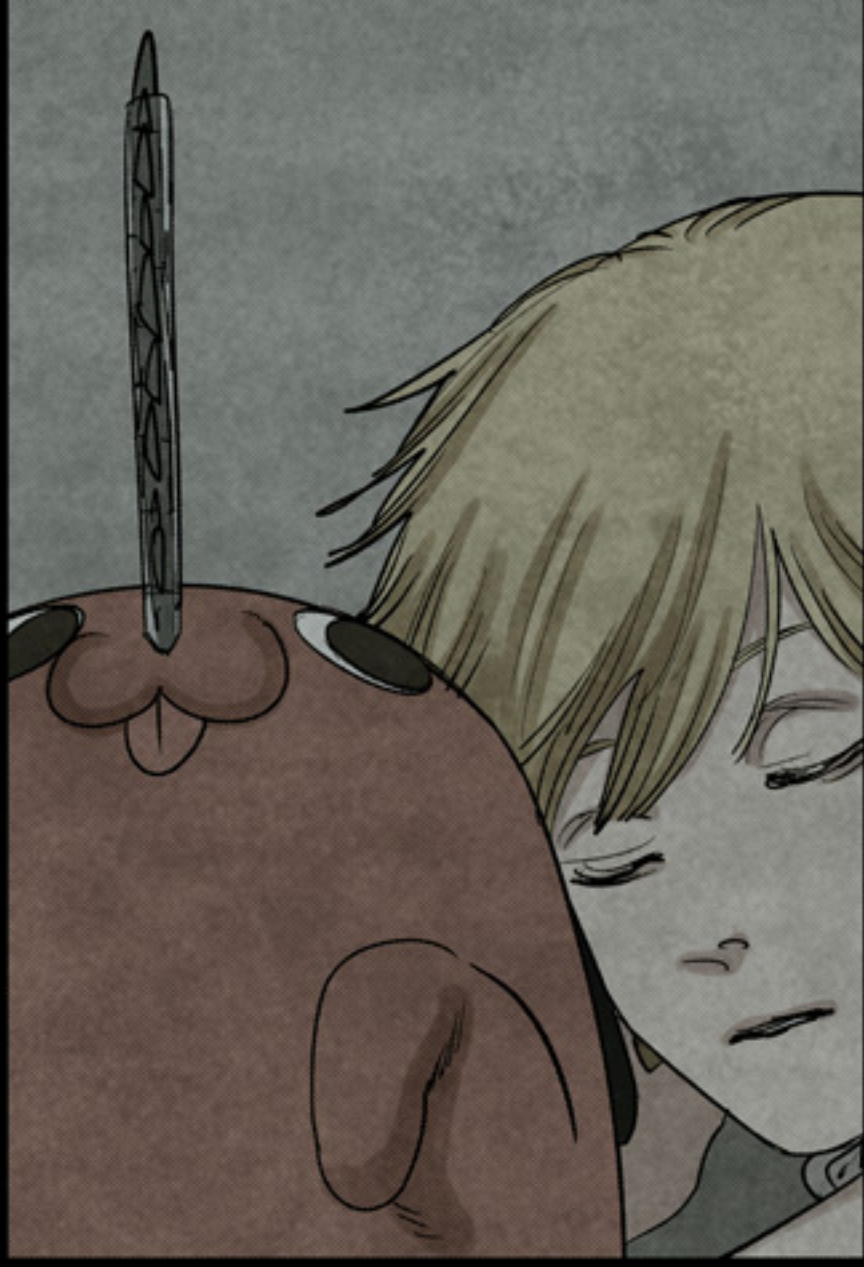
わわん  
わん













デンジ…  
私の夢  
はね

誰かに  
抱きしめて  
もらう事  
だったんだ

簡単な  
事だと  
思う  
だろうか？

でもデンジは  
私の夢を  
叶えてくれた


でも私は  
強すぎるから  
それがとても  
難しい事  
だったんだ

デンジ  
……


支配の悪魔の  
夢も叶えて  
あげて  
ほしいんだ

支配の  
悪魔はね

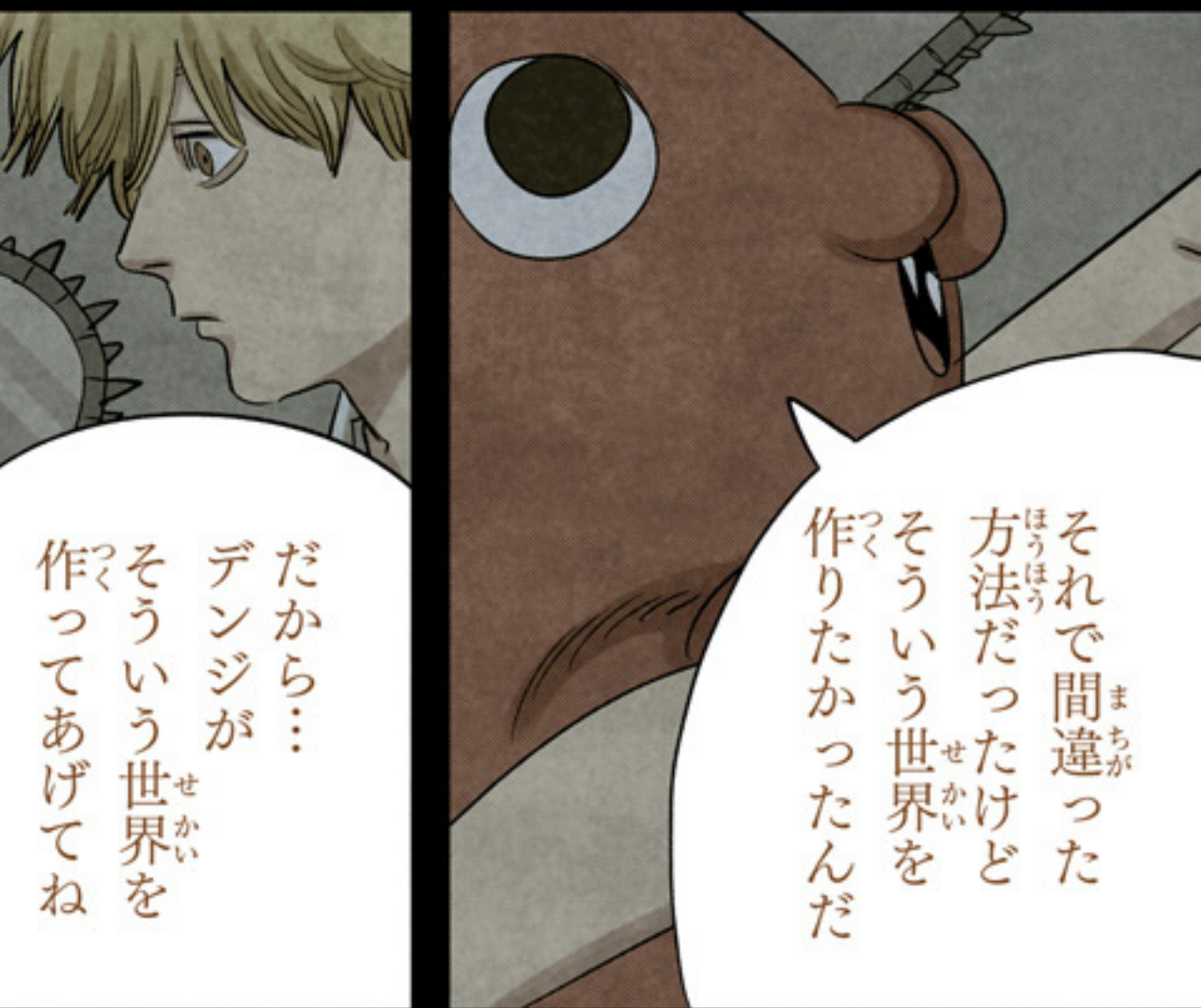
ずっと他者との  
対等な関係を  
築き  
たかったんだ




恐怖の力でしか  
関係を築けない  
彼女にとっては




家族のような  
ものにとずっと  
憧れていた



それで間違った  
方法だったけど  
そういう世界を  
作りたかったんだ



だから…  
デンジが  
そういう世界を  
作ってあげてね



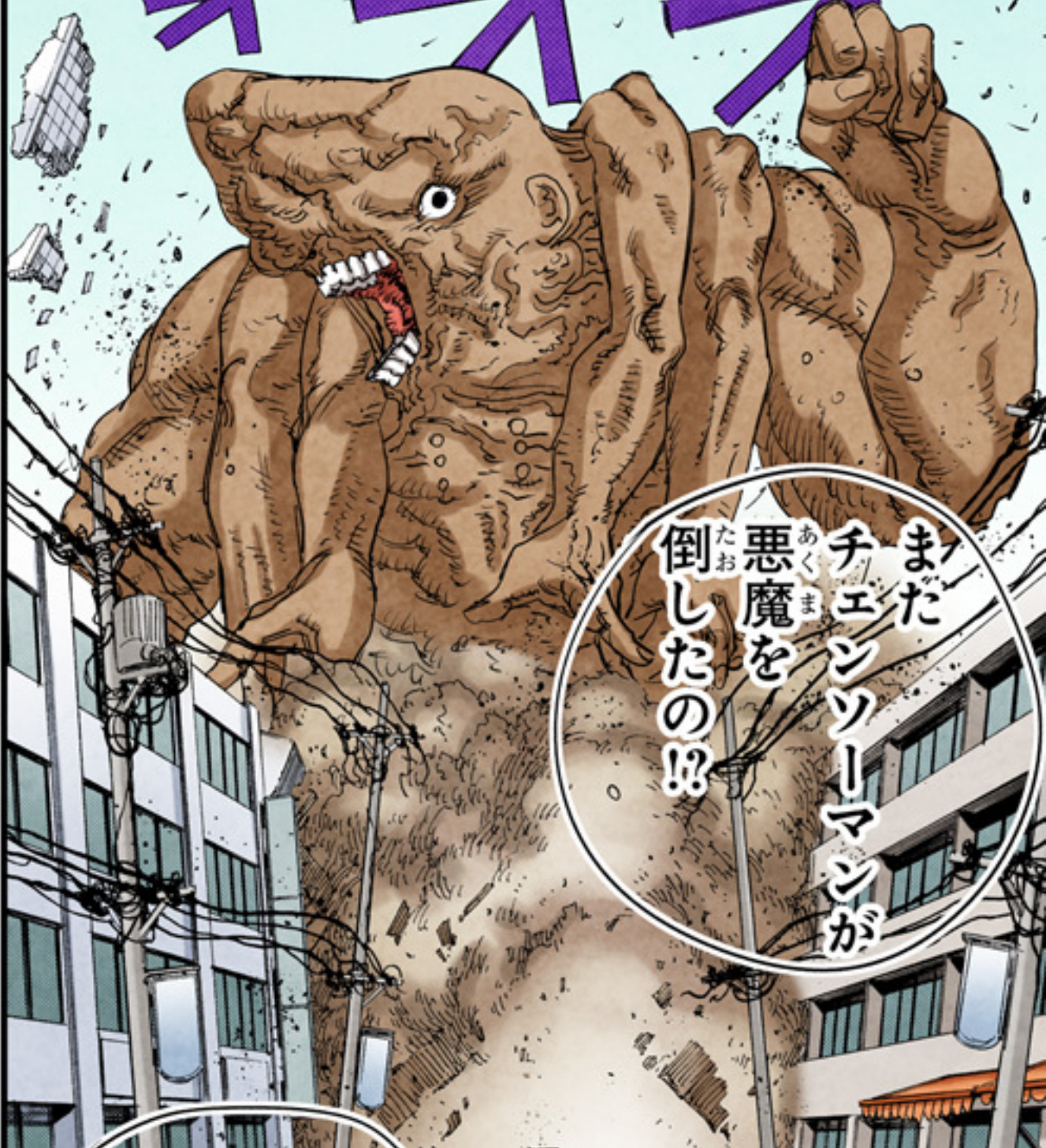
ポチタ…  
どうやって  
……？



たくさん  
抱きしめて  
あげて



オオオ



また  
チェンソーマンが  
悪魔を  
倒したの!!



チェンソー  
マンって  
人間なの  
かなあ

趣味で  
悪魔を  
殺してる  
らしいよ

女の子しか  
助けないん  
だって!

ねえ  
聞いた  
聞いた?  
聞いた?



チェンソーマン  
今は  
高校生だって  
噂だよ!



だいいちぶ こうあんへん かん  
**第一部 公安編 完**

Ⅰ がんばれチェーンソーマン(完)

■編集協力／尚企画

■カバー、表紙デザイン／岡下陽平(Inazuma Onsen)





デジタルカラー版  
チェンソーマン  
11 巻

藤本タツキ

© 藤本タツキ 2021, 2021

初版発行 2021 年  
デジタル版発行 2021 年

発行所 集英社

<http://www.shueisha.co.jp>

この作品は、著者カラー原画に加え、著者の原画をもとに集英社でデジタル彩色を行った特別編集版です。

本作品の内容あるいはデータを、全部・一部にかかわらず、無断で複製、改竄、公衆送信(インターネット上への掲載を含む)することは、法律で禁じられています。また、個人的な使用を目的とする複製であっても、コピーガードなどの著作権保護技術を解除して行うことはできません。





背表紙・カバー折り返し

※表記はコミックス発売当時のものになります。



集英社

チェンソーマン

11  
Chain  
saw man

藤本  
タツキ



ジャンプ コミックス

Chain saw man

集英社

本体・裏表紙

※表記はコミックス発売当時のものになります。

JUMP COMICS 

# チェンソーマン

## 11

【がんばれチェンソーマン】

*Tatsuki Fujimoto*

藤本タツキ

Chargin' s

本体・表紙

※表記はコミックス発売当時のものになります。